

令和3年度
板橋区区民意識意向調査
報告書

令和4年2月



目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の実施方法	3
3. 回収結果	3
4. 調査項目	3
5. 地域区分	4
6. 本報告書を読むにあたって	5
第2章 調査結果	7
1. 属性	9
(1) 性別	9
(2) 年代	9
(3) 居住地域	9
(4) 国籍	9
(5) 職業	9
(6) 世帯構成	10
(7) 同居家族	10
(8) 住居形態	10
(9) 居住年数	10
(10) 直前の居住地	10
2. 区での住み心地	11
(1) 住みやすさ	11
(2) 定住意向	17
(2-1) 区内に住み続けたい理由	23
(2-2) 区外に移り住むとしたら住みたい地域	34
(2-3) 区外に移り住みたい理由	43
(3) 板橋区に対する愛着と誇り	54
(3-1) 愛着を感じる理由	64
(3-2) 誇りを感じる理由	74
3. 新型コロナウイルス感染症	84
(1) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限による生活への影響	84
(2) 新型コロナウイルス感染拡大による働き方の変化	88
(3) 新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化に伴い行政に求めるもの	91

4. SDGs（持続可能な開発目標）	93
(1) SDGsの認知度	93
(2) SDGsを普及させていくために必要だと思うもの	96
(3) 「若い世代の定住化」を進めていくうえで重要だと思うもの	98
(4) 「健康長寿のまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うもの	101
(5) 「未来へつなぐまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うもの	103
5. デジタル化に向けた取組	105
(1) デジタル化に向けて重点的に取り組むべきこと	105
(2) 行政手続き等のオンライン化を進めるために重要だと思うもの	107
(3) 板橋区公式アプリ・SNSの利用の有無	109
(4) 板橋区公式アプリ・SNSに求めるもの	111
6. 区の情報発信	113
(1) 区からの情報の伝わり具合	113
(1-1) 区からの情報が伝わっていない理由	114
(2) 区の情報入手方法	116
(3) 「ブランド」戦略として力を入れるべきもの	118
(4) 「絵本のまち“板橋”」の推進について力を入れるべきこと	120
7. 今後力を入れるべき分野	122
(1) 板橋区発展のために力を入れるべき分野	122
8. 区各政策分野	124
(1) 子育てのしやすさ	124
(2) 必要と感じる子育て施策	127
(3) 子どもたちのたくましく生きる力	130
(4) 近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無	133
(5) 地域住民同士の支え合い活動の中でできるもの	135
(6) 健康のために普段から行っていること	137
(7) 運動・スポーツの頻度	139
(8) 過去1年間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術	141
(9) 過去1年間における、異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーション	143
(10) 平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについてどう思うか	145
(11) いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度	146
(12) 区内の身近な商店街に対する印象	153
(13) 自然環境・公園に対する満足度	155
(14) 環境のために取り組んでいること	160
(15) 災害情報を収集するために確保している手段	161
(16) 災害に備えた家庭内での対策	163
(16-1) 飲料水・非常用食糧の備蓄日数	165

(17) お住まいの地域の治安	166
(18) 「ユニバーサルデザイン」の認知度	167
(18-1) ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか	168
(19) 電車やバスの利用しやすさ	171
(20) 建築物等とまちなみとの調和	173
(21) 自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に不足しているもの	175
9. 今後の行政サービスと負担のあり方	176
(1) 税金に見合った行政サービスの提供	176
(2) 将来的な行政サービスと住民負担のバランス	178
10. 社会活動・地域活動等	180
(1) 社会活動・地域活動等への加入状況	180
(1-1) 地域で活動する団体・サークルに加入していない理由	184
(2) 地域の活動を活発にするために必要なこと	188
11. 板橋区職員に期待する能力・資質	189
(1) 最近1年間での職員と接する機会の有無	189
(1-1) 職員の対応に対する満足度	190
(1-2) 職員の能力・資質の現状評価	191
(2) 職員に求める姿	192
第3章 分析	193
1. 過去の調査との比較	195
(1) 区での住み心地	195
(2) 行政サービスで重点的に力を入れるべき分野	197
2. 属性別にみた主な特徴	198
第4章 集計表	215
第5章 調査票	247

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

区民の住みやすさや定住意向、区への愛着・誇りのほか、区の施策に対する意識・意向などを広く把握し、板橋区基本計画2025のさらなる推進に向けた基礎資料とすることを目的としています。

2. 調査の実施方法

- (1) 調査地域 板橋区全域
- (2) 調査対象 板橋区に居住する満18歳以上の区民
- (3) 調査対象者数 3,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から層化二段無作為抽出（板橋、常盤台、志村、赤塚、高島平の5地域ごとの登録人口規模で3,000人を案分抽出）
- (5) 調査方法 郵送で調査票を配付し、インターネット上に設置した回答専用Webページの入力または郵送による返信
- (6) 調査期間 令和3年9月9日（木）～9月30日（木）
- (7) 調査実施機関 株式会社都市計画21

3. 回収結果

配付数	有効回収数		有効回収率
3,000	インターネット	545 (41.5%)	18.2%
	郵送	767 (58.5%)	25.6%
	計	1,312 (100.0%)	43.7%

※前回（令和元年9月）調査（郵送・インターネット）
有効回収率38.1%

4. 調査項目

- (1) 属性
- (2) 区での住み心地
- (3) 「新型コロナウイルス感染症」について
- (4) 「SDGs（持続可能な開発目標）」について
- (5) 「デジタル化に向けた取組」について
- (6) 「区の情報発信」について
- (7) 「今後力を入れるべき分野」について
- (8) 「区の各政策分野」について
- (9) 「今後の行政サービスと負担のあり方」について
- (10) 「社会活動・地域活動等」について
- (11) 「板橋区職員に期待する能力・資質」について

5. 地域区分

地域名	対象地域
①板橋地域	板橋・熊野・仲宿・仲町・富士見地域センター管内
②常盤台地域	大谷口・常盤台・桜川地域センター管内
③志村地域	清水・志村坂上・中台・前野地域センター管内
④赤塚地域	下赤塚・成増・徳丸地域センター管内
⑤高島平地域	蓮根・舟渡・高島平地域センター管内



6. 本報告書を読むにあたって

- (1) 図表中の n とは、回答者総数（または該当質問での該当者数）のことです。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入してあります。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- (3) 回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出しました。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によって語句を短縮・簡略化しています。
- (5) 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめています。
- (6) 本文記載以外のクロス集計表等については、板橋区公式ホームページの「オープンデータ」に掲載します。
- (7) 標本誤差

標本誤差とは、今回のように全体(母集団)の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことを言います。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なりますが、その誤差を数学的に計算することが可能です。

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基数（n）、②回答の比率（P）によって誤差幅が異なります。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P(1 - P)}{n}}$$

N = 母集団数 (板橋区の18歳以上の人口)
 n = 比率算出の基数 (回答者数)
 P = 回答の比率 (%)

今回の調査結果の標本誤差は以下のようになっています。

回答比率(P) n	10%又は 90%程度	20%又は 80%程度	30%又は 70%程度	40%又は 60%程度	50%程度
1,312	± 1.65	± 2.21	± 2.53	± 2.70	± 2.76
1,000	± 1.90	± 2.53	± 2.90	± 3.10	± 3.16
700	± 2.27	± 3.02	± 3.46	± 3.70	± 3.78
500	± 2.68	± 3.58	± 4.10	± 4.38	± 4.47
300	± 3.46	± 4.62	± 5.29	± 5.66	± 5.77

※この表の計算式の信頼度は95%です。

●この表の見方

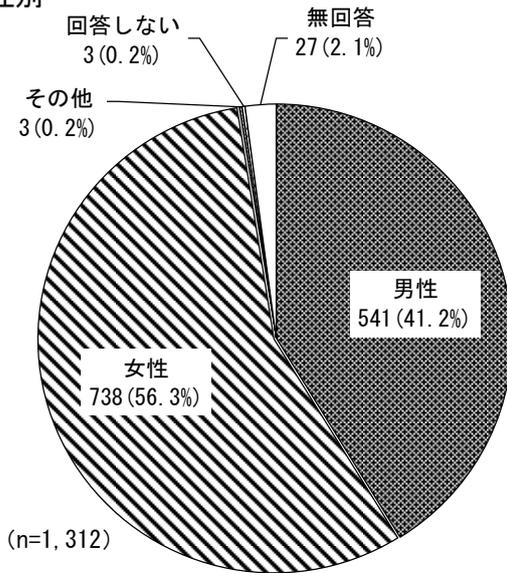
問2の回答者数が1,312人で、板橋区は「住みやすい」と回答した割合が43.1%であった場合、「その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.76以内（40.34%～45.86%）である」とみることができます。ただし、この表の計算式の信頼度は95%なので、この推定は95%の確率で正しいこととなります。（5%の確率で、40.34%～45.86%の範囲を超える）

つまり、問2で板橋区は「住みやすい」と回答する割合は、100回同じ調査をした場合、95回の確率で「40.34%～45.86%（43.1%±2.76%）」内となると言えます。

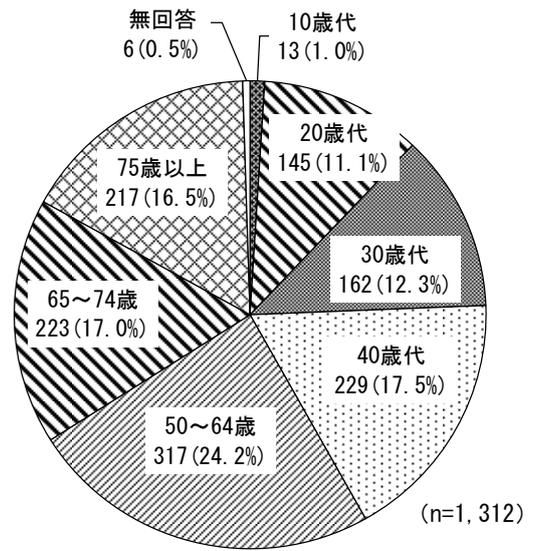
第 2 章 調査結果

1. 属性

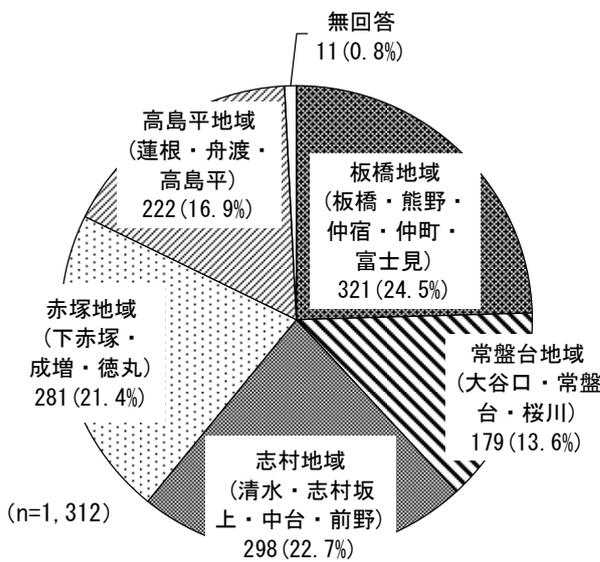
(1) 性別



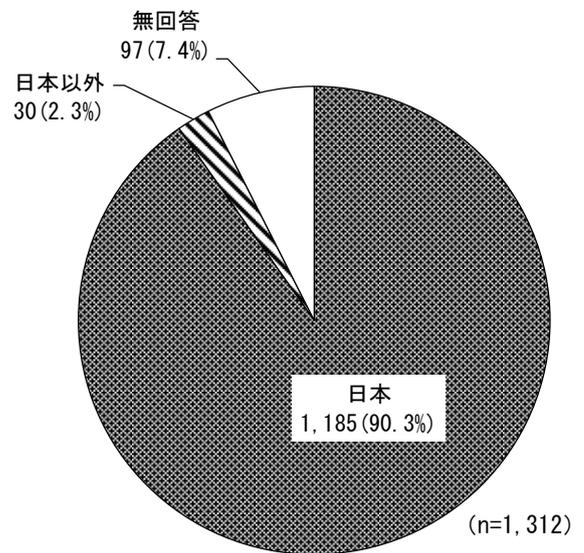
(2) 年代



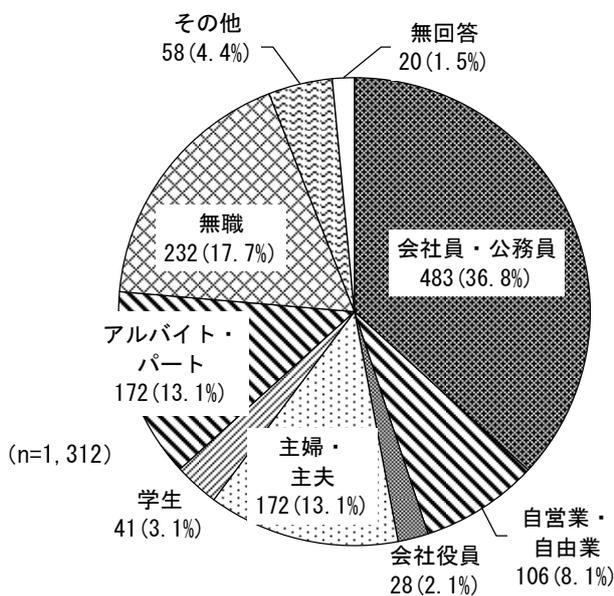
(3) 居住地域



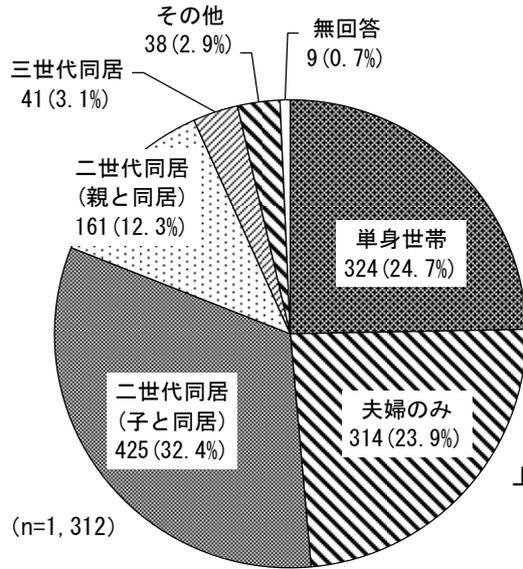
(4) 国籍



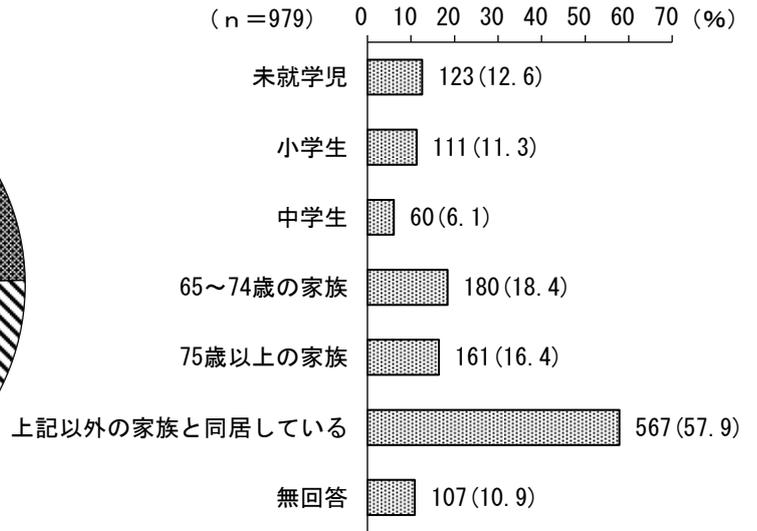
(5) 職業



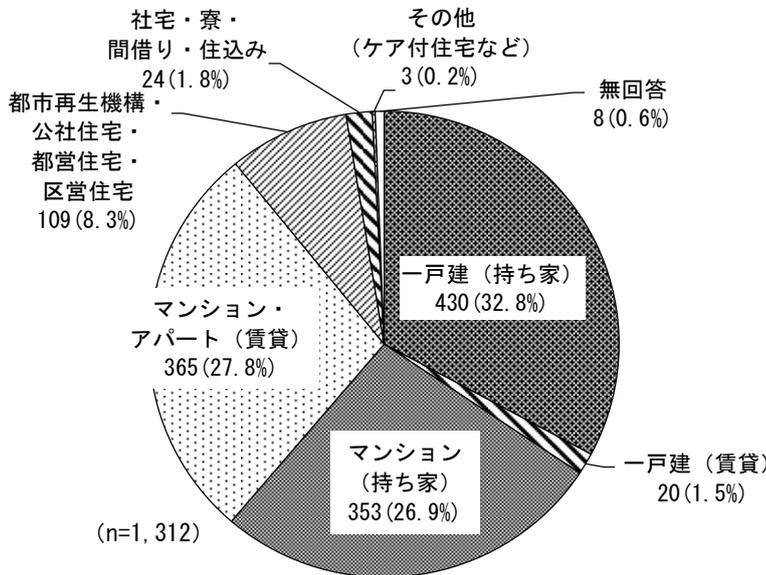
(6) 世帯構成



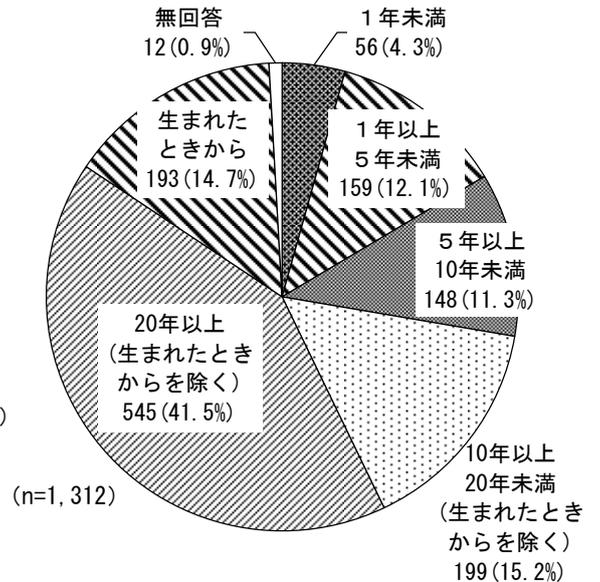
(7) 同居家族 (複数回答可)



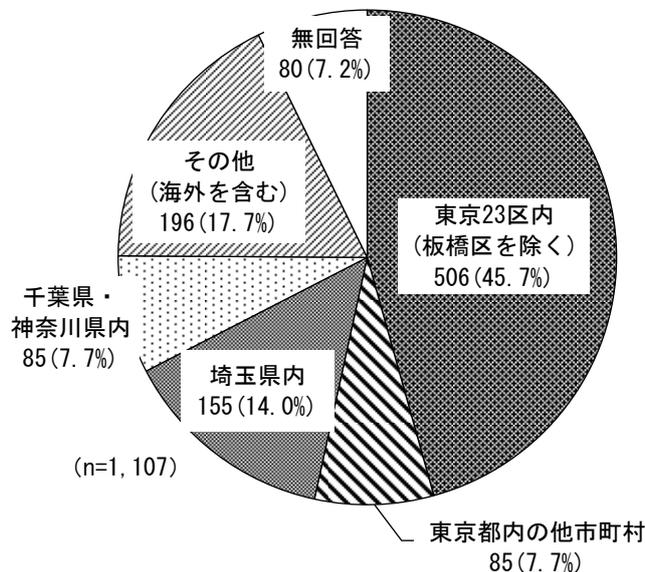
(8) 住居形態



(9) 居住年数



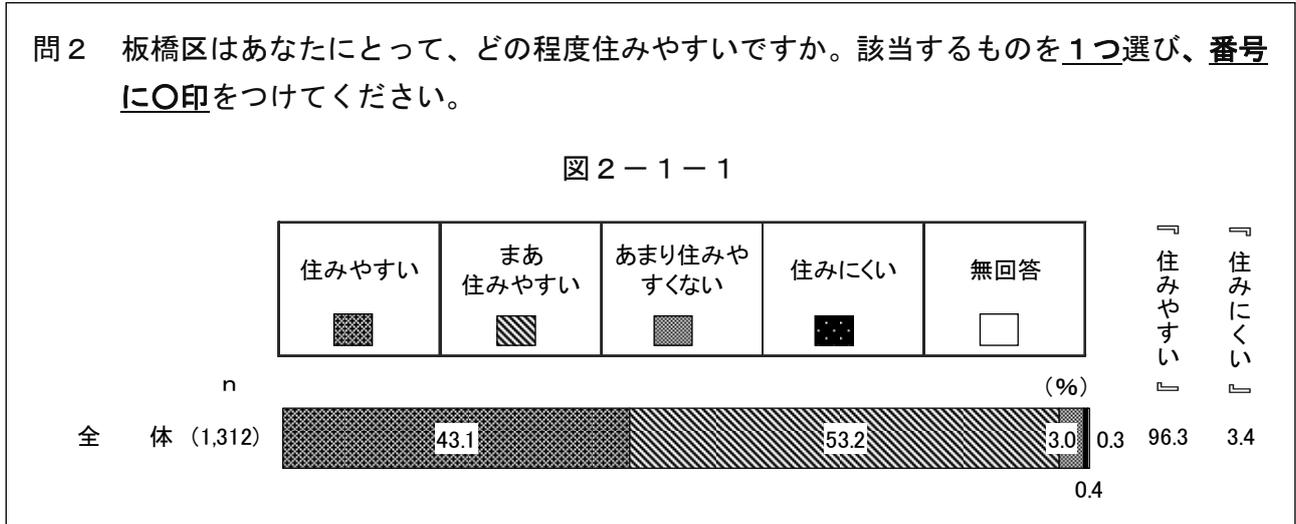
(10) 直前の居住地



2. 区での住み心地

(1) 住みやすさ

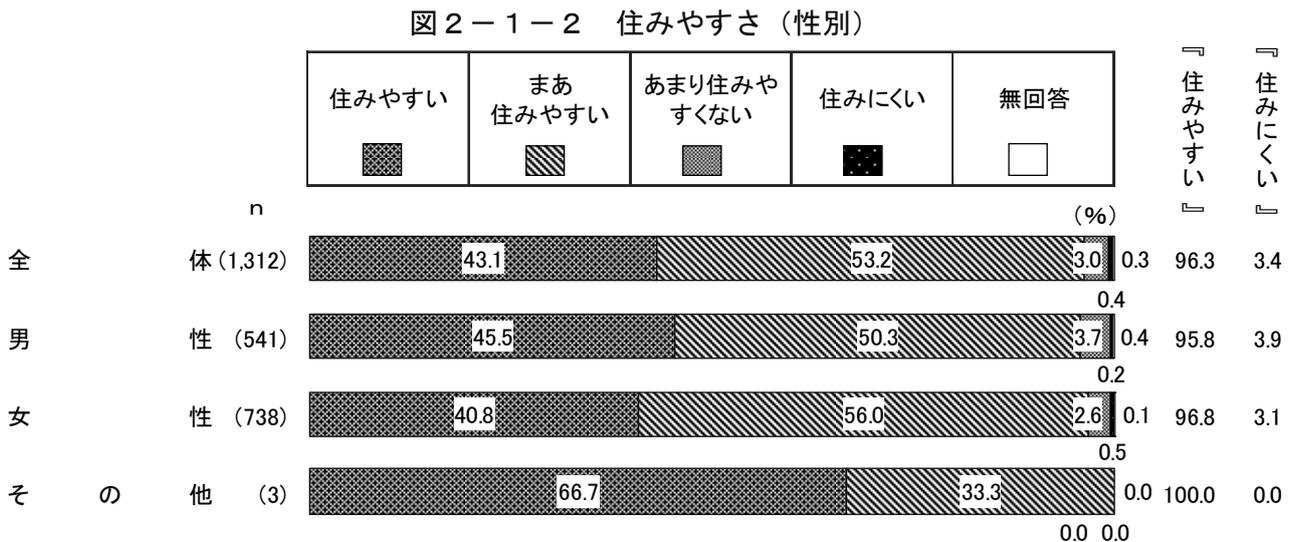
◇『住みやすい』が9割半ば



板橋区の住みやすさを聞いたところ、「住みやすい」(43.1%)が4割を超え、これに「まあ住みやすい」(53.2%)を合わせた『住みやすい』(96.3%)が9割半ばとなっています。一方、「あまり住みやすくない」(3.0%)と「住みにくい」(0.4%)を合わせた『住みにくい』(3.4%)はわずかとなっています。(図2-1-1)

① 性別

性別でみると、「住みやすい」は男性(45.5%)、女性(40.8%)で4割台となっています。(図2-1-2)

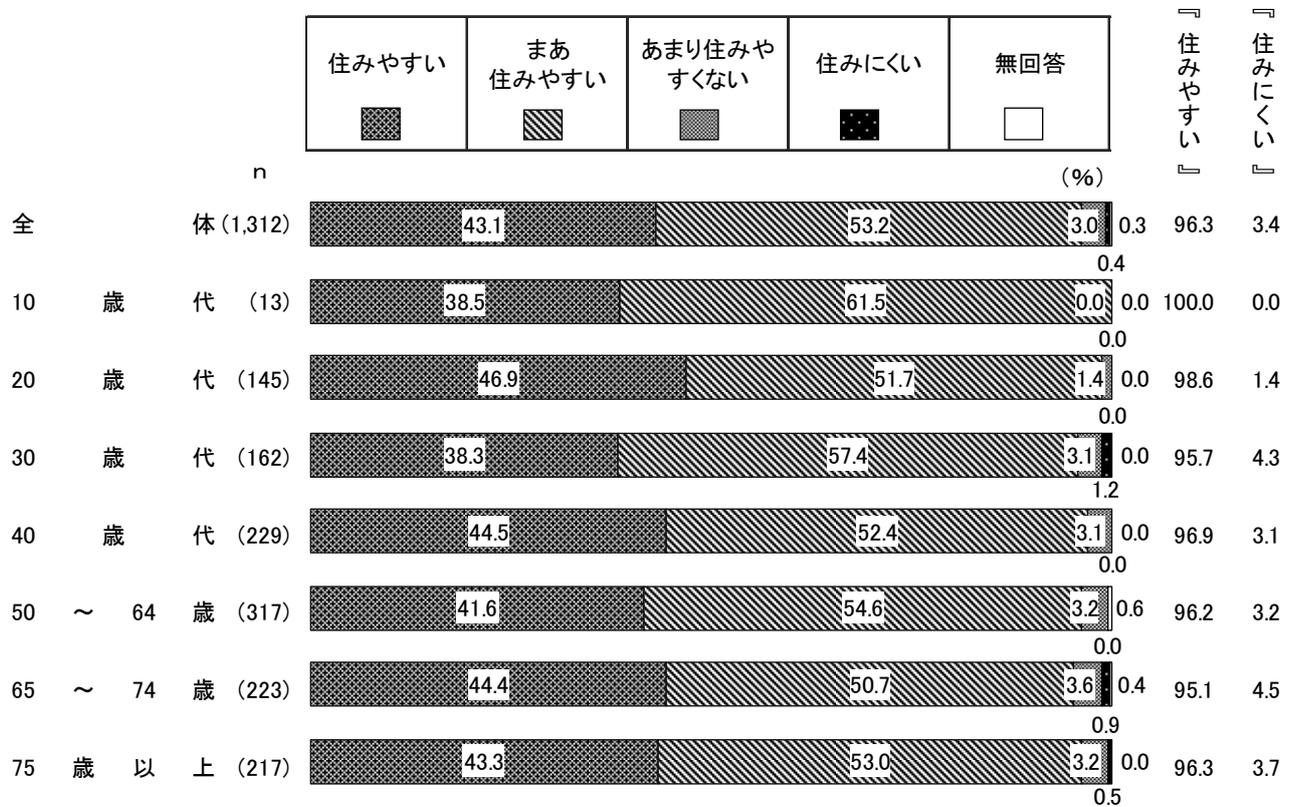


② 年代別

年代別でみると、「住みやすい」は20歳代（46.9%）で4割半ばとなっています。また、『住みやすい』はすべての年代で9割以上となっており、特に10歳代（100.0%）では10割となっています。

(図2-1-3)

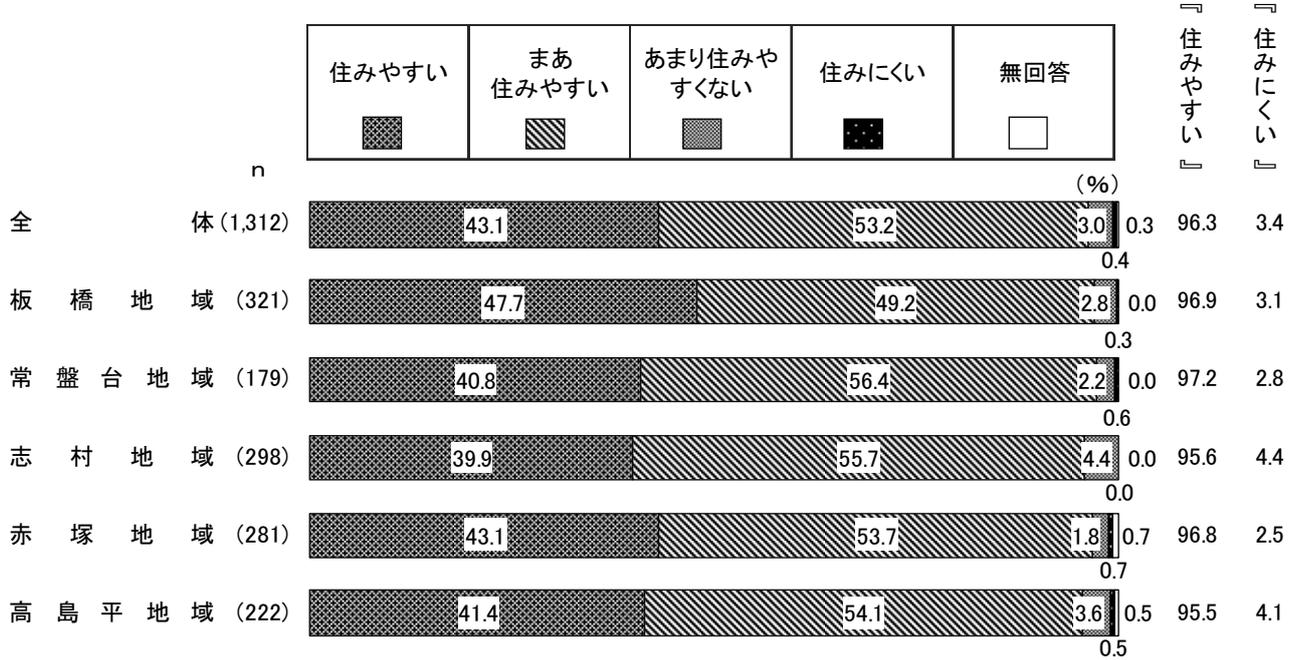
図2-1-3 住みやすさ（年代別）



③ 地域別

地域別でみると、「住みやすい」は板橋地域（47.7%）で5割近くとなっています。また、『住みやすい』は常盤台地域（97.2%）で10割近くとなっているほか、その他の地域もすべて9割台となっています。（図2-1-4）

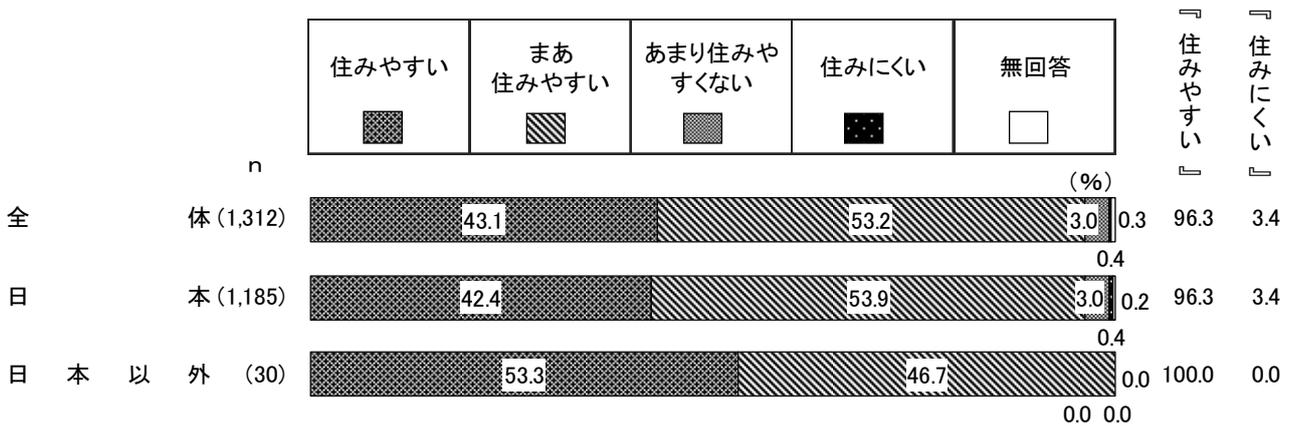
図2-1-4 住みやすさ（地域別）



④ 国籍別

国籍別でみると、「住みやすい」は日本以外（100.0%）で10割となっています。（図2-1-5）

図2-1-5 住みやすさ（国籍別）

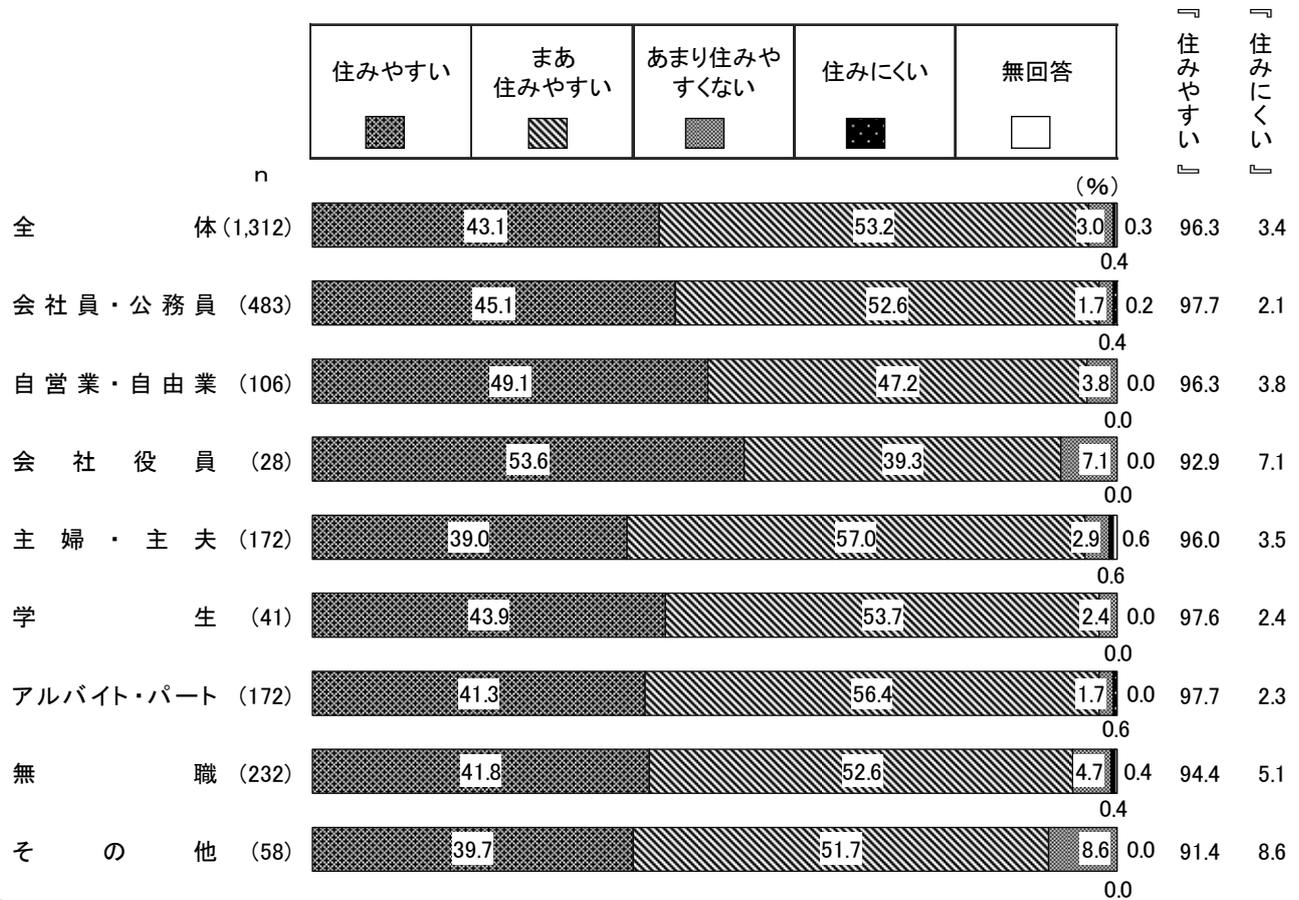


(1) 住みやすさ

⑤ 職業別

職業別でみると、「住みやすい」は会社役員（53.6%）で5割を超えています。『住みやすい』はすべての職業で9割台となっています。（図2-1-6）

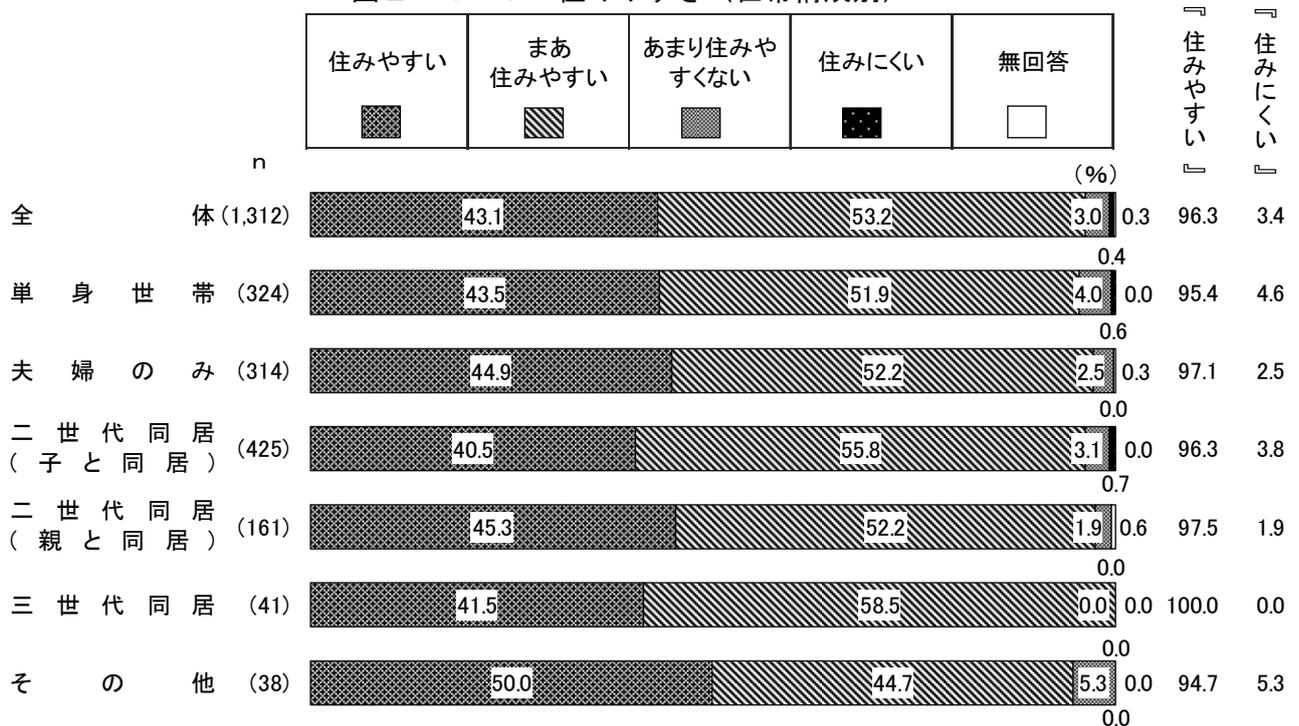
図2-1-6 住みやすさ（職業別）



⑥ 世帯構成別

世帯構成別でみると、『住みやすい』は三世代同居（100.0%）で10割、三世代同居を除くすべての世帯で9割台となっています。（図2-1-7）

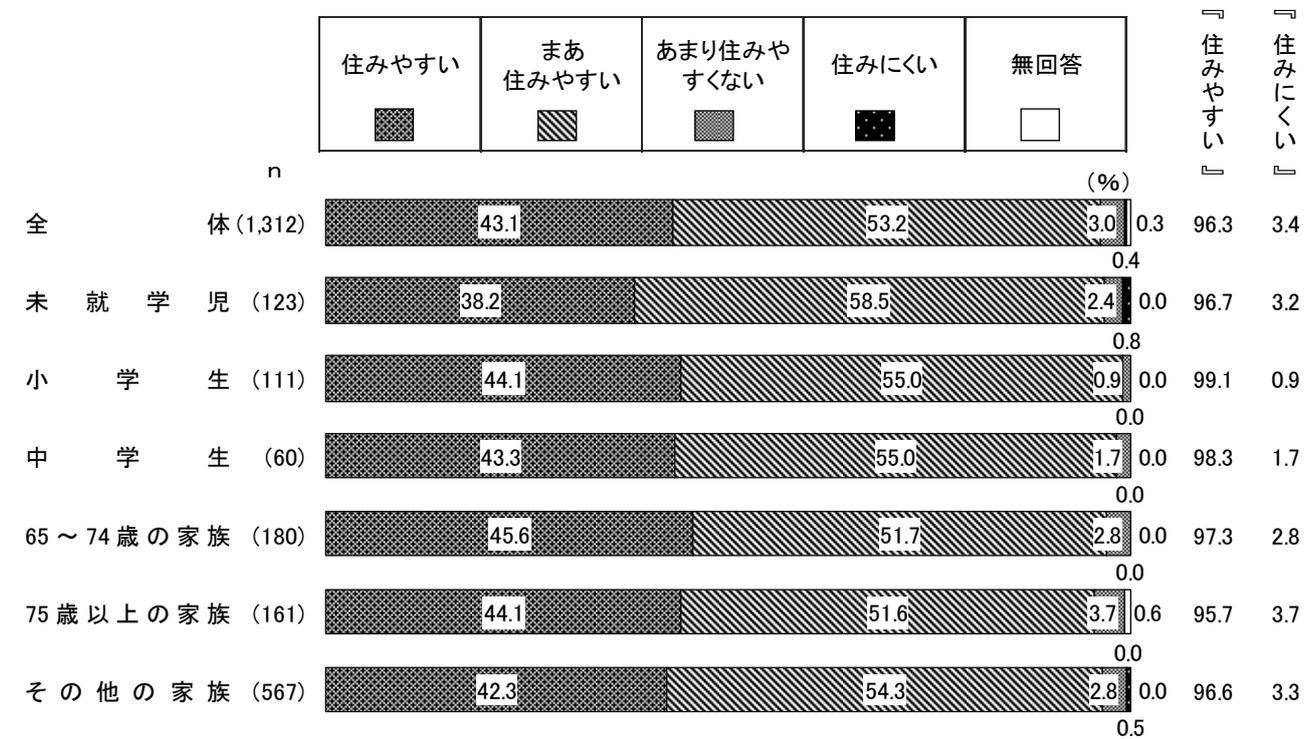
図2-1-7 住みやすさ（世帯構成別）



⑦ 同居家族別

同居家族別でみると、「住みやすい」は65～74歳の家族(45.6%)で4割半ばとなっています。『住みやすい』はすべての同居家族で9割台となっています。(図2-1-8)

図2-1-8 住みやすさ(同居家族別)

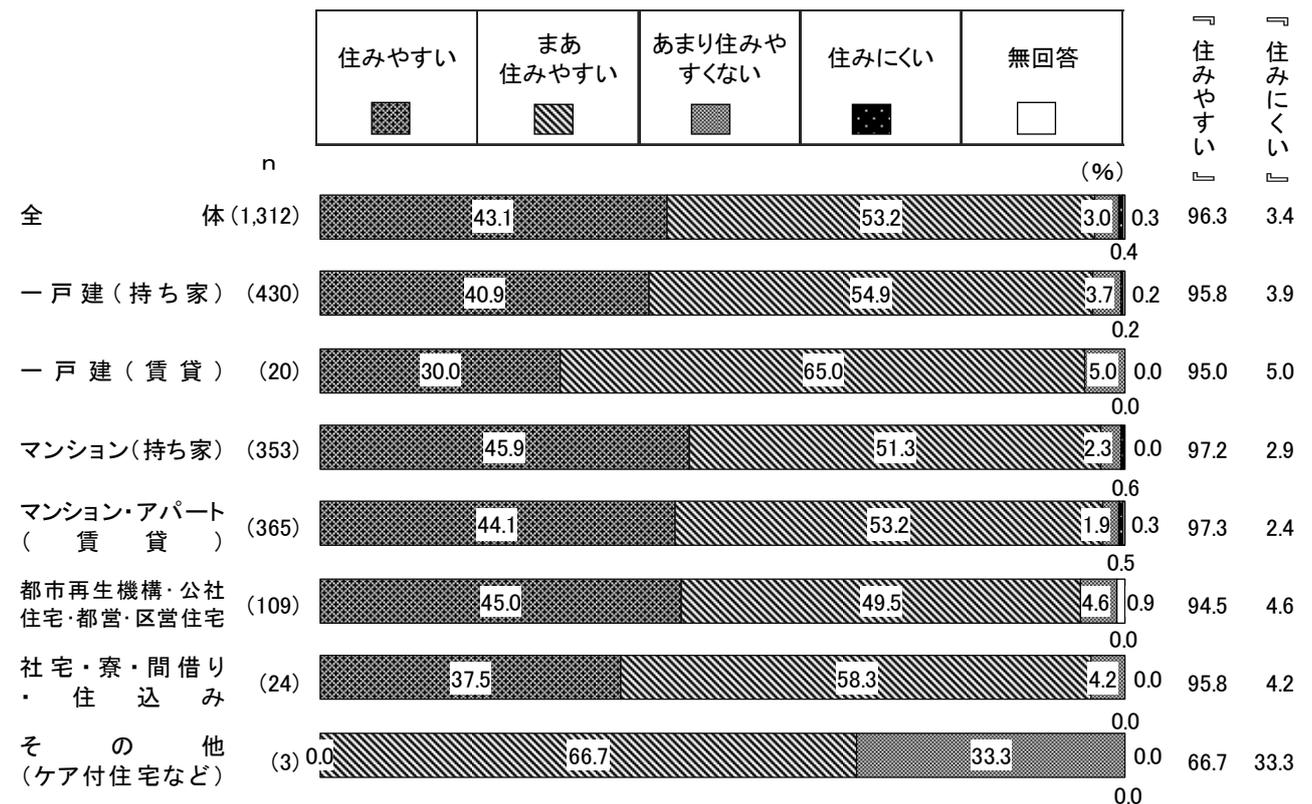


⑧ 住居形態別

住居形態別でみると、「住みやすい」はマンション(持ち家)(45.9%)で4割半ばとなっています。『住みやすい』はその他(ケア付住宅など)を除くすべての住居形態で9割を超えています。

(図2-1-9)

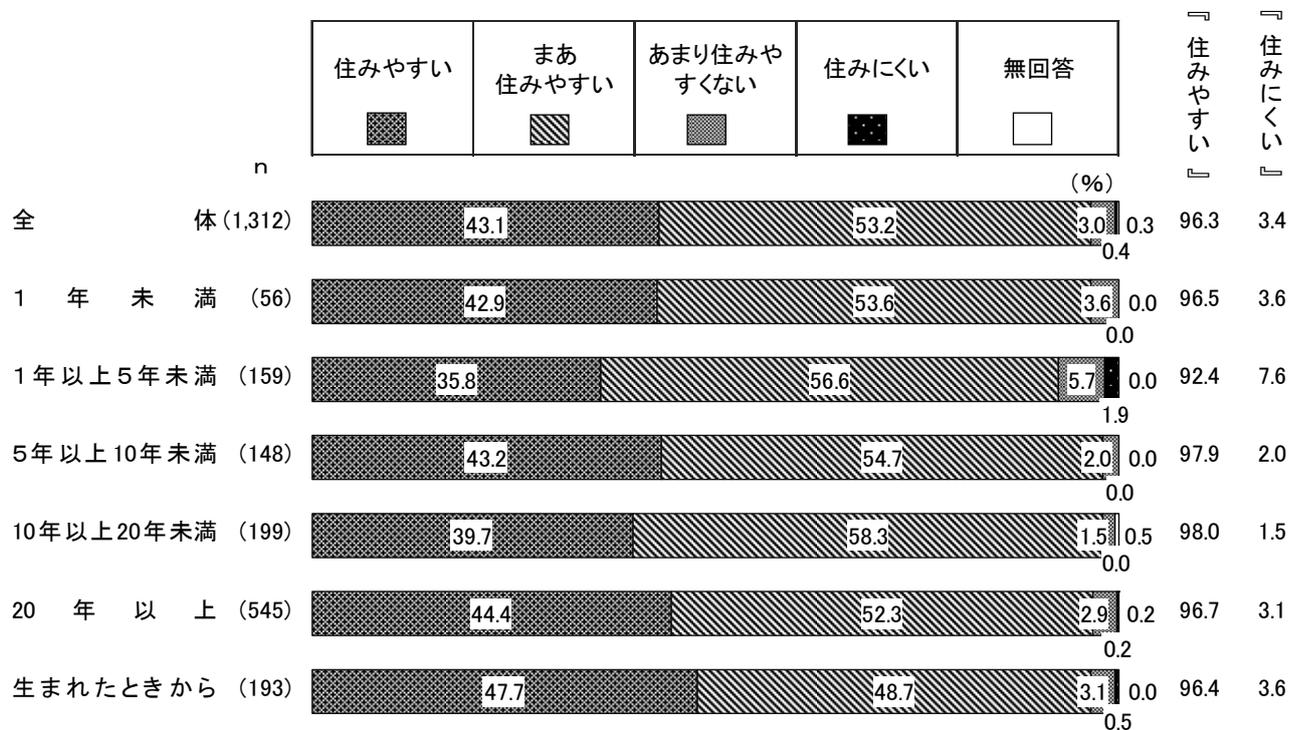
図2-1-9 住みやすさ(住居形態別)



⑨ 居住年数別

居住年数別でみると、「住みやすい」は生まれたときから（47.7%）で5割近くとなっています。『住みやすい』はすべての居住年数で9割を超えています。（図2-1-10）

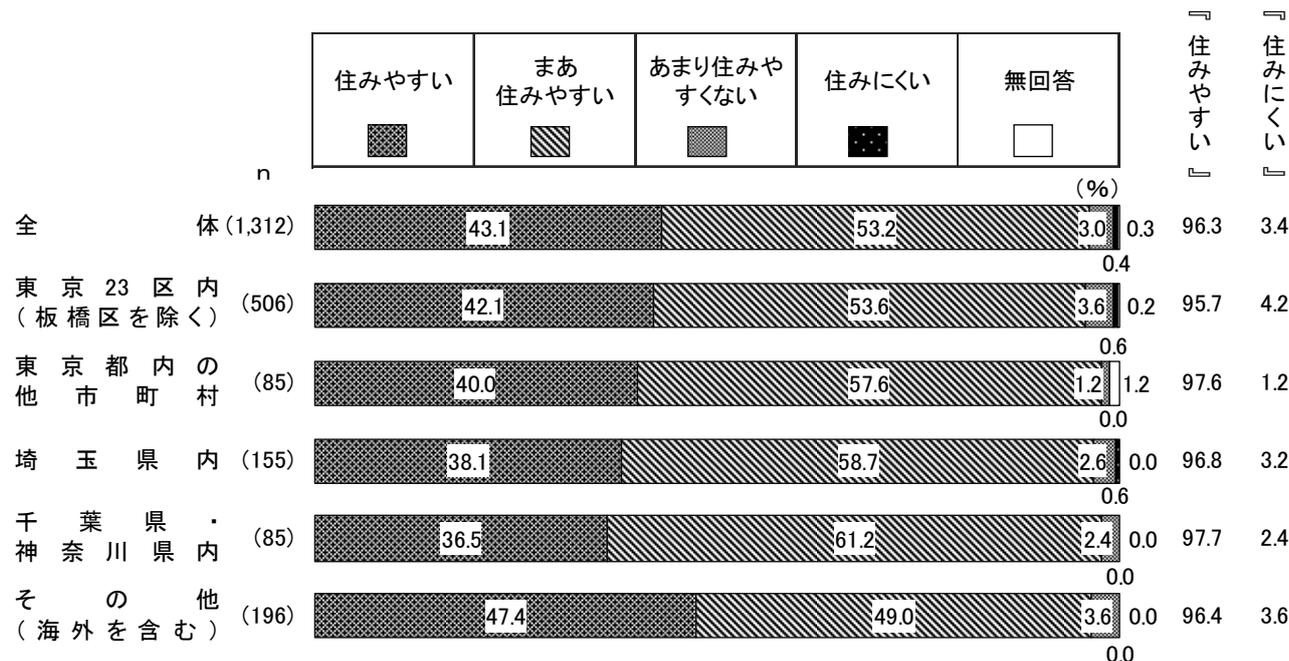
図2-1-10 住みやすさ（居住年数別）



⑩ 直前の居住地別

直前の居住地別でみると、「住みやすい」はその他（海外を含む）（47.4%）で5割近くとなっています。『住みやすい』はすべての直前の居住地で9割台となっています。（図2-1-11）

図2-1-11 住みやすさ（直前の居住地別）

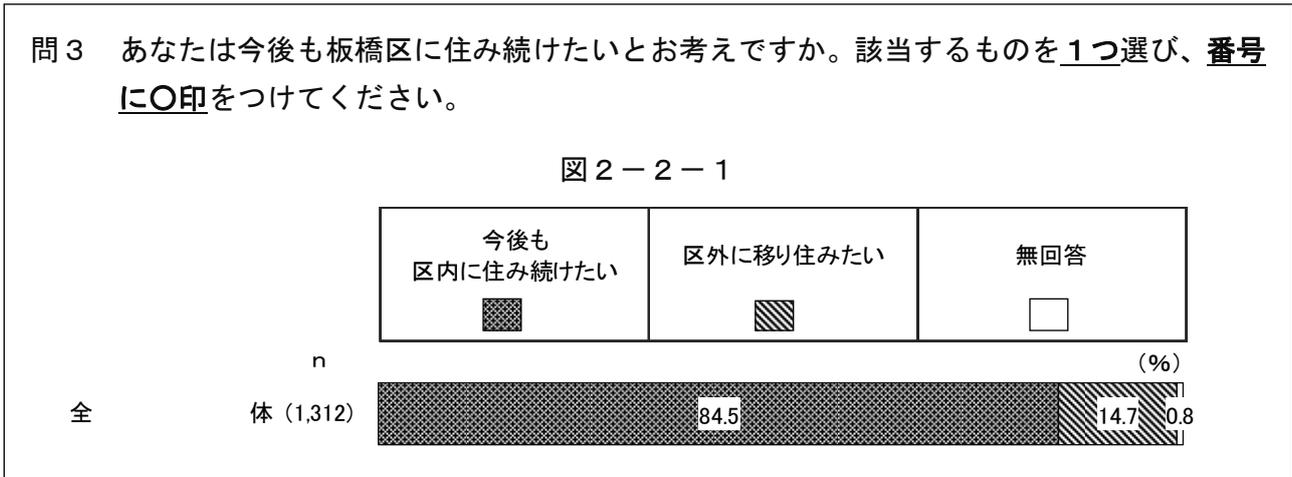


(2) 定住意向

◇「今後も区内に住み続けたい」が8割半ば

問3 あなたは今後も板橋区に住み続けたいとお考えですか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図2-2-1

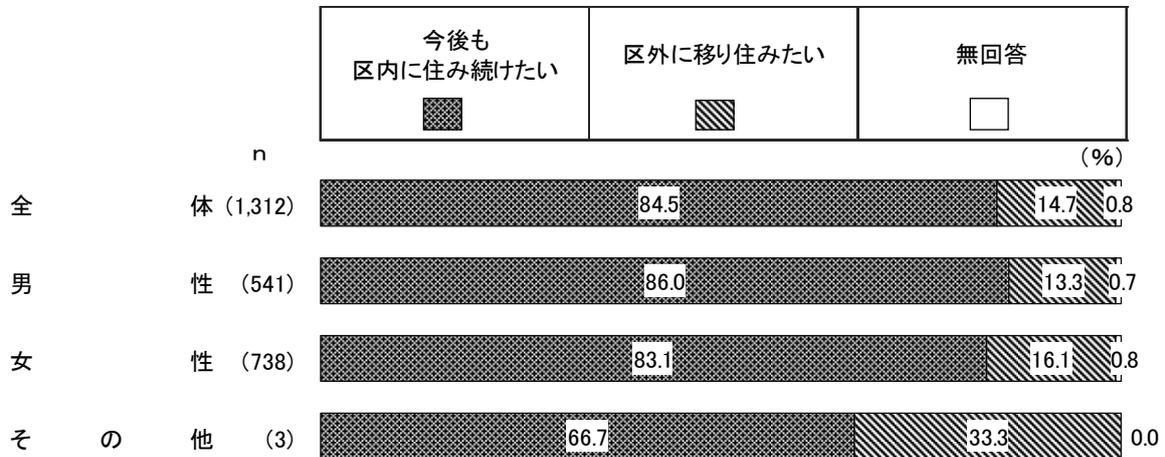


板橋区に住み続けたいか聞いたところ、「今後も区内に住み続けたい」(84.5%)が8割半ば、「区外に移り住みたい」(14.7%)が1割半ばとなっています。(図2-2-1)

① 性別

性別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は男性(86.0%)、女性(83.1%)で8割台となっています。(図2-2-2)

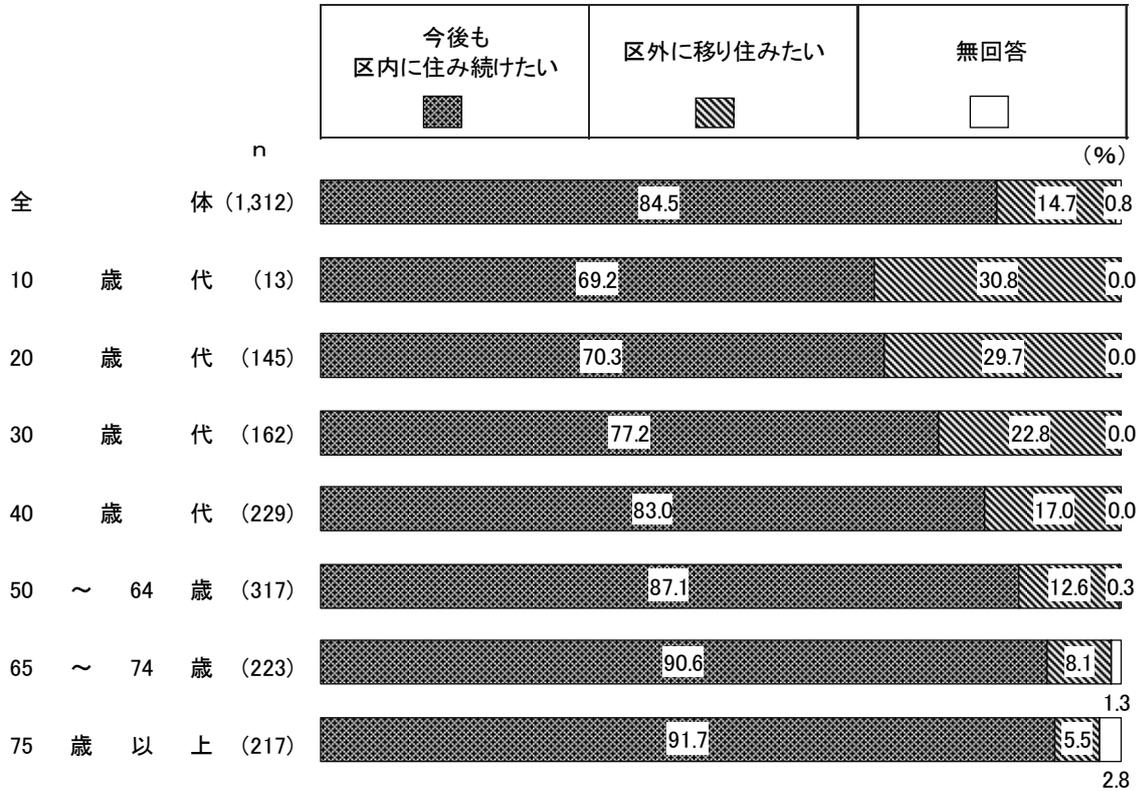
図2-2-2 定住意向(性別)



② 年代別

年代別で見ると、「今後も区内に住み続けたい」は65～74歳（90.6%）と75歳以上（91.7%）で9割台となっています。一方、「区外に移り住みたい」は10歳代（30.8%）、20歳代（29.7%）で約3割となっています。（図2-2-3）

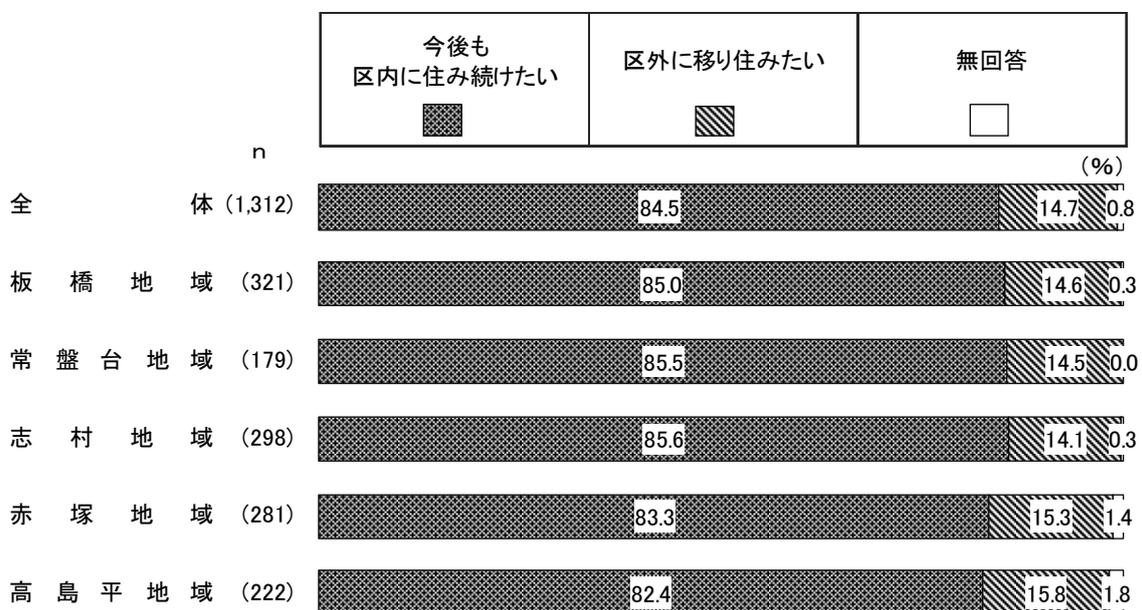
図2-2-3 定住意向（年代別）



③ 地域別

地域別で見ると、「今後も区内に住み続けたい」はすべての地域で8割台となっています。（図2-2-4）

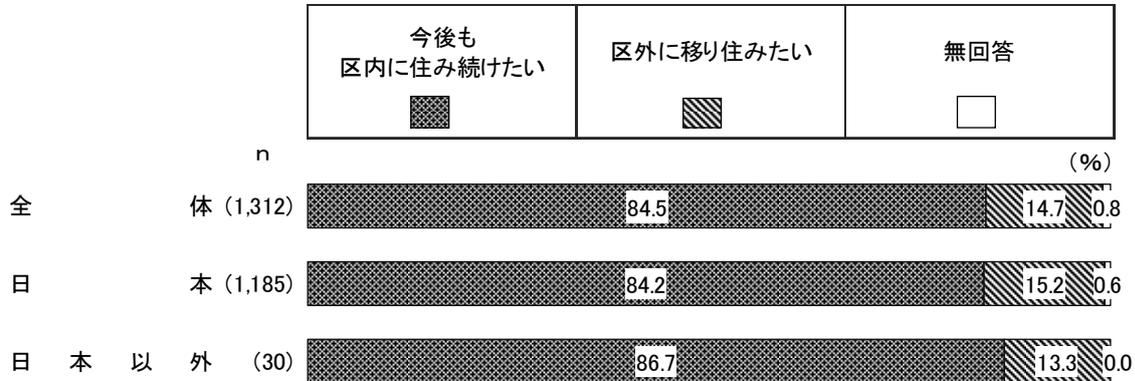
図2-2-4 定住意向（地域別）



④ 国籍別

国籍別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は日本以外(86.7%)で8割半ばとなっています。
(図2-2-5)

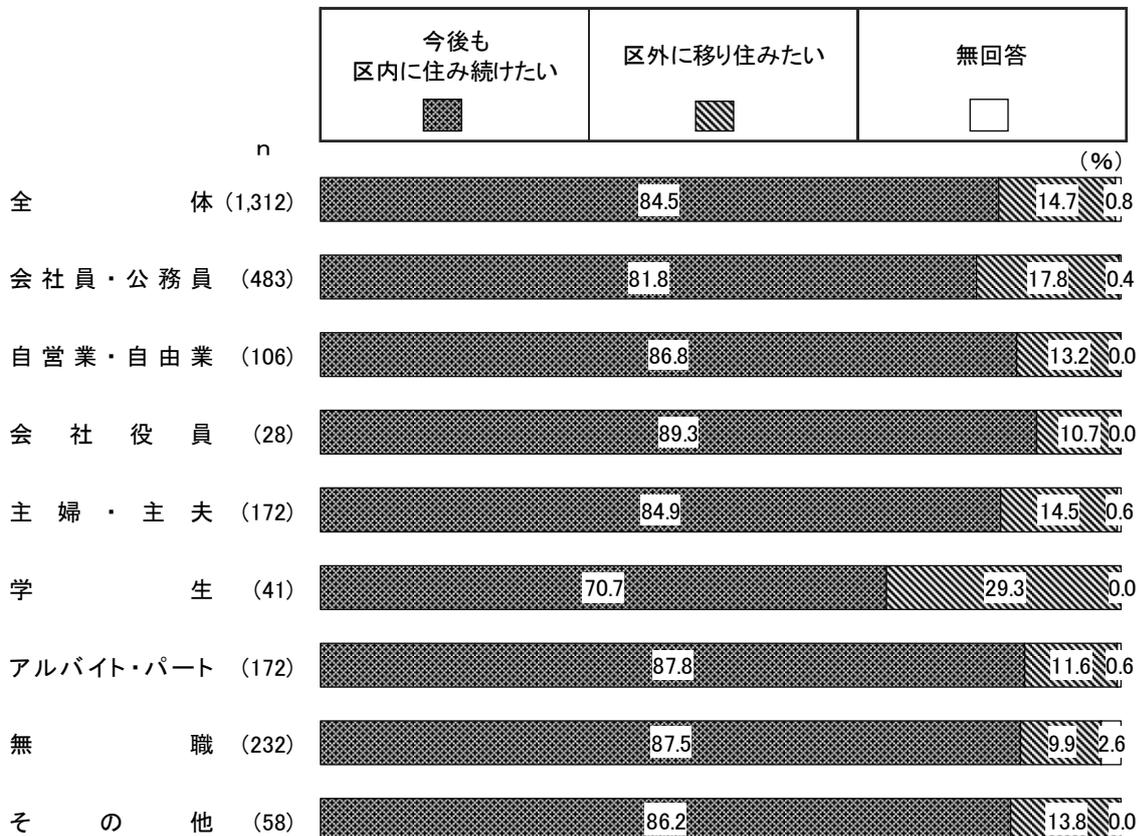
図2-2-5 定住意向(国籍別)



⑤ 職業別

職業別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は会社役員(89.3%)で約9割、アルバイト・パート(87.8%)、無職(87.5%)で9割近くとなっています。一方、「区外に移り住みたい」は学生(29.3%)で約3割となっています。(図2-2-6)

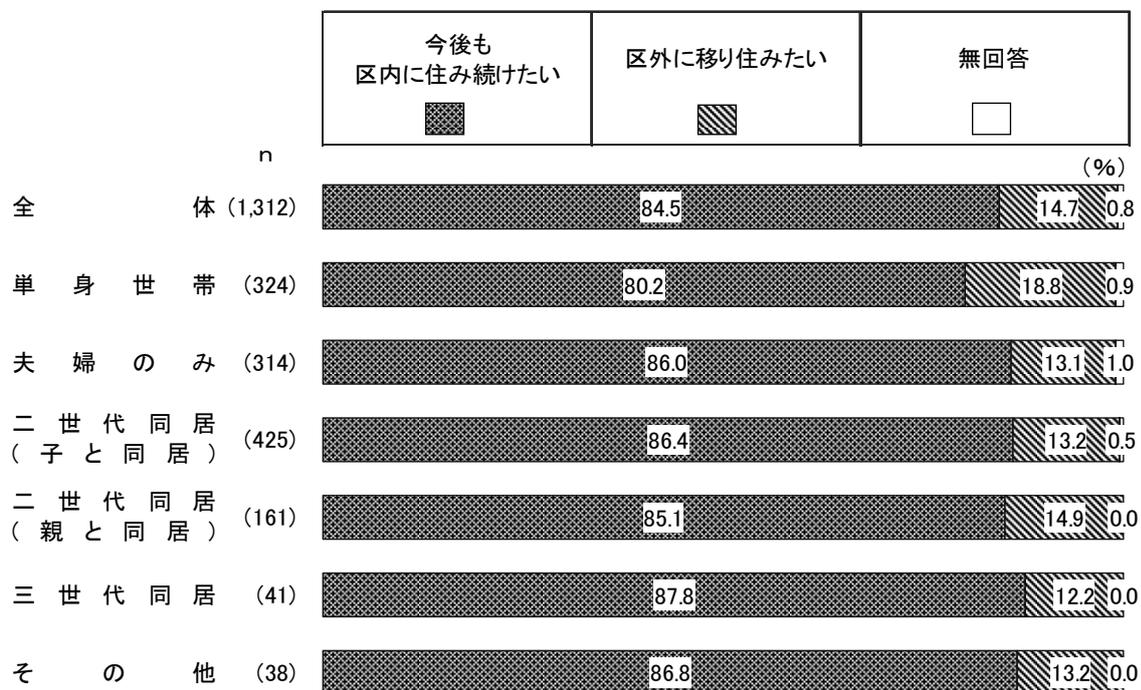
図2-2-6 定住意向(職業別)



⑥ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は三世帯同居（87.8%）で9割近く、また、その他すべての世帯構成で8割台となっています。（図2-2-7）

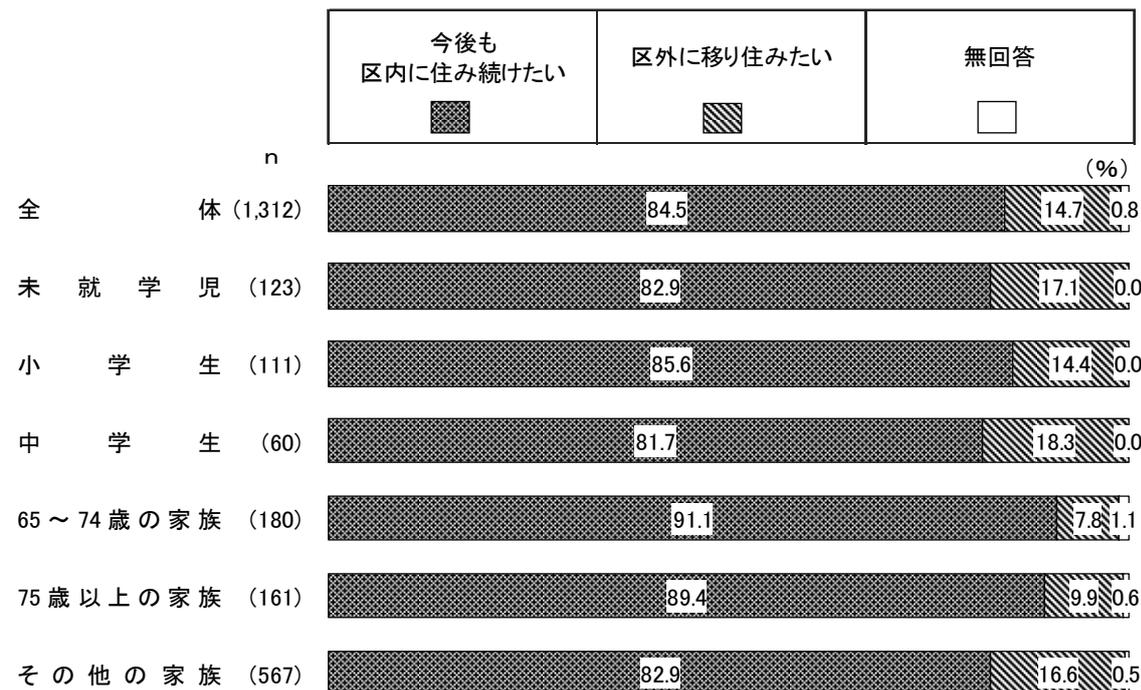
図2-2-7 定住意向（世帯構成別）



⑦ 同居家族別

同居家族別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は65～74歳の家族（91.1%）と同居している方で9割を超えています。（図2-2-8）

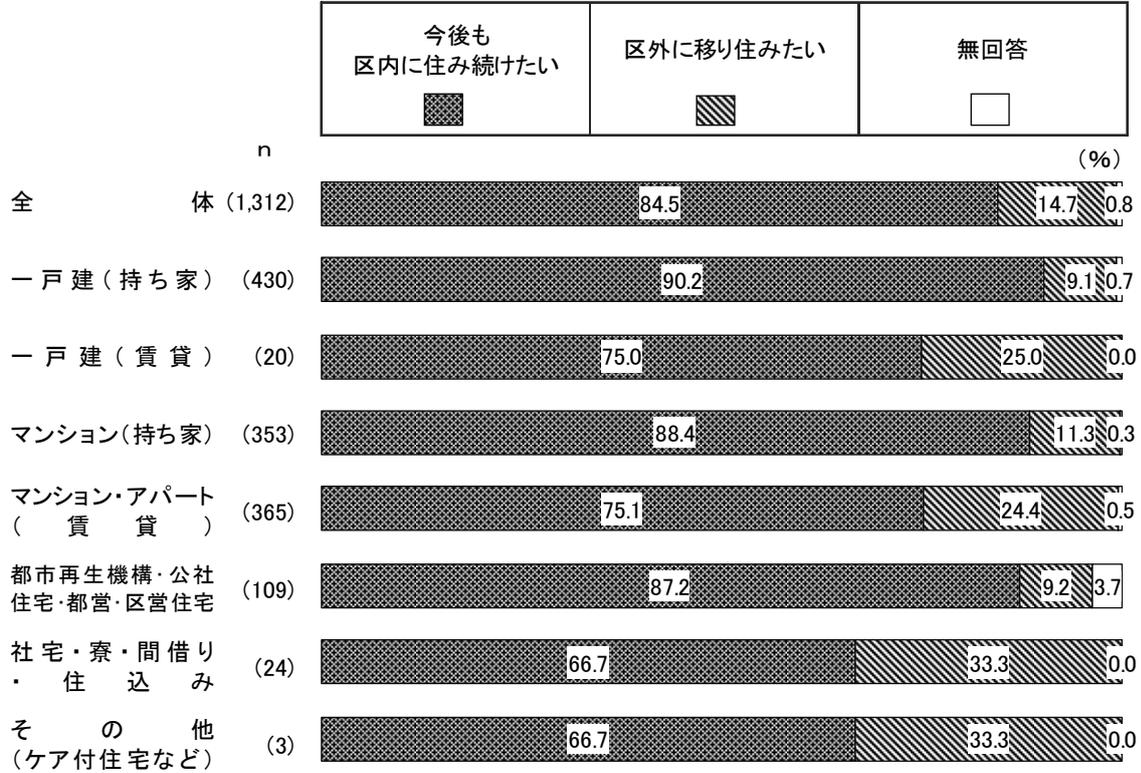
図2-2-8 定住意向（同居家族別）



⑧ 住居形態別

住居形態別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は一戸建（持ち家）（90.2%）で9割、マンション（持ち家）（88.4%）で9割近くとなっています。一方、「区外に移り住みたい」は社宅・寮・間借り・住込み（33.3%）で3割を超えています。（図2-2-9）

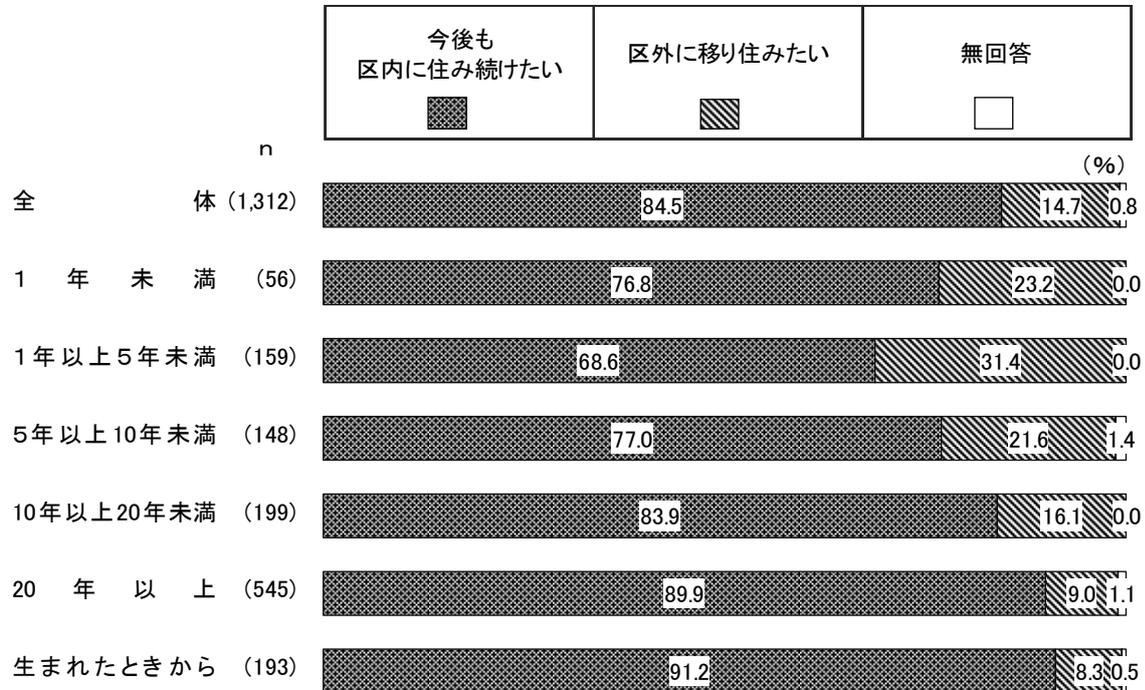
図2-2-9 定住意向（住居形態別）



⑨ 居住年数別

居住年数別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は生まれたときから（91.2%）で9割を超え、20年以上（89.9%）で約9割となっています。一方、「区外に移り住みたい」は1年以上5年未満（31.4%）で3割を超えています。（図2-2-10）

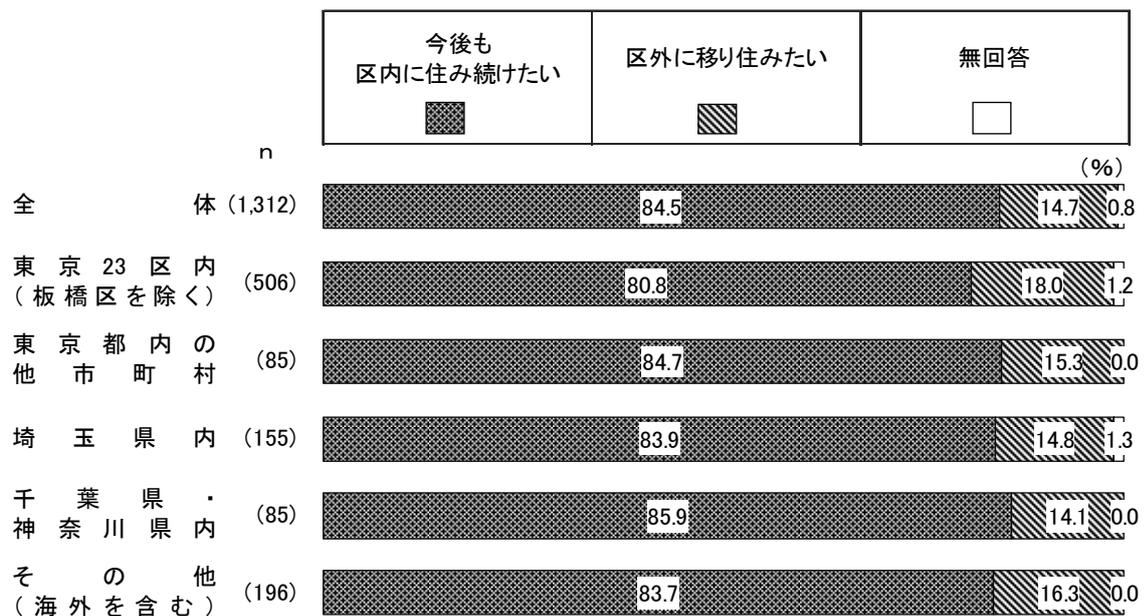
図2-2-10 定住意向（居住年数別）



⑩ 直前の居住地別

直前の居住地別でみると、「今後も区内に住み続けたい」はすべての直前の居住地で8割台となっています。（図2-2-11）

図2-2-11 定住意向（直前の居住地別）



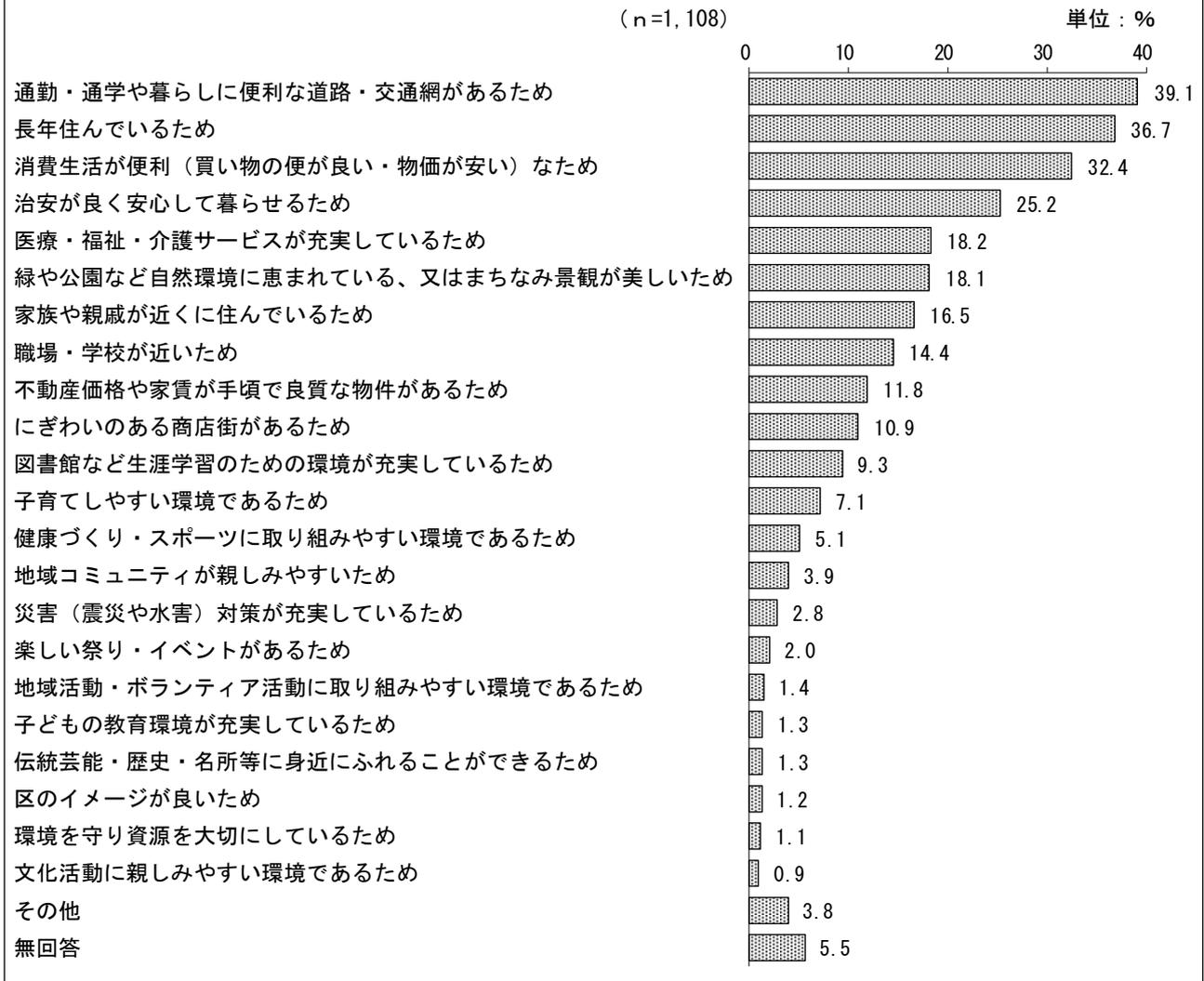
(2-1) 区内に住み続けたい理由

◇「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」が約4割

(問3で「今後も区内に住み続けたい」と回答した方のみ)

問3-1 そう思った主な理由は何ですか。該当するものを3つまで選び、番号に○印をつけてください。

図2-2-12



問3で、「今後も区内に住み続けたい」と答えた人(1,108人)にその理由を聞いたところ、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」(39.1%)が約4割で最も高く、次いで「長年住んでいるため」(36.7%)、「消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため」(32.4%)、「治安が良く安心して暮らせるため」(25.2%)、「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」(18.2%)などとなっています。(図2-2-12)

① 性別

性別で見ると、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は男性(36.6%)、女性(41.3%)で第1位となっており、「長年住んでいるため」は男性(35.7%)、女性(37.0%)で第2位となっています。

その他の特徴として、「緑や公園に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は男性(19.4%)、女性(17.1%)で第5位、「家族や親戚が近くに住んでいるため」は女性(17.1%)で第5位となっています。(表2-2-1)

表2-2-1 区内に住み続けたい理由(性別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,108	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	長年住んでいるため 36.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため ※ 18.2
性 別	男 性	465	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.6	長年住んでいるため 35.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 29.9	治安が良く安心して暮らせるため 24.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 19.4
	女 性	613	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.3	長年住んでいるため 37.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 34.7	治安が良く安心して暮らせるため 25.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚が近くに住んでいるため 17.1
	そ の 他	1	人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため 100.0				

※「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」が男性・女性ともに5位以内に入っていないのは、無回答の方がいるためである。

② 年代別

年代別で見ると、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は20歳代（47.1%）、30歳代（42.4%）、40歳代（43.7%）、50～64歳（43.8%）で第1位となっています。「長年住んでいるため」は65歳以上で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は30歳代（24.8%）で第3位、40歳代（23.7%）で第4位となっています。「家族や親戚が近くに住んでいるため」は30歳代（24.8%）で第3位、50～64歳（18.8%）で第5位となっています。また、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は40歳代（21.6%）で第5位となっています。（表2-2-2）

表2-2-2 区内に住み続けたい理由（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,108	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	長年住んでいるため 36.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 18.2
年 代 別	10 歳 代	9	治安が良く安心して暮らせるため/長年住んでいるため 44.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.3	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/災害（震災や水害）対策が充実しているため 22.2		
	20 歳 代	102	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 47.1	治安が良く安心して暮らせるため 37.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 32.4	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 23.5	にぎわいのある商店街があるため 22.5
	30 歳 代	125	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 42.4	治安が良く安心して暮らせるため 31.2	職場・学校が近いため/家族や親戚が近くに住んでいるため 24.8	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 23.2	
	40 歳 代	190	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.0	長年住んでいるため 26.8	職場・学校が近い ため 23.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 21.6
	50～64 歳	276	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.8	長年住んでいるため 41.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 35.1	治安が良く安心して暮らせるため 19.9	家族や親戚が近くに住んでいるため 18.8
	65～74 歳	202	長年住んでいるため 49.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.2	治安が良く安心して暮らせるため 28.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 27.2
	75 歳 以上	199	長年住んでいるため 46.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 37.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 30.7	治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 23.1	

③ 地域別

地域別でみると、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は板橋地域 (43.6%)、常盤台地域 (40.5%)、赤塚地域 (41.9%) で第1位となっています。「長年住んでいるため」は志村地域 (39.6%)、高島平地域 (35.0%) で第1位となっています。

その他の特徴として、「にぎわいのある商店街があるため」は板橋地域 (26.7%) で第4位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は高島平地域 (27.3%) で第4位、常盤台地域 (19.0%)、赤塚地域 (24.8%) で第5位となっています。

(表2-2-3)

表2-2-3 区内に住み続けたい理由 (地域別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,108	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	長年住んでいるため 36.7	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 18.2
地 域 別	板 橋 地 域	273	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.6	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 32.2	長年住んでいるため 31.5	にぎわいのある商店街があるため 26.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 26.0
	常 盤 台 地 域	153	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.5	長年住んでいるため 38.6	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 34.0	治安が良く安心して暮らせるため 29.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 19.0
	志 村 地 域	255	長年住んでいるため 39.6	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 34.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.5	治安が良く安心して暮らせるため 25.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 20.0
	赤 塚 地 域	234	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.9	長年住んでいるため 40.2	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 28.2	治安が良く安心して暮らせるため 26.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 24.8
	高 島 平 地 域	183	長年住んでいるため 35.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.9	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 32.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 27.3	治安が良く安心して暮らせるため 25.7

④ 国籍別

国籍別でみると、日本以外は「治安が良く安心して暮らせるため」(42.3%)が第1位、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は(38.5%)で第2位となっています。

その他の特徴として、日本以外は「にぎわいのある商店街があるため」(19.2%)、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」(19.2%)が第4位となっています。

(表2-2-4)

表2-2-4 区内に住み続けたい理由(国籍別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,108	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	長年住んでいるため 36.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 18.2
国 籍 別	日 本	998	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.3	長年住んでいるため 36.9	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 33.4	治安が良く安心して暮らせるため 24.6	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 18.2
	日 本 以 外	26	治安が良く安心して暮らせるため 42.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.8	にぎわいのある商店街があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/長年住んでいるため 19.2	

⑤ 職業別

職業別でみると、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は会社員・公務員(49.1%)、会社役員(36.0%)、学生(44.8%)、その他(44.0%)で第1位となっています。「長年住んでいるため」は自営業・自由業(47.8%)、会社役員(36.0%)、アルバイト・パート(39.7%)、無職(46.3%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は会社役員(32.0%)で第3位、会社員・公務員(22.5%)、学生(20.7%)で第5位となっています。(表2-2-5)

表2-2-5 区内に住み続けたい理由(職業別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,108	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	長年住んでいるため 36.7	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い)なため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 18.2
職 業 別	会社員・公務員	395	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 49.1	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い)なため 29.9	治安が良く安心して暮らせるため 28.1	長年住んでいるため 26.6	職場・学校が近いため 22.5
	自営業・自由業	92	長年住んでいるため 47.8	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 33.7	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い)なため 29.3	治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 22.8	
	会社役員	25	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/長年住んでいるため 36.0		職場・学校が近いため 32.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.0	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い)なため 24.0
	主婦・主夫	146	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い)なため 41.8	長年住んでいるため 39.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 21.2
	学 生	29	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.8	治安が良く安心して暮らせるため 41.4	長年住んでいるため 37.9	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い)なため 27.6	家族や親戚が近くに住んでいるため/職場・学校が近いため 20.7
	アルバイト・パート	151	長年住んでいるため 39.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い)なため 31.8	治安が良く安心して暮らせるため 22.5	家族や親戚が近くに住んでいるため 21.2
	無 職	203	長年住んでいるため 46.3	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 29.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 25.6	治安が良く安心して暮らせるため 25.1
	そ の 他	50	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.0	長年住んでいるため 34.0	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い)なため 26.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/治安が良く安心して暮らせるため 20.0	

⑥ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は単身世帯(39.6%)、二世帯同居(子と同居)(42.8%)、その他(48.5%)で第1位となっています。「長年住んでいるため」は二世帯同居(親と同居)(48.9%)、三世帯同居(50.0%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「家族や親戚が近くに住んでいるため」は二世帯同居(親と同居)(24.8%)で第4位、二世帯同居(子と同居)(19.1%)、その他(18.2%)で第5位、「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は単身世帯(20.8%)で第5位、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は夫婦のみ(23.3%)で第5位となっています。

(表2-2-6)

表2-2-6 区内に住み続けたい理由(世帯構成別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,108	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	長年住んでいるため 36.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 18.2
世帯構成別	単身世帯	260	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 33.8	治安が良く安心して暮らせるため/長年住んでいるため 30.4		不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 20.8
	夫婦のみ	270	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 40.7	長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 23.3
	二世帯同居(子と同居)	367	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 42.8	長年住んでいるため 33.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 29.2	治安が良く安心して暮らせるため 19.9	家族や親戚が近くに住んでいるため 19.1
	二世帯同居(親と同居)	137	長年住んでいるため 48.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.3	治安が良く安心して暮らせるため 31.4	家族や親戚が近くに住んでいるため 24.8	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 24.1
	三世帯同居	36	長年住んでいるため 50.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/治安が良く安心して暮らせるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 25.0		
	その他	33	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 48.5	長年住んでいるため 45.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 42.4	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 33.3	治安が良く安心して暮らせるため/家族や親戚が近くに住んでいるため 18.2

⑦ 同居家族別

同居家族別でみると、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は未就学児(39.2%)、小学生(38.9%)、中学生(38.8%)、その他の家族(44.5%)と同居している方で第1位となっています。「長年住んでいるため」は65～74歳の家族(50.6%)、75歳以上の家族(49.3%)と同居している方で第1位となっています。

その他の特徴として、「子育てしやすい環境であるため」は未就学児(33.3%)、小学生(34.7%)と同居している方で第2位となっています。「職場・学校が近いため」は小学生(28.4%)、中学生(22.4%)と同居している方で第3位、未就学児(22.5%)と同居している方で第4位となっています。「家族や親戚が近くに住んでいるため」は未就学児(24.5%)、中学生(22.4%)と同居している方で第3位、小学生(18.9%)、その他の家族(19.6%)と同居している方で第5位となっています。(表2-2-7)

表2-2-7 区内に住み続けたい理由(同居家族別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,108	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	長年住んでいるため 36.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 18.2
同 居 家 族 別	未 就 学 児	102	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.2	子育てしやすい環境であるため 33.3	家族や親戚が近くに住んでいるため 24.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/職場・学校が近いため/長年住んでいるため 22.5	
	小 学 生	95	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.9	子育てしやすい環境であるため 34.7	職場・学校が近いため 28.4	長年住んでいるため 24.2	家族や親戚が近くに住んでいるため 18.9
	中 学 生	49	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.8	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 26.5	職場・学校が近いため/家族や親戚が近くに住んでいるため/長年住んでいるため 22.4		
	65～74歳の家族	164	長年住んでいるため 50.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 32.9	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/治安が良く安心して暮らせるため 29.9	
	75歳以上の家族	144	長年住んでいるため 49.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 34.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 27.1	治安が良く安心して暮らせるため 25.0	
	その他の家族	470	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.5	長年住んでいるため 35.1	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 33.0	治安が良く安心して暮らせるため 23.0	家族や親戚が近くに住んでいるため 19.6

⑧ 住居形態別

住居形態別でみると、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」はマンション（持ち家）（45.2%）、マンション・アパート（賃貸）（37.2%）、社宅・寮・間借り・住込み（37.5%）で第1位となっています。「長年住んでいるため」は一戸建（持ち家）（49.0%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「家族や親戚が近くに住んでいるため」は一戸建（賃貸）（33.3%）で第1位、マンション（持ち家）（18.9%）で第5位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」は社宅・寮・間借り・住込み（31.3%）で第2位、一戸建（賃貸）（20.0%）で第4位となっています。「職場・学校が近いため」は社宅・寮・間借り・住込み（31.3%）で第2位となっています。また、「子育てしやすい環境であるため」は一戸建（賃貸）（20.0%）で第4位、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は一戸建（賃貸）（20.0%）、「都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅」で第4位となっています。（表2-2-8）

表2-2-8 区内に住み続けたい理由（住居形態別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,108	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	長年住んでいるため 36.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 18.2
住 居 形 態 別	一戸建（持ち家）	388	長年住んでいるため 49.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 37.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 28.9	治安が良く安心して暮らせるため 24.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 21.9
	一戸建（賃貸）	15	家族や親戚が近くに住んでいるため 33.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 26.7	子育てしやすい環境であるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/にぎわいのある商店街があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 20.0		
	マンション（持ち家）	312	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.2	長年住んでいるため 38.1	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 34.0	治安が良く安心して暮らせるため 24.7	家族や親戚が近くに住んでいるため 18.9
	マンション・アパート（賃貸）	274	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 37.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 34.3	治安が良く安心して暮らせるため 28.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 25.2	長年住んでいるため 22.6
	都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅	95	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 38.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.7	長年住んでいるため 30.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 27.4	治安が良く安心して暮らせるため 22.1
	社宅・寮・間借り・住込み	16	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 37.5	にぎわいのある商店街があるため/治安が良く安心して暮らせるため/職場・学校が近いため 31.3			不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 25.0
その他（ケア付住宅など）	2	長年住んでいるため 100.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 50.0				

⑨ 居住年数別

居住年数別でみると、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は20年未満のすべての居住年数で第1位となっています。「長年住んでいるため」は20年以上(51.8%)、生まれた時から(59.1%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は1年未満(32.6%)、1年以上5年未満(31.2%)で第3位、5年以上10年未満(18.4%)で第5位となっています。「職場・学校が近いため」は10年以上20年未満(22.2%)で第3位、1年以上5年未満(23.9%)、5年以上10年未満(18.4%)で第5位となっています。また、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は5年以上10年未満(20.2%)で第4位、10年以上20年未満(19.8%)で第5位となっています。(表2-2-9)

表2-2-9 区内に住みたい理由(居住年数別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,108	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	長年住んでいるため 36.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 18.2
居 住 年 数 別	1 年 未 満	43	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 55.8	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 39.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 32.6	にぎわいのある商店街があるため/治安が良く安心して暮らせるため 27.9	
	1 年 以 上 5 年 未 満	109	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.0	治安が良く安心して暮らせるため 34.9	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 31.2	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 26.6	職場・学校が近いため 23.9
	5 年 以 上 10 年 未 満	114	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.2	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 33.3	治安が良く安心して暮らせるため 30.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 20.2	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/職場・学校が近いため 18.4
	10 年 以 上 20 年 未 満	167	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.9	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 32.9	職場・学校が近いため 22.2	長年住んでいるため 21.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 19.8
	20 年 以 上	490	長年住んでいるため 51.8	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 34.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.5	治安が良く安心して暮らせるため 23.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 21.4
	生 ま れ た と き か ら	176	長年住んでいるため 59.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.6	治安が良く安心して暮らせるため 29.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/家族や親戚が近くに住んでいるため 27.3	

⑩ 直前の居住地別

直前の居住地別でみると、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」はその他（海外を含む）を除くすべての直前の居住地で第1位となっています。「長年住んでいるため」は東京都内の他市町村（33.3%）、埼玉県内（32.3%）で第2位、東京23区内（板橋区を除く）（31.5%）で第3位となっています。

その他の特徴として、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は東京都内の他市町村（22.2%）で第4位、東京23区内（板橋区を除く）（19.6%）、千葉県・神奈川県内（16.4%）、その他（海外を含む）（20.1%）で第5位となっています。（表2-2-10）

表2-2-10 区内に住み続けたい理由（直前の居住地別）

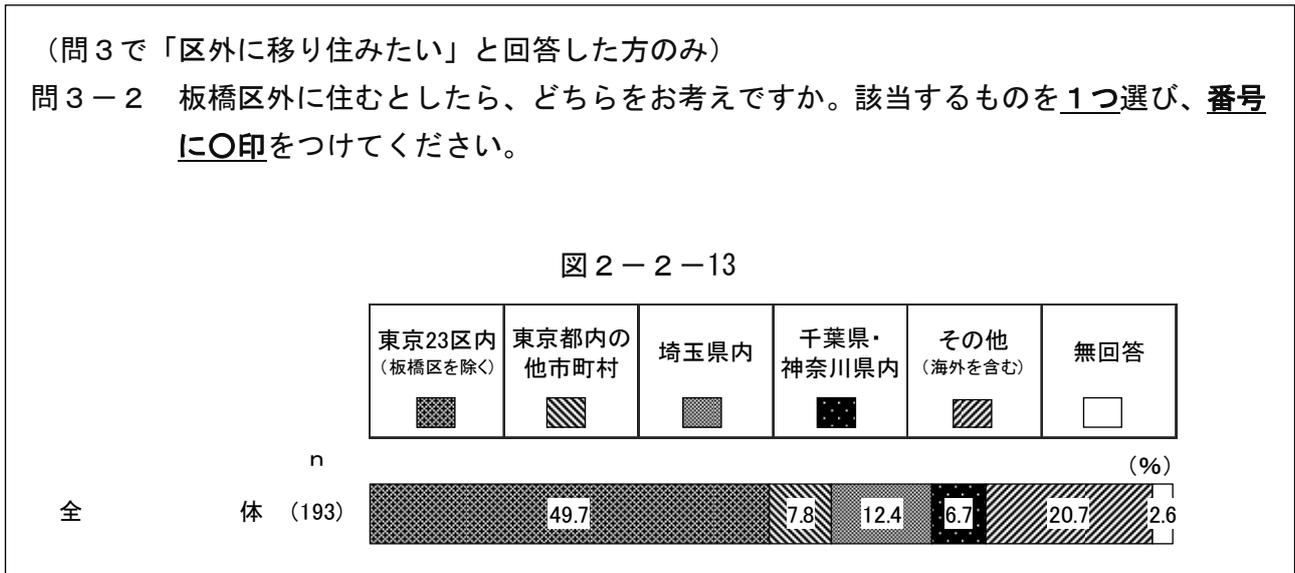
(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,108	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	長年住んでいるため 36.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 18.2
直 前 の 居 住 地 別	東京23区内（板橋区を除く）	409	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.5	長年住んでいるため 31.5	治安が良く安心して暮らせるため 20.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 19.6
	東京都内の他市町村	72	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 37.5	長年住んでいるため 33.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.8	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 22.2	
	埼玉県内	130	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 48.5	長年住んでいるため 32.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 21.5
	千葉県・神奈川県内	73	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 49.3	治安が良く安心して暮らせるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 31.5		長年住んでいるため 30.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 16.4
	その他（海外を含む）	164	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 41.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.9	治安が良く安心して暮らせるため 31.1	長年住んでいるため 29.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 他※ 20.1

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

(2-2) 区外に移り住むとしたら住みたい地域

◇「東京23区内（板橋区を除く）」が約5割



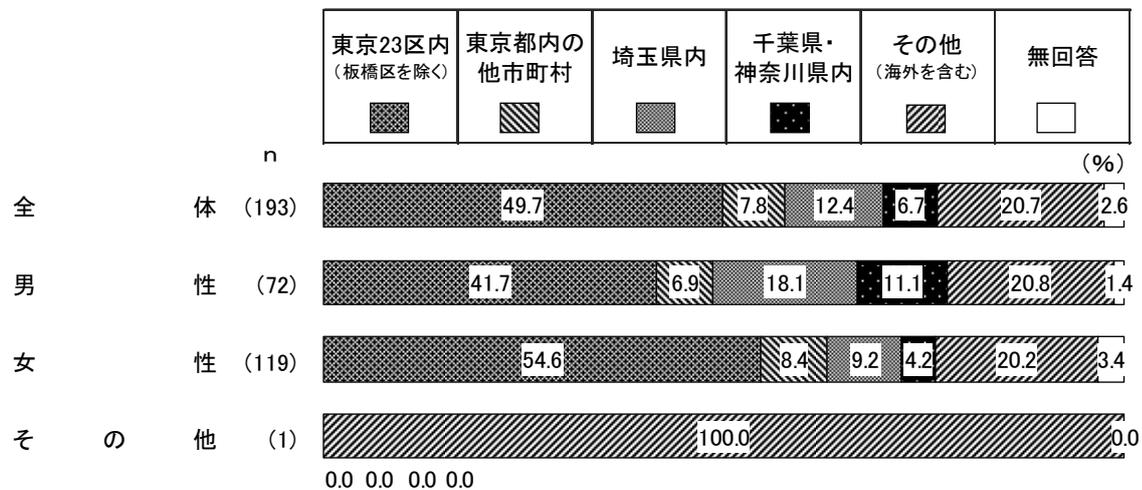
問3で、「区外に移り住みたい」と答えた人（193人）に、区外に移り住むとしたら住みたい地域を聞いたところ、「東京23区内（板橋区を除く）」（49.7%）が約5割で最も高く、「東京都内の他市町村」（7.8%）、「千葉県・神奈川県内」（6.7%）はいずれも1割未満となっています。

(図2-2-13)

① 性別

性別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は男性（41.7%）が4割を超え、女性（54.6%）が5割半ばとなっています。「埼玉県内」は男性（18.1%）が2割近く、女性（9.2%）が1割未満となっています。（図2-2-14）

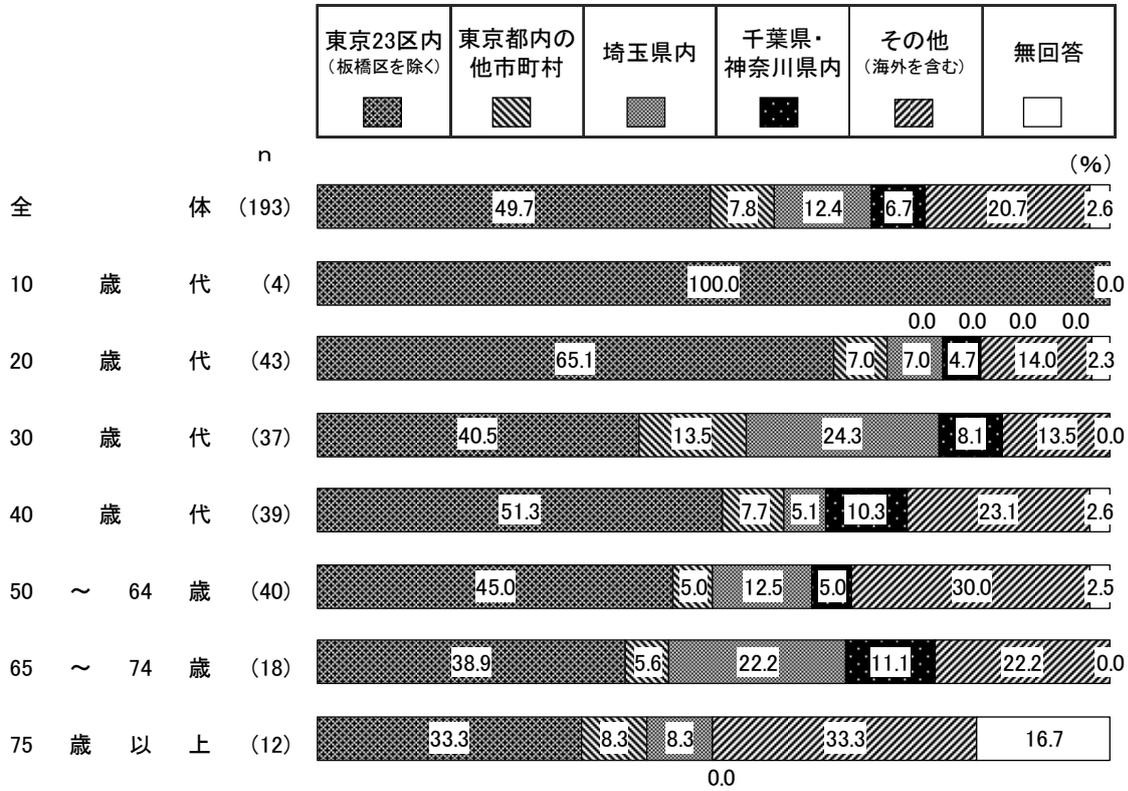
図2-2-14 区外に移り住むとしたら住みたい地域（性別）



② 年代別

年代別で見ると、「東京23区内（板橋区を除く）」は20歳代（65.1%）で6割半ばとなっている一方、65歳以上は3割台にとどまっています。その他（海外を含む）は75歳以上（33.3%）で3割を超えています。「埼玉県内」は30歳代（24.3%）で2割半ばとなっています。（図2-2-15）

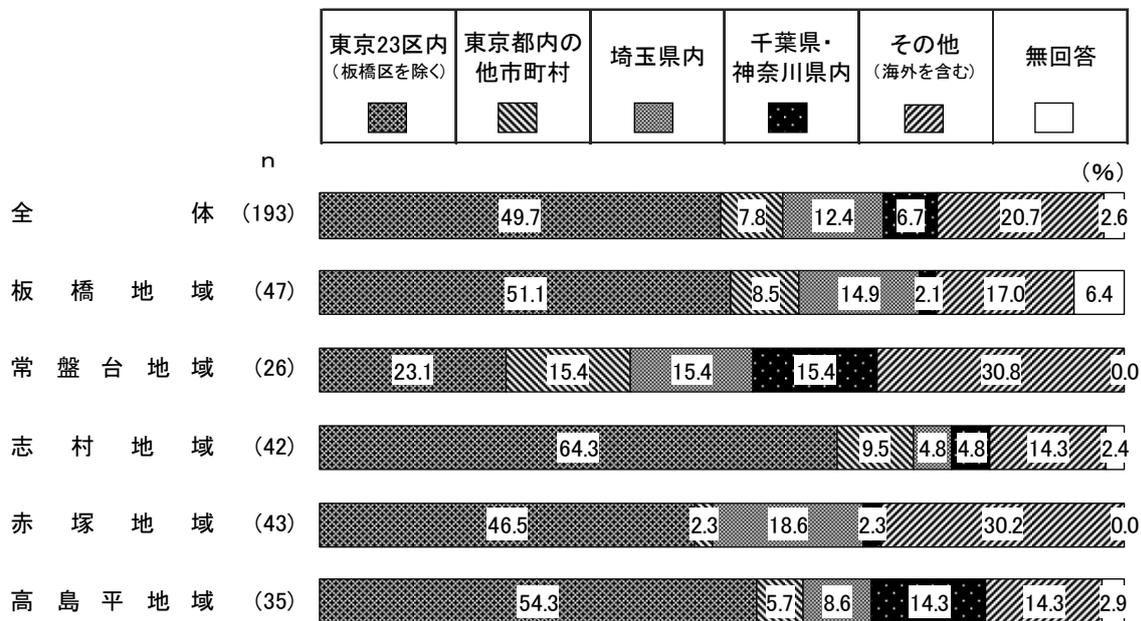
図2-2-15 区外に移り住むとしたら住みたい地域（年代別）



③ 地域別

地域別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は志村地域（64.3%）で6割半ばとなっている一方、常盤台地域（23.1%）は2割を超えるにとどまっています。「その他（海外を含む）」は常盤台地域（30.8%）で約3割となっています。（図2-2-16）

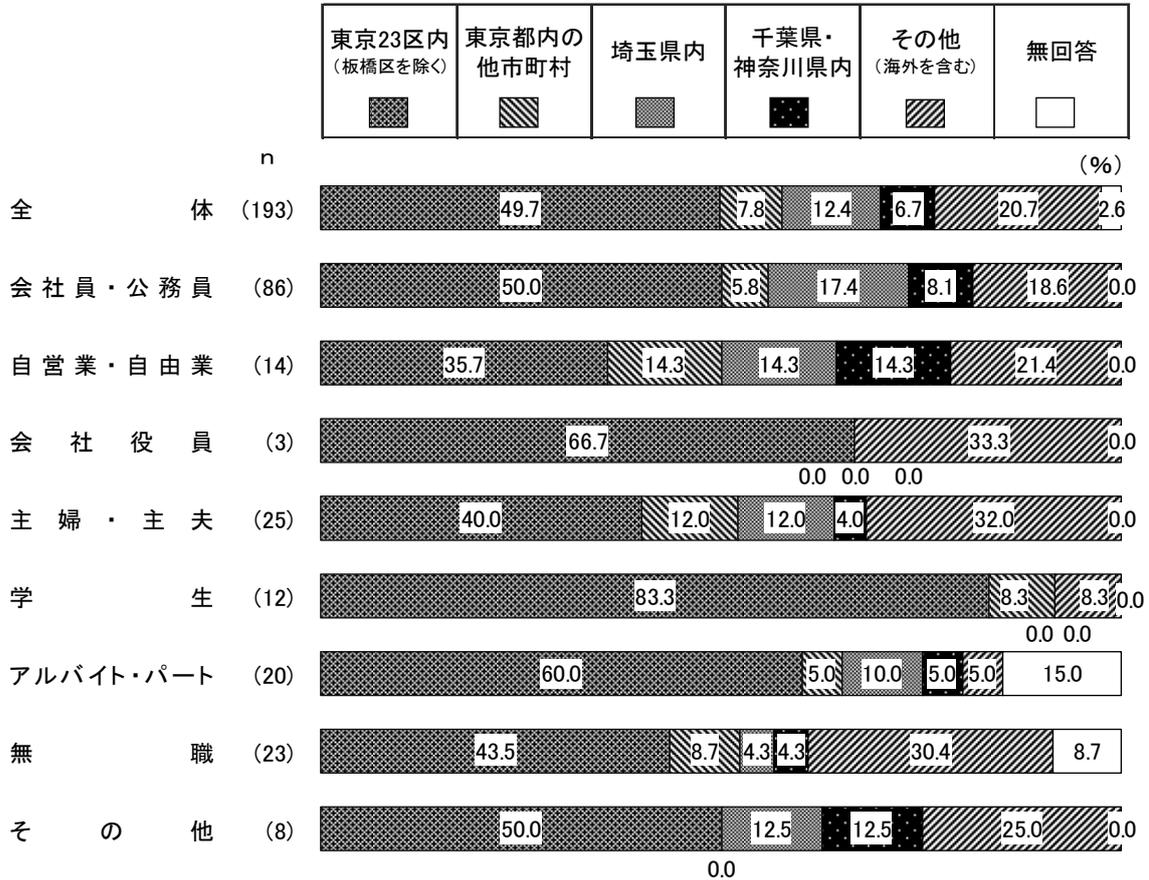
図2-2-16 区外に移り住むとしたら住みたい地域（地域別）



④ 職業別

職業別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は学生（83.3%）で8割を超え、アルバイト・パート（60.0%）で6割となっている一方、自営業・自由業（35.7%）は3割半ばにとどまっています。「その他（海外を含む）」は主婦・主夫（32.0%）で3割を超えている一方、学生（8.3%）、アルバイト・パート（5.0%）で1割未満となっています。（図2-2-17）

図2-2-17 区外に移り住むとしたら住みたい地域（職業別）

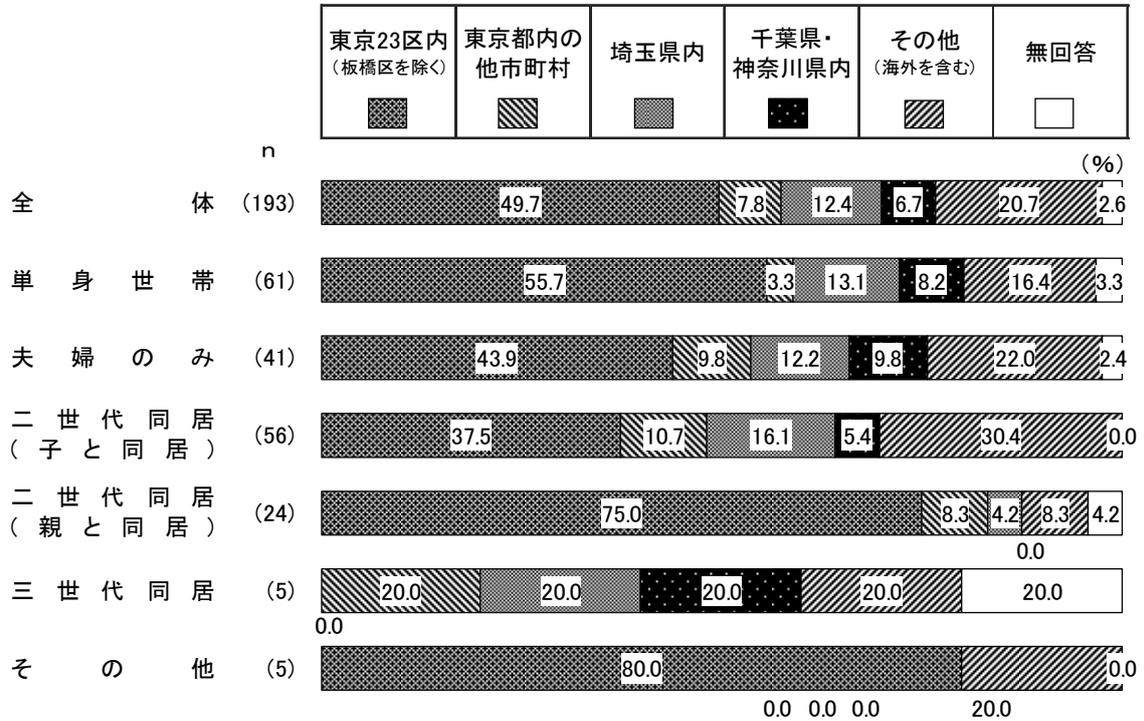


⑤ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は二世帯同居（親と同居）（75.0%）で7割半ばとなっている一方、二世帯同居（子と同居）（37.5%）は4割近くにとどまっています。「その他（海外を含む）」は二世帯同居（親と同居）（8.3%）で1割未満となっています。

(図2-2-18)

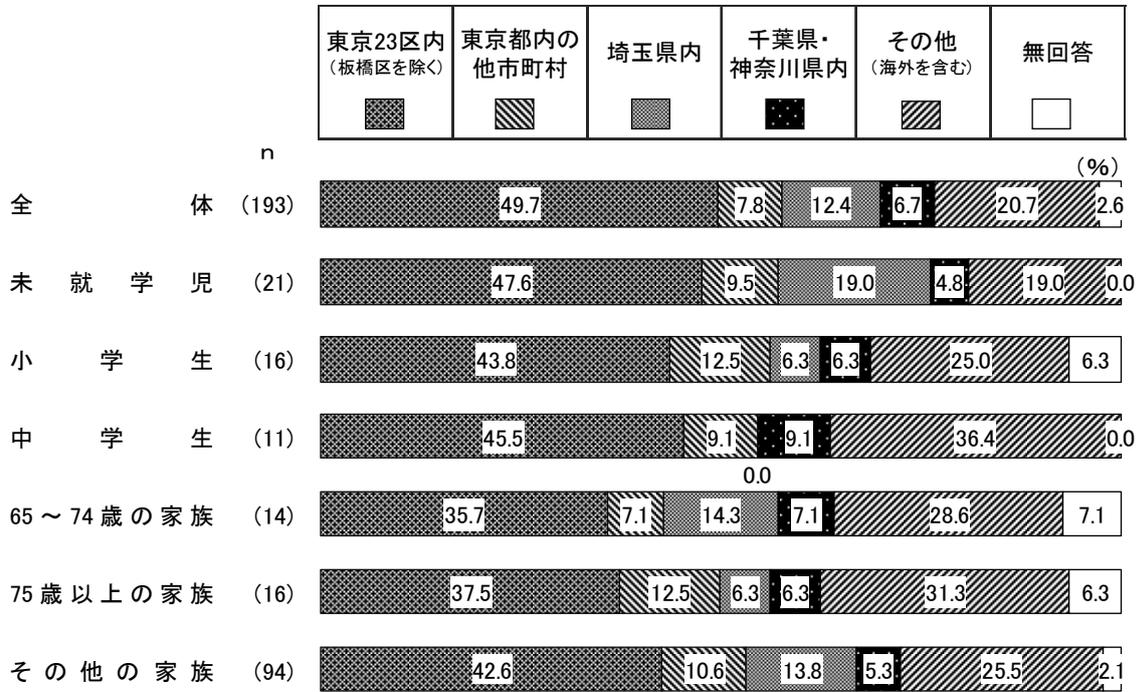
図2-2-18 区外に移り住むとしたら住みたい地域（世帯構成別）



⑥ 同居家族別

同居家族別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は未就学児（47.6%）と同居している方で5割近くとなっている一方、65歳以上の家族と同居している方は3割台にとどまっています。「その他（海外を含む）」は中学生（36.4%）と同居している方で3割半ば、75歳以上の家族（31.3%）と同居している方で3割を超えています。（図2-2-19）

図2-2-19 区外に移り住むとしたら住みたい地域（同居家族別）

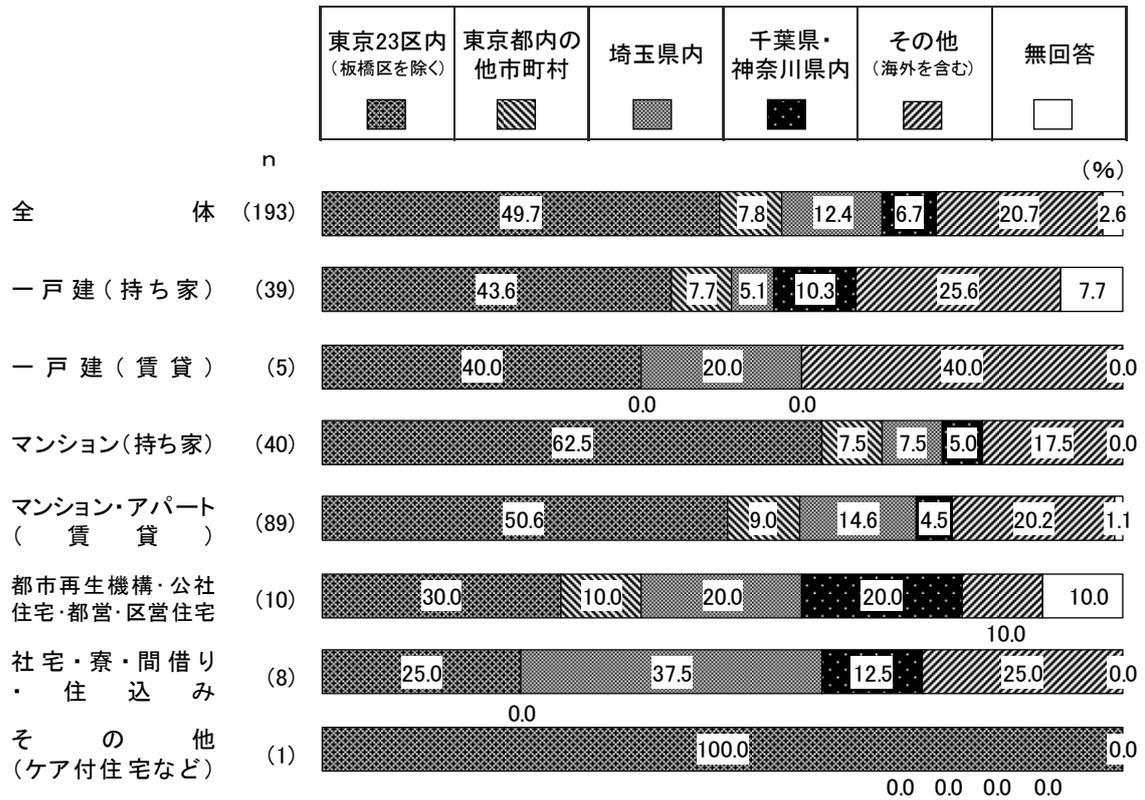


⑦ 住居形態別

住居形態別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」はマンション（持ち家）（62.5%）で6割を超えている一方、都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅（30.0%）は3割にとどまっています。「その他（海外を含む）」は一戸建（持ち家）（25.6%）で2割半ばとなっている一方、都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅（10.0%）は1割にとどまっています。

(図2-2-20)

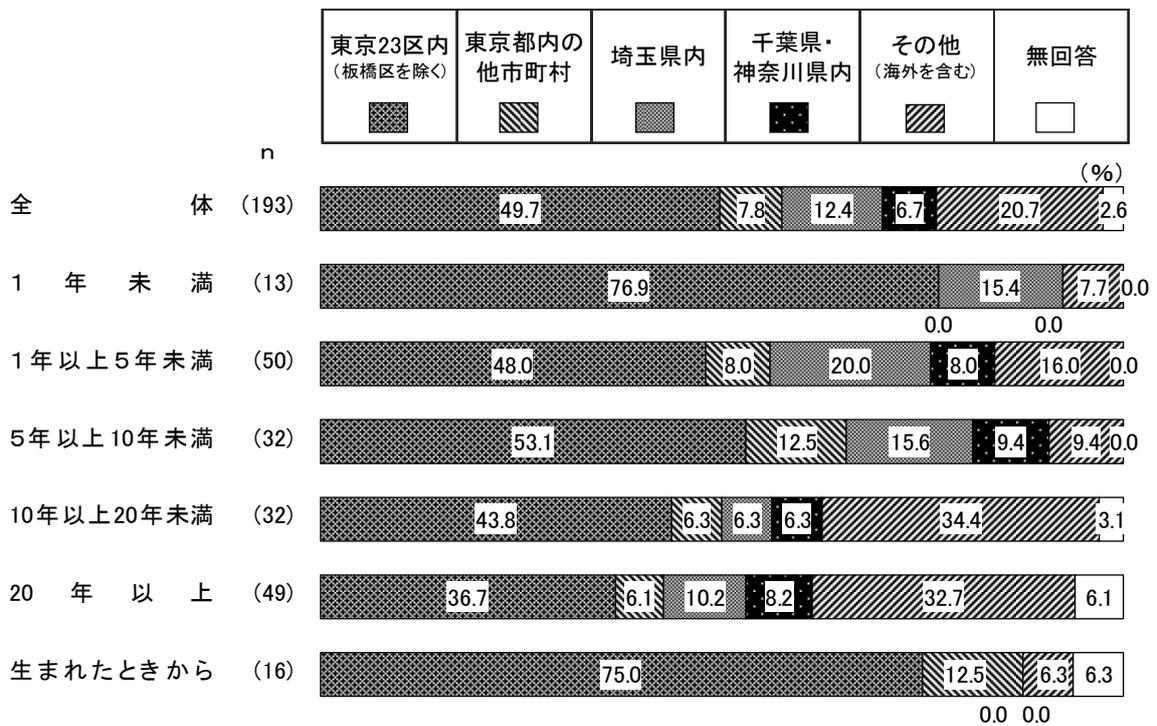
図2-2-20 区外に移り住むとしたら住みたい地域（住居形態別）



⑧ 居住年数別

居住年数別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は1年未満（76.9%）、生まれたときから（75.0%）で7割半ばとなっている一方、20年以上（36.7%）は3割半ばにとどまっています。「その他（海外を含む）」は10年以上20年未満（34.4%）で3割半ば、20年以上（32.7%）で3割を超えている一方、1年未満（7.7%）、5年以上10年未満（9.4%）、生まれたときから（6.3%）は1割未満となっています。（図2-2-21）

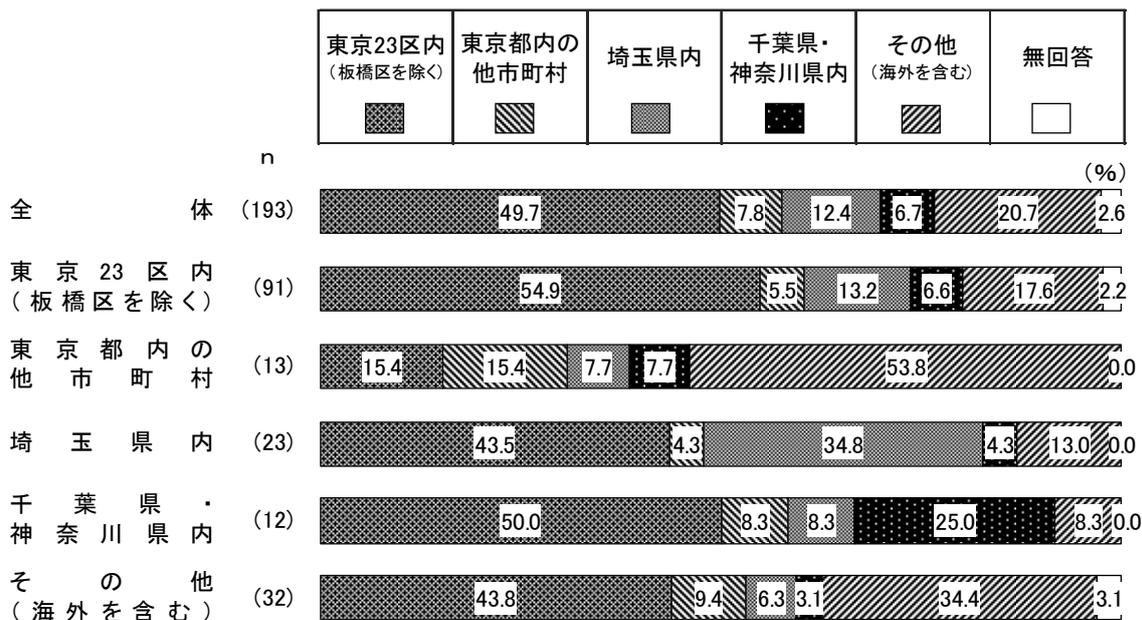
図2-2-21 区外に移り住むとしたら住みたい地域（居住年数別）



⑨ 直前の居住地別

直前の居住地別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は直前の居住地が東京23区内（板橋区を除く）(54.9%) で5割半ばとなっている一方、直前の居住地が東京都内の他市町村(15.4%) で1割半ばにとどまっています。「その他（海外を含む）」は、直前の居住地が東京都内の他市町村(53.8%) で5割を超え、直前の居住地がその他（海外を含む）(34.4%) で3割半ばとなっている一方、直前の居住地が千葉県・神奈川県内(8.3%) は1割未満となっています。「埼玉県内」は、直前の居住地が埼玉県内(34.8%) で3割半ばとなっています。(図2-2-22)

図2-2-22 区外に移り住むとしたら住みたい地域（直前の居住地別）



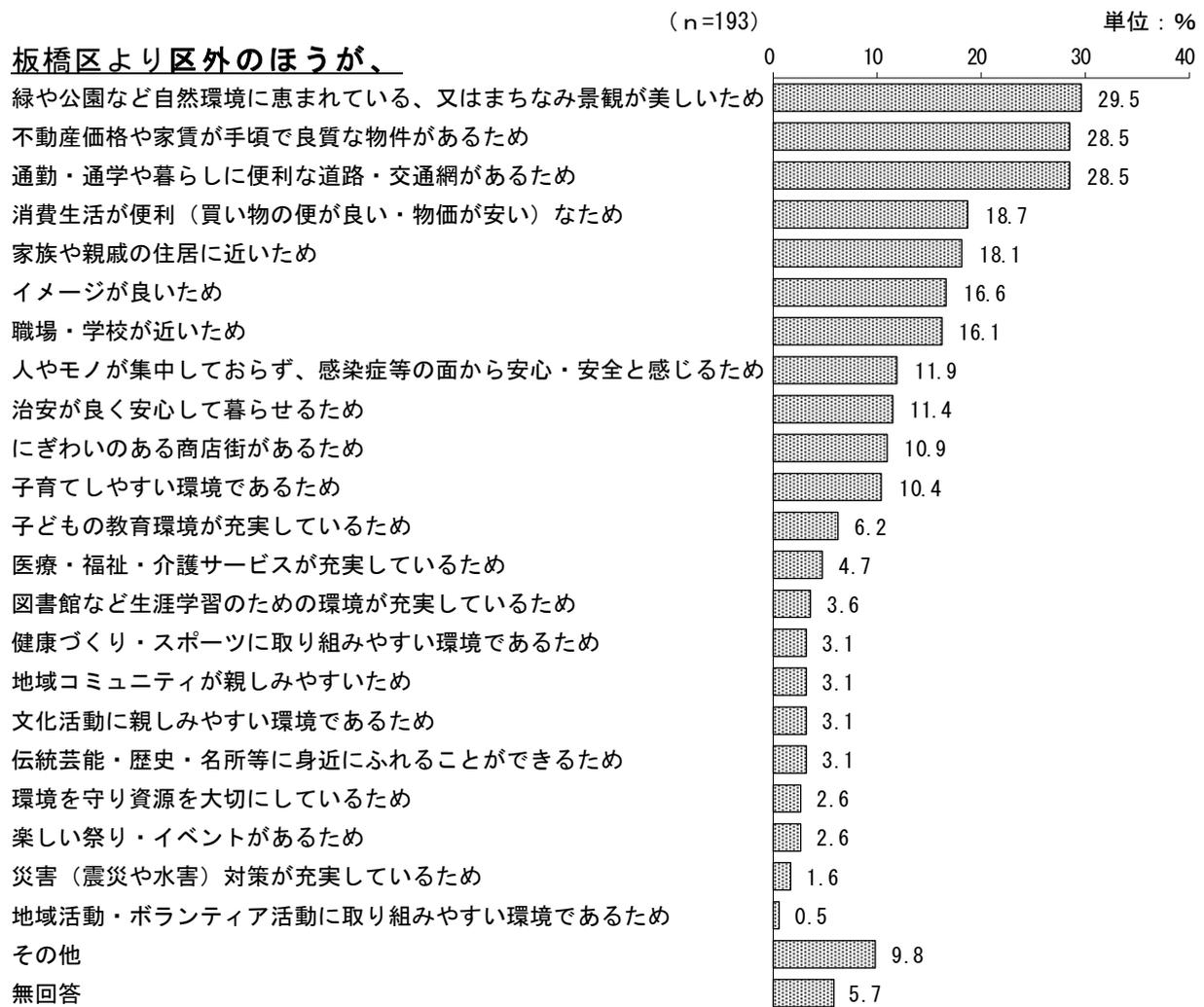
(2-3) 区外に移り住みたい理由

◇板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」が約3割

(問3で「区外に移り住みたい」と回答した方のみ)

問3-3 そう思った主な理由は何ですか。該当するものを3つまで選び、番号に○印をつけてください。

図2-2-23



問3で、「区外に移り住みたい」と答えた人（193人）にその理由を聞いたところ、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」（29.5%）が約3割で最も高く、次いで「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」（28.5%）、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」（28.5%）が同率で続いています。

(図2-2-23)

① 性別

性別で見ると、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は女性（31.9%）で第1位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は男性（29.2%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は女性（19.3%）で第5位となっています。

(表2-2-11)

表2-2-11 区外に移り住みたい理由（性別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		193	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.5		消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.7	家族や親戚の住居に近い 18.1
性 別	男 性	72	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 29.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 27.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 25.0	家族や親戚の住居に近い 20.8	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 16.7
	女 性	119	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.4	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 28.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 20.2	職場・学校が近い 19.3
	そ の 他	1	人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため 100.0				

② 年代別

年代別でみると、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は40歳代以上で第1位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は30歳代（43.2%）で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は40歳代（30.8%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は20歳代（41.9%）で第1位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」は75歳以上（25.0%）で第2位となっています。「子育てしやすい環境であるため」は30歳代（27.0%）で第3位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」は40歳代（23.1%）で第3位、75歳以上（16.7%）で第4位となっています。

(表2-2-12)

表2-2-12 区外に移り住みたい理由（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		193	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.5		消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.7	家族や親戚の住居に近い 18.1
年 代 別	10 歳 代	4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/職場・学校が近いため 50.0	健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/にぎわいのある商店街があるため/治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 25.0			
	20 歳 代	43	職場・学校が近いため 41.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 20.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 16.3	
	30 歳 代	37	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 43.2	家族や親戚の住居に近い 29.7	子育てしやすい環境であるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 27.0		
	40 歳 代	39	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.8		にぎわいのある商店街があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/家族や親戚の住居に近い 23.1		
	50～64 歳	40	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 42.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 32.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 27.5	イメージが良い 22.5	家族や親戚の住居に近い 17.5
	65～74 歳	18	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.3	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/家族や親戚の住居に近い 27.8		医療・福祉・介護サービスが充実しているため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/イメージが良い 16.7	
	75 歳 以上	12	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.3	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/治安が良く安心して暮らせるため 25.0		にぎわいのある商店街があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/イメージが良いため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため 16.7	

③ 地域別

地域別でみると、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は板橋地域（31.9%）で第1位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は常盤台地域（50.0%）で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は、志村地域（42.9%）、赤塚地域（37.2%）、高島平地域（28.6%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「子育てしやすい環境であるため」は常盤台地域（19.2%）で第3位となっています。「職場・学校が近い」は高島平地域（22.9%）で第3位、板橋地域（17.0%）で第4位となっています。「イメージが良い」は板橋地域（23.4%）で第3位、赤塚地域（23.3%）で第4位となっています。（表2-2-13）

表2-2-13 区外に移り住みたい理由（地域別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		193	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.5		消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.7	家族や親戚の住居に近い 18.1
地 域 別	板 橋 地 域	47	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.9	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 25.5	イメージが良いため 23.4	職場・学校が近い/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 17.0	
	常 盤 台 地 域	26	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 50.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 46.2	子育てしやすい環境であるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/家族や親戚の住居に近い 19.2		
	志 村 地 域	42	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 42.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.0	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 23.8	家族や親戚の住居に近い 21.4	
	赤 塚 地 域	43	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 37.2	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 25.6		イメージが良いため/家族や親戚の住居に近い 23.3	
	高 島 平 地 域	35	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.6	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 25.7	職場・学校が近い 22.9	にぎわいのある商店街があるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため 20.0	

④ 職業別

職業別で見ると、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は主婦・主夫(44.0%)、無職(34.8%)で第1位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は会社員・公務員(34.9%)、自営業・自由業(35.7%)で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」はアルバイト・パート(40.0%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は学生(50.0%)で第1位、会社員・公務員(19.8%)、アルバイト・パート(20.0%)で第5位となっています。「イメージが良いため」はアルバイト・パート(25.0%)で第2位、主婦・主夫(28.0%)で第3位となっています。「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は学生(25.0%)で第3位となっています。(表2-2-14)

表2-2-14 区外に移り住みたい理由(職業別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
全 体		193	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.5		消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 18.7	家族や親戚の住居に近い 18.1	
職 業 別	会社員・公務員	86	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 34.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 26.7	職場・学校が近いため/家族や親戚の住居に近い 19.8		
	自営業・自由業	14	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 35.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚の住居に近い 28.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 21.4	健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため/治安が良く安心して暮らせるため 14.3		
	会社役員	3	にぎわいのある商店街があるため/治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/環境を守り資源を大切にしているため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/イメージが良いため 33.3					
	主婦・主夫	25	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 44.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.0	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/イメージが良いため 28.0	家族や親戚の住居に近い 20.0	人やおもてなしが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため	
	学 生	12	職場・学校が近い ため 50.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.3	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 25.0	楽しい祭り・イベントがあるため 16.7		
	アルバイト・パート	20	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.0	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/イメージが良いため 25.0		職場・学校が近い ため/家族や親戚の住居に近い 20.0		
	無 職	23	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 34.8	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 26.1	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 17.4	地域コミュニティが親しみやすいため/にぎわいのある商店街があるため/家族や親戚の住居に近い 13.0		
	そ の 他	8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 50.0	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 37.5	子育てしやすい環境であるため/治安が良く安心して暮らせるため/職場・学校が近い ため/イメージが良い ため 25.0			

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

⑤ 世帯構成別

世帯構成別でみると、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は単身世帯(29.5%)、二世帯同居(子と同居)(39.3%)で第2位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は夫婦のみ(29.3%)、二世帯同居(子と同居)(41.1%)で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は単身世帯(32.8%)、二世帯同居(親と同居)(45.8%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は二世帯同居(親と同居)(33.3%)で第2位、単身世帯(24.6%)で第3位となっています。「イメージが良いため」は夫婦のみ(22.0%)で第3位となっています。(表2-2-15)

表2-2-15 区外に移り住みたい理由(世帯構成別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		193	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.5		消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 18.7	家族や親戚の住居に近い 18.1
世帯構成別	単身世帯	61	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	職場・学校が近い 24.6	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 23.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 21.3
	夫婦のみ	41	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/家族や親戚の住居に近い 29.3		緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/イメージが良いため 22.0		
	二世帯同居(子と同居)	56	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 41.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 39.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 23.2	家族や親戚の住居に近い 21.4	子育てしやすい環境であるため 17.9
	二世帯同居(親と同居)	24	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.8	職場・学校が近い 33.3	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 20.8		
	三世帯同居	5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため 60.0		子育てしやすい環境であるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため/楽しい祭り・イベントがあるため/イメージが良いため 20.0		
	その他	5	にぎわいのある商店街があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 40.0			図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため 他※ 20.0	

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

⑥ 同居家族別

同居家族別でみると、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は中学生(27.3%)、65～74歳の家族(42.9%)と同居している方で第1位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は未就学児(47.6%)、その他の家族(36.2%)と同居している方で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は中学生(27.3%)と同居している方で第1位となっています。

その他の特徴として、「イメージが良いため」は75歳以上の家族(31.3%)と同居している方で第1位、中学生(18.2%)と同居している方で第3位、その他の家族(19.1%)と同居している方で第4位となっています。「子育てしやすい環境であるため」は未就学児(38.1%)と同居している方で第2位となっています。「職場・学校が近い」は中学生(18.2%)と同居している方で第3位、65～74歳(14.3%)と同居している方で第4位となっています。(表2-2-16)

表2-2-16 区外に移り住みたい理由(同居家族別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		193	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.5		消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 18.7	家族や親戚の住居に近い 18.1
同 居 家 族 別	未 就 学 児	21	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 47.6	子育てしやすい環境であるため/子どもの教育環境が充実しているため 38.1		緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.3	
	小 学 生	16	家族や親戚の住居に近い 37.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.3		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため 25.0	
	中 学 生	11	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 27.3		不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/職場・学校が近い 18.2		
	65～74歳の家族	14	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 42.9	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/家族や親戚の住居に近い 28.6		医療・福祉・介護サービスが充実しているため/地域コミュニティが親しみやすいため/職場・学校に近い 14.3	
	75歳以上の家族	16	イメージが良いため 31.3	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 25.0		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/家族や親戚の住居に近い 18.8	
	その他の家族	94	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 36.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 26.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/イメージが良いため/家族や親戚の住居に近い 19.1	

⑦ 住居形態別

住居形態別でみると、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は一戸建（持ち家）（38.5%）、マンション（持ち家）（32.5%）、マンション・アパート（賃貸）（29.2%）で第1位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」はマンション・アパート（賃貸）（29.2%）、都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅（30.0%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「治安が良く安心して暮らせるため」は都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅（30.0%）で第1位となっています。「イメージが良いため」は一戸建（持ち家）（20.5%）で第3位、マンション・アパート（賃貸）（20.2%）で第5位となっています。（表2-2-17）

表2-2-17 区外に移り住みたい理由（住居形態別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		193	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.5		消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.7	家族や親戚の住居に近い 18.1
住	一戸建（持ち家）	39	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 38.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.8	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/イメージが良いため 20.5		人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため 12.8
	一戸建（賃貸）	5	家族や親戚の住居に近い 60.0	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 40.0		子どもの教育環境が充実しているため/健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため/治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/イメージが良いため 20.0	
居	マンション（持ち家）	40	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 30.0		家族や親戚の住居に近い 25.0	職場・学校が近い 20.0
	マンション・アパート（賃貸）	89	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.2		消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 24.7	イメージが良い 20.2	
形	都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅	10	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/治安が良く安心して暮らせるため 30.0	子育てしやすい環境であるため/子どもの教育環境が充実しているため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため 20.0			
	社宅・寮・間借り・住込み	8	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 50.0	子育てしやすい環境であるため 37.5	職場・学校が近い 25.0	災害（震災や水害）対策が充実しているため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/家族や親戚の住居に近い 12.5	
別	その他（ケア付住宅など）	1	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/にぎわいのある商店街があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 100.0				

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

⑧ 居住年数別

居住年数別でみると、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は10年以上20年未満(40.6%)、20年以上(34.7%)で第1位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は5年以上10年未満(40.6%)で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は1年未満(61.5%)、1年以上5年未満(36.0%)、生まれたときから(50.0%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は1年未満(38.5%)で第2位、5年以上10年未満(25.0%)で第4位、1年以上5年未満(18.0%)、10年以上20年未満(18.8%)で第5位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」、「治安が良く安心して暮らせるため」は生まれたときから(18.8%)で第3位となっています。「イメージが良いため」は20年以上(22.4%)で第3位、1年未満(15.4%)で第4位となっています。(表2-2-18)

表2-2-18 区外に移り住みたい理由(居住年数別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		193	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.5		消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 18.7	家族や親戚の住居に近い 18.1
居 住 年 数 別	1年未満	13	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 61.5	職場・学校が近いため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 38.5		不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/イメージが良いため/家族や親戚の住居に近い 15.4	
	1年以上 5年未満	50	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 26.0		消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 22.0	職場・学校が近い 18.0
	5年以上 10年未満	32	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 40.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚の住居に近い 28.1		職場・学校が近い 25.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 21.9
	10年以上 20年未満	32	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.6	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 31.3	家族や親戚の住居に近い 25.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 21.9	職場・学校が近い 18.8
	20年以上	49	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 34.7	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 26.5	イメージが良い 22.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と 感じるため 16.3	
	生まれた ときから	16	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 50.0	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 25.0	にぎわいのある商店街があるため/治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 18.8		

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

⑨ 直前の居住地別

直前の居住地別でみると、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は、埼玉県内（47.8%）、千葉県・神奈川県内（50.0%）で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は東京23区内（板橋区を除く）（31.9%）、その他（海外を含む）（34.4%）で第1位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は東京都内の他市町村（38.5%）、その他（海外を含む）（34.4%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「子育てしやすい環境であるため」は埼玉県内（26.1%）で第2位、千葉県・神奈川県内（16.7%）で第5位となっています。「健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため」、「治安が良く安心して暮らせるため」は東京都内の他市町村（15.4%）で第3位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」、「イメージが良いため」は千葉県・神奈川県内（33.3%）で第3位となっています。「職場・学校が近いため」は東京都内の他市町村（15.4%）、その他（海外を含む）（28.1%）で第3位となっています。（表2-2-19）

表2-2-19 区外に移り住みたい理由（直前の居住地）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		193	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.5		消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.7	家族や親戚の住居に近い 18.1
直 前 の 居 住 地 域	東京23区内 (板橋区を除く)	91	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 31.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.6	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 25.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 23.1	家族や親戚の住居に近い 22.0
	東京都内の 他市町村	13	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 38.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 23.1	健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため/治安が良く安心して暮らせるため/職場・学校が近いため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/家族や親戚の住居に近い 15.4		
	埼玉県内	23	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 47.8	子育てしやすい環境であるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 26.1			
	千葉県・ 神奈川県内	12	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 50.0	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 41.7	にぎわいのある商店街があるため/イメージが良いため 33.3		子育てしやすい環境であるため/治安が良く安心して暮らせるため 他※ 16.7
	その他 (海外を含む)	32	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.4		職場・学校が近い ため 28.1	人やモノが集中して おらず、感染症 等の面から安心・ 安全と感ずるため 25.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 21.9

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

(2-4) 住みたい地域(問3-2)と区外に移り住みたい理由(問3-3)

問3で、「区外に移り住みたい」と答えた人(193人)の理由を、区外に移り住むとしたら住みたい地域別にみると、板橋区よりも区外の方が、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」はその他(海外を含む)(40.0%)で第1位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は東京都内の他市町村(60.0%)、埼玉県内(62.5%)、千葉県・神奈川県内(53.8%)で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は東京23区内(板橋区を除く)(51.0%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は東京23区内(板橋区を除く)(30.2%)で第2位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」は東京都内の他市町村(26.7%)で第3位となっています。「人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため」は東京都内の他市町村(26.7%)、千葉県・神奈川県内(30.8%)、その他(海外を含む)(27.5%)で第3位となっています。(表2-2-20)

表2-2-20 区外に移り住みたい理由(住みたい地域別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		193	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.5		消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 18.7	家族や親戚の住居に近い 18.1
区外に移り住みたい地域	東京23区内(板橋区を除く)	96	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 51.0	職場・学校が近いため 30.2	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 24.0	イメージが良い 22.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 18.8
	東京都内の他市町村	15	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 60.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.0	治安が良く安心して暮らせるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため 26.7		子育てしやすい環境であるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 他※ 13.3
	埼玉県内	24	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 62.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚の住居に近い 37.5		子育てしやすい環境であるため 25.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 20.8
	千葉県・神奈川県内	13	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 53.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 46.2	人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため 30.8	子育てしやすい環境であるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/家族や親戚の住居に近い 23.1	
	その他(海外を含む)	39	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 38.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 33.3	人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため 28.2	家族や親戚の住居に近い 23.1	イメージが良い 17.9

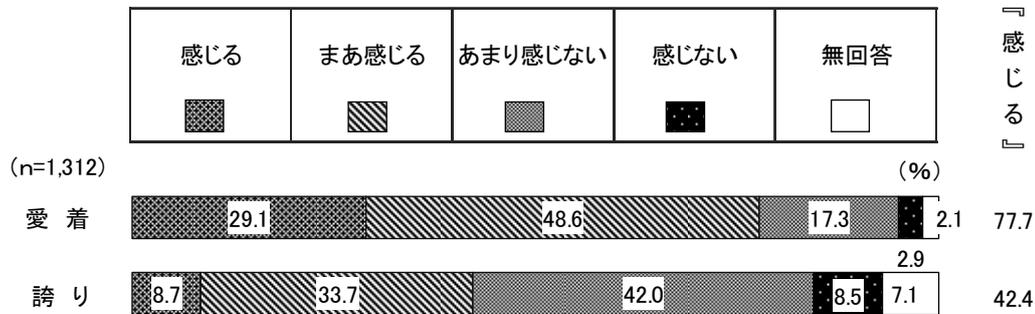
※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

(3) 板橋区に対する愛着と誇り

◇板橋区に愛着を『感じる』が8割近く、誇りを『感じる』が4割超え

問4 あなたは板橋区に「愛着」と「誇り」を感じますか。該当するものをそれぞれ1つ選び、番号に○印をつけてください。

図2-3-1



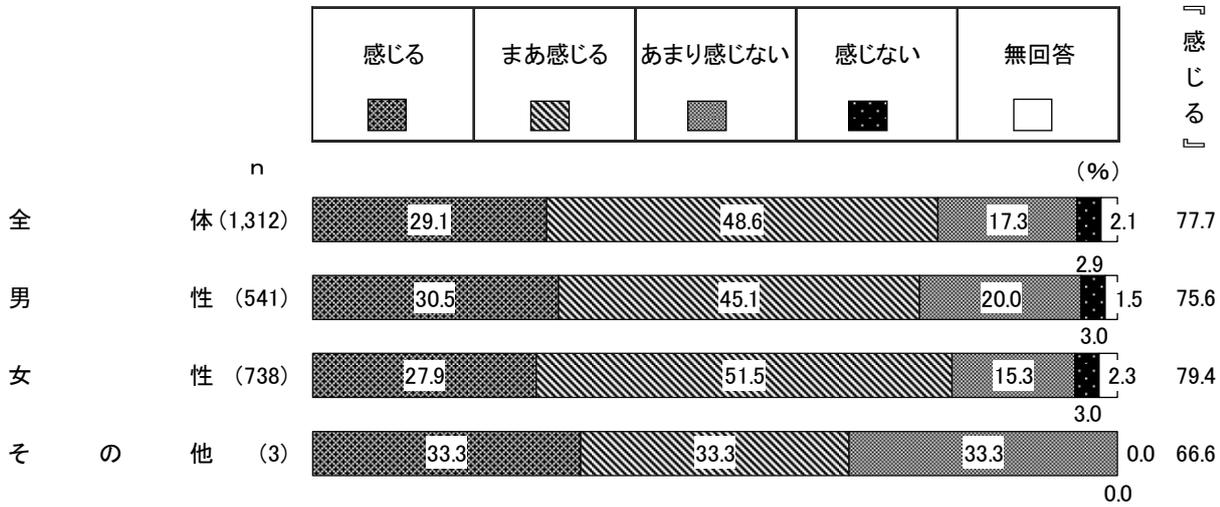
板橋区に「愛着」と「誇り」を感じるかを聞いたところ、愛着を「感じる」(29.1%)が約3割で、これに「まあ感じる」(48.6%)を合わせた『感じる』(77.7%)が8割近くとなっています。

また、誇りを「感じる」(8.7%)は1割近くで、これに「まあ感じる」(33.7%)を合わせた『感じる』(42.4%)が4割を超えています。(図2-3-1)

① 性別

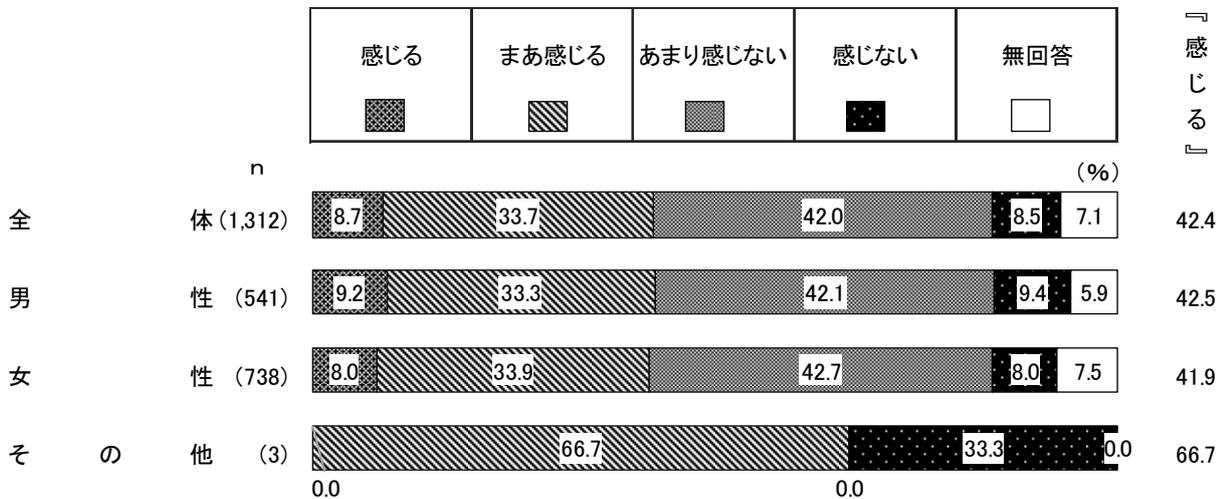
板橋区に対する愛着について性別で見ると、『感じる』は男性(75.6%)が7割半ば、女性(79.4%)が約8割となっています。(図2-3-2)

図2-3-2 板橋区に対する愛着(性別)



板橋区に対する誇りについて性別で見ると、大きな傾向の違いはみられません。(図2-3-3)

図2-3-3 板橋区に対する誇り(性別)



② 年代別

板橋区に対する愛着について年代別でみると、『感じる』は10歳代（92.3%）で9割を超えている一方、誇りを『感じる』割合は30.8%と全体（42.4%）よりも10ポイント以上低くなっています。

（図2-3-4）（図2-3-5）

図2-3-4 板橋区に対する愛着（年代別）

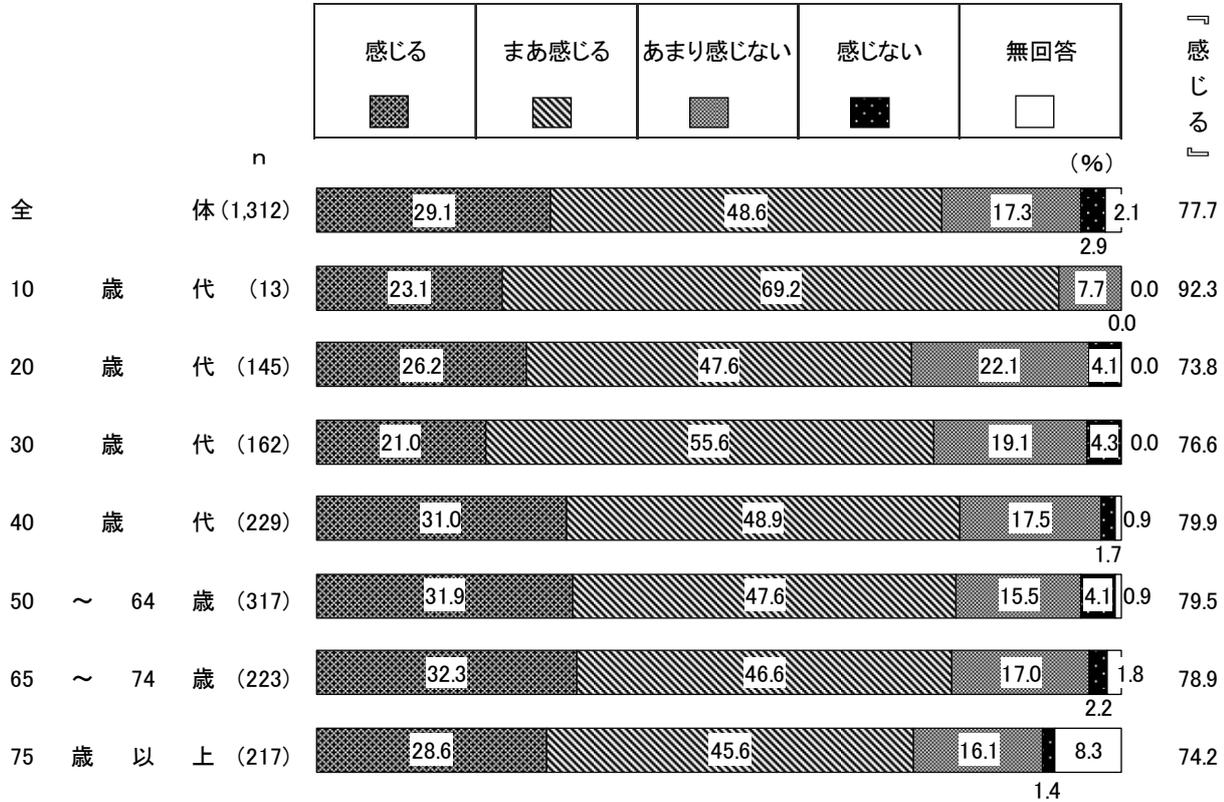
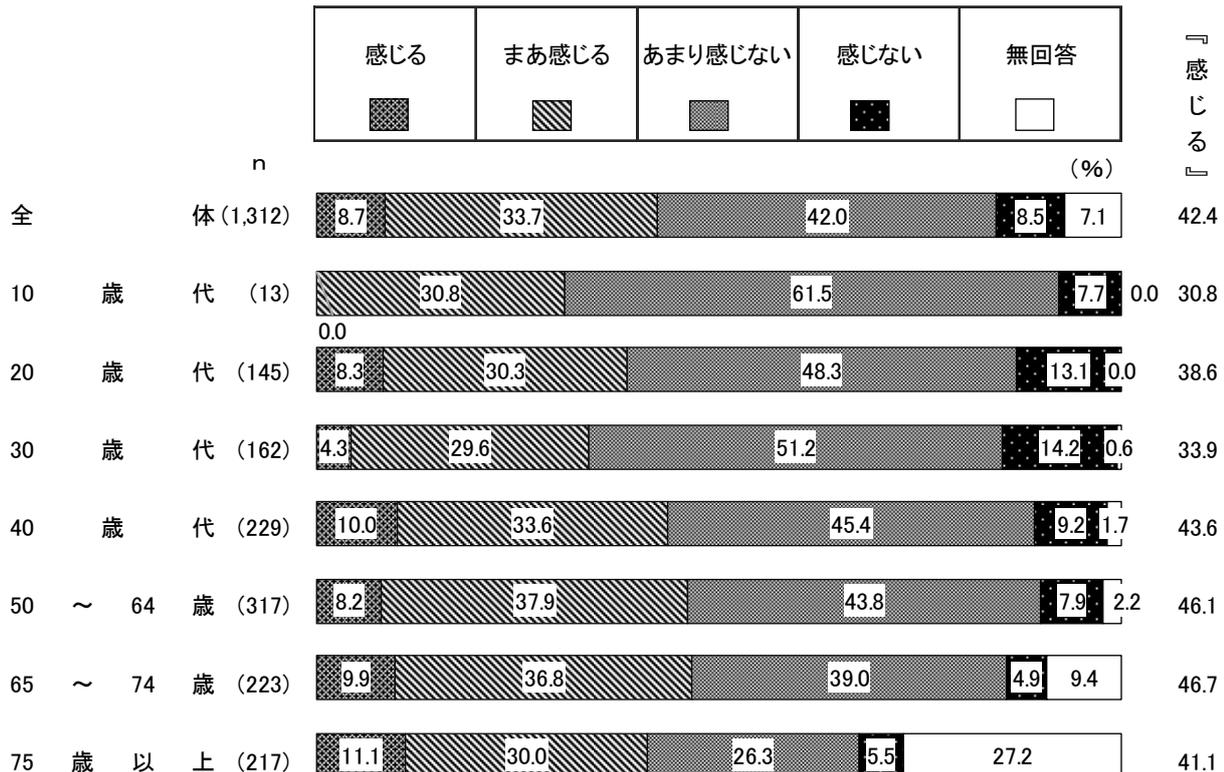


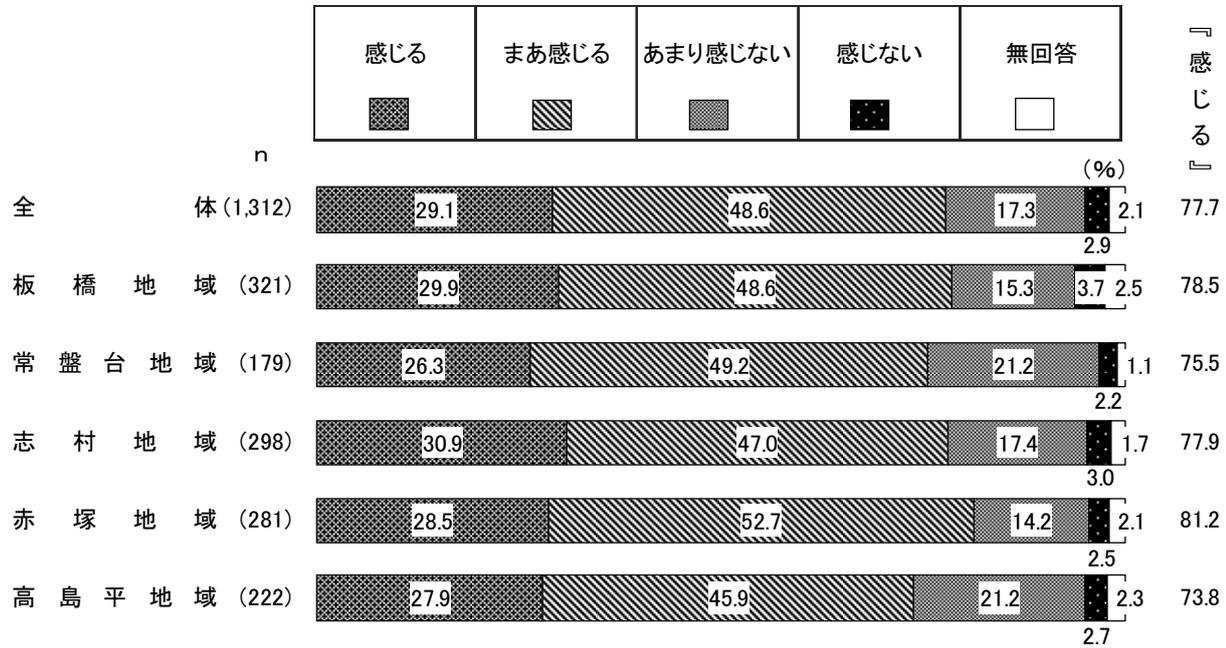
図2-3-5 板橋区に対する誇り（年代別）



③ 地域別

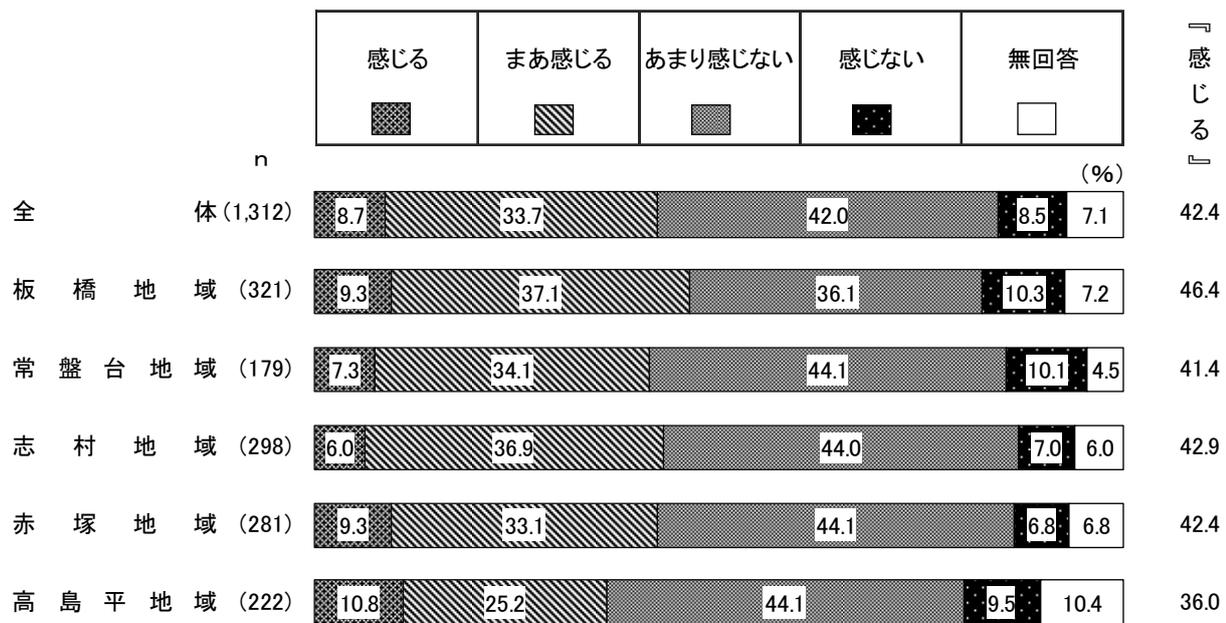
板橋区に対する愛着について地域別でみると、『感じる』は赤塚地域（81.2%）で8割を超えている一方、誇りを『感じる』はその他すべての地域で7割台となっています。（図2-3-6）

図2-3-6 板橋区に対する愛着（地域別）



板橋区に対する誇りについて地域別でみると、『感じる』は高島平地域（36.0%）を除くすべての地域で4割台となっています。（図2-3-7）

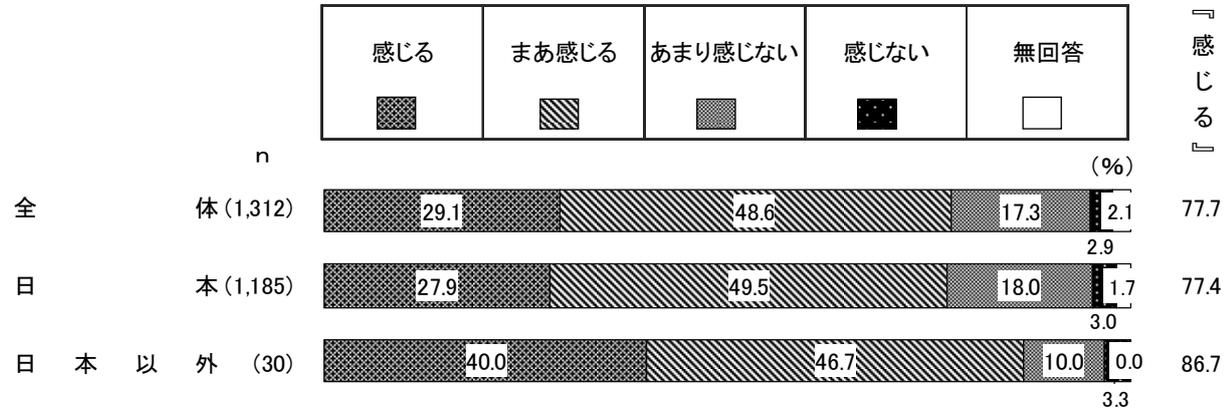
図2-3-7 板橋区に対する誇り（地域別）



④ 国籍別

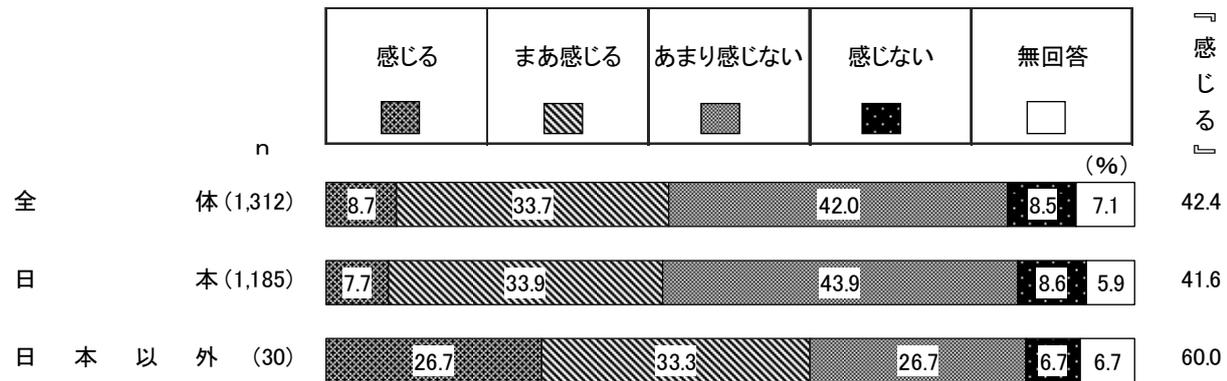
板橋区に対する愛着について国籍別でみると、日本以外は『感じる』(86.7%)が8割半ばとなっています。(図2-3-8)

図2-3-8 板橋区に対する愛着(国籍別)



板橋区に対する誇りについて国籍別でみると、日本以外は『感じる』(60.0%)が6割となっています。(図2-3-9)

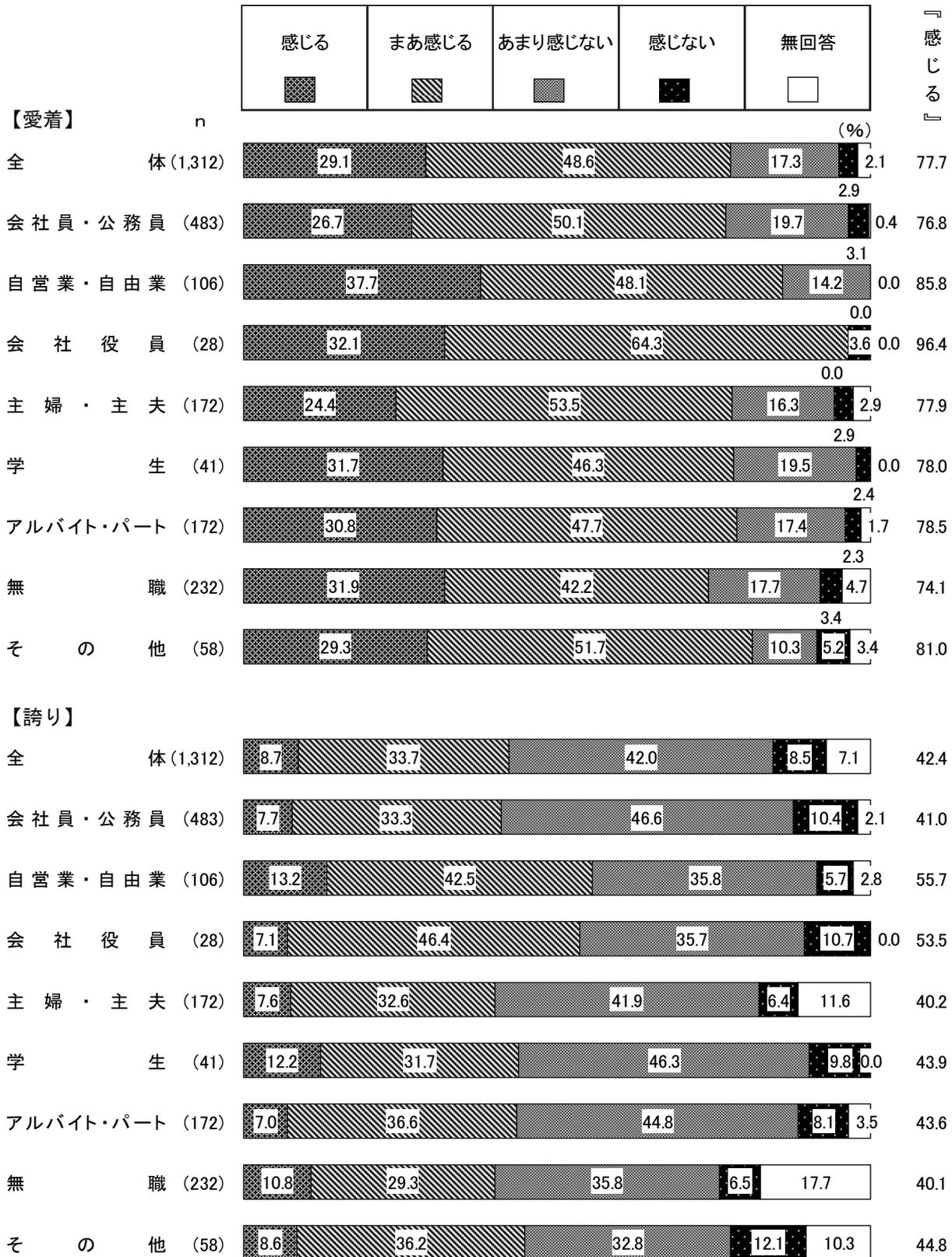
図2-3-9 板橋区に対する誇り(国籍別)



⑤ 職業別

板橋区に対する愛着について職業別でみると、『感じる』は会社役員（96.4%）で9割半ば、誇りを『感じる』割合も53.3%と全体よりも10ポイント以上高くなっています。（図2-3-10）

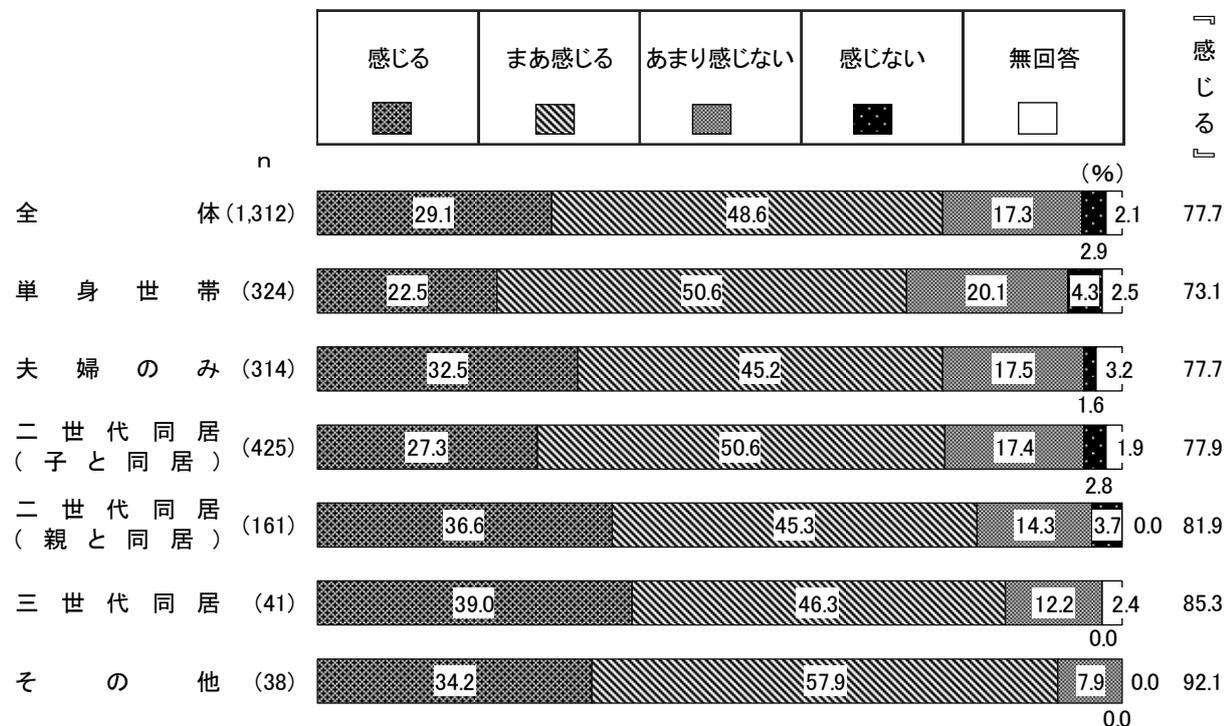
図2-3-10 板橋区に対する愛着・誇り（職業別）



⑥ 世帯構成別

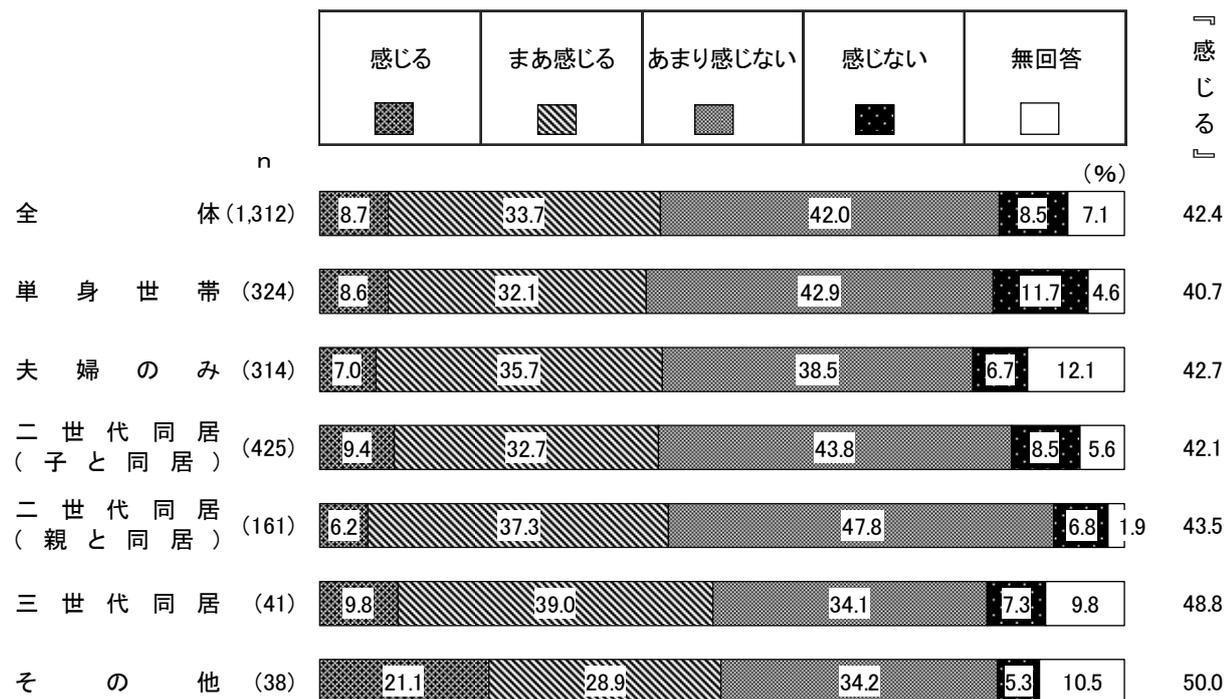
板橋区に対する愛着について世帯構成別でみると、『感じる』は三世代同居（85.3%）で8割半ばとなっています。（図2-3-11）

図2-3-11 板橋区に対する愛着（世帯構成別）



板橋区に対する誇りについて世帯構成別でみると、すべての世帯において『感じる』が4割を超えています。（図2-3-12）

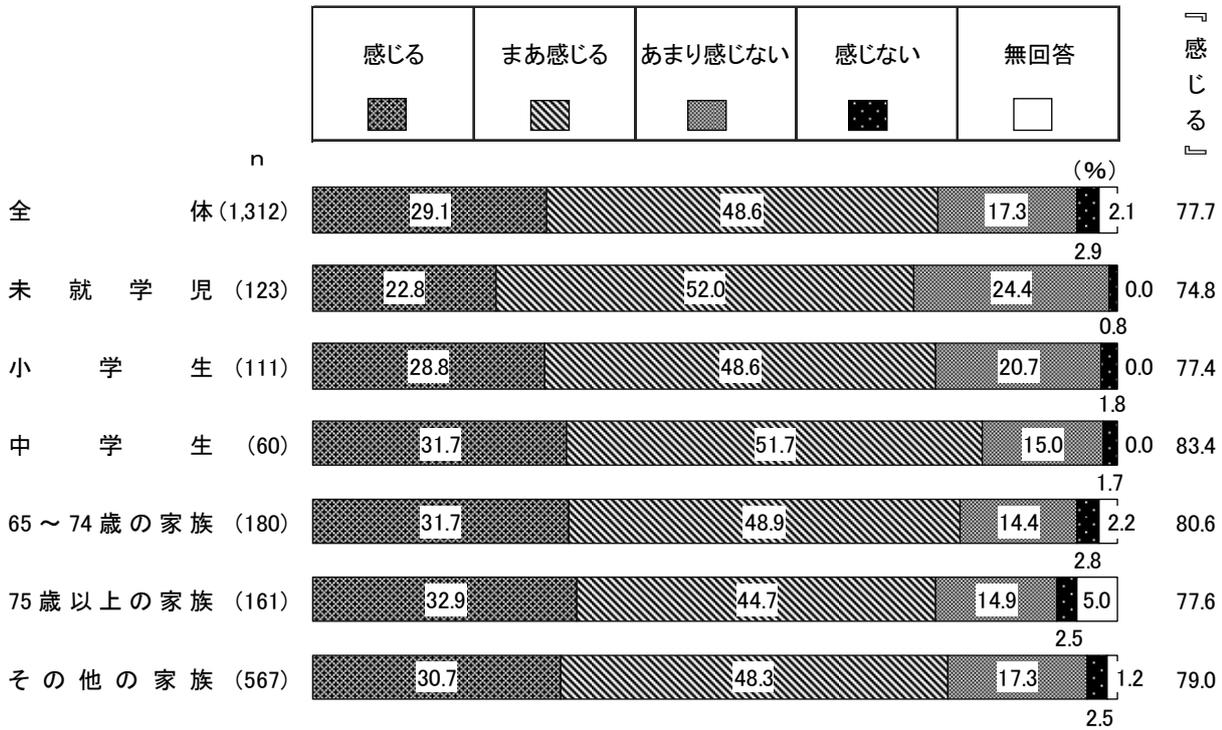
図2-3-12 板橋区に対する誇り（世帯構成別）



⑦ 同居家族別

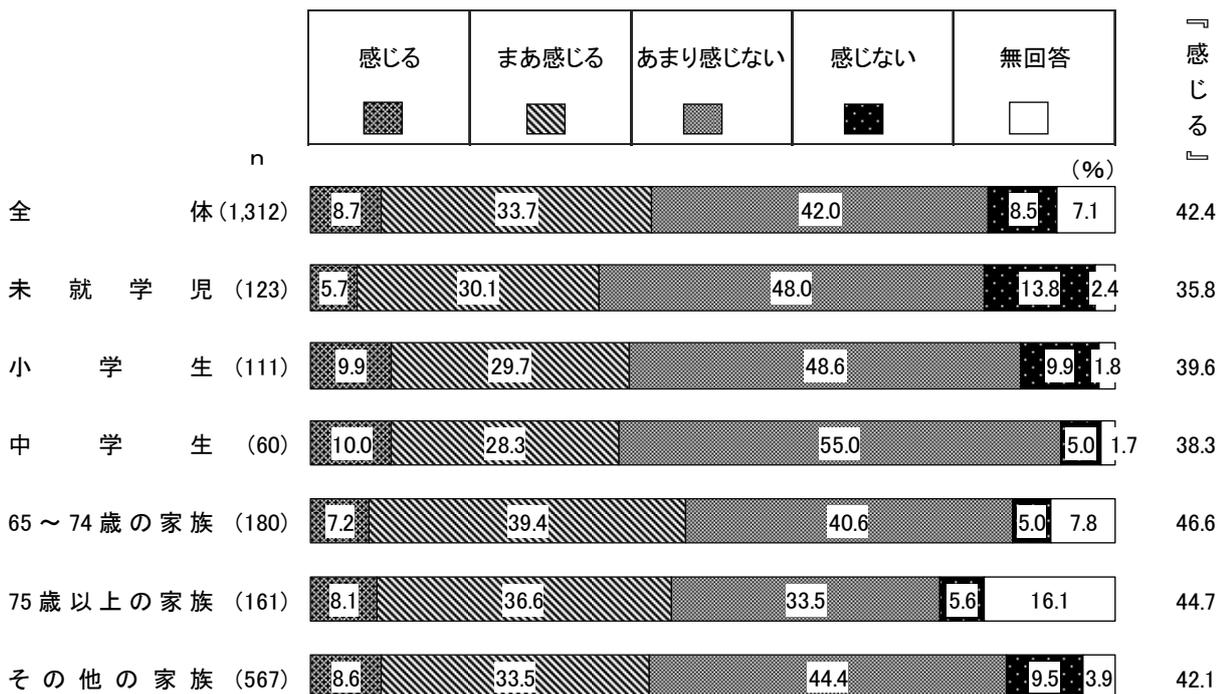
板橋区に対する愛着について同居家族別でみると、『感じる』は中学生（83.4%）と同居している方で8割を超えています。（図2-3-13）

図2-3-13 板橋区に対する愛着（同居家族別）



板橋区に対する誇りについて同居家族別でみると、『感じる』は65～74歳の家族（46.6%）、75歳以上の家族（44.7%）と同居している方で4割半ばとなっています。（図2-3-14）

図2-3-14 板橋区に対する誇り（同居家族別）

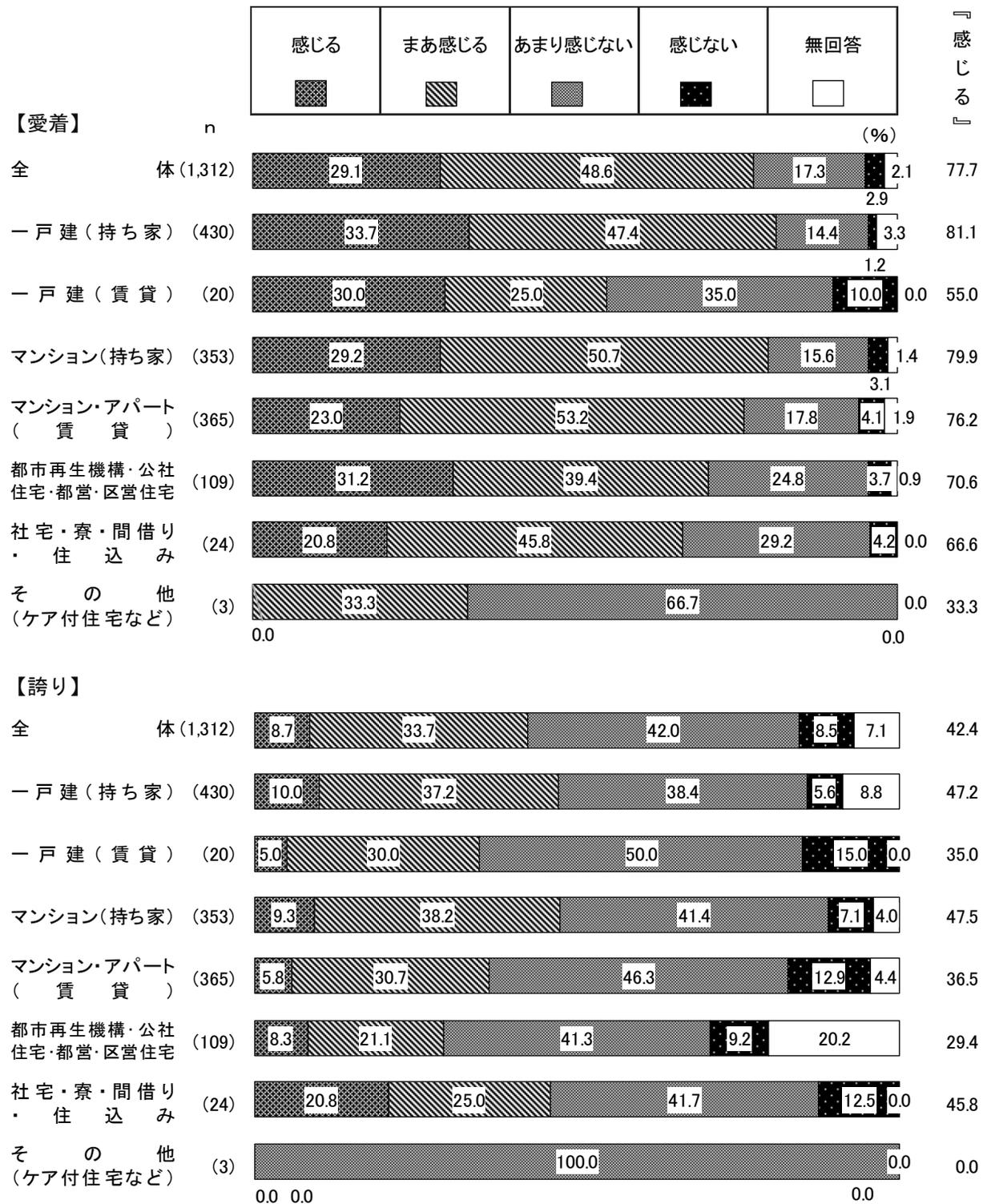


⑧ 住居形態別

板橋区に対する愛着について住居形態別でみると、『感じる』は一戸建（持ち家）（81.1%）で8割を超えています。一方、社宅・寮・間借り・住込みは66.6%、一戸建（賃貸）は55.0%と全体（77.7%）よりも10ポイント以上低くなっています。

板橋区に対する誇りについて住居形態別でみると、都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅（29.4%）は約3割にとどまっています。（図2-3-15）

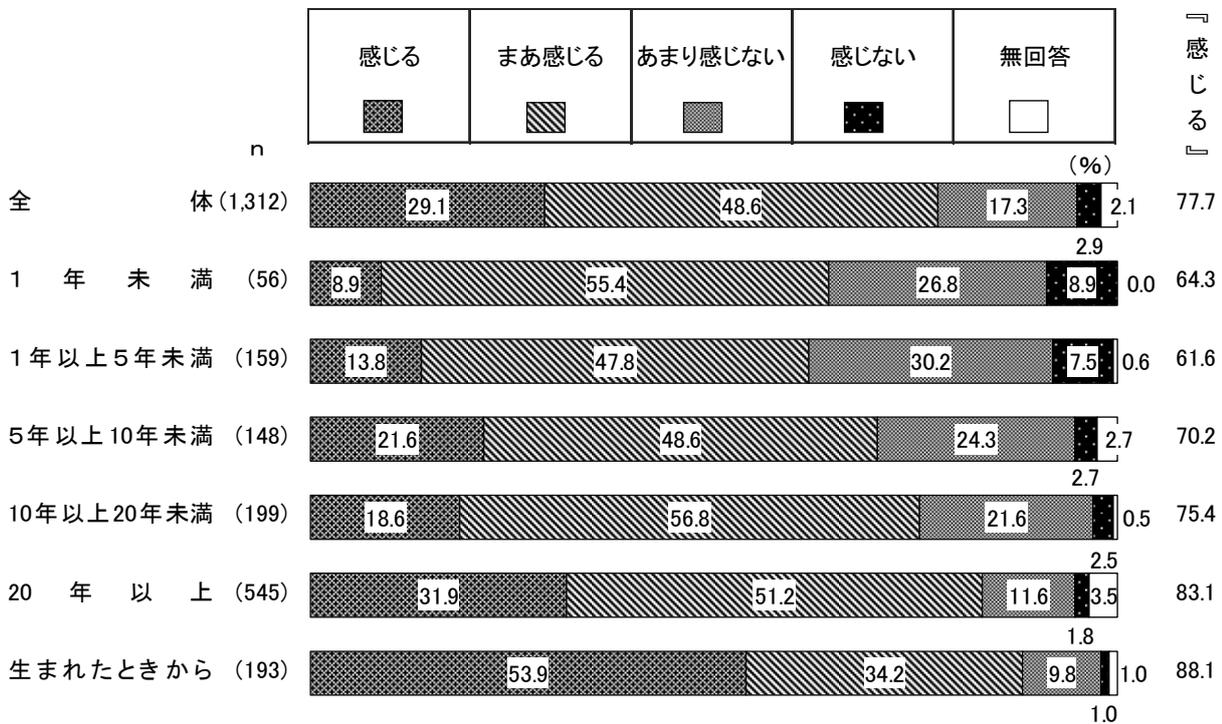
図2-3-15 板橋区に対する愛着・誇り（住居形態別）



⑨ 居住年数別

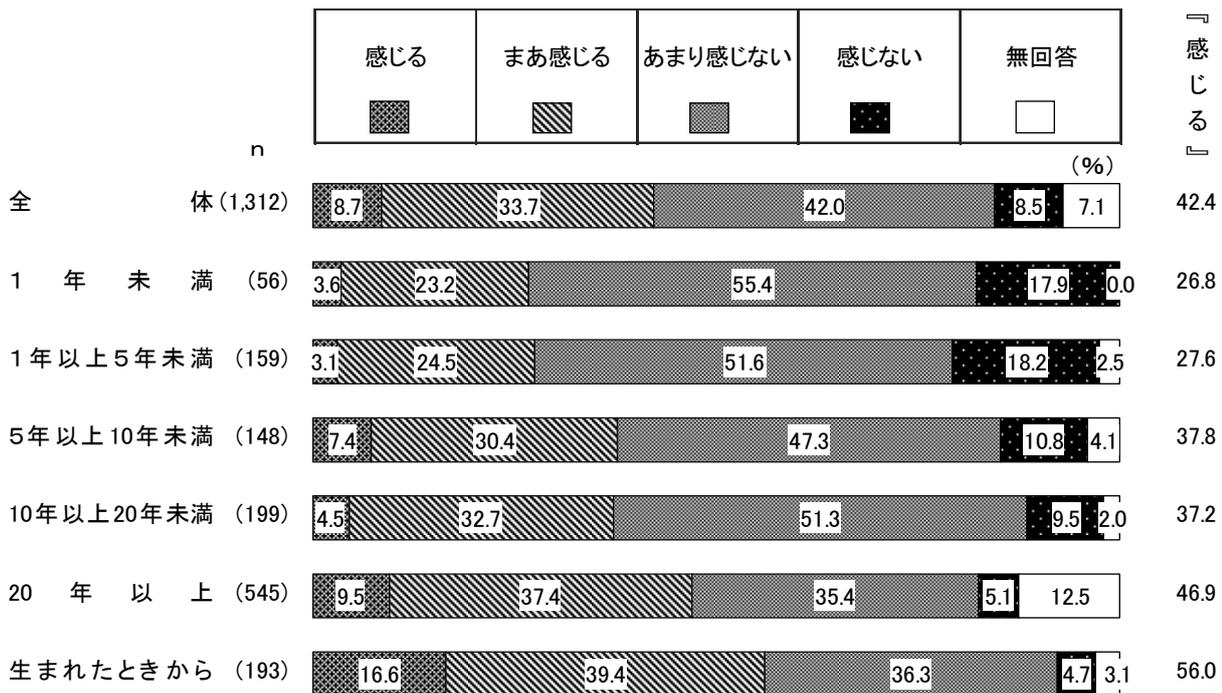
板橋区に対する愛着について居住年数別でみると、『感じる』は生まれたときから（88.1％）で9割近くとなっています。（図2-3-16）

図2-3-16 板橋区に対する愛着（居住年数別）



板橋区に対する誇りについて居住年数別でみると、『感じる』は生まれたときから（56.0％）で5割半ばとなっています。（図2-3-17）

図2-3-17 板橋区に対する誇り（居住年数別）



(3-1) 愛着を感じる理由

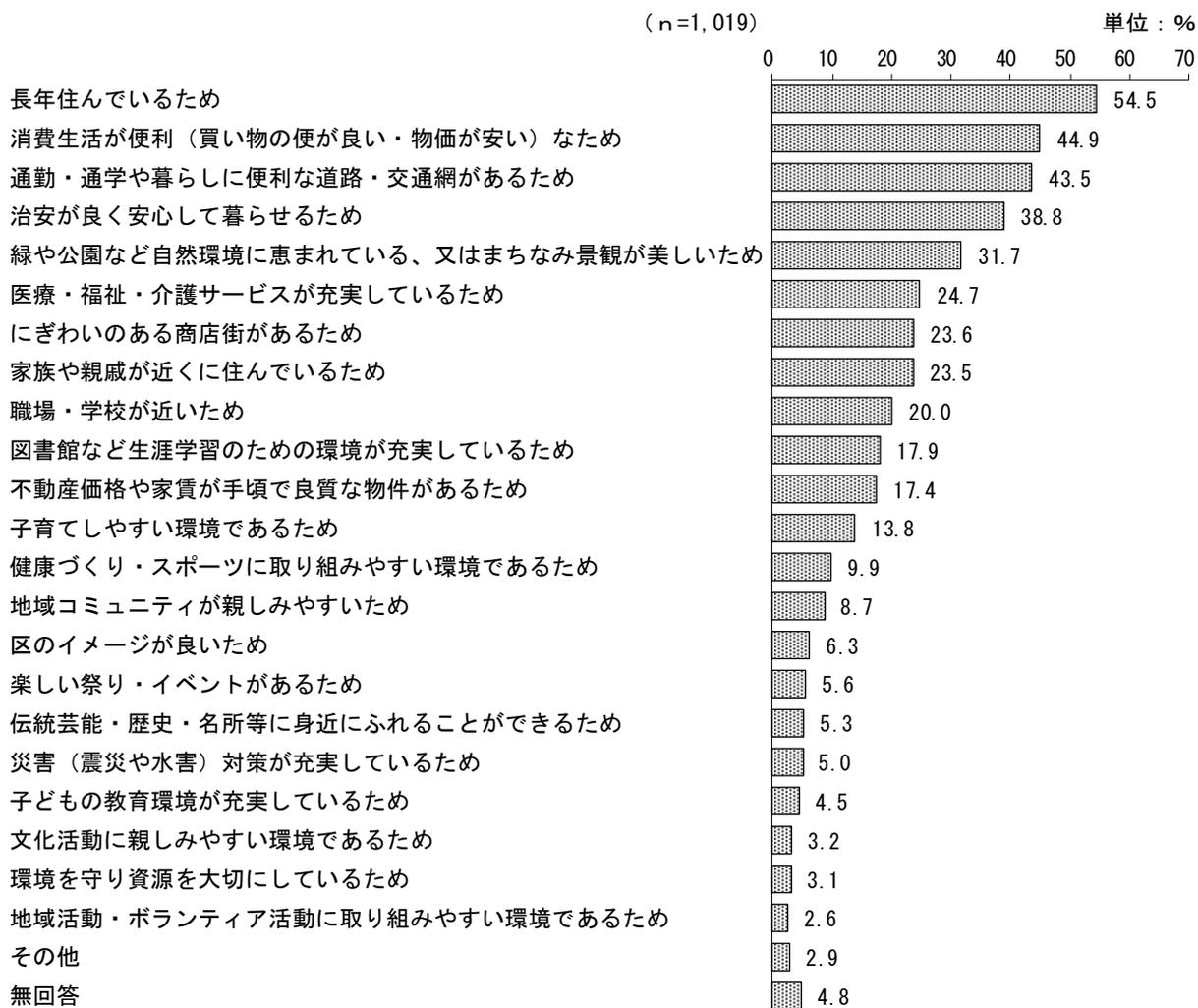
◇「長年住んでいるため」が5割半ば

(問4で、板橋区に愛着を「感じる」又は「まあ感じる」と回答した方のみ)

問4-1 「愛着を感じる」理由をそれぞれ5つまで選んで下の表に番号を記入してください。

(順不同)

図2-3-18



問4で、板橋区に愛着を「感じる」又は「まあ感じる」と答えた人（1,019人）に、その理由を聞いたところ、「長年住んでいるため」（54.5%）が5割半ばとなっています。次いで「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」（44.9%）、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」（43.5%）、「治安が良く安心して暮らせるため」（38.8%）、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」（31.7%）などとなっています。

(図2-3-18)

① 性別

性別で見ると、「長年住んでいるため」は男性（53.8%）、女性（55.1%）で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」は男性（41.6%）、女性（47.3%）で第2位となっています。（表2-3-1）

表2-3-1 愛着を感じる理由（性別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,019	長年住んでいるため 54.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 44.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.7
性 別	男 性	409	長年住んでいるため 53.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 41.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.2	治安が良く安心して暮らせるため 37.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 34.0
	女 性	586	長年住んでいるため 55.1	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 47.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.2	治安が良く安心して暮らせるため 38.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 30.4
	そ の 他	2	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 100.0	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため/治安が良く安心して暮らせるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/長年住んでいるため 50.0			

② 年代別

年代別でみると、「長年住んでいるため」は20歳代と30歳代を除くすべての年代で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」は10歳代を除くすべての年代で第2位から第4位までに入っています。

その他の特徴として、「家族や親戚が近くに住んでいるため」は10歳代（50.0%）で第2位、50～64歳代（28.2%）で第5位となっています。「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」は75歳以上（41.0%）で第3位となっています。また、「にぎわいのある商店街があるため」は20歳代（34.6%）で第5位となっています。（表2-3-2）

表2-3-2 愛着を感じる理由（年代別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,019	長年住んでいるため 54.5	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 44.9	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 43.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 31.7
年 代 別	10 歳 代	12	長年住んでいるため 75.0	家族や親戚が近くに住んでいるため 50.0	治安が良く安心して暮らせるため/ 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.7		図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 他※ 33.3
	20 歳 代	107	治安が良く安心して暮らせるため 53.3	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 49.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.9	長年住んでいるため 39.3	にぎわいのある商店街があるため 34.6
	30 歳 代	124	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 50.0	治安が良く安心して暮らせるため 41.9	長年住んでいるため 41.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため/ 消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.1	
	40 歳 代	183	長年住んでいるため 51.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.8	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 44.3	治安が良く安心して暮らせるため/ 緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため/ 職場・学校が近い 32.2	
	50 ～ 64 歳	252	長年住んでいるため 65.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 46.8	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 44.8	治安が良く安心して暮らせるため 35.3	家族や親戚が近くに住んでいるため 28.2
	65 ～ 74 歳	176	長年住んでいるため 65.3	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 52.8	治安が良く安心して暮らせるため 42.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 36.9
	75 歳 以上	161	長年住んでいるため 47.8	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 45.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 41.0	治安が良く安心して暮らせるため 35.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.8

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

③ 地域別

地域別で見ると、「長年住んでいるため」はすべての地域で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」は常盤台地域（51.1%）、志村地域（47.4%）、高島平地地域（39.6%）で第2位、赤塚地域（40.4%）で第3位、板橋地域（47.6%）で第4位となっています。

その他の特徴として、「にぎわいのある商店街があるため」は板橋地域（48.8%）で第2位となっています。（表2-3-3）

表2-3-3 愛着を感じる理由（地域別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,019	長年住んでいるため 54.5	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 44.9	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 43.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 31.7
地 域 別	板 橋 地 域	252	長年住んでいるため 50.0	にぎわいのある商店街があるため/ 通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 48.8	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 47.6	治安が良く安心して暮らせるため 39.3	
	常 盤 台 地 域	135	長年住んでいるため 54.8	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 51.1	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 43.7	治安が良く安心して暮らせるため 40.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 34.1
	志 村 地 域	232	長年住んでいるため 57.3	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 47.4	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 40.5	治安が良く安心して暮らせるため 37.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 31.0
	赤 塚 地 域	228	長年住んでいるため 60.1	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 44.3	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 40.4	治安が良く安心して暮らせるため 38.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 36.0
	高 島 平 地 域	164	長年住んでいるため 50.6	治安が良く安心して暮らせるため/ 消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い） なため 39.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 39.0	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 38.4	

④ 国籍別

国籍別で見ると、日本以外は「消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため」(53.8%)が第1位となっています。

その他の特徴として、日本以外は「にぎわいのある商店街があるため」(30.8%)が第4位となっています。(表2-3-4)

表2-3-4 愛着を感じる理由(国籍別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,019	長年住んでいるため 54.5	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 44.9	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 43.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 31.7
国 籍 別	日 本	917	長年住んでいるため 55.4	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 45.6	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 44.9	治安が良く安心して暮らせるため 38.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 31.5
	日 本 以 外	26	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 53.8	治安が良く安心して暮らせるため 50.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 34.6	にぎわいのある商店街があるため 30.8	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/ 不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 他※ 23.1

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

⑤ 職業別

職業別でみると、「長年住んでいるため」は、会社員・公務員を除くすべての職業で第1位となっています。「消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため」は自営業・自由業(39.6%)、主婦・主夫(53.0%)、アルバイト・パート(48.9%)、無職(48.8%)で第2位となっています。

その他の特徴として、「家族や親戚が近くに住んでいるため」は学生(43.8%)で第3位、会社役員(29.6%)で第4位となっています。また、「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」は自営業・自由業(30.8%)で第5位となっています。(表2-3-5)

表2-3-5 愛着を感じる理由(職業別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,019	長年住んでいるため 54.5	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 44.9	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 43.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 31.7
職 業 別	会社員・公務員	371	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 50.7	長年住んでいるため 48.5	治安が良く安心して暮らせるため 41.8	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 41.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 31.0
	自営業・自由業	91	長年住んでいるため 59.3	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 39.6	治安が良く安心して暮らせるため 34.1	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 33.0	医療・福祉・介護サービスが 充実しているため 30.8
	会社役員	27	長年住んでいるため 66.7	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 48.1	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 40.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため/ 家族や親戚が近くに住んでいるため 29.6	
	主婦・主夫	134	長年住んでいるため 55.2	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 53.0	治安が良く安心して暮らせるため 41.0	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 35.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 32.8
	学 生	32	長年住んでいるため 59.4	治安が良く安心して暮らせるため 46.9	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため/ 消費生活が便利(買い物の便が 良い・物価が安い)なため/ 家族や親戚が近くに住んでいるため 43.8		
	アルバイト・パート	135	長年住んでいるため 60.0	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 48.9	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 46.7	治安が良く安心して暮らせるため 36.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 31.9
	無 職	172	長年住んでいるため 55.8	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 48.8	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 37.2	治安が良く安心して暮らせるため 35.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 34.9
	そ の 他	47	長年住んでいるため 57.4	通勤・通学や暮らしに 便利な道路・交通網があるため 44.7	治安が良く安心して暮らせるため 42.6	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 38.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、 又はまちなみ景観が美しいため 36.2

⑥ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「長年住んでいるため」は、単身世帯とその他を除くすべての世帯構成で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」は単身世帯（46.4%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」はその他（51.4%）で第1位、単身世帯（45.1%）、二世帯同居（子と同居）（44.7%）、二世帯同居（親と同居）（48.5%）で第2位、三世帯同居（42.9%）で第3位となっています。また、「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」は三世帯同居（34.3%）で第5位、「にぎわいのある商店街があるため」は単身世帯（30.4%）で第5位となっています。（表2-3-6）

表2-3-6 愛着を感じる理由（世帯構成別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,019	長年住んでいるため 54.5	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 44.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・ 交通網があるため 43.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ 景観が美しいため 31.7
世 帯 構 成 別	単 身 世 帯	237	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 46.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・ 交通網があるため 45.1	治安が良く安心して暮らせるため 43.9	長年住んでいるため 40.9	にぎわいのある商店街があるため 30.4
	夫 婦 の み	244	長年住んでいるため 54.9	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 51.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ 景観が美しいため 37.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・ 交通網があるため 37.3	治安が良く安心して暮らせるため 36.9
	二 世 帯 同 居 （ 子 と 同 居 ）	331	長年住んでいるため 55.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・ 交通網があるため 44.7	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 41.4	治安が良く安心して暮らせるため 35.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ 景観が美しいため 30.8
	二 世 帯 同 居 （ 親 と 同 居 ）	132	長年住んでいるため 74.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・ 交通網があるため 48.5	治安が良く安心して暮らせるため 43.9	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 40.2	家族や親戚が近くに住んでいるため 37.9
	三 世 帯 同 居	35	長年住んでいるため 68.6	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 48.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・ 交通網があるため 42.9	治安が良く安心して暮らせるため 37.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 34.3
	そ の 他	35	通勤・通学や暮らしに便利な道路・ 交通網があるため 51.4	長年住んでいるため 48.6	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 42.9	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/治安が良く安心して暮らせるため 31.4	

⑦ 同居家族別

同居家族別でみると、「長年住んでいるため」は、中学生を除くすべての同居家族で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」はすべての同居家族で第2位から第5位に入っています。

その他の特徴として、「子育てしやすい環境があるため」は未就学児（42.4%）、小学生（43.0%）と同居している方で第2位、中学生（30.0%）と同居している方で第5位となっています。また、「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」は65歳以上の家族と同居している方で第5位となっています。（表2-3-7）

表2-3-7 愛着を感じる理由（同居家族別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,019	長年住んでいるため 54.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 44.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.7
同 居 家 族 別	未 就 学 児	92	長年住んでいるため 44.6	子育てしやすい環境であるため 42.4	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 41.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 30.4
	小 学 生	86	長年住んでいるため 53.5	子育てしやすい環境であるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.7	職場・学校が近い ため 32.6	
	中 学 生	50	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 50.0	長年住んでいるため 48.0	治安が良く安心して暮らせるため 44.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 34.0	子育てしやすい環境であるため/職場・学校が近い ため 30.0
	65～74歳の家族	145	長年住んでいるため 71.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 46.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.5	治安が良く安心して暮らせるため 37.9	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 30.3
	75歳以上の家族	125	長年住んでいるため 69.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 50.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.8	治安が良く安心して暮らせるため 35.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 30.4
	その他の家族	448	長年住んでいるため 58.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 44.4	治安が良く安心して暮らせるため 36.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.3

⑧ 住居形態別

住居形態別でみると、「長年住んでいるため」は一戸建（持ち家）（65.6%）、マンション（持ち家）（57.1%）、都市再生機構・公社・都営・区営住宅（50.6%）で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」はマンション・アパート（賃貸）（43.9%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は社宅・寮・間借り・住込み（37.5%）で第2位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」は一戸建（賃貸）（45.5%）で第3位、社宅・寮・間借り・住込み（31.3%）で第4位となっています。（表2-3-8）

表2-3-8 愛着を感じる理由（住居形態別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,019	長年住んでいるため 54.5	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 44.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.7
住 居 形 態 別	一戸建（持ち家）	349	長年住んでいるため 65.6	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 45.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.0	治安が良く安心して暮らせるため 36.4	家族や親戚が近くに住んでいるため 29.8
	一戸建（賃貸）	11	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 72.7	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 54.5	にぎわいのある商店街があるため/長年住んでいるため 45.5	治安が良く安心して暮らせるため 36.4	
	マンション（持ち家）	282	長年住んでいるため 57.1	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 47.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 42.9	治安が良く安心して暮らせるため 39.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.3
	マンション・アパート（賃貸）	278	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 43.9	治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.5	長年住んでいるため 41.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.7	
	都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅	77	長年住んでいるため 50.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 40.3	治安が良く安心して暮らせるため 31.2	
	社宅・寮・間借り・住込み	16	治安が良く安心して暮らせるため 50.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/職場・学校が近いため 37.5	にぎわいのある商店街があるため 31.3	消費生活が便利 （買い物の便が良い・物価が安い） なため 25.0	
	その他（ケア付住宅など）	1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/長年住んでいるため 100.0				

⑨ 居住年数別

居住年数別でみると、「長年住んでいるため」は20年以上（65.3%）、生まれたときから（86.5%）で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」は5年以上10年未満（47.1%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は1年未満（55.6%）で第1位、1年以上5年未満（32.7%）で第5位となっています。「家族や親戚が近くに住んでいるため」は生まれたときから（42.9%）で第2位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」は1年未満（47.2%）で第3位、5年以上10年未満（29.8%）で第4位となっています。

（表2-3-9）

表2-3-9 愛着を感じる理由（居住年数別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,019	長年住んでいるため 54.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 44.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.7
居 住 年 数 別	1 年 未 満	36	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 55.6	治安が良く安心して暮らせるため 50.0	にぎわいのある商店街があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 47.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 44.4	
	1 年 以 上 5 年 未 満	98	治安が良く安心して暮らせるため 45.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 43.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 42.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.8	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 32.7
	5 年 以 上 10 年 未 満	104	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 47.1	治安が良く安心して暮らせるため 44.2	にぎわいのある商店街があるため 29.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 27.9	
	10 年 以 上 20 年 未 満	150	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 54.0	長年住んでいるため 50.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 44.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.3	治安が良く安心して暮らせるため 32.0
	20 年 以 上	453	長年住んでいるため 65.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 45.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.4	治安が良く安心して暮らせるため 36.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.9
	生 ま れ た と き か ら	170	長年住んでいるため 86.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/家族や親戚が近くに住んでいるため 42.9	治安が良く安心して暮らせるため 42.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.8	

(3-2) 誇りを感じる理由

◇「治安が良く安心して暮らせるため」、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」が約4割

(問4で、板橋区に誇りを「感じる」又は「まあ感じる」と回答した方のみ)

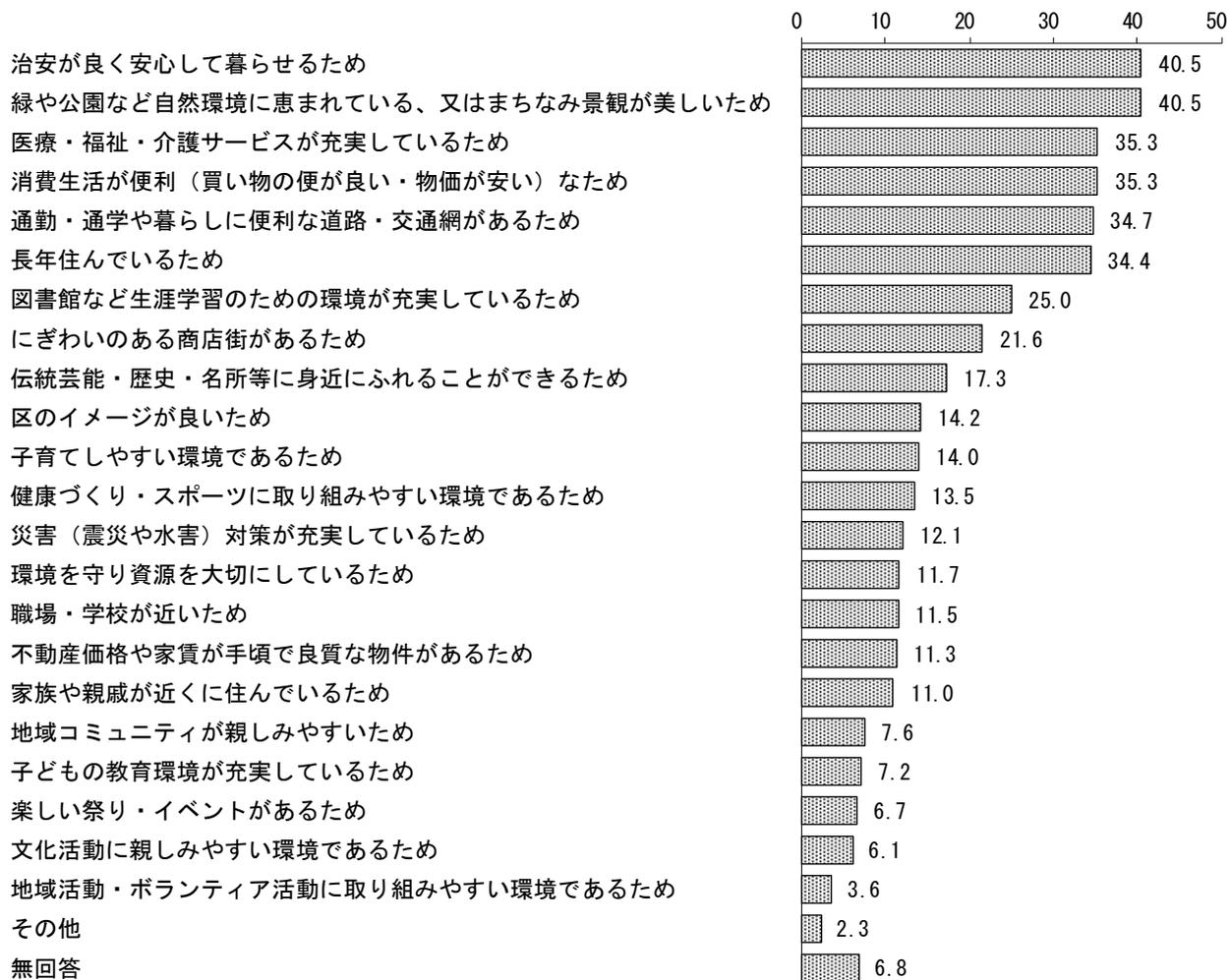
問4-1 「誇りを感じる」理由をそれぞれ5つまで選んで下の表に番号を記入してください。

(順不同)

図2-3-19

(n=556)

単位：%



問4で、板橋区に誇りを「感じる」又は「まあ感じる」と答えた人（556人）に、その理由を聞いたところ、「治安が良く安心して暮らせるため」（40.5%）、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」（40.5%）が約4割となっています。次いで「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」（35.3%）、「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」（35.3%）、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」（34.7%）が3割半ばとなっています。（図2-3-19）

① 性別

性別で見ると、「治安が良く安心して暮らせるため」は男性(40.9%)で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は女性(45.0%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「長年住んでいるため」は男性(35.2%)で第2位となっています。

(表2-3-10)

表2-3-10 誇りを感じる理由(性別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		556	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.3			通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.7
性 別	男 性	230	治安が良く安心して暮らせるため 40.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/長年住んでいるため 35.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 34.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 33.5	
	女 性	309	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 45.0	治安が良く安心して暮らせるため 39.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 36.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 35.9	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 35.6
	そ の 他	2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 100.0	子育てしやすい環境であるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため/治安が良く安心して暮らせるため/伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/長年住んでいるため 50.0			

② 年代別

年代別でみると、「治安が良く安心して暮らせるため」は20歳代 (55.4%)、65～74歳 (43.3%)、75歳以上 (39.3%) で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は30歳代 (49.1%) で第1位となっています。

その他の特徴として、20歳代では「にぎわいのある商店街があるため」(37.5%) が第4位、「区のイメージが良いため」(33.9%) が第5位となっています。「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は65～74歳 (30.8%) で第5位となっています。(表2-3-11)

表2-3-11 誇りを感じる理由 (年代別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		556	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.3		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.7	
年 代 別	10 歳 代	4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 75.0	健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/にぎわいのある商店街があるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/家族や親戚が近くに住んでいるため 50.0			
	20 歳 代	56	治安が良く安心して暮らせるため 55.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 42.9	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 41.1	にぎわいのある商店街があるため 37.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/区のイメージが良いため 33.9
	30 歳 代	55	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 49.1	治安が良く安心して暮らせるため 45.5		長年住んでいるため 40.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.9
	40 歳 代	100	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 45.0	長年住んでいるため 39.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 38.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 35.0	治安が良く安心して暮らせるため 33.0
	50 ～ 64 歳	146	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 51.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 41.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 37.0
	65 ～ 74 歳	104	治安が良く安心して暮らせるため 43.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 41.3		長年住んでいるため 32.7	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.8
	75 歳 以上	89	治安が良く安心して暮らせるため 39.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 38.2	長年住んでいるため 33.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 29.2	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 25.8

③ 地域別

地域別でみると、「治安が良く安心して暮らせるため」は板橋地域(47.0%)で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は常盤台地域(48.6%)、赤塚地域(48.7%)、高島平地域(46.3%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「にぎわいのある商店街があるため」は板橋地域(35.6%)で第4位、「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は常盤台地域(33.8%)で第4位となっています。(表2-3-12)

表2-3-12 誇りを感じる理由(地域別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		556	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.7		
地 域 別	板 橋 地 域	149	治安が良く安心して暮らせるため 47.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 36.9	にぎわいのある商店街があるため 35.6	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 他※ 32.2
	常 盤 台 地 域	74	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 48.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 37.8	長年住んでいるため 35.1	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 33.8	治安が良く安心して暮らせるため 32.4
	志 村 地 域	128	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 42.2	治安が良く安心して暮らせるため 41.4	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 36.7	長年住んでいるため 35.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 35.2
	赤 塚 地 域	119	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 48.7	長年住んでいるため 39.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 31.9	
	高 島 平 地 域	80	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 46.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 40.0	治安が良く安心して暮らせるため 37.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.0	

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

④ 国籍別

国籍別でみると、日本以外は「にぎわいのある商店街があるため」(44.4%)が第1位となっています。

その他の特徴として、日本以外は「区のイメージが良いため」(33.3%)が第4位となっています。(表2-3-13)

表2-3-13 誇りを感じる理由(国籍別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		556	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.7		
国 籍 別	日 本	493	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 41.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 36.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/長年住んでいるため 35.9		
	日 本 以 外	18	にぎわいのある商店街があるため 44.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 38.9	治安が良く安心して暮らせるため/区のイメージが良いため 33.3		

⑤ 職業別

職業別でみると、「治安が良く安心して暮らせるため」は会社員・公務員(41.9%)、アルバイト・パート(45.3%)で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は学生(44.4%)、無職(46.2%)、その他(46.2%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「にぎわいのある商店街があるため」は学生(44.4%)で第1位となっています。「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は自営業・自由業(28.8%)、無職(30.1%)で第5位となっています。(表2-3-14)

表2-3-14 誇りを感じる理由(職業別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		556	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.5		医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.3		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.7
職 業 別	会社員・公務員	198	治安が良く安心して暮らせるため 41.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 38.4		長年住んでいるため 31.3
	自営業・自由業	59	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 42.4	治安が良く安心して暮らせるため 39.0	長年住んでいるため 37.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.2	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 28.8
	会社役員	15	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 53.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/長年住んでいるため 46.7		医療・福祉・介護サービスが充実しているため 40.0	健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため/治安が良く安心して暮らせるため他※ 20.0
	主婦・主夫	69	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 43.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 42.0	治安が良く安心して暮らせるため 40.6	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 36.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.3
	学 生	18	にぎわいのある商店街があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 44.4		治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.9		消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/長年住んでいるため 他※ 33.3
	アルバイト・パート	75	治安が良く安心して暮らせるため 45.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 44.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 42.7	長年住んでいるため 41.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 38.7
	無 職	93	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 46.2	治安が良く安心して暮らせるため 38.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/長年住んでいるため 35.5		図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 30.1
	そ の 他	26	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 46.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 42.3		治安が良く安心して暮らせるため 38.5	長年住んでいるため 34.6

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

⑥ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「治安が良く安心して暮らせるため」は単身世帯(40.9%)、三世帯同居(55.0%)、その他(36.8%)で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は夫婦のみ(44.0%)、二世帯同居(子と同居)(41.3%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「にぎわいのある商店街があるため」は単身世帯(29.5%)で第5位となっています。(表2-3-15)

表2-3-15 誇りを感じる理由(世帯構成別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		556	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.7
世帯構成別	単身世帯	132	治安が良く安心して暮らせるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 40.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.3	にぎわいのある商店街があるため 29.5	にぎわいのある商店街があるため 29.5
	夫婦のみ	134	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 44.0	治安が良く安心して暮らせるため 40.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 35.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 31.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.6
	二世帯同居(子と同居)	179	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 41.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 38.0	治安が良く安心して暮らせるため 36.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 35.8
	二世帯同居(親と同居)	70	長年住んでいるため 50.0	治安が良く安心して暮らせるため 45.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 41.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 40.0
	三世帯同居	20	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/治安が良く安心して暮らせるため/長年住んでいるため 55.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 45.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 45.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 45.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 45.0
	その他	19	治安が良く安心して暮らせるため 36.8	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/長年住んでいるため 26.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/長年住んでいるため 26.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/長年住んでいるため 26.3

⑦ 同居家族別

同居家族別でみると、「治安が良く安心して暮らせるため」は65～74歳の家族（46.4%）と同居している方で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は未就学児（40.9%）、小学生（45.5%）、その他の家族（45.2%）と同居している方で第1位となっています。

その他の特徴として、「子育てしやすい環境であるため」は小学生（43.2%）と同居している方で第2位、未就学児（34.1%）と同居している方で第4位、中学生（30.4%）と同居している方で第5位となっています。「伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため」は中学生（30.4%）と同居している方で第5位となっています。（表2-3-16）

表2-3-16 誇りを感じる理由（同居家族別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		556	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.5		医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 35.3		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.7
同 居 家 族 別	未 就 学 児	44	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.6	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 36.4	子育てしやすい環境であるため/治安が良く安心して暮らせるため 34.1	
	小 学 生	44	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 45.5	子育てしやすい環境であるため 43.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/長年住んでいるため 38.6		医療・福祉・介護サービスが充実しているため 36.4
	中 学 生	23	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 52.2	長年住んでいるため 39.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 34.8		子育てしやすい環境であるため/伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため 30.4
	65～74歳の家族	84	治安が良く安心して暮らせるため 46.4	長年住んでいるため 44.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 42.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 35.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.3
	75歳以上の家族	72	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 43.1	治安が良く安心して暮らせるため 38.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/長年住んでいるため 36.1		
	その他の家族	239	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 45.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.8	治安が良く安心して暮らせるため 40.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 38.5	長年住んでいるため 38.1

⑧ 住居形態別

住居形態別でみると、「治安が良く安心して暮らせるため」はマンション・アパート（賃貸）（48.1%）、社宅・寮・間借り・住込み（45.5%）で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は一戸建（賃貸）（57.1%）、マンション（持ち家）（42.3%）、都市再生機構・公社・都営・区営住宅（53.1%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅（37.5%）で第3位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」は社宅・寮・間借り・住込み（36.4%）で第3位、マンション・アパート（賃貸）（32.3%）で第5位となっています。（表2-3-17）

表2-3-17 誇りを感じる理由（住居形態別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		556	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため	40.5	35.3	34.7
住居形態別	一戸建（持ち家）	203	長年住んでいるため	治安が良く安心して暮らせるため	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため	医療・福祉・介護サービスが充実しているため	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
			43.8	39.4	36.9	35.5	35.0
	一戸建（賃貸）	7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため	子育てしやすい環境であるため/子どもの教育環境が充実しているため/健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため/治安が良く安心して暮らせるため	42.9		
	マンション（持ち家）	168	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため	医療・福祉・介護サービスが充実しているため	治安が良く安心して暮らせるため	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため
			42.3	38.1	36.9	36.3	35.7
	マンション・アパート（賃貸）	133	治安が良く安心して暮らせるため	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため	にぎわいのある商店街があるため
		48.1	41.4	39.8	33.8	32.3	
都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅	32	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため	医療・福祉・介護サービスが充実しているため	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため	治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため	31.3	
		53.1	43.8	37.5			
社宅・寮・間借り・住込み	11	治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため	にぎわいのある商店街があるため		医療・福祉・介護サービスが充実しているため/区のイメージが良いため	27.3	
		45.5	36.4				
その他（ケア付住宅など）	0						

⑨ 居住年数別

居住年数別でみると、「治安が良く安心して暮らせるため」は5年以上10年未満(46.4%)で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は1年以上5年未満(47.7%)、20年以上(43.0%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「にぎわいのある商店街があるため」は1年未満(60.0%)で第1位、1年以上5年未満(29.5%)、5年以上10年未満(32.1%)で第5位となっています。「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は5年以上10年未満(32.1%)で第5位となっています。

(表2-3-18)

表2-3-18 誇りを感じる理由(居住年数別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		556	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.7		
居 住 年 数 別	1年未満	15	にぎわいのある商店街があるため 60.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 53.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 46.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 40.0	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/治安が良く安心して暮らせるため 33.3
	1年以上5年未満	44	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 47.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 43.2	治安が良く安心して暮らせるため 36.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.1	にぎわいのある商店街があるため 29.5
	5年以上10年未満	56	治安が良く安心して暮らせるため 46.4	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 37.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 35.7	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/にぎわいのある商店街があるため 他※	32.1
	10年以上20年未満	74	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 47.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 31.1	
	20年以上	256	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 43.0	長年住んでいるため 39.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 38.7	治安が良く安心して暮らせるため 37.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 32.0
	生まれたときから	108	長年住んでいるため 58.3	治安が良く安心して暮らせるため 51.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 42.6	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 40.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 38.0

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

3. 新型コロナウイルス感染症

(1) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限による生活への影響

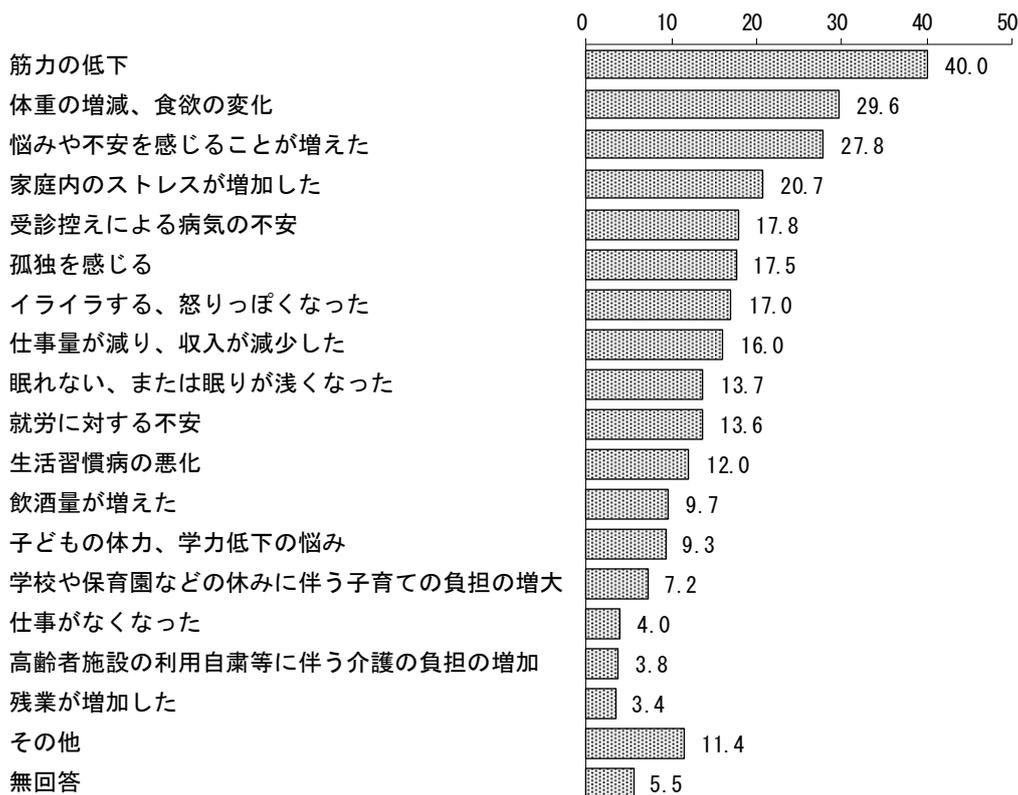
◇「筋力の低下」が4割

問5 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限は、あなたの生活にどのような影響を与えていますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図3-1-1

(n=1,312)

単位：%



新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限による生活への影響を聞いたところ、「筋力の低下」(40.0%)が4割となっています。次いで「体重の増減、食欲の変化」(29.6%)が約3割、「悩みや不安を感じるが増えた」(27.8%)が3割近くとなっています。(図3-1-1)

① 年代別

年代別で見ると、「筋力の低下」は20歳代を除くすべての年代で第1位となっています。「体重の増減、食欲の変化」は40歳代（35.8%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「孤独を感じる」は10歳代（30.8%）、20歳代（33.8%）、75歳以上（24.4%）で第2位となっています。また、「仕事量が減り、収入が減少した」は50～64歳（23.0%）、65～74歳（17.9%）、「学校や保育園などの休みに伴う子育ての負担の増大」は30歳代（19.8%）、「子どもの体力、学力低下の悩み」は40歳代（23.6%）でそれぞれ第5位となっています。（表3-1-1）

表3-1-1 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限による生活への影響（年代別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	筋力の低下 40.0	体重の増減、食欲の変化 29.6	悩みや不安を感じることが増えた 27.8	家庭内のストレスが増加した 20.7	受診控えによる病気の不安 17.8
年 代 別	10 歳 代	13	筋力の低下 53.8	生活習慣病の悪化/孤独を感じる/悩みや不安を感じることが増えた 30.8			体重の増減、食欲の変化 23.1
	20 歳 代	145	悩みや不安を感じることが増えた 35.9	孤独を感じる 33.8	体重の増減、食欲の変化 33.1	筋力の低下 31.7	イライラする、怒りっぽくなった 17.2
	30 歳 代	162	筋力の低下 39.5	体重の増減、食欲の変化 34.6	悩みや不安を感じることが増えた 29.6	イライラする、怒りっぽくなった 22.8	学校や保育園などの休みに伴う子育ての負担の増大 19.8
	40 歳 代	229	体重の増減、食欲の変化/筋力の低下 35.8		家庭内のストレスが増加した 29.7	悩みや不安を感じることが増えた 27.9	子どもの体力、学力低下の悩み 23.6
	50 ～ 64 歳	317	筋力の低下 33.4	体重の増減、食欲の変化 30.3	悩みや不安を感じることが増えた 29.0	家庭内のストレスが増加した 25.9	仕事量が減り、収入が減少した 23.0
	65 ～ 74 歳	223	筋力の低下 50.2	体重の増減、食欲の変化 28.3	悩みや不安を感じることが増えた 25.1	受診控えによる病気の不安 20.6	仕事量が減り、収入が減少した 17.9
	75 歳 以上	217	筋力の低下 48.8	孤独を感じる 24.4	悩みや不安を感じることが増えた/受診控えによる病気の不安 22.1		眠れない、または眠りが浅くなった 21.2

② 職業別

職業別でみると、「筋力の低下」は会社役員、その他を除くすべての職業で第1位となっています。「体重の増減、食欲の変化」は無職を除くすべての職業で第2位から第5位までに入っています。その他の特徴として、「飲酒量が増えた」は会社役員（28.6%）で第2位となっています。「仕事量が減り、収入が減少した」は自営業・自由業（47.2%）で第2位、会社役員（25.0%）で第4位、アルバイト・パート（26.7%）で第5位となっています。「孤独を感じる」は学生（34.1%）で第2位、会社員・公務員（18.0%）、無職（20.3%）で第5位となっています。（表3-1-2）

表3-1-2 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限による生活への影響（職業別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	筋力の低下 40.0	体重の増減、食欲の変化 29.6	悩みや不安を感じることが増えた 27.8	家庭内のストレスが増加した 20.7	受診控えによる病気の不安 17.8
職 業 別	会社員・公務員	483	筋力の低下 34.2	体重の増減、食欲の変化 32.5	悩みや不安を感じることが増えた 26.3	家庭内のストレスが増加した 18.4	孤独を感じる 18.0
	自営業・自由業	106	筋力の低下 48.1	仕事量が減り、収入が減少した 47.2	体重の増減、食欲の変化 30.2	悩みや不安を感じることが増えた 29.2	イライラする、怒りっぽくなった 24.5
	会社役員	28	家庭内のストレスが増加した 32.1	飲酒量が増えた 28.6	筋力の低下 25.0	仕事量が減り、収入が減少した 25.0	体重の増減、食欲の変化/子どもの体力、学力低下の悩み 21.4
	主婦・主夫	172	筋力の低下 50.0	体重の増減、食欲の変化 33.7	悩みや不安を感じることが増えた 31.4	家庭内のストレスが増加した 29.1	受診控えによる病気の不安 22.7
	学 生	41	筋力の低下 39.0	孤独を感じる 34.1	体重の増減、食欲の変化 31.7	悩みや不安を感じることが増えた 31.7	生活習慣病の悪化 29.3
	アルバイト・パート	172	筋力の低下 34.9	体重の増減、食欲の変化 34.3	悩みや不安を感じることが増えた 33.1	家庭内のストレスが増加した 30.8	仕事量が減り、収入が減少した 26.7
	無 職	232	筋力の低下 50.0	受診控えによる病気の不安 24.1	悩みや不安を感じることが増えた 23.7	眠れない、または眠りが浅くなった 22.4	孤独を感じる 20.3
	そ の 他	58	悩みや不安を感じることが増えた 32.8	筋力の低下 25.9	体重の増減、食欲の変化 24.1	イライラする、怒りっぽくなった 17.2	就労に対する不安 17.2

③ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「筋力の低下」はその他を除くすべての世帯構成で第1位となっています。「体重の増減、食欲の変化」はすべての世帯構成で第2位から第4位までに入っています。その他の特徴として、「孤独を感じる」は単身世帯(31.8%)で第3位となっています。また、「子どもの体力、学力低下の悩み」は二世帯同居(子と同居)(23.5%)、二世帯同居(親と同居)(21.1%)で第5位となっています。(表3-1-3)

表3-1-3 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限による生活への影響(世帯構成別)
 (%)

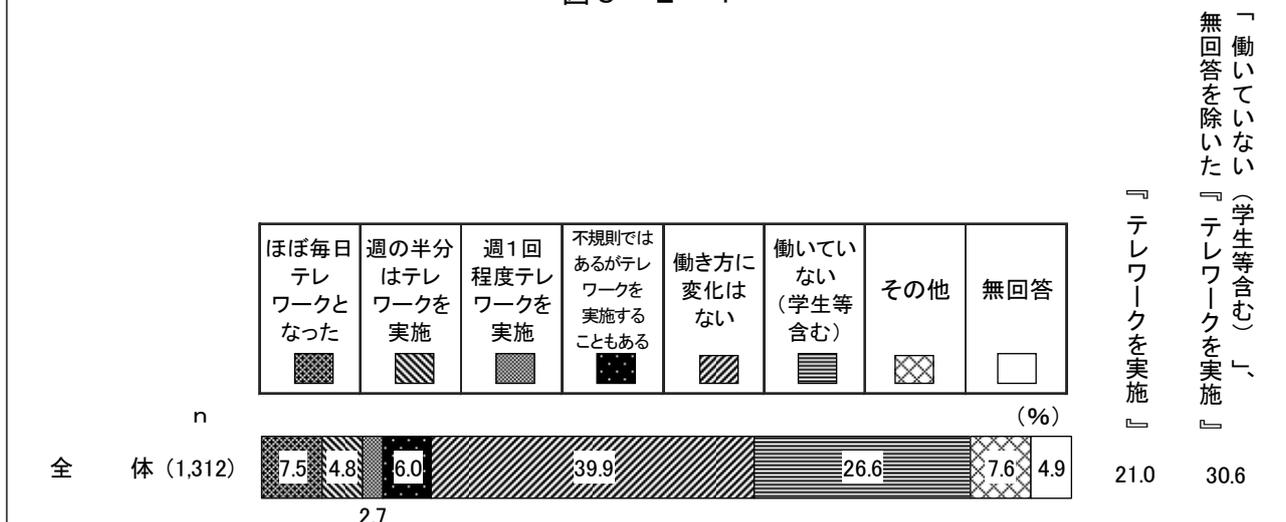
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	筋力の低下 40.0	体重の増減、食欲の変化 29.6	悩みや不安を感じることが増えた 27.8	家庭内のストレスが増加した 20.7	受診控えによる病気の不安 17.8
世帯構成別	単身世帯	324	筋力の低下 38.3	悩みや不安を感じることが増えた 31.8	孤独を感じる 31.8	体重の増減、食欲の変化 29.9	仕事量が減り、収入が減少した 17.3
	夫婦のみ	314	筋力の低下 45.9	体重の増減、食欲の変化 27.4	悩みや不安を感じることが増えた 27.1	受診控えによる病気の不安 21.7	家庭内のストレスが増加した 20.1
	二世帯同居(子と同居)	425	筋力の低下 40.5	体重の増減、食欲の変化 30.4	家庭内のストレスが増加した 28.9	悩みや不安を感じることが増えた 25.9	子どもの体力、学力低下の悩み 23.5
	二世帯同居(親と同居)	161	筋力の低下 36.0	体重の増減、食欲の変化 34.2	家庭内のストレスが増加した 28.0	悩みや不安を感じることが増えた 26.7	子どもの体力、学力低下の悩み 21.1
	三世帯同居	41	筋力の低下 34.1	悩みや不安を感じることが増えた 31.7	体重の増減、食欲の変化 29.3	家庭内のストレスが増加した 29.3	受診控えによる病気の不安 24.4
	その他	38	家庭内のストレスが増加した 31.6	受診控えによる病気の不安 28.9	筋力の低下 26.3	体重の増減、食欲の変化/悩みや不安を感じることが増えた 21.1	

(2) 新型コロナウイルス感染拡大による働き方の変化

◇『テレワークを実施』が2割を超える

問6 新型コロナウイルス感染症拡大前と後で、あなたの働き方にどのような変化がありましたか。該当する最も近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図3-2-1

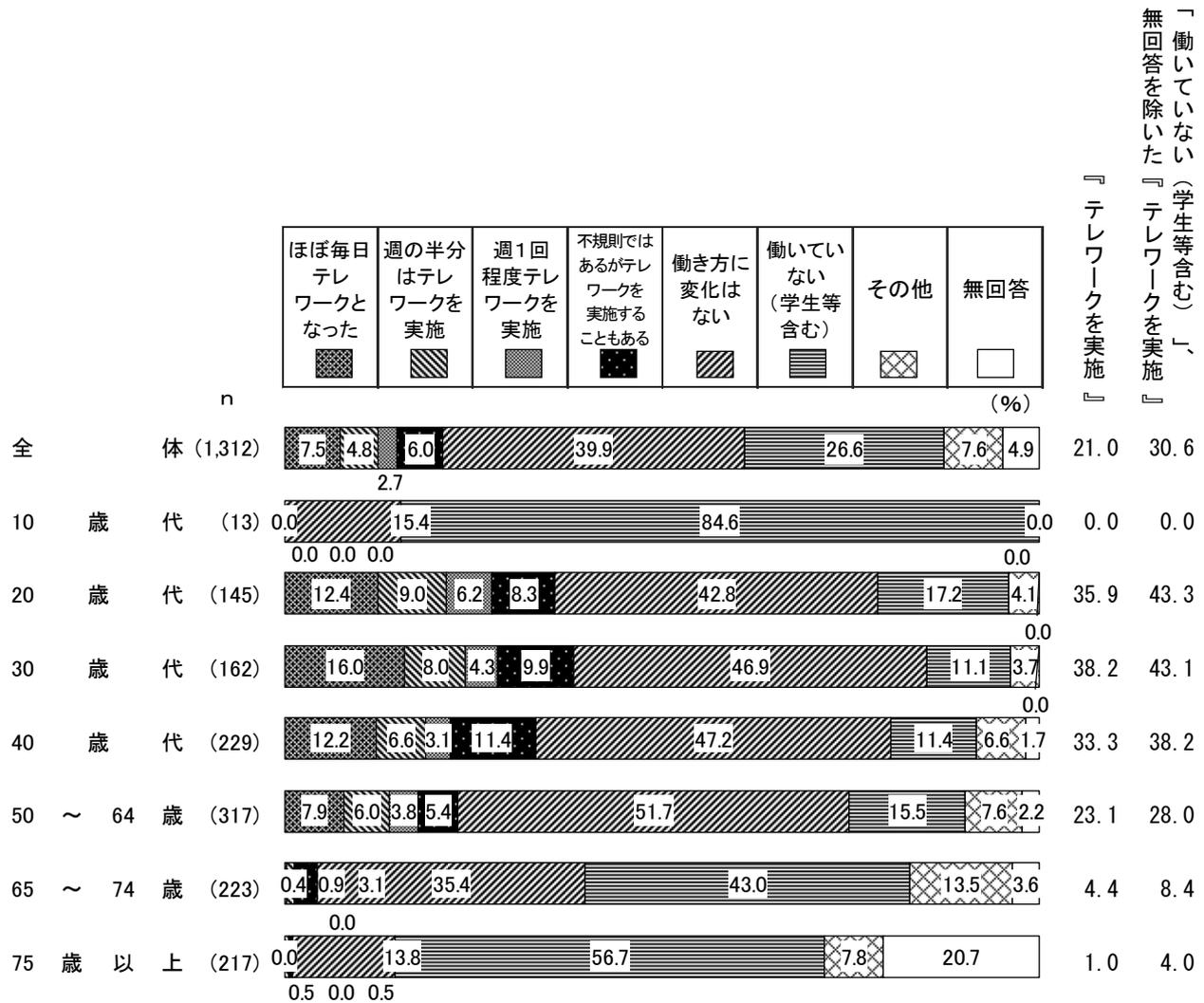


新型コロナウイルス感染拡大による働き方の変化を聞いたところ、「ほぼ毎日テレワークとなった」(7.5%)、「週の半分はテレワークを実施」(4.8%)、「週1回程度テレワークを実施」(2.7%)、「不規則ではあるがテレワークを実施することもある」(6.0%)、これらを合わせた『テレワークを実施』(21.0%)は2割を超えています。一方、「働き方に変化はない」(39.9%)は約4割となっています。「働いていない(学生等含む)」、無回答を除いた『テレワークを実施』(30.6%)は約3割となっています。(図3-2-1)

① 年代別

年代別で見ると、『テレワークを実施』は20歳代 (35.9%)、30歳代 (38.2%)、40歳代 (33.3%) で3割台となっています。「働いていない (学生等含む)」、無回答を除いた『テレワークを実施』は20歳代 (43.3%)、30歳代 (43.1%) で4割を超えています。(図3-2-2)

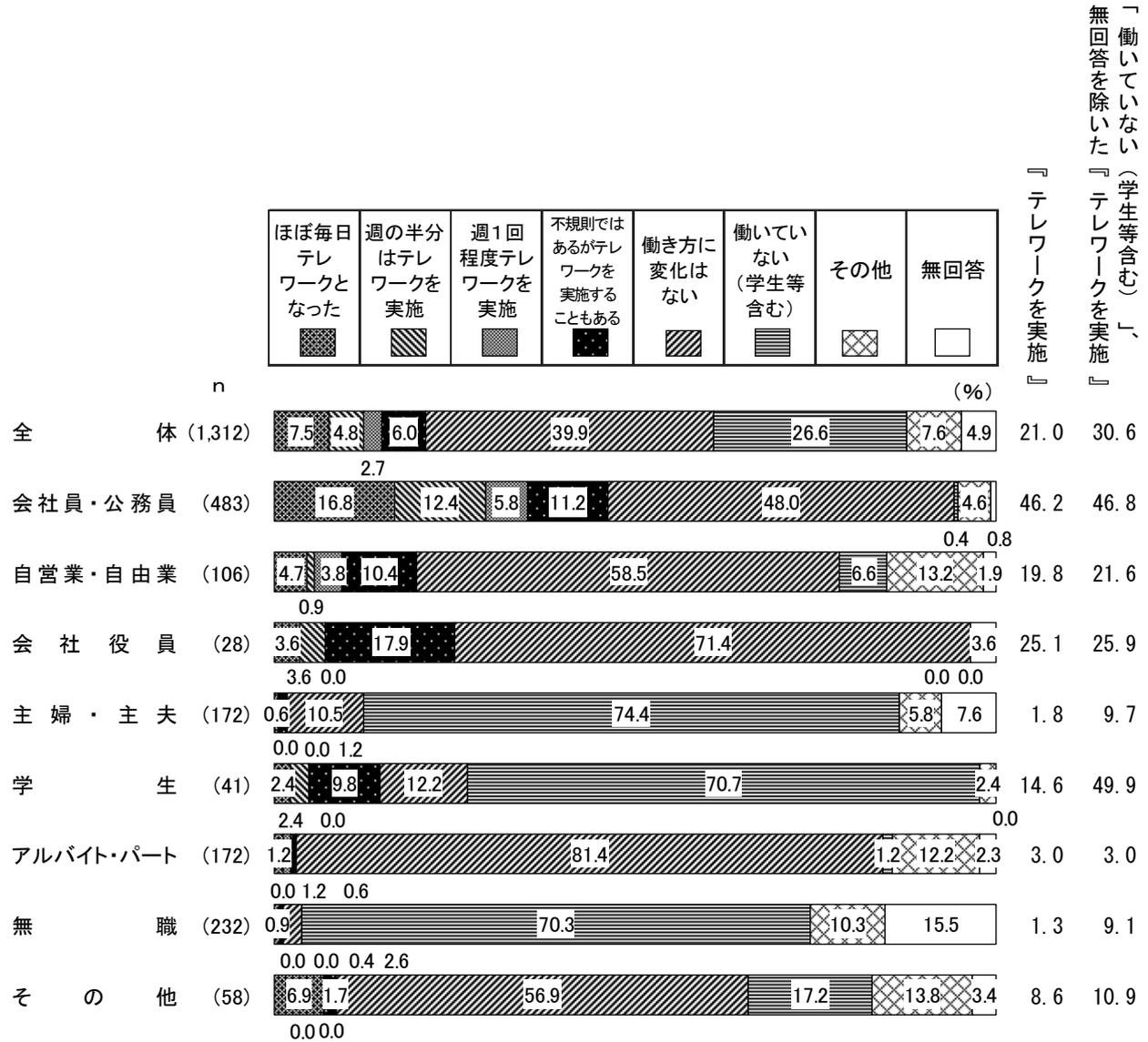
図3-2-2 新型コロナウイルス感染拡大による働き方の変化 (年代別)



② 職業別

職業別でみると、『テレワークを実施』は会社員・公務員（46.2%）で4割半ばとなっています。
 「働いていない（学生等含む）」、無回答を除いた『テレワークを実施』は会社員・公務員（46.8%）、
 学生（49.9%）で4割台となっています。（図3-2-3）

図3-2-3 新型コロナウイルス感染拡大による働き方の変化（職業別）

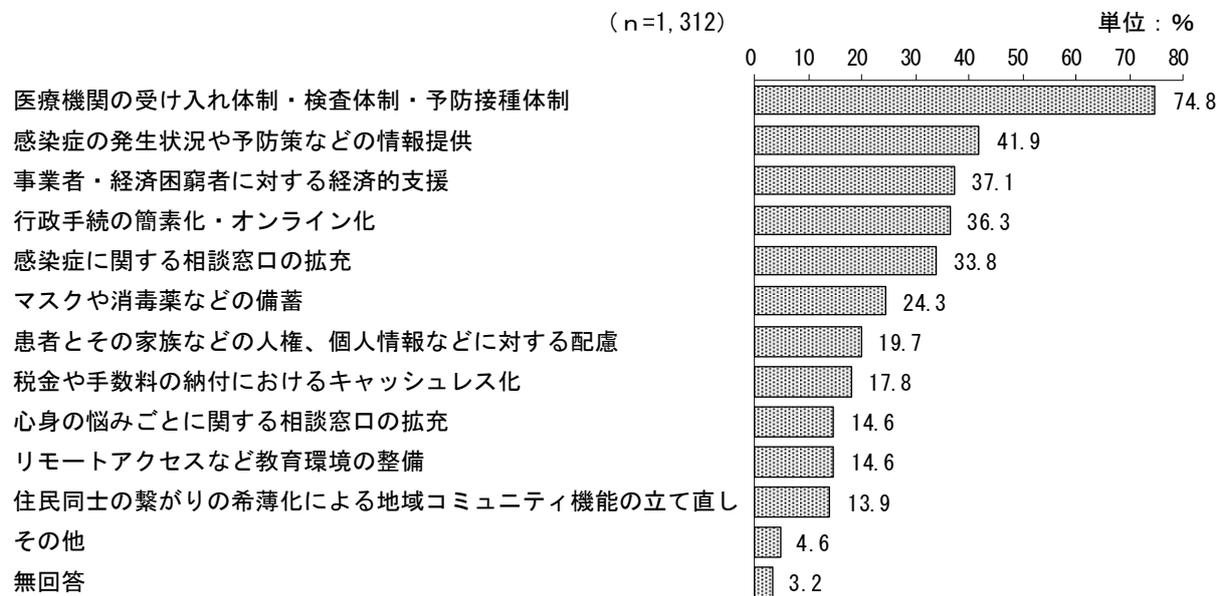


(3) 新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化に伴い行政に求めるもの

◇「医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制」が7割半ば

問7 新型コロナウイルス感染症が与えた社会情勢の変化の中で、あなたが行政に求めるものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図3-3-1



新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化に伴い行政に求めるものを聞いたところ、「医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制」(74.8%)が7割半ばとなっています。次いで、「感染症の発生状況や予防策などの情報提供」(41.9%)が4割を超え、「事業者・経済困窮者に対する経済的支援」(37.1%)が4割近くとなっています。また、「行政手続の簡素化・オンライン化」(36.3%)は3割半ばとなっています。(図3-3-1)

① 年代別

年代別で見ると、「医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制」はすべての年代で第1位となっています。「感染症の発生状況や予防策などの情報提供」は10歳代（53.8%）、50～64歳（44.8%）、65～74歳（49.8%）、75歳以上（40.6%）で第2位、20歳代（33.8%）、30歳代（40.1%）で第3位となっています。

その他の特徴として、「マスクや消毒薬などの備蓄」は20歳代（32.4%）、75歳以上（23.5%）、「税金や手数料の納付におけるキャッシュレス化」は30歳代（34.0%）でそれぞれ第5位となっています。（表3-3-1）

表3-3-1 新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化に伴い行政に求めるもの（年代別）

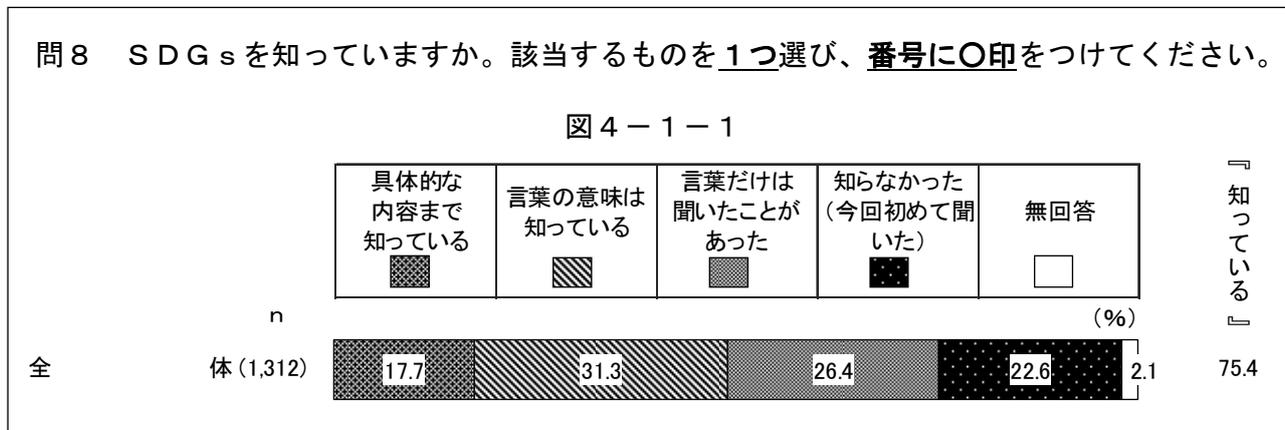
(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制 74.8	感染症の発生状況や予防策などの情報提供 41.9	事業者・経済困窮者に対する経済的支援 37.1	行政手続の簡素化・オンライン化 36.3	感染症に関する相談窓口の拡充 33.8
年 代 別	10 歳 代	13	医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制 69.2	感染症の発生状況や予防策などの情報提供 53.8	心身の悩みごとに関する相談窓口の拡充/患者とその家族などの人権、個人情報などに対する配慮/行政手続の簡素化・オンライン化 38.5		
	20 歳 代	145	医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制 69.7	行政手続の簡素化・オンライン化 53.1	感染症の発生状況や予防策などの情報提供 33.8	事業者・経済困窮者に対する経済的支援 33.1	マスクや消毒薬などの備蓄 32.4
	30 歳 代	162	医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制 69.1	行政手続の簡素化・オンライン化 51.9	感染症の発生状況や予防策などの情報提供 40.1	事業者・経済困窮者に対する経済的支援 38.9	税金や手数料の納付におけるキャッシュレス化 34.0
	40 歳 代	229	医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制 77.3	行政手続の簡素化・オンライン化 50.7	事業者・経済困窮者に対する経済的支援 41.9	感染症の発生状況や予防策などの情報提供 38.4	感染症に関する相談窓口の拡充 28.8
	50 ～ 64 歳	317	医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制 82.3	感染症の発生状況や予防策などの情報提供 44.8	感染症に関する相談窓口の拡充 42.6	事業者・経済困窮者に対する経済的支援 39.4	行政手続の簡素化・オンライン化 35.3
	65 ～ 74 歳	223	医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制 79.8	感染症の発生状況や予防策などの情報提供 49.8	事業者・経済困窮者に対する経済的支援 41.3	感染症に関する相談窓口の拡充 38.6	行政手続の簡素化・オンライン化 26.5
	75 歳 以上	217	医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制 64.5	感染症の発生状況や予防策などの情報提供 40.6	感染症に関する相談窓口の拡充 31.8	事業者・経済困窮者に対する経済的支援 26.3	マスクや消毒薬などの備蓄 23.5

4. SDGs (持続可能な開発目標)

(1) SDGs の認知度

◇ 『知っている』 が7割半ば



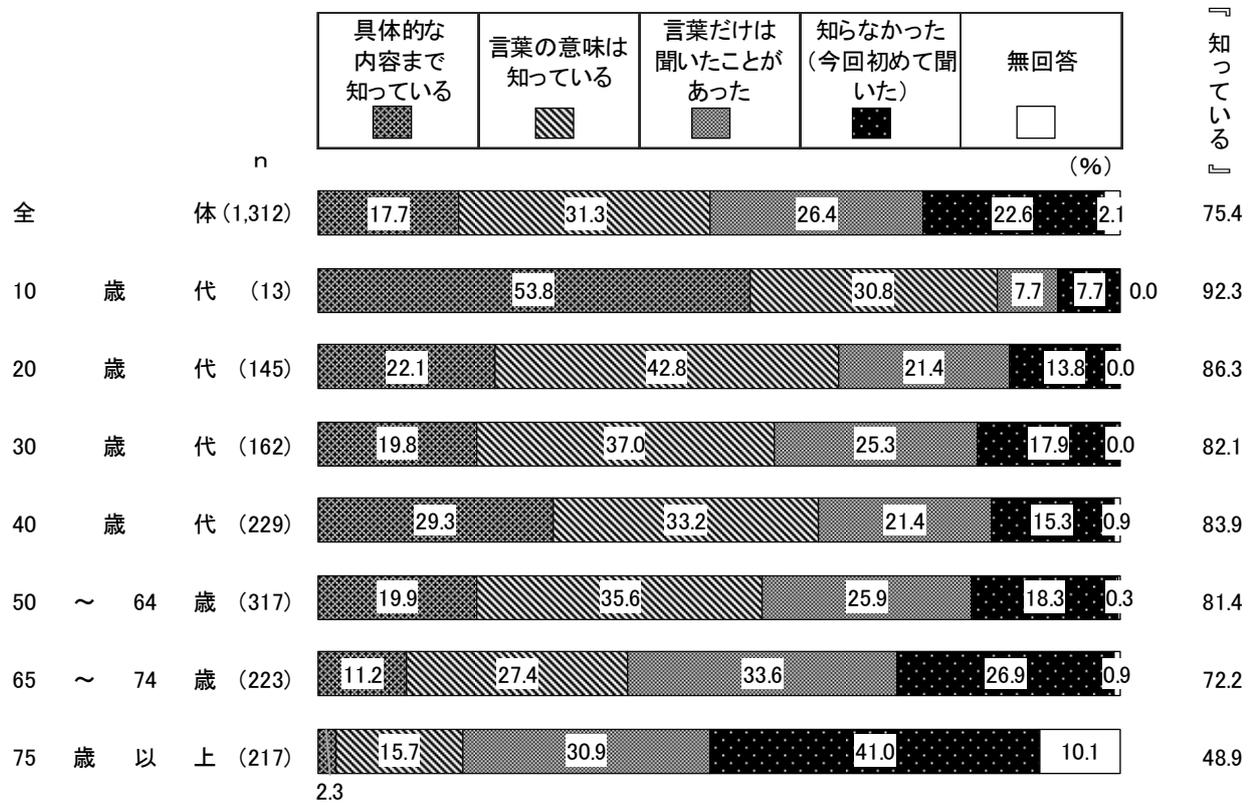
SDGsを知っているか聞いたところ、「具体的な内容まで知っている」(17.7%)が2割近くとなり、これに「言葉の意味は知っている」(31.3%)と「言葉だけは聞いたことがあった」(26.4%)を合わせた『知っている』(75.4%)は7割半ばとなっています。(図4-1-1)

(1) SDGsの認知度

① 年代別

年代別で見ると、『知っている』は10歳代（92.3%）で9割を超え、20歳代（86.3%）で8割半ばとなっています。一方、75歳以上の認知度は48.9%と全体よりも25ポイント以上低くなっています。（図4-1-2）

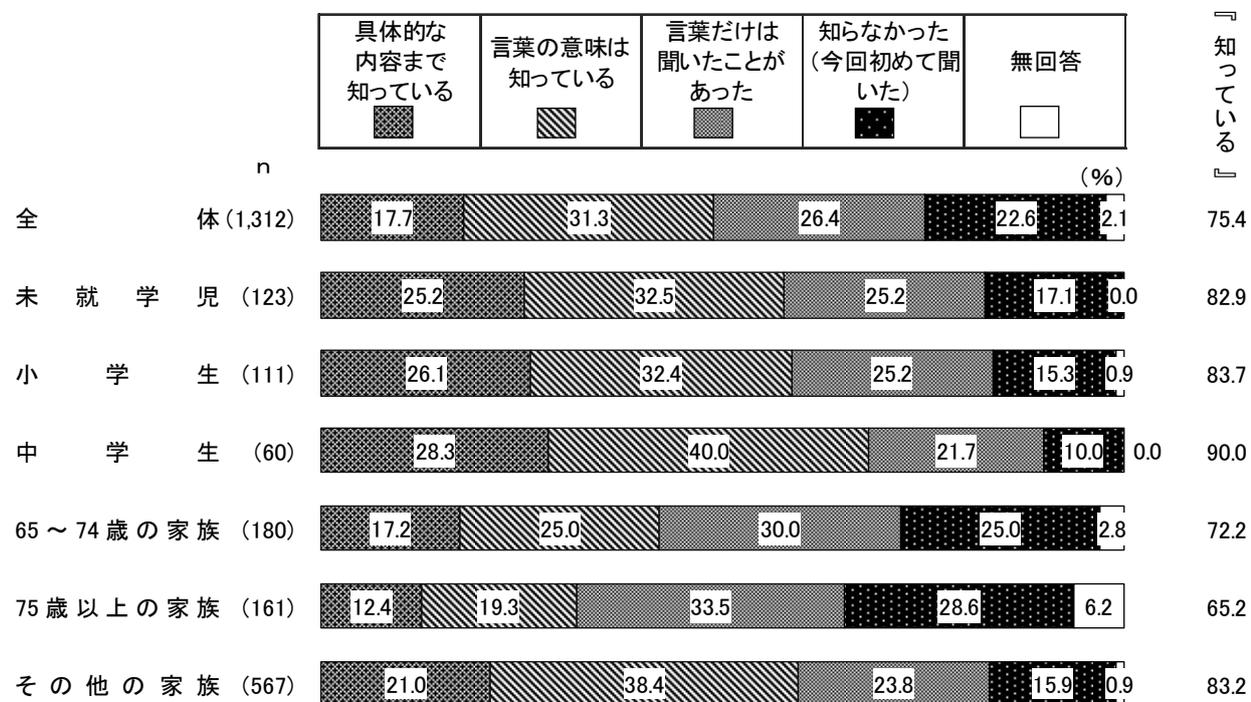
図4-1-2 SDGsの認知度（年代別）



② 同居家族別

同居家族別でみると、『知っている』は中学生（90.0%）と同居している方で9割となっています。一方、75歳以上の家族と同居している方の認知度は65.2%と全体（75.4%）よりも約10ポイント低くなっています。（図4-1-3）

図4-1-3 SDGsの認知度（同居家族別）



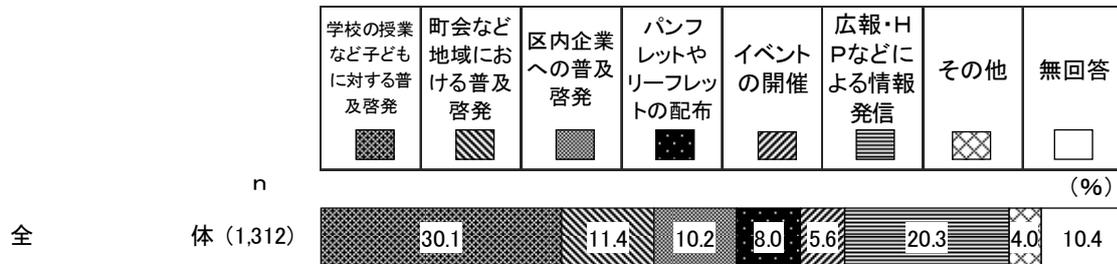
(2) SDGsを普及させていくために必要だと思うもの

(2) SDGsを普及させていくために必要だと思うもの

◇「学校の授業など子どもに対する普及啓発」が3割

問9 SDGsを普及させていくために必要だと思うものはどれですか。特に重要だと思うものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図4-2-1

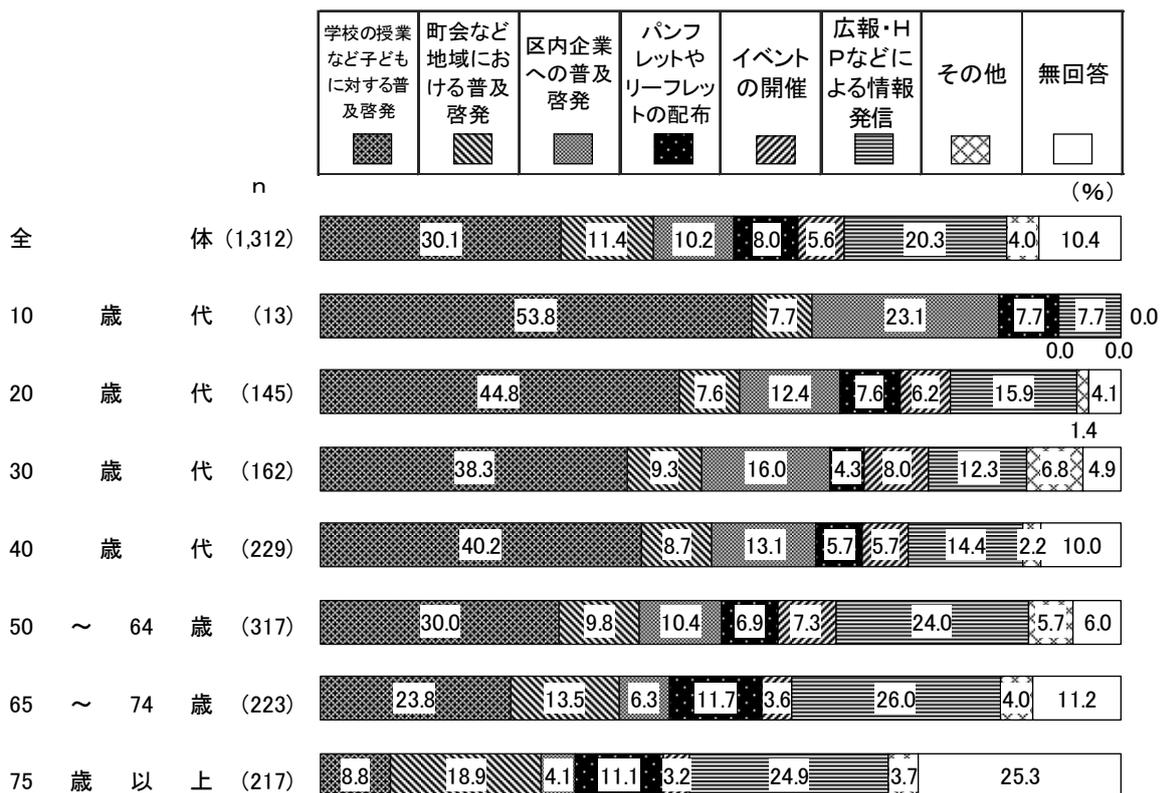


SDGsを普及させていくために必要だと思うものを聞いたところ、「学校の授業など子どもに対する普及啓発」(30.1%)が3割、「広報・HPなどによる情報発信」(20.3%)が2割、「町会など地域における普及啓発」(11.4%)が1割を超えて続いています。(図4-2-1)

① 年代別

年代別でみると、「学校の授業など子どもに対する普及啓発」は10歳代(53.8%)が5割を超え、20歳代(44.8%)で4割半ば、40歳代(40.2%)で4割となっています。(図4-2-2)

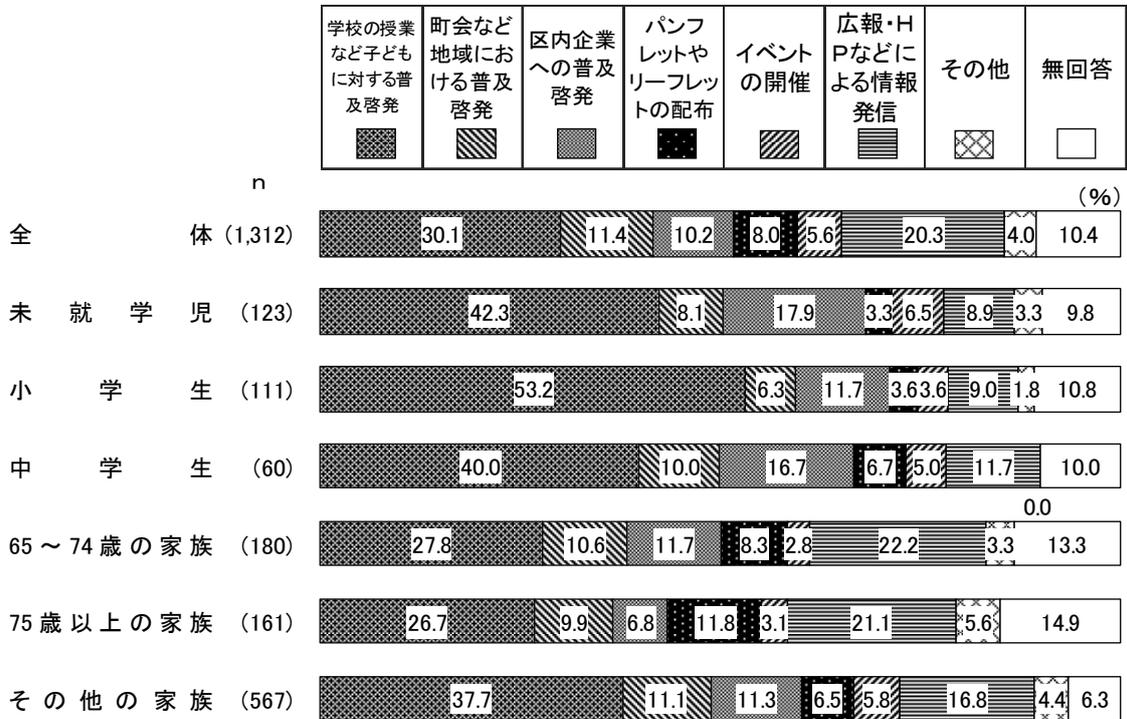
図4-2-2 SDGsを普及させていくために必要だと思うもの(年代別)



② 同居家族別

同居家族別でみると、「学校の授業など子どもに対する普及啓発」は小学生（53.2%）と同居している方で5割を超え、未就学児（42.3%）、中学生（40.0%）と同居している方で4割以上となっています。「広報・HPなどによる情報発信」は未就学児（8.9%）、小学生（9.0%）で1割未満となっています。（図4-2-3）

図4-2-3 SDGsを普及させていくために必要だと思うもの（同居家族別）



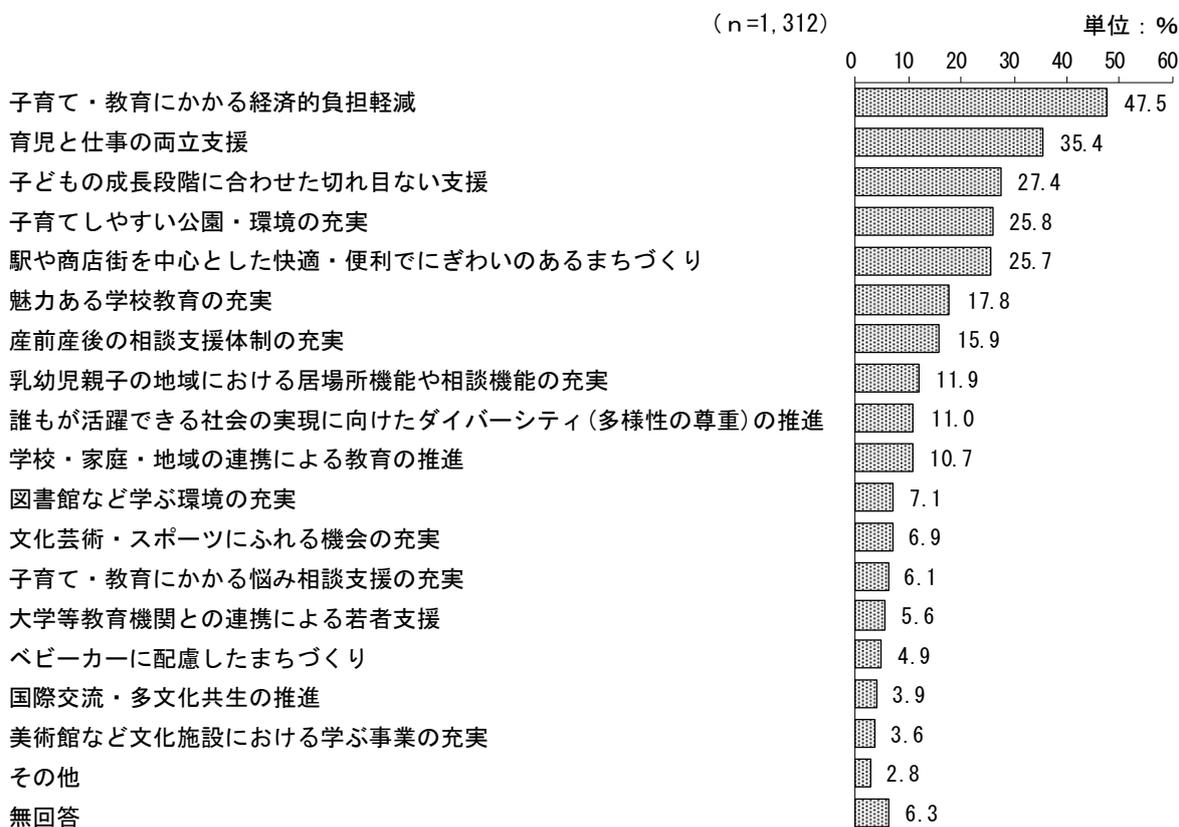
(3) 「若い世代の定住化」を進めていくうえで重要だと思うもの

(3) 「若い世代の定住化」を進めていくうえで重要だと思うもの

◇「子育て・教育にかかる経済的負担軽減」が5割近く

問10 「若い世代の定住化」を進めていくうえで、重要だと思うものはどれですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

図4-3-1



「若い世代の定住化」を進めていくうえで重要だと思うものを聞いたところ、「子育て・教育にかかる経済的負担軽減」(47.5%)が5割近くとなっています。次いで「育児と仕事の両立支援」(35.4%)、「子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援」(27.4%)となっています。

(図4-3-1)

① 年代別

年代別で見ると、「子育て・教育にかかる経済的負担軽減」は75歳以上を除くすべての年代で第1位となっています。「育児と仕事の両立支援」はすべての年代で第2位と第3位に入っています。

その他の特徴として、「魅力ある学校教育の充実」は10歳代（23.1%）で第5位となっています。「産前産後の相談支援体制の充実」は20歳代（24.8%）で第5位となっています。「誰もが活躍できる社会の実現に向けたダイバーシティ（多様性の尊重）の推進」は75歳以上（14.3%）で第5位となっています。（表4-3-1）

表4-3-1 「若い世代の定住化」を進めていくうえで重要だと思うもの（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 47.5	育児と仕事の両立支援 35.4	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 27.4	子育てしやすい公園・環境の充実 25.8	駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 25.7
年 代 別	10 歳 代	13	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 46.2	子育てしやすい公園・環境の充実 38.5	育児と仕事の両立支援/駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 30.8		魅力ある学校教育の充実 23.1
	20 歳 代	145	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 50.3	子育てしやすい公園・環境の充実 40.7	育児と仕事の両立支援 34.5	駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 26.2	産前産後の相談支援体制の充実 24.8
	30 歳 代	162	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 63.0	育児と仕事の両立支援 40.7	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 37.0	子育てしやすい公園・環境の充実 32.7	駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 21.6
	40 歳 代	229	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 52.4	育児と仕事の両立支援 38.0	駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 29.3	子育てしやすい公園・環境の充実 28.8	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 27.1
	50～64 歳	317	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 50.8	育児と仕事の両立支援 38.2	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 32.5	駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 28.1	子育てしやすい公園・環境の充実 22.1
	65～74 歳	223	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 45.7	育児と仕事の両立支援 34.5	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 27.8	子育てしやすい公園・環境の充実 25.1	駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 17.9
	75 歳 以上	217	駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 29.0	子育て・教育にかかる経済的負担軽減/育児と仕事の両立支援 25.8		子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 16.6	誰もが活躍できる社会の実現に向けたダイバーシティ（多様性の尊重）の推進 14.3

（3）「若い世代の定住化」を進めていくうえで重要だと思うもの

② 同居家族別

同居家族別でみると、「子育て・教育にかかる経済的負担軽減」はすべての同居家族で第1位となっています。「育児と仕事の両立支援」は中学生と同居している方を除くすべての同居家族で第2位となっています。

その他の特徴として、「魅力ある学校教育の充実」は中学生（36.7%）と同居している方で第2位、未就学児（23.6%）、小学生（30.6%）、65～74歳の家族（20.0%）と同居している方で第5位となっています。（表4-3-2）

表4-3-2 「若い世代の定住化」を進めていくうえで重要だと思うもの（同居家族別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 47.5	育児と仕事の両立支援 35.4	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 27.4	子育てしやすい公園・環境の充実 25.8	駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 25.7
同 居 家 族 別	未 就 学 児	123	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 67.5	育児と仕事の両立支援 42.3	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 40.7	子育てしやすい公園・環境の充実 33.3	魅力ある学校教育の充実 23.6
	小 学 生	111	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 59.5	育児と仕事の両立支援 39.6	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 36.0	子育てしやすい公園・環境の充実 35.1	魅力ある学校教育の充実 30.6
	中 学 生	60	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 58.3	子育てしやすい公園・環境の充実/魅力ある学校教育の充実 36.7	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 30.0	育児と仕事の両立支援 26.7	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 26.7
	65～74歳の家族	180	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 45.0	育児と仕事の両立支援 42.8	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 31.1	子育てしやすい公園・環境の充実 23.3	魅力ある学校教育の充実 20.0
	75歳以上の家族	161	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 44.1	育児と仕事の両立支援 29.8	駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 27.3	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 23.0	子育てしやすい公園・環境の充実 19.3
	その他の家族	567	子育て・教育にかかる経済的負担軽減 53.6	育児と仕事の両立支援 37.0	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 30.0	子育てしやすい公園・環境の充実 28.6	駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり 25.7

(4) 「健康長寿のまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うもの

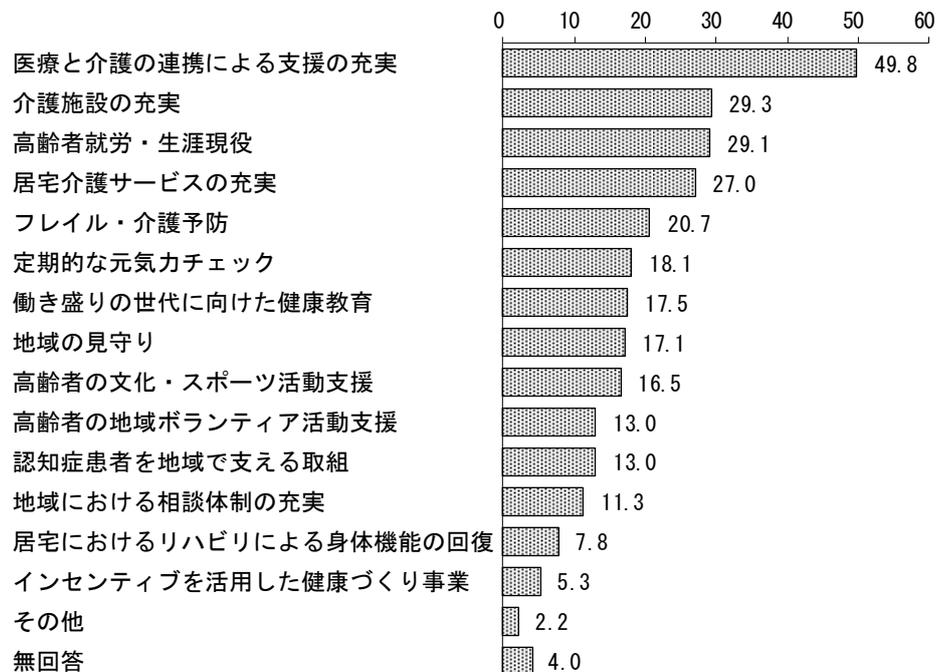
◇ 「医療と介護の連携による支援の充実」が約5割

問11 「健康長寿のまちづくり」を進めていくうえで、重要だと思うものはどれですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

図4-4-1

(n=1,312)

単位：%



「健康長寿のまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うものを聞いたところ、「医療と介護の連携による支援の充実」(49.8%)が約5割となっています。次いで「介護施設の充実」(29.3%)、「高齢者就労・生涯現役」(29.1%)となっています。(図4-4-1)

(4)「健康長寿のまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うもの

① 年代別

年代別で見ると、「医療と介護の連携による支援の充実」は10歳代を除くすべての年代で第1位となっています。「介護施設の充実」は10歳代（69.2%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「働き盛りの世代に向けた健康教育」は30歳代（29.6%）で第2位となっています。「地域の見守り」は20歳代（25.5%）で第3位、75歳以上（16.6%）で第5位となっています。「定期的な元気力チェック」は30歳代（27.2%）で第3位、20歳代（24.1%）、75歳以上（16.6%）で第5位となっています。また、「高齢者の文化・スポーツ活動の支援」は65～74歳（21.5%）で第5位となっています。（表4-4-1）

表4-4-1 「健康長寿のまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うもの（年代別）

(%)

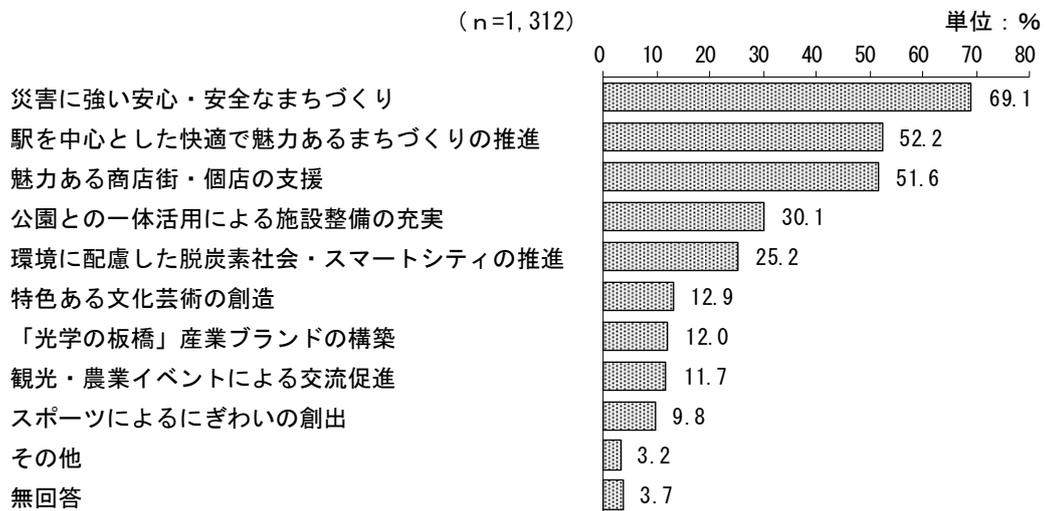
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	医療と介護の連携による支援の充実 49.8	介護施設の充実 29.3	高齢者就労・生涯現役 29.1	居宅介護サービスの充実 27.0	フレイル・介護予防 20.7
年 代 別	10 歳 代	13	介護施設の充実 69.2	医療と介護の連携による支援の充実 53.8	居宅介護サービスの充実 30.8	高齢者の文化・スポーツ活動支援/居宅におけるリハビリによる身体機能の回復 23.1	
	20 歳 代	145	医療と介護の連携による支援の充実 51.0	介護施設の充実 30.3	フレイル・介護予防/地域の見守り 25.5		定期的な元気力チェック 24.1
	30 歳 代	162	医療と介護の連携による支援の充実 48.8	働き盛りの世代に向けた健康教育 29.6	定期的な元気力チェック 27.2	高齢者就労・生涯現役 26.5	介護施設の充実 25.9
	40 歳 代	229	医療と介護の連携による支援の充実 43.2	高齢者就労・生涯現役 38.0	居宅介護サービスの充実 30.1	介護施設の充実 27.1	フレイル・介護予防 21.8
	50 ～ 64 歳	317	医療と介護の連携による支援の充実 51.7	高齢者就労・生涯現役 36.3	居宅介護サービスの充実 30.0	介護施設の充実 29.0	フレイル・介護予防 20.5
	65 ～ 74 歳	223	医療と介護の連携による支援の充実 56.5	高齢者就労・生涯現役 31.8	介護施設の充実 30.9	居宅介護サービスの充実 23.3	高齢者の文化・スポーツ活動支援 21.5
	75 歳 以上	217	医療と介護の連携による支援の充実 47.0	介護施設の充実 29.5	居宅介護サービスの充実 29.0	フレイル・介護予防 21.2	定期的な元気力チェック/地域の見守り 16.6

(5) 「未来へつなぐまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うもの

◇ 「災害に強い安心・安全なまちづくり」が約7割

問12 「未来へつなぐまちづくり」を進めていくうえで、重要だと思うものはどれですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

図4-5-1



「未来へつなぐまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うものを聞いたところ、「災害に強い安心・安全なまちづくり」(69.1%)が約7割となっています。次いで「駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進」(52.2%)、「魅力ある商店街・個店の支援」(51.6%)となっています。(図4-5-1)

(5)「未来へつなぐまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うもの

① 年代別

年代別で見ると、「災害に強い安心・安全なまちづくり」は10歳代を除くすべての年代で第1位となっています。「駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進」は10歳代（84.6%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「観光・農業イベントによる交流促進」は10歳代（30.8%）で第4位となっています。「光学の板橋」産業ブランドの構築」は10歳代（23.1%）で第5位となっています。

（表4-5-1）

表4-5-1 「未来へつなぐまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うもの（年代別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	災害に強い安心・安全なまちづくり 69.1	駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進 52.2	魅力ある商店街・個店の支援 51.6	公園との一体活用による施設整備の充実 30.1	環境に配慮した脱炭素社会・スマートシティの推進 25.2
年 代 別	10 歳 代	13	駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進 84.6	魅力ある商店街・個店の支援 53.8	災害に強い安心・安全なまちづくり 46.2	観光・農業イベントによる交流促進 30.8	環境に配慮した脱炭素社会・スマートシティの推進/「光学の板橋」産業ブランドの構築 23.1
	20 歳 代	145	災害に強い安心・安全なまちづくり 67.6	駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進 65.5	魅力ある商店街・個店の支援 55.9	公園との一体活用による施設整備の充実 24.8	環境に配慮した脱炭素社会・スマートシティの推進 22.8
	30 歳 代	162	災害に強い安心・安全なまちづくり 64.8	駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進 61.7	魅力ある商店街・個店の支援 59.9	公園との一体活用による施設整備の充実 31.5	環境に配慮した脱炭素社会・スマートシティの推進 21.0
	40 歳 代	229	災害に強い安心・安全なまちづくり 67.7	駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進 59.0	魅力ある商店街・個店の支援 53.7	公園との一体活用による施設整備の充実 30.6	環境に配慮した脱炭素社会・スマートシティの推進 25.3
	50～64 歳	317	災害に強い安心・安全なまちづくり 72.6	魅力ある商店街・個店の支援 53.3	駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進 52.7	公園との一体活用による施設整備の充実 29.3	環境に配慮した脱炭素社会・スマートシティの推進 22.4
	65～74 歳	223	災害に強い安心・安全なまちづくり 76.2	魅力ある商店街・個店の支援 48.4	駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進 42.6	公園との一体活用による施設整備の充実 35.9	環境に配慮した脱炭素社会・スマートシティの推進 33.6
	75 歳 以上	217	災害に強い安心・安全なまちづくり 63.6	魅力ある商店街・個店の支援 40.6	駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進 36.4	公園との一体活用による施設整備の充実 28.6	環境に配慮した脱炭素社会・スマートシティの推進 25.3

5. デジタル化に向けた取組

(1) デジタル化に向けて重点的に取り組むべきこと

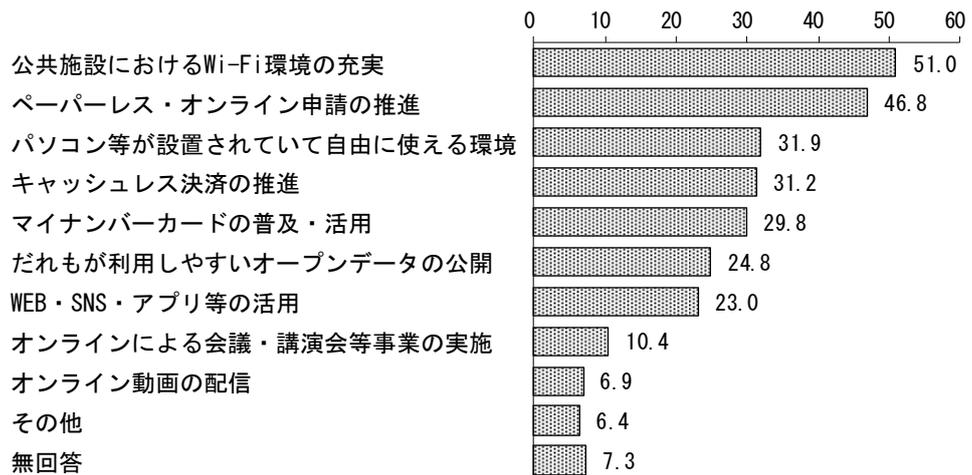
◇「公共施設におけるWi-Fi環境の充実」が5割超え

問13 コロナ禍で行政のデジタル化の遅れが明らかになりました。板橋区が重点的に取り組むべき項目を3つ選び、番号に○印をつけてください。

図5-1-1

(n=1,312)

単位：%



デジタル化に向けて重点的に取り組むべきことを聞いたところ、「公共施設におけるWi-Fi環境の充実」(51.0%)が5割を超えています。次いで「ペーパーレス・オンライン申請の推進」(46.8%)、「パソコン等が設置されていて自由に使える環境」(31.9%)となっています。(図5-1-1)

① 年代別

年代別で見ると、「公共施設におけるWi-Fi環境の充実」は10歳代（69.2%）、40歳代（59.8%）、50～64歳（60.3%）、65～74歳（47.5%）で第1位となっています。「ペーパーレス・オンライン申請の推進」は20歳代（64.1%）、30歳代（69.1%）、40歳代（59.8%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「WEB・SNS・アプリ等の活用」は10歳代（61.5%）で第2位、20歳代（34.5%）、30歳代（32.7%）、40歳代（27.9%）で第4位となっています。「だれもが利用しやすいオープンデータの公開」は75歳以上（27.2%）で第3位、65～74歳（31.8%）で第4位、50～64歳（28.4%）で第5位となっています。（表5-1-1）

表5-1-1 デジタル化に向けて重点的に取り組むべきこと（年代別）

(%)

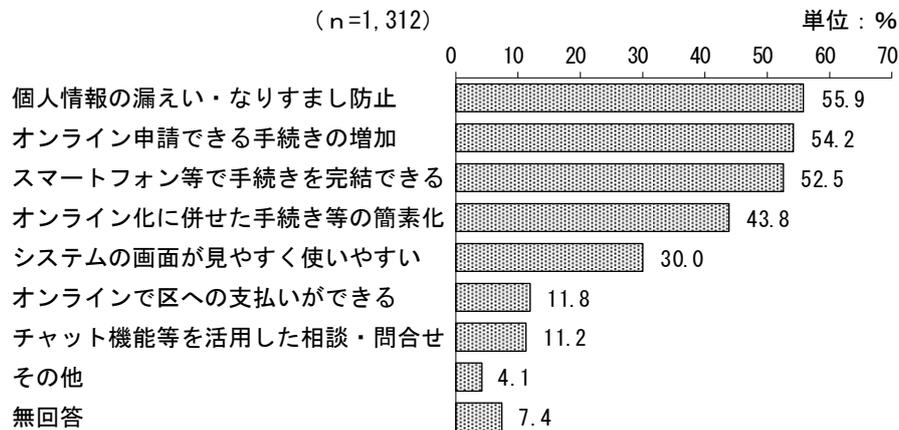
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 51.0	ペーパーレス・オンライン申請の推進 46.8	パソコン等が設置されていて自由に使える環境 31.9	キャッシュレス決済の推進 31.2	マイナンバーカードの普及・活用 29.8
年 代 別	10 歳 代	13	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 69.2	パソコン等が設置されていて自由に使える環境/WEB・SNS・アプリ等の活用 61.5		キャッシュレス決済の推進 30.8	ペーパーレス・オンライン申請の推進 23.1
	20 歳 代	145	ペーパーレス・オンライン申請の推進 64.1	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 52.4	キャッシュレス決済の推進 46.9	WEB・SNS・アプリ等の活用 34.5	マイナンバーカードの普及・活用 27.6
	30 歳 代	162	ペーパーレス・オンライン申請の推進 69.1	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 54.3	キャッシュレス決済の推進 43.8	WEB・SNS・アプリ等の活用 32.7	パソコン等が設置されていて自由に使える環境 24.1
	40 歳 代	229	公共施設におけるWi-Fi環境の充実/ペーパーレス・オンライン申請の推進 59.8		キャッシュレス決済の推進 41.5	WEB・SNS・アプリ等の活用 27.9	パソコン等が設置されていて自由に使える環境 27.5
	50 ～ 64 歳	317	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 60.3	ペーパーレス・オンライン申請の推進 53.0	パソコン等が設置されていて自由に使える環境 33.1	マイナンバーカードの普及・活用 30.3	だれもが利用しやすいオープンデータの公開 28.4
	65 ～ 74 歳	223	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 47.5	マイナンバーカードの普及・活用 42.2	パソコン等が設置されていて自由に使える環境 38.1	だれもが利用しやすいオープンデータの公開 31.8	ペーパーレス・オンライン申請の推進 31.4
	75 歳 以上	217	パソコン等が設置されていて自由に使える環境 35.5	マイナンバーカードの普及・活用 29.5	公共施設におけるWi-Fi環境の充実/だれもが利用しやすいオープンデータの公開 27.2	キャッシュレス決済の推進 13.4	

(2) 行政手続き等のオンライン化を進めるために重要だと思うもの

◇「個人情報の漏えい・なりすまし防止」「オンライン申請できる手続きの増加」が5割半ば

問14 板橋区では様々な行政手続き等のオンライン化を進めています。特に重要だと思うものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

図5-2-1



行政手続き等のオンライン化を進めるために重要だと思うものを聞いたところ、「個人情報の漏えい・なりすまし防止」(55.9%)、「オンライン申請できる手続きの増加」(54.2%)が5割半ばとなっています。次いで「スマートフォン等で手続きを完結できる」(52.5%)となっています。

(図5-2-1)

(2) 行政手続き等のオンライン化を進めるために重要だと思うもの

① 年代別

年代別で見ると、「個人情報の漏えい・なりすまし防止」は65歳以上で第1位となっています。「オンライン申請できる手続きの増加」は30歳代（70.4%）、50～64歳（60.6%）で第1位となっています。また、「スマートフォン等で手続きを完結できる」は10歳代（61.5%）、20歳代（75.9%）、40歳代（65.9%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「チャット機能等を活用した相談・問い合わせ」は10歳代（23.1%）で第5位となっています。（表5-2-1）

表5-2-1 行政手続き等のオンライン化を進めるために重要だと思うもの（年代別）

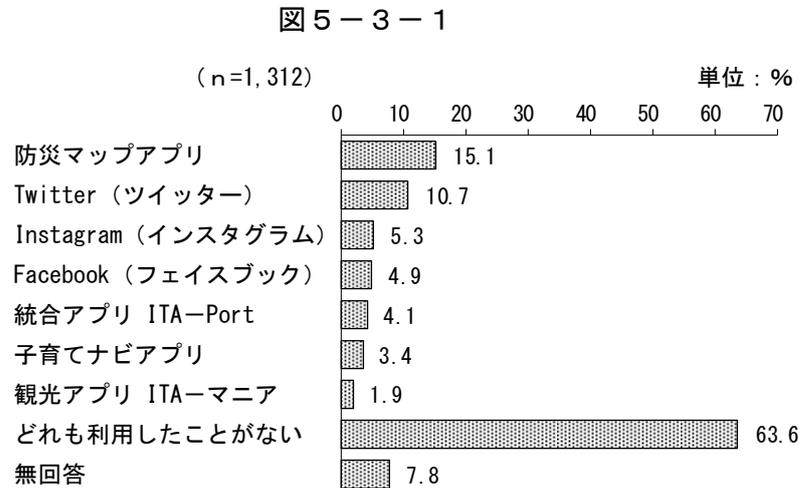
(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	個人情報の漏えい・なりすまし防止 55.9	オンライン申請できる手続きの増加 54.2	スマートフォン等で手続きを完結できる 52.5	オンライン化に併せた手続き等の簡素化 43.8	システムの画面が見やすく使いやすい 30.0
年 代 別	10 歳 代	13	スマートフォン等で手続きを完結できる 61.5	オンライン申請できる手続きの増加/個人情報の漏えい・なりすまし防止 53.8		システムの画面が見やすく使いやすい 30.8	チャット機能等を活用した相談・問合せ/オンライン化に併せた手続き等の簡素化 23.1
	20 歳 代	145	スマートフォン等で手続きを完結できる 75.9	オンライン申請できる手続きの増加 64.1	個人情報の漏えい・なりすまし防止 48.3	オンライン化に併せた手続き等の簡素化 42.8	システムの画面が見やすく使いやすい 22.8
	30 歳 代	162	オンライン申請できる手続きの増加 70.4	スマートフォン等で手続きを完結できる 63.0	個人情報の漏えい・なりすまし防止 52.5	オンライン化に併せた手続き等の簡素化 38.9	システムの画面が見やすく使いやすい 21.6
	40 歳 代	229	スマートフォン等で手続きを完結できる 65.9	オンライン申請できる手続きの増加 64.6	個人情報の漏えい・なりすまし防止 59.0	オンライン化に併せた手続き等の簡素化 44.5	システムの画面が見やすく使いやすい 29.7
	50 ～ 64 歳	317	オンライン申請できる手続きの増加 60.6	個人情報の漏えい・なりすまし防止 59.0	スマートフォン等で手続きを完結できる 55.2	オンライン化に併せた手続き等の簡素化 52.7	システムの画面が見やすく使いやすい 32.8
	65 ～ 74 歳	223	個人情報の漏えい・なりすまし防止 64.6	オンライン申請できる手続きの増加 47.1	オンライン化に併せた手続き等の簡素化 46.2	スマートフォン等で手続きを完結できる 40.4	システムの画面が見やすく使いやすい 39.5
	75 歳 以上	217	個人情報の漏えい・なりすまし防止 47.0	オンライン化に併せた手続き等の簡素化 33.2	システムの画面が見やすく使いやすい 28.1	オンライン申請できる手続きの増加 23.5	スマートフォン等で手続きを完結できる 22.1

(3) 板橋区公式アプリ・SNSの利用の有無

◇「防災マップアプリ」が1割台半ば

問15 板橋区の公式アプリ・SNSについて、利用したことがあるものをすべて選び、番号に○印をつけてください。



板橋区公式アプリ・SNSの利用の有無を聞いたところ、「防災マップアプリ」(15.1%)が1割半ばとなっています。次いで「Twitter (ツイッター)」(10.7%)、「Instagram (インスタグラム)」(5.3%)となっています。一方、「どれも利用したことがない」(63.6%)は6割を超えています。(図5-3-1)

① 年代別

年代別で見ると、「防災マップアプリ」は40歳代以上で第2位、20歳代(8.3%)、30歳代(10.5%)で第4位となっています。

その他の特徴として、「子育てナビアプリ」は30歳代(11.7%)で第3位、40歳代(6.6%)で第4位となっています。「統合アプリ ITA-Port」は65歳以上で第3位、10歳代(7.7%)で第4位、50～64歳(5.4%)で第5位となっています。また、「観光アプリ ITA-マニア」は10歳代(7.7%)、65～74歳(2.7%)で第4位、75歳以上(1.8%)で第5位となっています。(表5-3-1)

表5-3-1 板橋区公式アプリ・SNSの利用の有無(年代別)

(%)

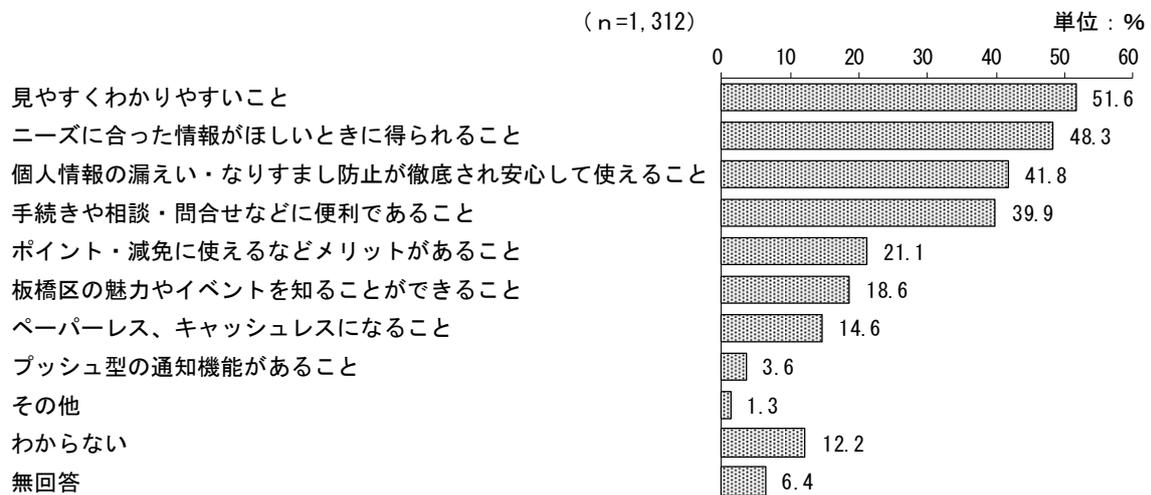
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	どれも利用したことがない 63.6	防災マップアプリ 15.1	Twitter (ツイッター) 10.7	Instagram (インスタグラム) 5.3	Facebook (フェイスブック) 4.9
年 代 別	10 歳 代	13	どれも利用したことがない 76.9	Twitter (ツイッター) / Instagram (インスタグラム) 15.4	統合アプリ ITA-Port / 観光アプリ ITA-マニア 7.7		
	20 歳 代	145	どれも利用したことがない 64.8	Twitter (ツイッター) 26.2	Instagram (インスタグラム) 16.6	防災マップアプリ / Facebook (フェイスブック) 8.3	
	30 歳 代	162	どれも利用したことがない 59.3	Twitter (ツイッター) 21.0	子育てナビアプリ 11.7	防災マップアプリ 10.5	Instagram (インスタグラム) 8.0
	40 歳 代	229	どれも利用したことがない 62.9	防災マップアプリ 17.0	Twitter (ツイッター) 13.1	子育てナビアプリ 6.6	Instagram (インスタグラム) 5.2
	50 ～ 64 歳	317	どれも利用したことがない 64.0	防災マップアプリ 21.8	Twitter (ツイッター) 9.1	Facebook (フェイスブック) 6.9	統合アプリ ITA-Port 5.4
	65 ～ 74 歳	223	どれも利用したことがない 69.1	防災マップアプリ 19.3	統合アプリ ITA-Port 6.7	観光アプリ ITA-マニア 2.7	Facebook (フェイスブック) 1.8
	75 歳 以上	217	どれも利用したことがない 59.4	防災マップアプリ 7.4	統合アプリ ITA-Port 2.8	Twitter (ツイッター) 2.3	観光アプリ ITA-マニア 1.8

(4) 板橋区公式アプリ・SNSに求めるもの

◇「見やすくわかりやすいこと」が5割超え

問16 板橋区の公式アプリ・SNSに求めるものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

図5-4-1



板橋区公式アプリ・SNSに求めるものを聞いたところ、「見やすくわかりやすいこと」(51.6%)が5割を超えています。次いで「ニーズに合った情報がほしいときに得られること」(48.3%)、「個人情報の漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること」(41.8%)となっています。

(図5-4-1)

① 年代別

年代別で見ると、「見やすくわかりやすいこと」は40歳代以上で第1位となっています。「ニーズに合った情報がほしいときに得られること」は30歳代以下で第1位となっています。

その他の特徴として、「板橋区の魅力やイベントを知ることができること」は10歳代（30.8%）で第3位、40歳代（27.5%）で第5位となっています。「わからない」は75歳以上（24.9%）で第3位、65～74歳（19.7%）で第5位となっています。（表5-4-1）

表5-4-1 板橋区公式アプリ・SNSに求めるもの（年代別）

（%）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	見やすくわかりやすいこと 51.6	ニーズに合った情報がほしいときに得られること 48.3	個人情報の漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること 41.8	手続きや相談・問合せなどに便利であること 39.9	ポイント・減免に使えるなどメリットがあること 21.1
年 代 別	10 歳 代	13	ニーズに合った情報がほしいときに得られること 69.2	見やすくわかりやすいこと 46.2	板橋区の魅力やイベントを知ることができること/手続きや相談・問合せなどに便利であること/個人情報の漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること 30.8		
	20 歳 代	145	ニーズに合った情報がほしいときに得られること 54.5	見やすくわかりやすいこと/手続きや相談・問合せなどに便利であること 45.5	ポイント・減免に使えるなどメリットがあること 40.7	個人情報の漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること 34.5	
	30 歳 代	162	ニーズに合った情報がほしいときに得られること 56.8	見やすくわかりやすいこと 50.6	手続きや相談・問合せなどに便利であること 42.6	ポイント・減免に使えるなどメリットがあること 39.5	個人情報の漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること 34.6
	40 歳 代	229	見やすくわかりやすいこと 57.6	ニーズに合った情報がほしいときに得られること 51.1	手続きや相談・問合せなどに便利であること 46.7	個人情報の漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること 43.2	板橋区の魅力やイベントを知ることができること 27.5
	50 ～ 64 歳	317	見やすくわかりやすいこと 61.8	ニーズに合った情報がほしいときに得られること 59.6	個人情報の漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること 48.9	手続きや相談・問合せなどに便利であること 45.1	ポイント・減免に使えるなどメリットがあること 17.4
	65 ～ 74 歳	223	見やすくわかりやすいこと 54.3	個人情報の漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること 50.7	ニーズに合った情報がほしいときに得られること 41.3	手続きや相談・問合せなどに便利であること 37.7	わからない 19.7
	75 歳 以上	217	見やすくわかりやすいこと 33.2	個人情報の漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること 32.3	わからない 24.9	ニーズに合った情報がほしいときに得られること 24.4	手続きや相談・問合せなどに便利であること 21.7

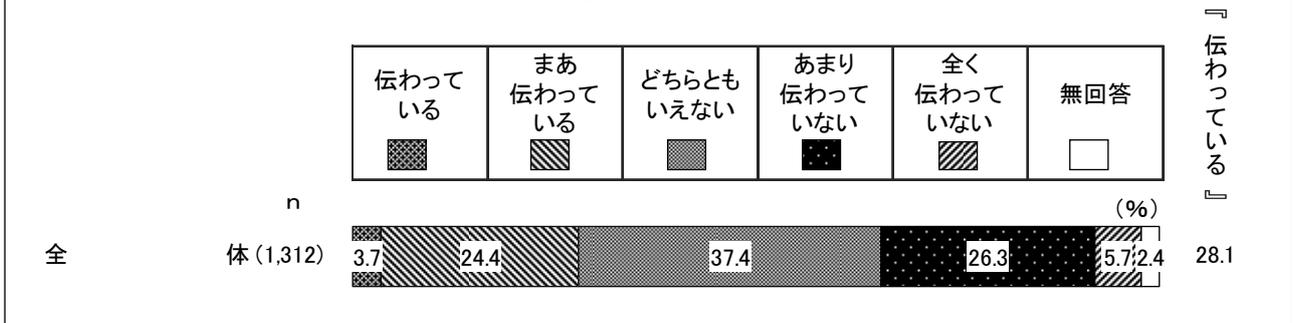
6. 区の情報発信

(1) 区からの情報の伝わり具合

◇『伝わっている』が3割近く

問17 あなたは区からの情報が十分に伝わっていると思いますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図6-1-1

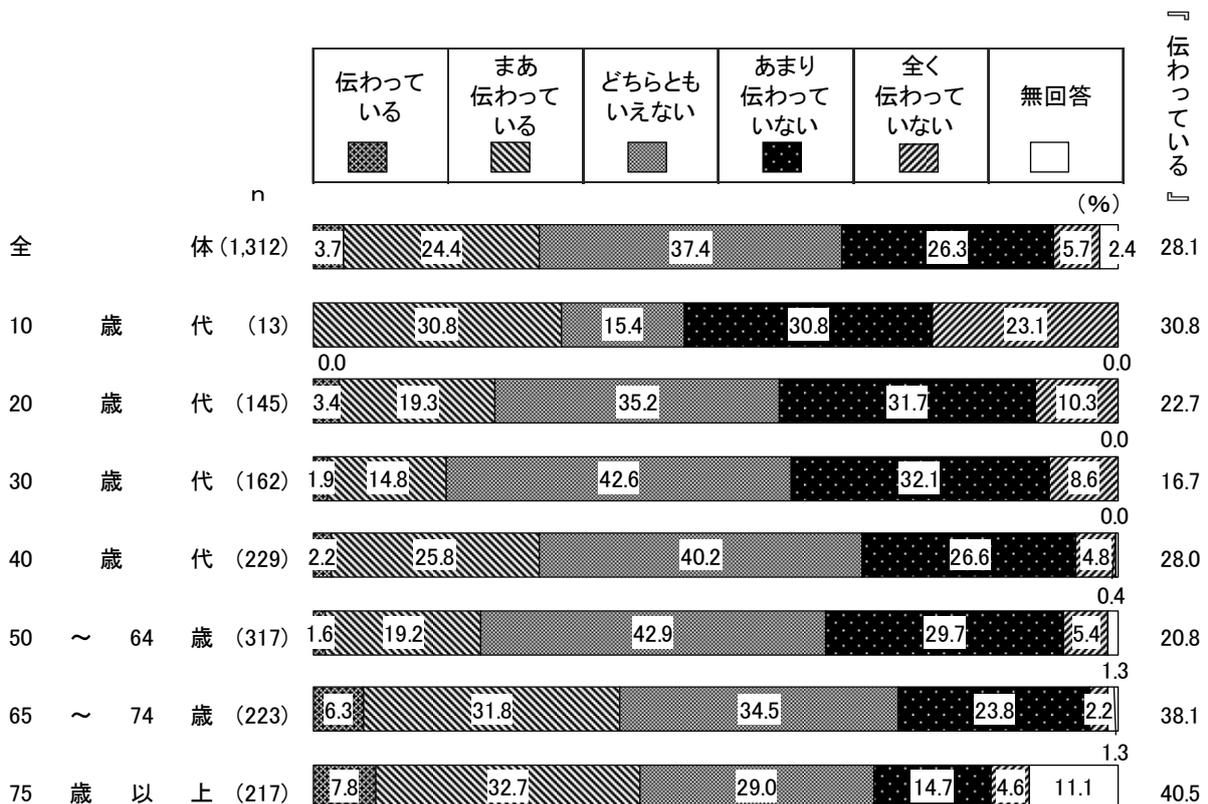


区からの情報の伝わり具合を聞いたところ、「伝わっている」(3.7%)と「まあ伝わっている」(24.4%)を合わせた『伝わっている』(28.1%)が3割近くとなっています。(図6-1-1)

① 年代別

年代別でみると、『伝わっている』は75歳以上(40.5%)で約4割となっている一方、30歳代(16.7%)は1割半ばにとどまっています。(図6-1-2)

図6-1-2 区からの情報の伝わり具合(年代別)



(1-1) 区からの情報が伝わっていない理由

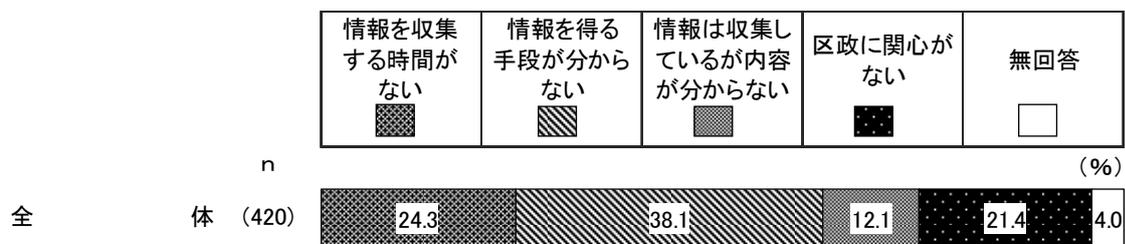
(1-1) 区からの情報が伝わっていない理由

◇「情報を得る手段がわからない」が4割近く

(問17で「4 あまり伝わっていない」「5 全く伝わっていない」と回答した方のみ)

問17-1 区からの情報が伝わっていないと思う主な理由は何ですか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図6-1-3

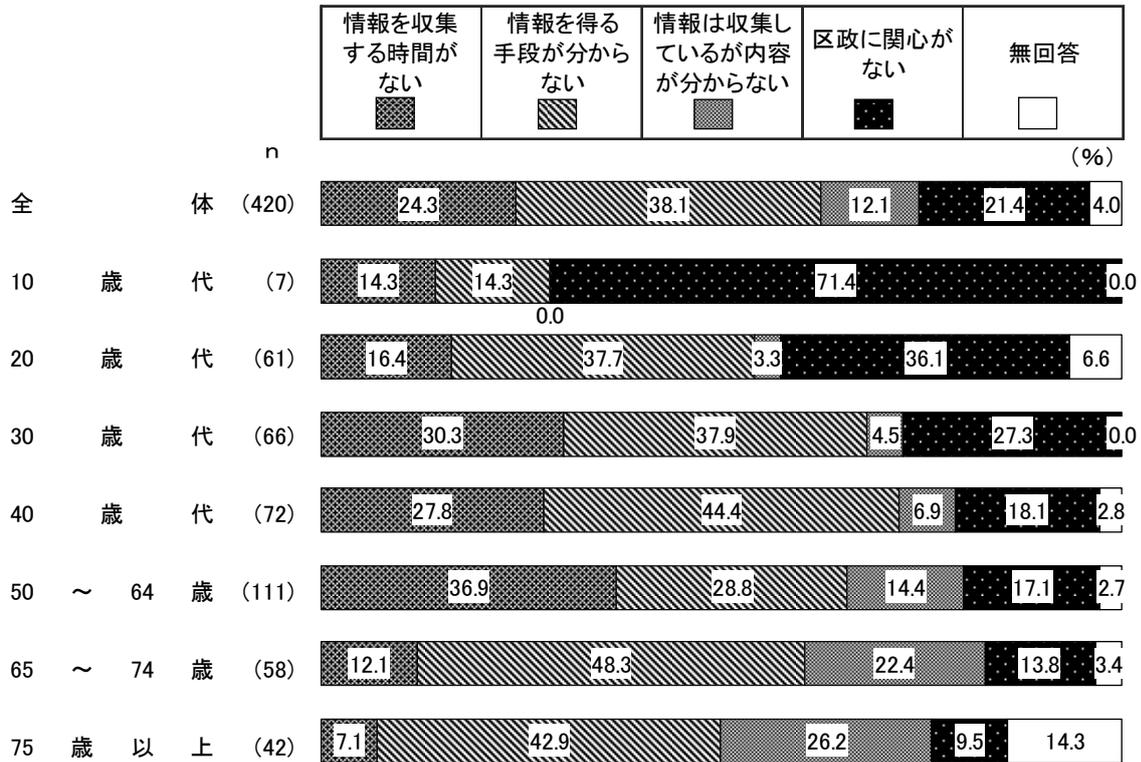


区からの情報が伝わっていない理由を聞いたところ、「情報を得る手段がわからない」(38.1%)が4割近く、「情報収集をする時間がない」(24.3%)が2割半ば、「区政に関心がない」(21.4%)が2割を超えています。(図6-1-3)

① 年代別

年代別でみると、「情報を得る手段がわからない」は65～74歳（48.3%）で5割近くとなっています。「情報を収集する時間がない」は65歳以上で1割前後となっている一方、50～64歳（36.9%）では3割半ばとなっています。「区政に関心がない」は75歳以上（9.5%）で1割未満となっており、年代が若い層ほど割合が高くなっています。また、65歳以上では「情報は収集しているが内容がわからない」が全体（12.1%）と比べて10ポイント以上高くなっています。（図6-1-4）

図6-1-4 区からの情報が伝わっていない理由（年代別）

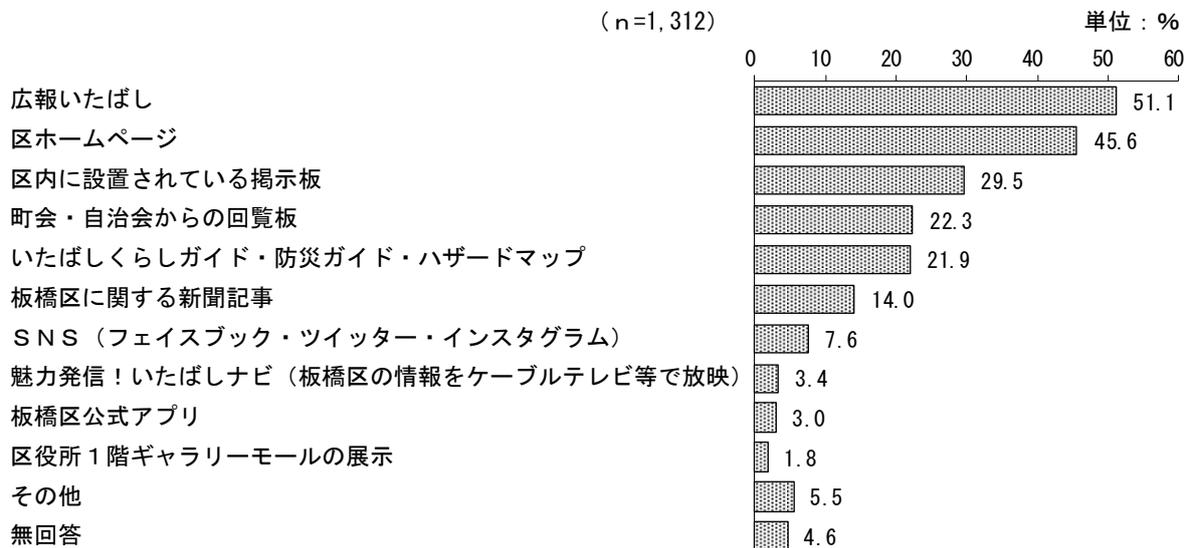


(2) 区情報の入手方法

◇「広報いたばし」が5割超え

問18 あなたは、板橋区に関する情報をどのように得ていますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図6-2-1



区情報の入手方法を聞いたところ、「広報いたばし」(51.1%)が5割を超えています。次いで「区ホームページ」(45.6%)、「区内に設置されている掲示板」(29.5%)となっています。

(図6-2-1)

① 年代別

年代別で見ると、「広報いたばし」は50歳以上で第1位となっています。「区ホームページ」は20歳代(49.0%)、30歳代(56.8%)、40歳代(63.3%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「SNS(フェイスブック・ツイッター・インスタグラム)」は10歳代(15.4%)で第2位、20歳代(16.6%)で第3位、30歳代(17.3%)で第4位となっています。

(表6-2-1)

表6-2-1 区の情報の入手方法(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	広報いたばし 51.1	区ホームページ 45.6	区内に設置されている 掲示版 29.5	町会・自治会から の回覧板 22.3	いたばし暮らしガイ ド・防災ガイド・ハ ザードマップ 21.9
年 代 別	10 歳 代	13	区内に設置されて いる掲示版 46.2	区ホームページ/広報いたばし/SNS(フェイスブック・ツ イッター・インスタグラム) 15.4		いたばし暮らしガイ ド・防災ガイド・ハ ザードマップ/板橋区公 式アプリ/町会・自治会 からの回覧板 他※ 7.7	
	20 歳 代	145	区ホームページ 49.0	区内に設置されて いる掲示版 26.2	SNS(フェイス ブック・ツイッ ター・インスタグ ラム) 16.6	広報いたばし 13.1	いたばし暮らしガイ ド・防災ガイド・ハ ザードマップ/町会・自 治会からの回覧板 6.9
	30 歳 代	162	区ホームページ 56.8	区内に設置されて いる掲示版 29.6	広報いたばし 25.3	SNS(フェイス ブック・ツイッ ター・インスタグ ラム) 17.3	いたばし暮らしガイ ド・防災ガイド・ハ ザードマップ/町会・自 治会からの回覧板 11.1
	40 歳 代	229	区ホームページ 63.3	広報いたばし 41.9	区内に設置されて いる掲示版 28.8	いたばし暮らしガイ ド・防災ガイド・ハ ザードマップ 17.5	町会・自治会から の回覧板 15.3
	50～64 歳	317	広報いたばし 58.7	区ホームページ 56.8	いたばし暮らしガイ ド・防災ガイド・ハ ザードマップ 29.7	区内に設置されて いる掲示版 27.1	町会・自治会から の回覧板 22.7
	65～74 歳	223	広報いたばし 76.7	区ホームページ 35.9	町会・自治会から の回覧板 33.2	区内に設置されて いる掲示版 30.0	いたばし暮らしガイ ド・防災ガイド・ハ ザードマップ 29.6
	75 歳 以上	217	広報いたばし 70.5	町会・自治会から の回覧板 36.9	区内に設置されて いる掲示版 34.6	いたばし暮らしガイ ド・防災ガイド・ハ ザードマップ 26.7	板橋区に関する新 聞記事 25.8

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

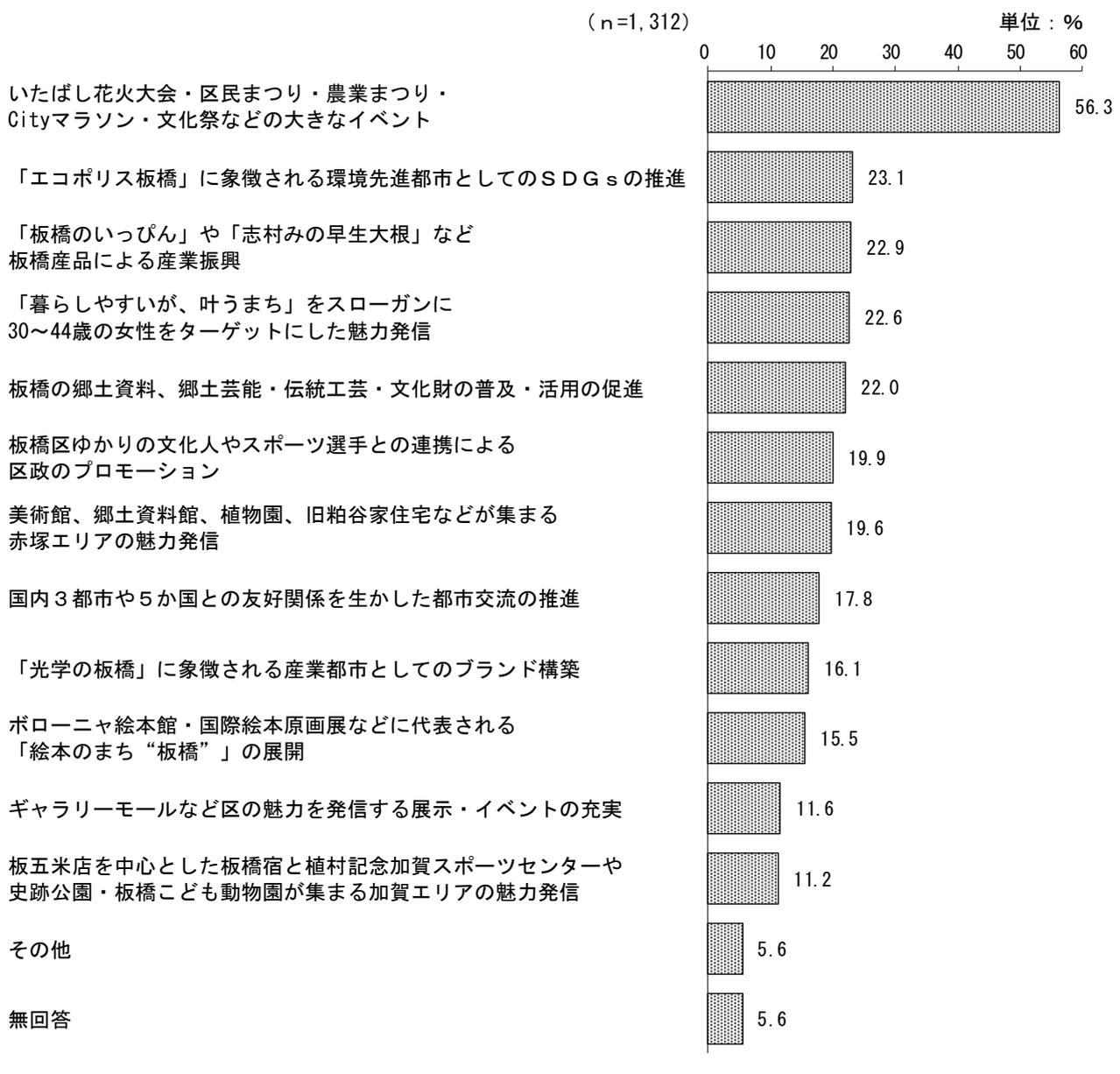
(3)「ブランド」戦略として力を入れるべきもの

(3)「ブランド」戦略として力を入れるべきもの

◇「いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント」が5割半ば

問19 板橋区では、区の独自性や先駆性を前面に打ち出す「ブランド」戦略を展開しています。今後力を入れるべきだとあなたが考えるものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

図6-3-1



「ブランド」戦略として力を入れるべきものを聞いたところ、「いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント」(56.3%)が5割半ばとなっています。次いで「「エコポリス板橋」に象徴される環境先進都市としてのSDGsの推進」(23.1%)、「「板橋のいっぴん」や「志村みの早生大根」など板橋産品による産業振興」(22.9%)となっています。

(図6-3-1)

① 年代別

年代別で見ると、「いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント」はすべての年代で第1位となっています。「エコポリス板橋」に象徴される環境先進都市としてのSDGsの推進は65～74歳(30.9%)で第2位、50～64歳(27.1%)で第3位、75歳以上(18.9%)で第4位、40歳代(22.7%)で第5位となっています。

その他の特徴として、「板橋区ゆかりの文化人やスポーツ選手との連携による区政のプロモーション」は10歳代(53.8%)で第2位、30歳代(25.9%)、40歳代(23.6%)で第3位、20歳代(25.5%)で第4位、50～64歳(22.7%)で第5位となっています。「美術館、郷土資料館、植物園、旧粕谷住宅などが集まる赤塚エリアの魅力発信」は75歳以上(24.0%)で第3位、65～74歳(26.0%)で第4位となっています。「ボローニャ絵本館・国際絵本原画展などに代表される「絵本のまち“板橋”」の展開」は10歳代(23.1%)、20歳代(26.9%)で第3位、30歳代(20.4%)で第5位となっています。(表6-3-1)

表6-3-1 「ブランド」戦略として力を入れるべきもの(年代別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント 56.3	「エコポリス板橋」に象徴される環境先進都市としてのSDGsの推進 23.1	「板橋のいっぴん」や「志村みの早生大根」など板橋産品による産業振興 22.9	「暮らしやすいが、叶うまち」をスローガンに30～44歳の女性をターゲットにした魅力発信 22.6	板橋の郷土資料、郷土芸能・伝統工芸・文化財の普及・活用の促進 22.0
年 代 別	10 歳 代	13	いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント 61.5	板橋区ゆかりの文化人やスポーツ選手との連携による区政のプロモーション 53.8	「暮らしやすいが、叶うまち」をスローガンに30～44歳の女性をターゲットにした魅力発信/ボローニャ絵本館・国際絵本原画展などに代表される「絵本のまち“板橋”」の展開/板橋の郷土資料、郷土芸能・伝統工芸・文化財の普及・活用の促進 23.1		
	20 歳 代	145	いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント 62.1	「暮らしやすいが、叶うまち」をスローガンに30～44歳の女性をターゲットにした魅力発信 35.9	ボローニャ絵本館・国際絵本原画展などに代表される「絵本のまち“板橋”」の展開 26.9	板橋区ゆかりの文化人やスポーツ選手との連携による区政のプロモーション 25.5	国内3都市や5か国との友好関係を生かした都市交流の推進 23.4
	30 歳 代	162	いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント 67.3	「暮らしやすいが、叶うまち」をスローガンに30～44歳の女性をターゲットにした魅力発信 45.1	板橋区ゆかりの文化人やスポーツ選手との連携による区政のプロモーション 25.9	「板橋のいっぴん」や「志村みの早生大根」など板橋産品による産業振興 23.5	ボローニャ絵本館・国際絵本原画展などに代表される「絵本のまち“板橋”」の展開 20.4
	40 歳 代	229	いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント 62.0	「暮らしやすいが、叶うまち」をスローガンに30～44歳の女性をターゲットにした魅力発信 27.9	板橋区ゆかりの文化人やスポーツ選手との連携による区政のプロモーション/「板橋のいっぴん」や「志村みの早生大根」など板橋産品による産業振興 23.6	「エコポリス板橋」に象徴される環境先進都市としてのSDGsの推進 22.7	
	50～64 歳	317	いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント 59.9	「板橋のいっぴん」や「志村みの早生大根」など板橋産品による産業振興 28.4	「エコポリス板橋」に象徴される環境先進都市としてのSDGsの推進 27.1	板橋の郷土資料、郷土芸能・伝統工芸・文化財の普及・活用の促進 25.2	板橋区ゆかりの文化人やスポーツ選手との連携による区政のプロモーション 22.7
	65～74 歳	223	いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント 47.5	「エコポリス板橋」に象徴される環境先進都市としてのSDGsの推進 30.9	板橋の郷土資料、郷土芸能・伝統工芸・文化財の普及・活用の促進 26.9	美術館、郷土資料館、植物園、旧粕谷家住宅などが集まる赤塚エリアの魅力発信 26.0	「板橋のいっぴん」や「志村みの早生大根」など板橋産品による産業振興 22.4
	75 歳 以上	217	いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント 42.9	板橋の郷土資料、郷土芸能・伝統工芸・文化財の普及・活用の促進 30.9	美術館、郷土資料館、植物園、旧粕谷家住宅などが集まる赤塚エリアの魅力発信 24.0	「光学の板橋」に象徴される産業都市としてのブランド構築/「エコポリス板橋」に象徴される環境先進都市としてのSDGsの推進 18.9	

(4)「絵本のまち“板橋”」の推進について力を入れるべきこと

(4)「絵本のまち“板橋”」の推進について力を入れるべきこと

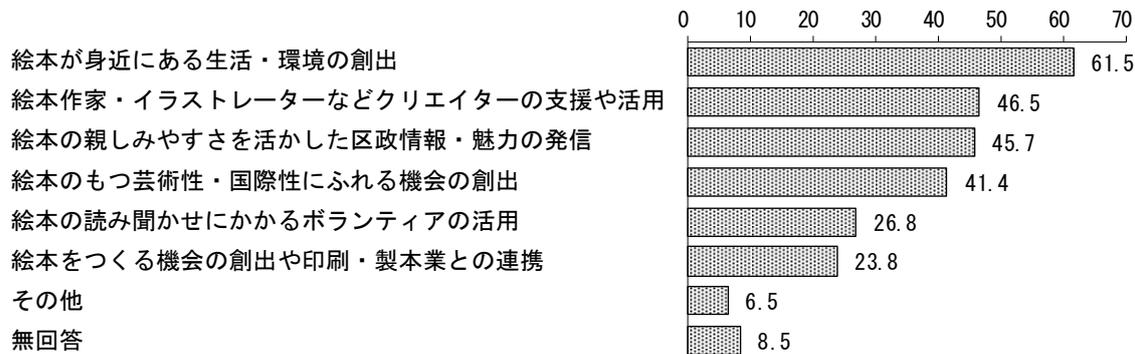
◇「絵本が身近にある生活・環境の創出」が6割超え

問20 板橋区が取り組んでいる「絵本のまち“板橋”」の推進について、今後力を入れるべきだとあなたが考えるものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

図6-4-1

(n=1,312)

単位：%



「絵本のまち“板橋”」の推進について力を入れるべきことを聞いたところ、「絵本が身近にある生活・環境の創出」(61.5%)が6割を超えています。次いで「絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用」(46.5%)、「絵本の親しみやすさを活かした区政情報・魅力の発信」(45.7%)となっています。(図6-4-1)

(4)「絵本のまち“板橋”」の推進について力を入れるべきこと

① 年代別

年代別で見ると、「絵本が身近にある生活・環境の創出」は20歳代を除くすべての年代で第1位となっています。「絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用」は20歳代(67.6%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「絵本をつくる機会の創出や印刷・製本業との連携」は10歳代(38.5%)で第4位、20歳代(32.4%)、40歳代(35.8%)で第5位となっています。(表6-4-1)

表6-4-1 「絵本のまち“板橋”」の推進について力を入れるべきこと(年代別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	絵本が身近にある生活・環境の創出 61.5	絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用 46.5	絵本の親しみやすさを活かした区政情報・魅力の発信 45.7	絵本のもつ芸術性・国際性にふれる機会の創出 41.4	絵本の読み聞かせにかかるボランティアの活用 26.8
年 代 別	10 歳 代	13	絵本が身近にある生活・環境の創出 84.6	絵本のもつ芸術性・国際性にふれる機会の創出 61.5	絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用 46.2	絵本の読み聞かせにかかるボランティアの活用/絵本をつくる機会の創出や印刷・製本業との連携 38.5	
	20 歳 代	145	絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用 67.6	絵本が身近にある生活・環境の創出 65.5	絵本のもつ芸術性・国際性にふれる機会の創出 46.2	絵本の親しみやすさを活かした区政情報・魅力の発信 33.8	絵本をつくる機会の創出や印刷・製本業との連携 32.4
	30 歳 代	162	絵本が身近にある生活・環境の創出 66.0	絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用 59.9	絵本の親しみやすさを活かした区政情報・魅力の発信 46.9	絵本のもつ芸術性・国際性にふれる機会の創出 42.0	絵本の読み聞かせにかかるボランティアの活用 27.8
	40 歳 代	229	絵本が身近にある生活・環境の創出 63.8	絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用 49.8	絵本の親しみやすさを活かした区政情報・魅力の発信 46.3	絵本のもつ芸術性・国際性にふれる機会の創出 42.8	絵本をつくる機会の創出や印刷・製本業との連携 35.8
	50～64 歳	317	絵本が身近にある生活・環境の創出 62.5	絵本の親しみやすさを活かした区政情報・魅力の発信 49.2	絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用 45.4	絵本のもつ芸術性・国際性にふれる機会の創出 44.2	絵本の読み聞かせにかかるボランティアの活用 26.5
	65～74 歳	223	絵本が身近にある生活・環境の創出 65.5	絵本の親しみやすさを活かした区政情報・魅力の発信 48.4	絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用 39.9	絵本のもつ芸術性・国際性にふれる機会の創出 39.5	絵本の読み聞かせにかかるボランティアの活用 31.4
	75 歳 以上	217	絵本が身近にある生活・環境の創出/絵本の親しみやすさを活かした区政情報・魅力の発信 46.5		絵本のもつ芸術性・国際性にふれる機会の創出 33.6	絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用 28.6	絵本の読み聞かせにかかるボランティアの活用 22.6

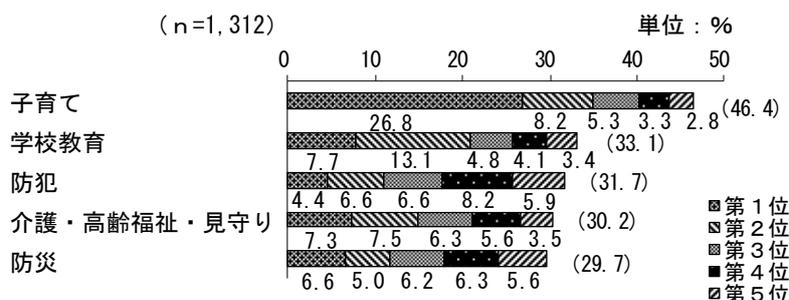
7. 今後力を入れるべき分野

(1) 板橋区発展のために力を入れるべき分野

◇第1位から第5位までの合計では「子育て」が4割半ば

問21 板橋区が持続的に発展していくために、今後、力を入れるべきだと思う分野を、重要だと思う順に5つ選んで下の表に番号を記入してください。

図7-1-1



単位：%

上記以外の項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	合計
健康・衛生	6.8	6.3	7.6	4.4	2.4	27.5
緑・公園・景観	2.1	3.5	5.9	6.3	8.3	26.1
市街地整備・まちづくり	3.2	3.8	3.6	4.2	5.0	19.8
高齢者社会参加・介護予防	3.5	5.3	4.1	4.0	2.2	19.1
商業振興	3.7	3.3	3.4	3.9	3.7	18.0
道路・交通	1.8	2.1	2.6	3.0	6.0	15.5
交通安全(自転車対策等)	1.1	2.4	3.1	4.2	4.2	15.0
環境・清掃・リサイクル	1.0	1.8	2.7	3.0	5.9	14.4
就労支援	1.1	3.4	3.4	3.1	3.0	14.0
住宅施策	2.3	3.0	3.3	3.3	2.0	13.9
ICT化	2.7	1.8	2.5	2.4	3.1	12.5
生涯学習・社会教育	1.3	1.8	2.7	2.7	2.4	10.9
生活保護・生活困窮者支援	1.8	2.6	2.5	1.8	2.0	10.7
中小企業支援・工業振興	1.0	2.2	2.5	2.3	1.9	9.9
障がい者福祉	1.1	1.6	2.4	1.7	1.5	8.3
文化・芸術・国際交流	0.2	1.0	1.4	2.2	2.4	7.2
スポーツ振興	0.5	0.8	1.7	2.1	1.6	6.7
行財政改革	1.6	0.7	0.7	0.8	2.3	6.1
男女平等・女性活躍推進	0.8	0.8	1.7	1.3	0.9	5.5
観光振興	0.3	0.6	1.4	1.4	1.1	4.8
情報公開・区民参加	0.4	0.4	0.4	1.1	2.3	4.6
コミュニティ・協働	0.1	0.8	0.6	1.4	1.1	4.0
消費生活トラブル防止	0.2	0.6	0.8	1.3	1.0	3.9
都市農業振興	0.2	0.4	0.7	0.5	1.1	2.9
シティプロモーション	0.7	0.2	0.2	0.5	1.1	2.7
無回答	8.0	8.5	9.1	9.6	10.3	45.5

今後、区が重点的に力を入れるべき分野を、重要だと思う順に5つまで聞いたところ、第1位から第5位までの合計の割合では、「子育て」(46.4%)が4割半ばで最も高く、次いで「学校教育」(33.1%)、「防犯」(31.7%)となっています。(図7-1-1)

① 年代別

第1位から第5位までに選ばれた項目をまとめて年代別でみると、「子育て」は20歳代(51.0%)、30歳代(73.4%)、40歳代(56.8%) 50～64歳(46.7%)で第1位、「学校教育」は10歳代(53.9%)で第1位となっています。また、「介護・高齢福祉・見守り」は65歳以上で第1位となっています。

その他の特徴として、「高齢者社会参加・介護予防」は75歳以上(24.5%)で第2位となっています。「市街地整備・まちづくり」は10歳代(46.2%)で第2位となっています。「健康・衛生」は65～74歳(32.8%)で第3位、10歳代(38.5%)で第4位、20歳代(30.4%)、30歳代(28.4%)で第5位となっています。また、「緑・公園・景観」は30歳代(30.9%)で第4位、65～74歳(29.1%)で第5位となっています。(表7-1-1)

表7-1-1 板橋区発展のために力を入れるべき分野(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	子育て 46.4	学校教育 33.1	防犯 31.7	介護・高齢福祉・見守り 30.2	防災 29.7
年 代 別	10 歳 代	13	学校教育 53.9	子育て/市街地整備・まちづくり 46.2		健康・衛生 38.5	商業振興 30.8
	20 歳 代	145	子育て 51.0	防災 35.2	防犯 34.5	学校教育 33.8	健康・衛生 30.4
	30 歳 代	162	子育て 73.4	学校教育 50.0	防犯 31.5	緑・公園・景観 30.9	健康・衛生/防災 28.4
	40 歳 代	229	子育て 56.8	学校教育 39.8	介護・高齢福祉・見守り 31.6	防犯 31.5	防災 31.0
	50～64 歳	317	子育て 46.7	防犯 36.6	防災 36.3	介護・高齢福祉・見守り 33.9	学校教育 31.7
	65～74 歳	223	介護・高齢福祉・見守り 39.9	子育て 35.8	健康・衛生 32.8	防犯 31.4	緑・公園・景観 29.1
	75 歳 以上	217	介護・高齢福祉・見守り 31.8	高齢者社会参加・介護予防 24.5	子育て 22.6	防犯 22.1	交通安全(自転車対策等) 21.7

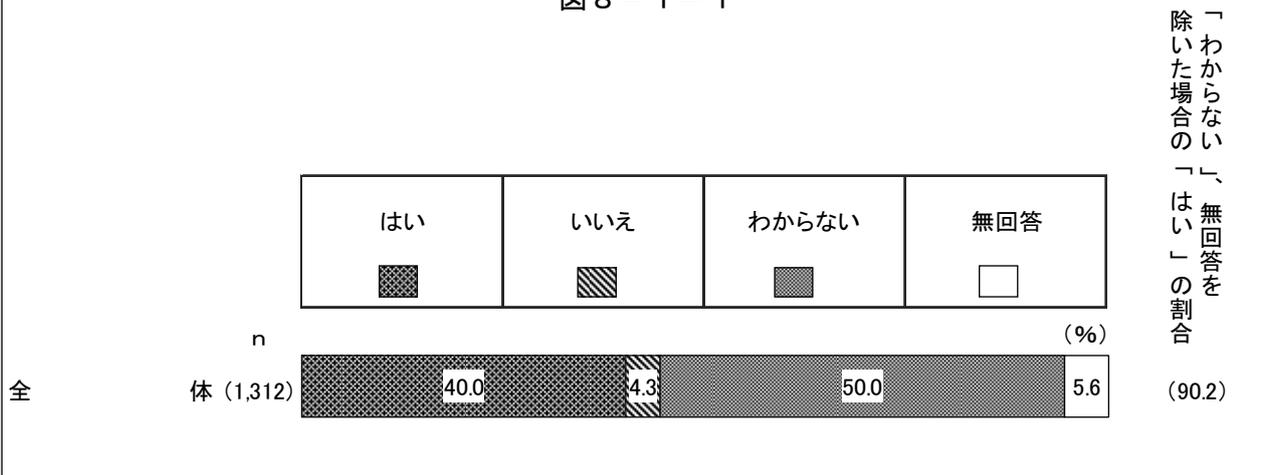
8. 区の各政策分野

(1) 子育てのしやすさ

◇「はい」が4割、「いいえ」がわずか

問22 板橋区は子育て世帯にとって、子育てしやすいまちですか（子育て世帯ではない方は、子育てしやすいまちだと思いますか）。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図 8-1-1



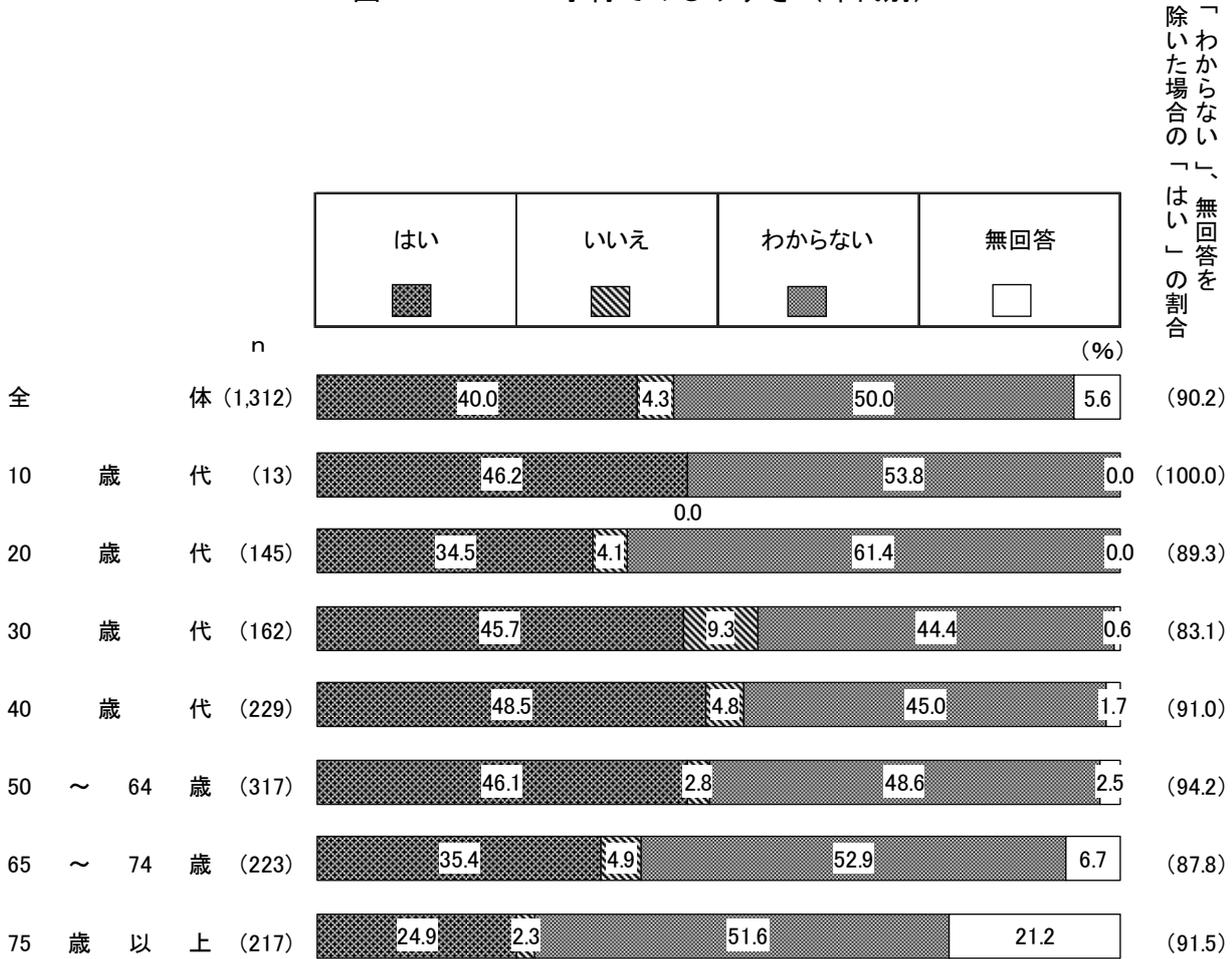
子育てのしやすさを聞いたところ、「はい」(40.0%)が4割、「いいえ」(4.3%)がわずかとなっています。「わからない」、無回答を除いた場合の「はい」の割合(90.2%)は9割となっています。

(図 8-1-1)

① 年代別

年代別で見ると、30歳代～64歳までの層では、「はい」の割合が45%を超え、全体（40.0%）よりも高くなっています。一方、20歳代では「はい」の割合が34.5%と全体よりも低くなっています。
 (図8-1-2)

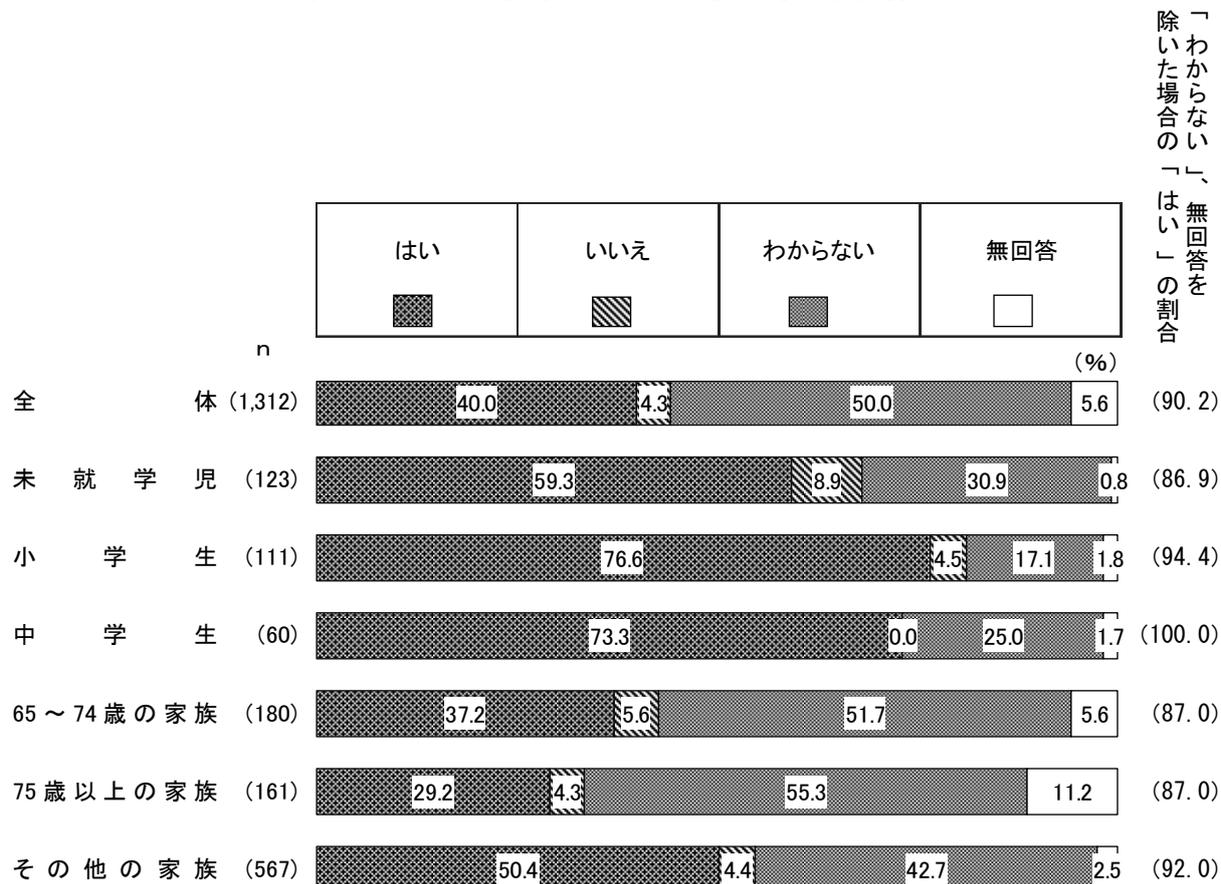
図8-1-2 子育てのしやすさ（年代別）



② 同居家族別

同居家族別でみると、「はい」は小学生（76.6%）と同居している方で7割半ば、中学生（73.3%）と同居している方で7割を超え、未就学児（59.3%）と同居している方で約6割、その他の家族（50.4%）と同居している方で5割となっている一方、75歳以上の家族（29.2%）は約3割にとどまっています。「わからない」、無回答を除いた場合の「はい」の割合は中学生（100.0%）と同居している方で10割となっています。（図8-1-3）

図8-1-3 子育てのしやすさ（同居家族別）



(2) 必要と感じる子育て施策

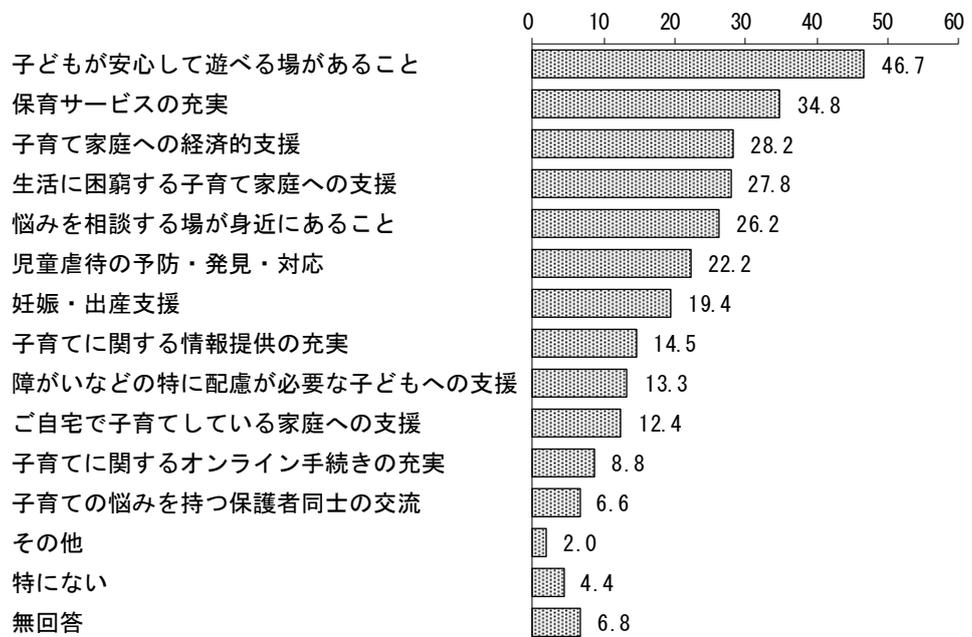
◇「子どもが安心して遊べる場があること」が4割半ば

問23 あなたが必要と感じる子育て施策を3つ選び、番号に○印をつけてください。

図8-2-1

(n=1,312)

単位：%



必要と感じる子育て施策を聞いたところ、「子どもが安心して遊べる場があること」(46.7%)が4割半ばとなっています。次いで「保育サービスの充実」(34.8%)、「子育て家庭への経済的支援」(28.2%)となっています。(図8-2-1)

① 年代別

年代別で見ると、「子どもが安心して遊べる場があること」は20歳代を除くすべての年代で第1位となっています。「保育サービスの充実」は10歳代(38.5%)、20歳代(41.4%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「児童虐待の予防・発見・対応」は10歳代(38.5%)で第1位、40歳代(22.7%)、75歳以上(19.8%)で第4位、65～74歳(23.8%)で第5位となっています。「妊娠・出産支援」は20歳代(36.6%)で第3位、30歳代(29.0%)で第4位となっています。(表8-2-1)

表8-2-1 必要と感ずる子育て施策(年代別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	子どもが安心して遊べる場があること 46.7	保育サービスの充実 34.8	子育て家庭への経済的支援 28.2	生活に困窮する子育て家庭への支援 27.8	悩みを相談する場が身近にあること 26.2
年 代 別	10 歳 代	13	生活に困窮する子育て家庭への支援/保育サービスの充実/児童虐待の予防・発見・対応/子どもが安心して遊べる場があること 38.5			子育て家庭への経済的支援/子育てに関する情報提供の充実 30.8	
	20 歳 代	145	保育サービスの充実 41.4	子どもが安心して遊べる場があること 40.7	妊娠・出産支援 36.6	生活に困窮する子育て家庭への支援 34.5	子育て家庭への経済的支援 32.4
	30 歳 代	162	子どもが安心して遊べる場があること 46.9	子育て家庭への経済的支援 45.7	保育サービスの充実 43.8	妊娠・出産支援 29.0	生活に困窮する子育て家庭への支援 21.6
	40 歳 代	229	子どもが安心して遊べる場があること 59.4	保育サービスの充実 39.7	子育て家庭への経済的支援 33.6	児童虐待の予防・発見・対応 22.7	生活に困窮する子育て家庭への支援 22.3
	50 ～ 64 歳	317	子どもが安心して遊べる場があること 49.2	保育サービスの充実 36.9	生活に困窮する子育て家庭への支援 30.0	悩みを相談する場が身近にあること 29.7	子育て家庭への経済的支援 28.1
	65 ～ 74 歳	223	子どもが安心して遊べる場があること 43.0	生活に困窮する子育て家庭への支援 34.5	悩みを相談する場が身近にあること 34.1	保育サービスの充実 30.9	児童虐待の予防・発見・対応 23.8
	75 歳 以上	217	子どもが安心して遊べる場があること 38.2	悩みを相談する場が身近にあること 33.6	生活に困窮する子育て家庭への支援 22.6	児童虐待の予防・発見・対応 19.8	保育サービスの充実 18.4

② 同居家族別

同居家族別でみると、「子どもが安心して遊べる場があること」はすべての同居家族で第1位となっています。「保育サービスの充実」はすべての同居家族で第2位から第3位に入っています。

その他の特徴として、「児童虐待の予防・発見・対応」は75歳以上の家族(28.6%)と同居している方で第3位、中学生(25.0%)と同居している方で第4位となっています。また、「ご自宅で子育てしている家庭への支援」は未就学児(20.3%)、小学生(18.9%)で第4位となっています。

(表8-2-2)

表8-2-2 必要と感ずる子育て施策(同居家族)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	子どもが安心して遊べる場があること 46.7	保育サービスの充実 34.8	子育て家庭への経済的支援 28.2	生活に困窮する子育て家庭への支援 27.8	悩みを相談する場が身近にあること/ 子育てに関する情報提供の充実 26.2
同 居 家 族 別	未 就 学 児	123	子どもが安心して遊べる場があること 69.9	子育て家庭への経済的支援 48.8	保育サービスの充実 45.5	ご自宅で子育てしている家庭への支援 20.3	子育てに関する情報提供の充実/悩みを相談する場が身近にあること 17.9
	小 学 生	111	子どもが安心して遊べる場があること 73.0	子育て家庭への経済的支援 49.5	保育サービスの充実 31.5	ご自宅で子育てしている家庭への支援/ 妊娠・出産支援 18.9	
	中 学 生	60	子どもが安心して遊べる場があること 65.0	保育サービスの充実 46.7	子育て家庭への経済的支援 41.7	児童虐待の予防・発見・対応 25.0	生活に困窮する子育て家庭への支援/妊娠・出産支援/障がいなどの特に配慮が必要な子どもへの支援 他※ 18.3
	65～74歳の家族	180	子どもが安心して遊べる場があること 53.9	保育サービスの充実 38.3	生活に困窮する子育て家庭への支援 30.6	悩みを相談する場が身近にあること 28.9	子育て家庭への経済的支援 27.2
	75歳以上の家族	161	子どもが安心して遊べる場があること 42.9	保育サービスの充実 29.2	児童虐待の予防・発見・対応 28.6	悩みを相談する場が身近にあること 26.7	子育て家庭への経済的支援 26.1
	その他の家族	567	子どもが安心して遊べる場があること 53.4	保育サービスの充実 37.7	子育て家庭への経済的支援 33.0	悩みを相談する場が身近にあること/ 生活に困窮する子育て家庭への支援 27.2	

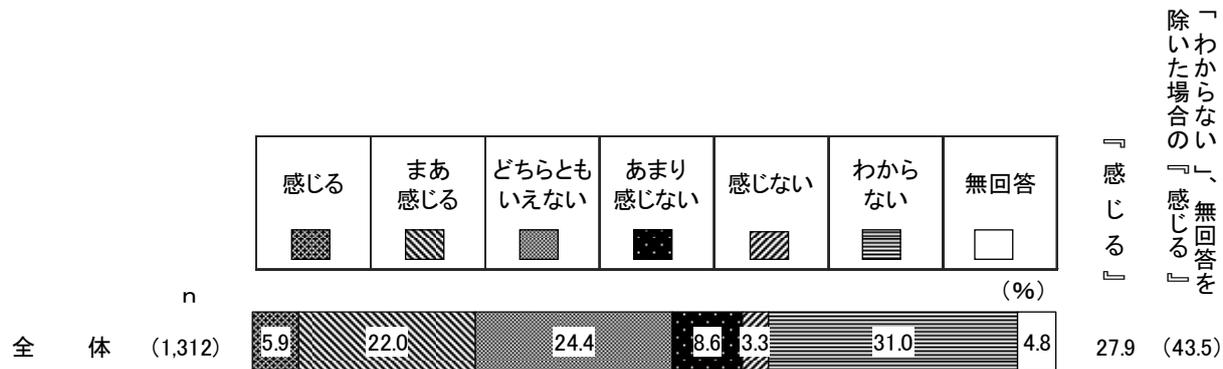
※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

(3) 子どもたちのたくましく生きる力

◇『感じる』が3割近く

問24 子どもたちのたくましく生きる力（学力・心・体）が学校・家庭・地域における教育を通してはぐくまれていると感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図8-3-1

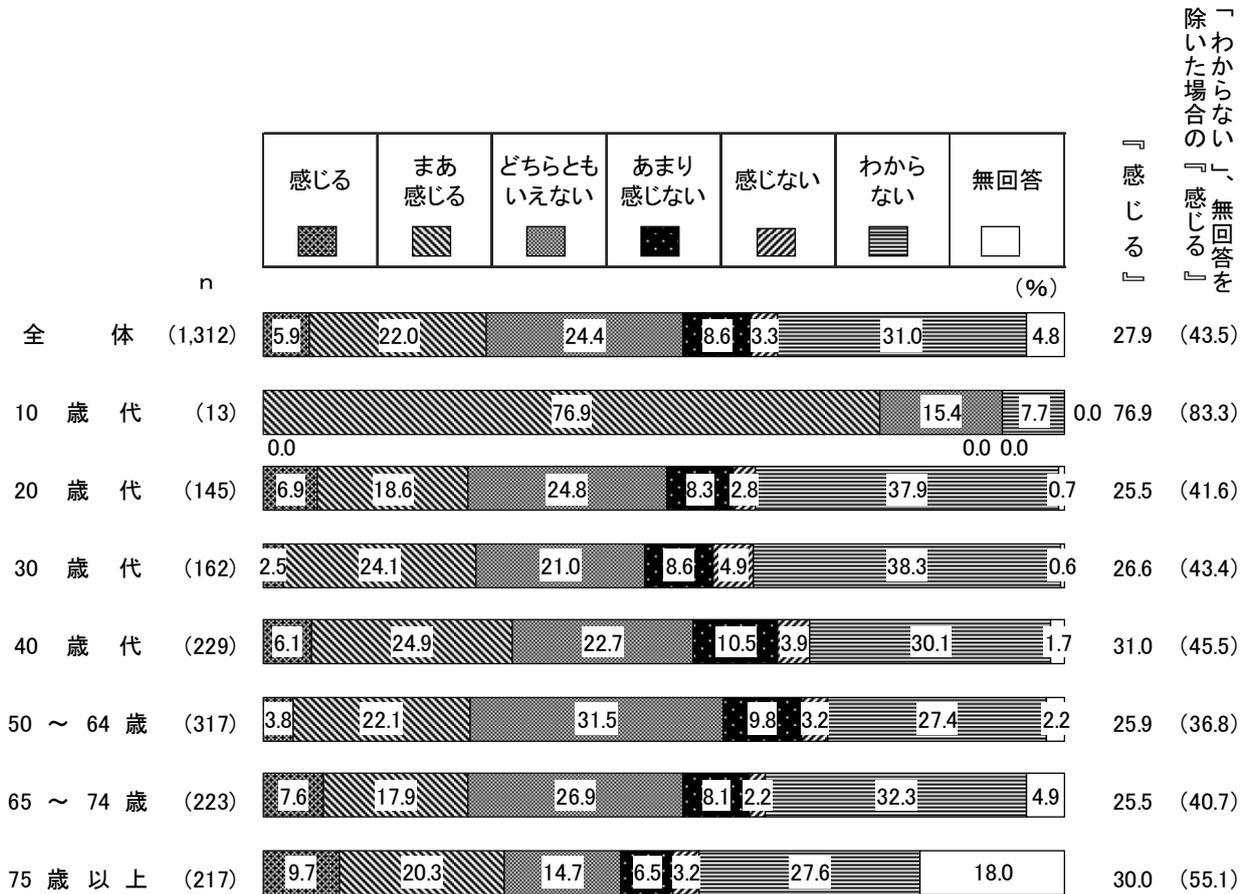


子どもたちのたくましく生きる力（学力・心・体）が学校・家庭・地域における教育を通じてはぐくまれていると感じるかを聞いたところ、「感じる」（5.9%）が1割未満となり、これに「まあ感じる」（22.0%）を合わせた『感じる』（27.9%）は3割近くとなっています。「わからない」、無回答を除いた場合の『感じる』（43.5%）は4割を超えています。（図8-3-1）

① 年代別

年代別で見ると、『感じる』は10歳代（76.9%）で7割半ばとなっています。「わからない」、無回答を除いた場合の『感じる』は75歳以上（55.1%）で5割半ばとなっています。（図8-3-2）

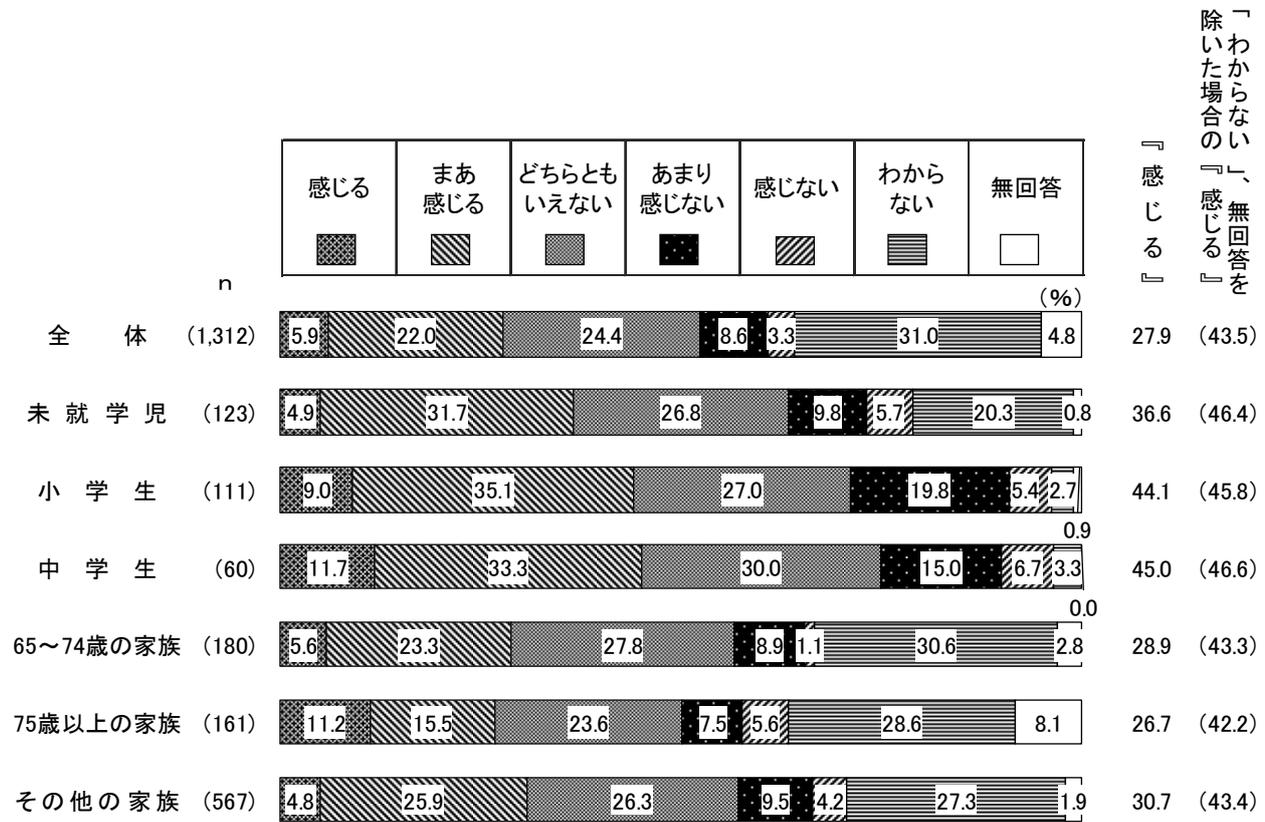
図8-3-2 子どもたちのたくましく生きる力（年代別）



② 同居家族別

同居家族別でみると、『感じる』は小学生（44.1%）、中学生（45.0%）と同居している方で4割半ばとなっています。「わからない」、無回答を除いた場合の『感じる』はすべての同居家族で4割台となっています。（図8-3-3）

図8-3-3 子どもたちのたくましく生きる力（同居家族別）

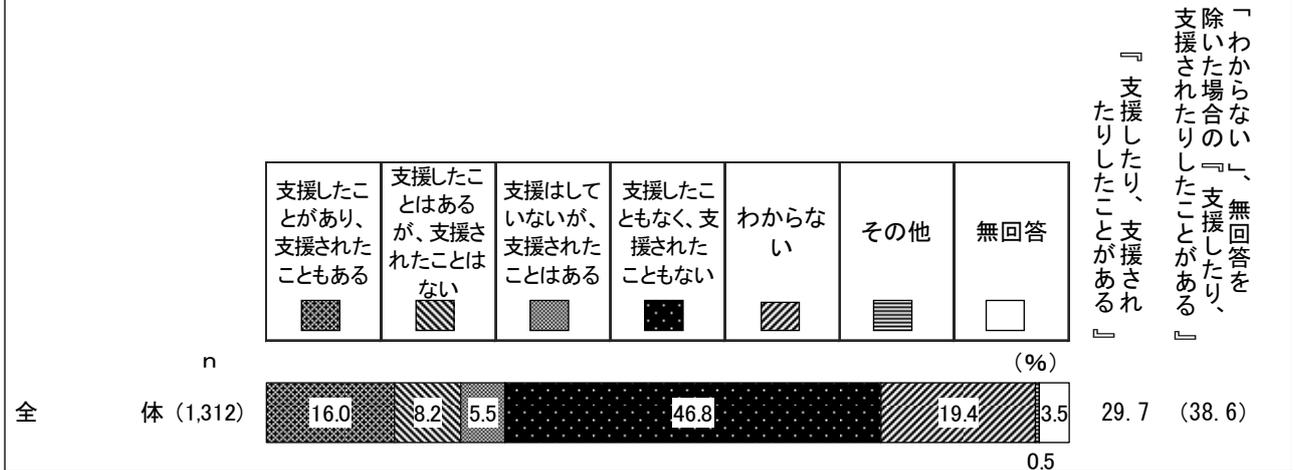


(4) 近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無

◇『支援したり、支援されたりしたことがある』が約3割

問25 あなたは近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことはありますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図8-4-1



近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無を聞いたところ、「支援したことがあり、支援されたこともある」(16.0%)が1割半ば、これに「支援したことはあるが、支援されたことはない」(8.2%)と「支援はしていないが支援されたことはある」(5.5%)を合わせた『支援したり、支援されたりしたことがある』(29.7%)が約3割となっています。一方、「支援したこともなく、支援されたこともない」(46.8%)が4割半ばとなっています。「わからない」、無回答を除いた『支援したり、支援されたりしたことがある』(38.6%)は4割近くとなっています。

(図8-4-1)

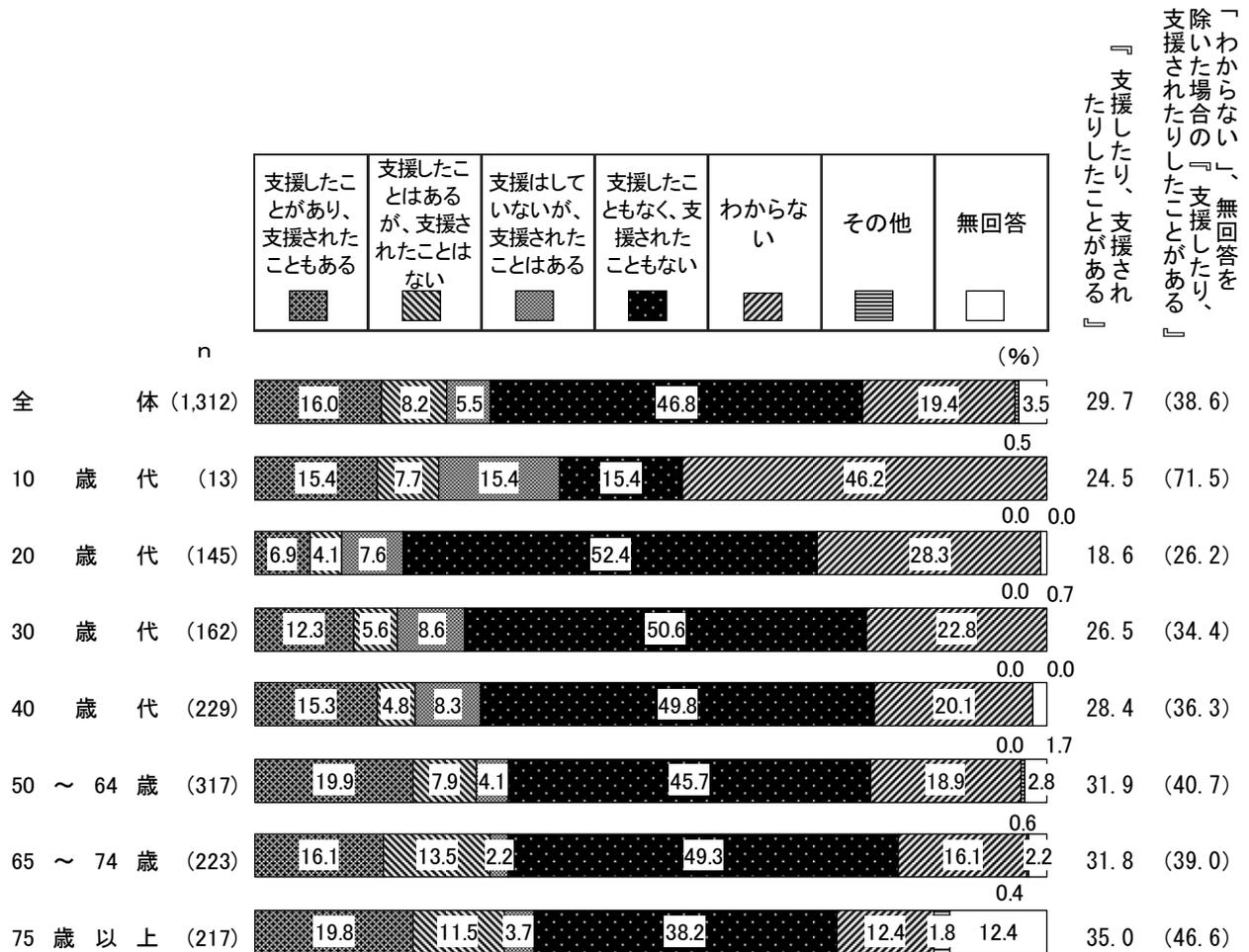
(4) 近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無

① 年代別

年代別で見ると、『支援したり、支援されたりしたことがある』は75歳以上（35.0%）で3割半ばとなっている一方、20歳代（18.6%）は2割近くにとどまっています。「わからない」、無回答を除いた『支援したり、支援されたりしたことがある』は10歳代で7割を超えています。

(図8-4-2)

図8-4-2 近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無（年代別）

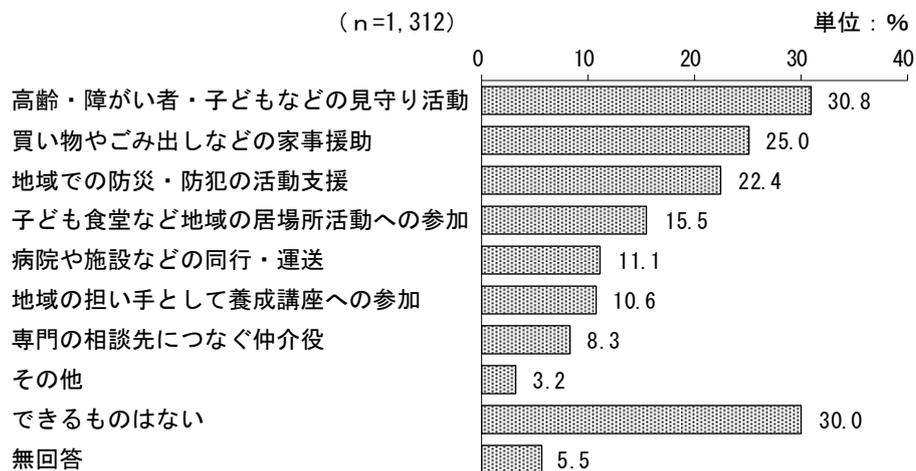


(5) 地域住民同士の支え合い活動の中でできるもの

◇「高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動」が約3割

問26 地域住民同士の支え合い活動の中で、あなたができるものがありますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図8-5-1



地域住民同士の支え合い活動の中でできるものを聞いたところ、「高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動」(30.8%)が約3割で最も高く、次いで「買い物やごみ出しなどの家事援助」(25.0%)が2割半ば、「地域での防災・防犯の活動支援」(22.4%)が2割を超えています。一方、「できるものはない」(30.0%)は3割となっています。(図8-5-1)

① 年代別

年代別でみると、「高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動」は30歳代(34.0%)、40歳代(35.8%)、50～64歳(37.2%)、65～74歳(28.3%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「病院や施設などの同行・運送」は10歳代(23.1%)で第3位、20歳代(12.4%)で第4位、75歳以上(6.5%)で第5位となっています。(表8-5-1)

表8-5-1 地域住民同士の支え合い活動の中でできるもの(年代別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 30.8	できるものはない 30.0	買い物やごみ出しなどの家事援助 25.0	地域での防災・防犯の活動支援 22.4	子ども食堂など地域の居場所活動への参加 15.5
年 代 別	10 歳 代	13	できるものはない 38.5	買い物やごみ出しなどの家事援助 30.8	病院や施設などの同行・運送/子ども食堂など地域の居場所活動への参加 23.1	地域での防災・防犯の活動支援 15.4	
	20 歳 代	145	できるものはない 35.2	買い物やごみ出しなどの家事援助 26.9	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 24.8	地域での防災・防犯の活動支援/病院や施設などの同行・運送 12.4	
	30 歳 代	162	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 34.0	できるものはない 32.1	地域での防災・防犯の活動支援 26.5	買い物やごみ出しなどの家事援助 25.3	子ども食堂など地域の居場所活動への参加 19.1
	40 歳 代	229	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 35.8	できるものはない 28.8	買い物やごみ出しなどの家事援助 26.2	地域での防災・防犯の活動支援 24.9	子ども食堂など地域の居場所活動への参加 20.1
	50 ～ 64 歳	317	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 37.2	買い物やごみ出しなどの家事援助 26.8	地域での防災・防犯の活動支援 24.6	できるものはない 24.0	子ども食堂など地域の居場所活動への参加 19.6
	65 ～ 74 歳	223	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 28.3	地域での防災・防犯の活動支援 27.8	買い物やごみ出しなどの家事援助 27.4	できるものはない 26.0	子ども食堂など地域の居場所活動への参加 14.8
	75 歳 以上	217	できるものはない 38.2	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 22.1	買い物やごみ出しなどの家事援助 16.6	地域での防災・防犯の活動支援 14.7	病院や施設などの同行・運送 6.5

(6) 健康のために普段から行っていること

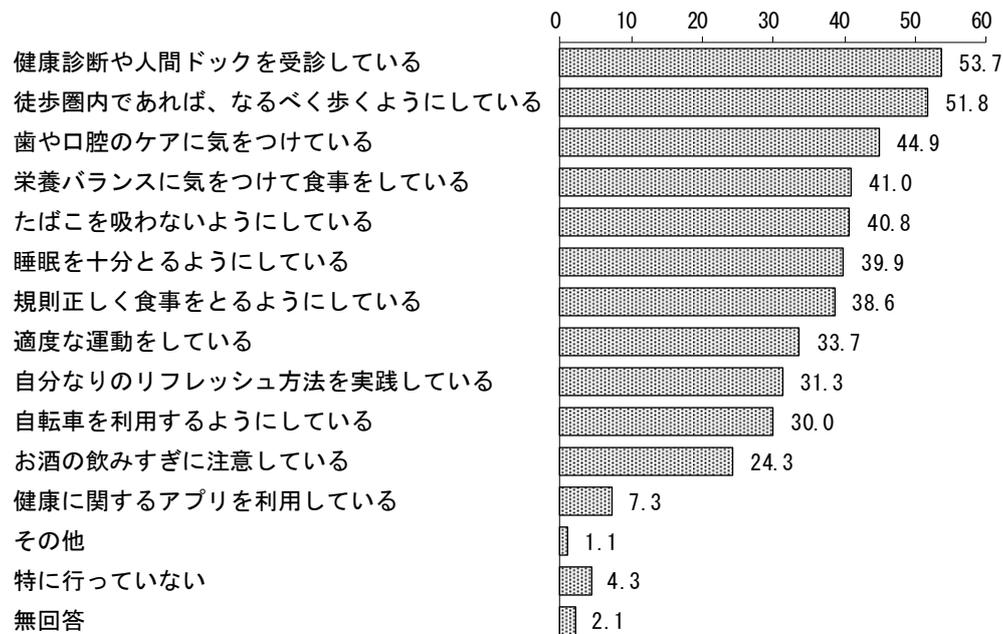
◇「健康診断や人間ドックを受診している」が5割超え

問27 あなたが健康のために普段から行っていることは何ですか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図8-6-1

(n=1,312)

単位：%



健康のために普段から行っていることを聞いたところ、「健康診断や人間ドックを受診している」(53.7%)が5割を超えて最も高く、次いで「徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている」(51.8%)が5割を超え、「歯や口腔のケアに気をつけている」(44.9%)が4割半ばとなっています。「特に行っていない」、無回答を除いた『健康のために普段から対策を行っている』割合(93.6%)は9割を超えています。(図8-6-1)

① 年代別

年代別で見ると、「健康診断や人間ドックを受診している」は40歳代(61.6%)、50～64歳(60.6%)で第1位となっています。「徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている」は10歳代(38.5%)、20歳代(53.8%)、30歳代(50.6%)、65～74歳(59.6%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「規則正しく食事をとるようにしている」は75歳以上(55.8%)で第1位、65～74歳(52.5%)で第3位、10歳代(30.8%)で第4位となっています。「自転車を利用するようにしている」は10歳代(38.5%)で第1位、40歳代(41.5%)で第5位となっています。「適度な運動をしている」は10歳代(38.5%)で第1位、65～74歳(46.2%)で第5位となっています。また、「自分なりのリフレッシュ方法を実践している」は20歳代(39.3%)、30歳代(40.1%)で第4位、「睡眠を十分とるようにしている」は20歳代(36.6%)、30歳代(38.3%)で第5位となっています。(表8-6-1)

表8-6-1 健康のために普段から行っていること(年代別)

(%)

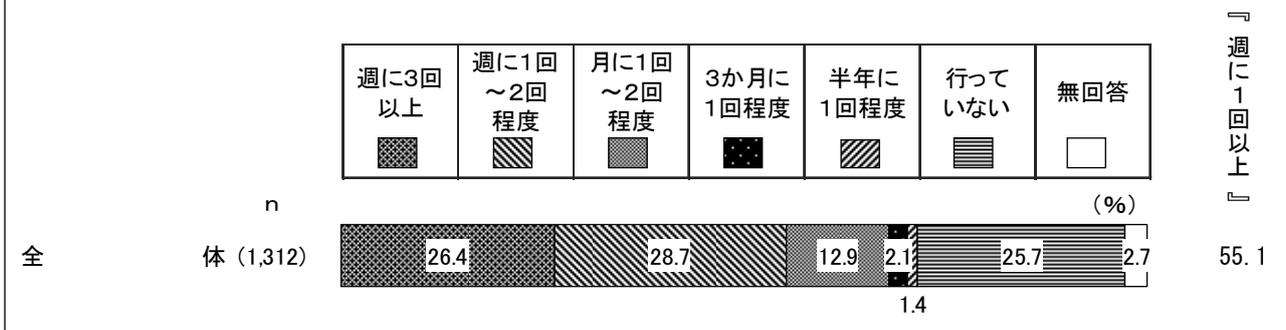
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	健康診断や人間ドックを受診している 53.7	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 51.8	歯や口腔のケアに気をつけている 44.9	栄養バランスに気をつけて食事をしている 41.0	たばこを吸わないようにしている 40.8
年 代 別	10 歳 代	13	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている/自転車を利用するようにしている/適度な運動をしている 38.5		規則正しく食事をとるようにしている/睡眠を十分とるようにしている 30.8		
	20 歳 代	145	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている/たばこを吸わないようにしている 53.8	歯や口腔のケアに気をつけている 40.0	自分なりのリフレッシュ方法を実践している 39.3	睡眠を十分とるようにしている 36.6	
	30 歳 代	162	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 50.6	健康診断や人間ドックを受診している/たばこを吸わないようにしている 49.4	自分なりのリフレッシュ方法を実践している 40.1	睡眠を十分とるようにしている 38.3	
	40 歳 代	229	健康診断や人間ドックを受診している 61.6	たばこを吸わないようにしている 47.2	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 46.7	歯や口腔のケアに気をつけている 41.9	自転車を利用するようにしている 41.5
	50 ～ 64 歳	317	健康診断や人間ドックを受診している 60.6	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 49.8	歯や口腔のケアに気をつけている 46.4	栄養バランスに気をつけて食事をしている 44.2	たばこを吸わないようにしている 43.2
	65 ～ 74 歳	223	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 59.6	健康診断や人間ドックを受診している 57.0	規則正しく食事をとるようにしている 52.5	歯や口腔のケアに気をつけている 51.1	適度な運動をしている 46.2
	75 歳 以上	217	規則正しく食事をとるようにしている 55.8	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 53.0	歯や口腔のケアに気をつけている 52.1	健康診断や人間ドックを受診している 51.2	栄養バランスに気をつけて食事をしている 47.0

(7) 運動・スポーツの頻度

◇『週に1回以上』は5割半ば

問28 あなたは、どのくらいの頻度で運動・スポーツを行っていますか（ハイキング・軽い体操・ウォーキングなども含む）。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図8-7-1



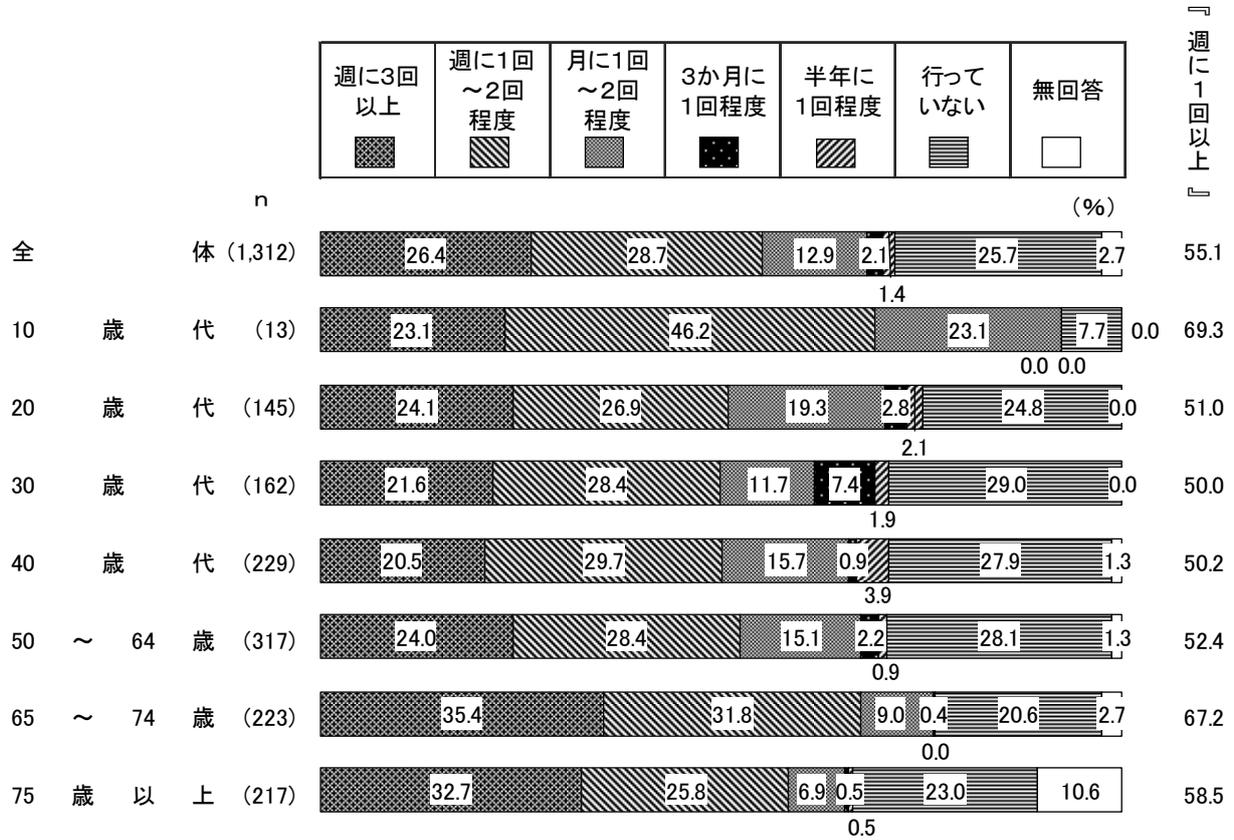
運動・スポーツの頻度を聞いたところ、「週に3回以上」(26.4%)と「週に1回から2回程度」(28.7%)を合わせた『週に1回以上』(55.1%)は5割半ばとなっています。一方、「行っていない」(25.7%)は2割半ばとなっています。(図8-7-1)

① 年代別

年代別で見ると、『週に1回以上』は10歳代（69.3%）で約7割、65～74歳（67.2%）で7割近くとなっています。一方、「行っていない」は10歳代（7.7%）で1割未満となっています。

(図8-7-2)

図8-7-2 運動・スポーツの頻度（年代別）

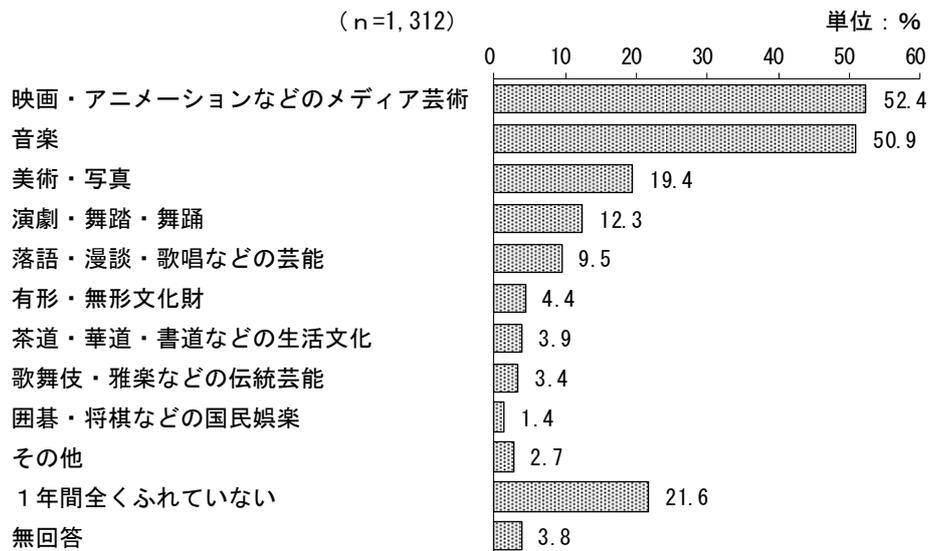


(8) 過去1年の間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術

◇「映画・アニメーションなどのメディア芸術」が5割超え

問29 あなたが過去1年の間に鑑賞した（オンライン・動画配信等含む）、あるいは実際に体験活動した文化芸術は何ですか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図8-8-1



過去1年の間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術を聞いたところ、「映画・アニメーションなどのメディア芸術」（52.4%）が5割を超えて最も高く、次いで「音楽」（50.9%）が約5割、「美術・写真」（19.4%）が約2割となっています。「一方、1年間全くふれていない」（21.6%）は2割を超えています。「1年間全くふれていない」、無回答を除いた『過去1年の間に文化芸術にふれた』割合（74.6%）は7割半ばとなっています。（図8-8-1）

(8) 過去1年の間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術

① 年代別

年代別で見ると、「映画・アニメーションなどのメディア芸術」は20歳代(79.3%)、30歳代(75.3%)、40歳代(66.8%)、50～64歳(57.4%)で第1位となっています。「音楽」は10歳代(69.2%)で第1位となっています。また、「1年間全くふれていない」は65歳以上で第1位となっています。

その他の特徴として、「落語・漫談・歌唱などの芸能」は20歳代(12.4%)、65～74歳(9.0%)、75歳以上(9.2%)で第5位となっています。(表8-8-1)

表8-8-1 過去1年の間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術(年代別)

(%)

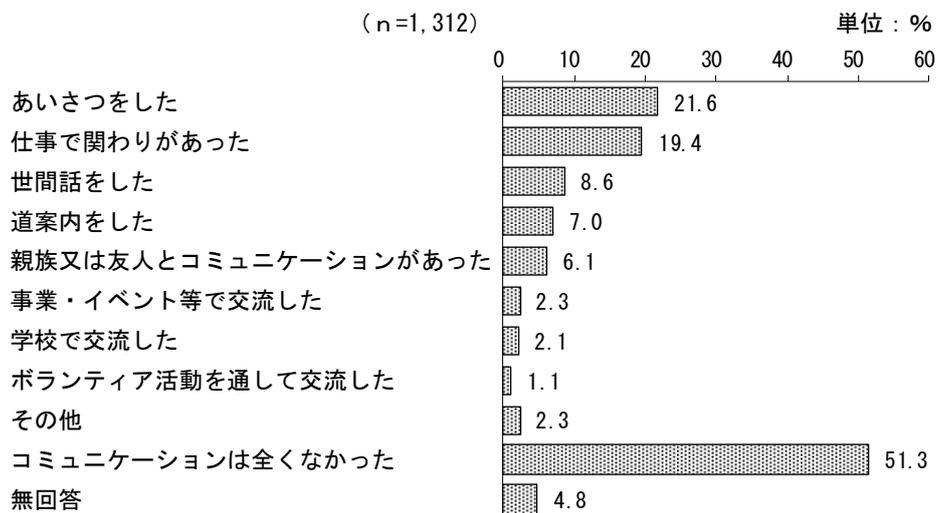
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	映画・アニメーションなどのメディア芸術 52.4	音楽 50.9	1年間全くふれていない 21.6	美術・写真 19.4	演劇・舞踏・舞踊 12.3
年 代 別	10 歳 代	13	音楽 69.2	映画・アニメーションなどのメディア芸術 61.5	美術・写真 46.2	演劇・舞踏・舞踊/有形・無形文化財 23.1	
	20 歳 代	145	映画・アニメーションなどのメディア芸術 79.3	音楽 76.6	美術・写真 35.2	演劇・舞踏・舞踊 17.9	落語・漫談・歌唱などの芸能 12.4
	30 歳 代	162	映画・アニメーションなどのメディア芸術 75.3	音楽 60.5	美術・写真 17.9	演劇・舞踏・舞踊 16.0	1年間全くふれていない 9.3
	40 歳 代	229	映画・アニメーションなどのメディア芸術 66.8	音楽 59.0	美術・写真 17.5	1年間全くふれていない 13.1	演劇・舞踏・舞踊 12.2
	50 ～ 64 歳	317	映画・アニメーションなどのメディア芸術 57.4	音楽 53.6	美術・写真 21.1	1年間全くふれていない 18.6	演劇・舞踏・舞踊 15.5
	65 ～ 74 歳	223	1年間全くふれていない 38.1	音楽 37.2	映画・アニメーションなどのメディア芸術 29.6	美術・写真 14.3	落語・漫談・歌唱などの芸能 9.0
	75 歳 以上	217	1年間全くふれていない 37.8	音楽 28.1	映画・アニメーションなどのメディア芸術 18.4	美術・写真 13.4	落語・漫談・歌唱などの芸能 9.2

(9) 過去1年間における、異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーション

◇「あいさつをした」が2割超え

問30 過去1年間における、異なる国籍や文化をもつ方とのコミュニケーション（あいさつや世間話、道案内等）について、該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図8-9-1



過去1年間における異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーションを聞いたところ、「あいさつをした」（21.6%）が2割を超えて最も高く、次いで「仕事に関わりがあった」（19.4%）が約2割、「世間話をした」（8.6%）が1割未満となっています。一方、「コミュニケーションは全くなかった」（51.3%）は5割を超えています。「コミュニケーションは全くなかった」、無回答を除いた『コミュニケーションがあった』割合（43.9%）は4割を超えています。（図8-9-1）

① 年代別

年代別で見ると、「あいさつをした」はすべての年代で第2位から第3位に入っています。「仕事で関わりがあった」は20歳代(30.3%)、30歳代(32.1%)で第2位となっており、全体よりも10ポイント以上高くなっています。

その他の特徴として、「学校で交流した」は10歳代(53.8%)で第1位となっています。また、「親族又は友人とコミュニケーションがあった」は20歳代(10.3%)、75歳以上(5.5%)で第4位、65～74歳(6.7%)で第5位となっています。(表8-9-1)

表8-9-1 過去1年間における、異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーション(年代別)
(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	コミュニケーションは全くなかった 51.3	あいさつをした 21.6	仕事で関わりがあった 19.4	世間話をした 8.6	道案内をした 7.0
年 代 別	10 歳 代	13	学校で交流した 53.8	あいさつをした 38.5	道案内をした 23.1	世間話をした 15.4	事業・イベント等で交流した/親族又は友人とコミュニケーションがあったコミュニケーションは全くなかった 7.7
	20 歳 代	145	コミュニケーションは全くなかった 38.6	仕事で関わりがあった 30.3	あいさつをした 24.8	親族又は友人とコミュニケーションがあった 10.3	世間話をした/道案内をした 9.7
	30 歳 代	162	コミュニケーションは全くなかった 44.4	仕事で関わりがあった 32.1	あいさつをした 20.4	世間話をした/道案内をした 9.3	
	40 歳 代	229	コミュニケーションは全くなかった 51.1	あいさつをした 26.6	仕事で関わりがあった 21.8	世間話をした 10.9	道案内をした 8.3
	50 ～ 64 歳	317	コミュニケーションは全くなかった 52.1	仕事で関わりがあった 25.9	あいさつをした 20.8	道案内をした 6.0	世間話をした 5.7
	65 ～ 74 歳	223	コミュニケーションは全くなかった 61.9	あいさつをした 21.5	世間話をした 11.2	仕事で関わりがあった 8.1	親族又は友人とコミュニケーションがあった 6.7
	75 歳 以上	217	コミュニケーションは全くなかった 55.3	あいさつをした 15.2	世間話をした 6.5	親族又は友人とコミュニケーションがあった 5.5	道案内をした 4.6

(10) 平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについてどう思うか

◇『大切だと思う』が9割超え

問31 板橋区は平和都市宣言をしています。平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについて、あなたはどのように思いますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図 8-10-1



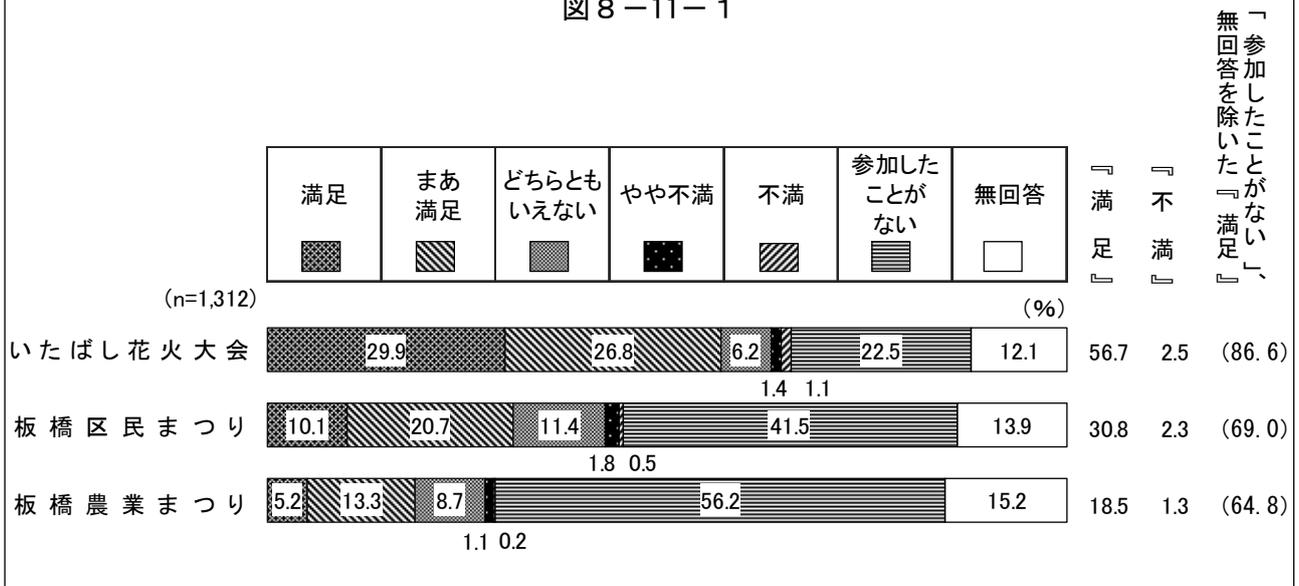
平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについてどう思うかを聞いたところ、「大切だと思ふ」(78.1%)が8割近くで、これに「まあ大切だと思ふ」(13.5%)を合わせた『大切だと思ふ』(91.6%)が9割を超えています。(図8-10-1)

(11) いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度

◇満足度はいたばし花火大会が5割半ば、板橋区民まつりが約3割、板橋農業まつりが2割近く
ただし、参加したことがない割合は、いたばし花火大会が2割超え、板橋区民まつりが4割超え、板橋農業まつりが5割半ばであり、満足度は高い

問32 いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度について、該当するものをそれぞれ1つ選び、下の表に番号を記入してください。(今までに参加したものについてご回答ください。)

図8-11-1



いたばし花火大会の満足度を聞いたところ、「満足」(29.9%)が約3割で、これに「まあ満足」(26.8%)を合わせた『満足』(56.7%)が5割半ばとなっています。一方、「不満」(1.1%)に「やや不満」(1.4%)を合わせた『不満』(2.5%)はわずかとなっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』(86.6%)は8割半ばとなっています。

板橋区民まつりの満足度は、「満足」(10.1%)が1割で、これに「まあ満足」(20.7%)を合わせた『満足』(30.8%)が約3割となっています。一方、「不満」(0.5%)に「やや不満」(1.8%)を合わせた『不満』(2.3%)はわずかとなっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』(69.0%)は約7割となっています。

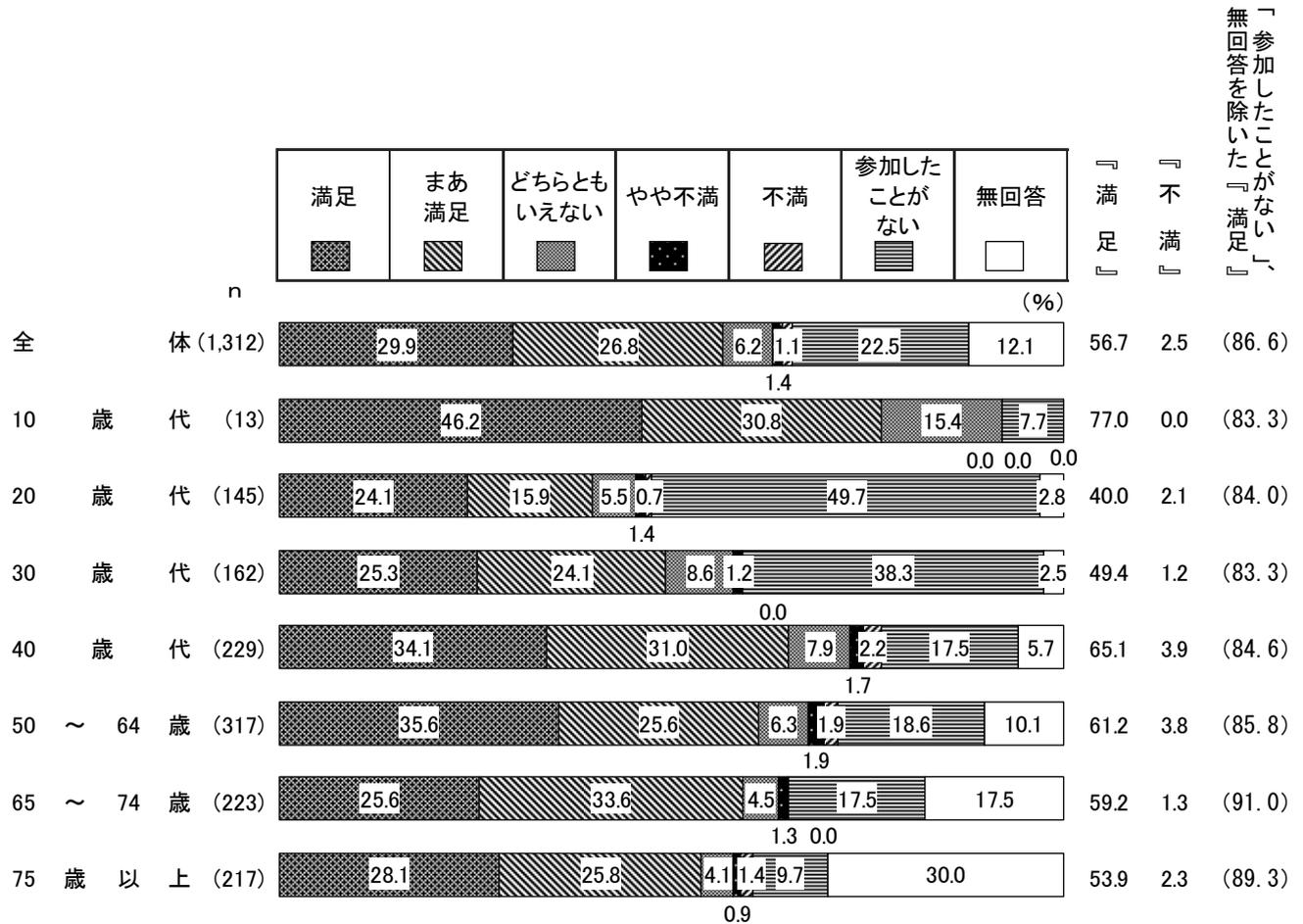
板橋農業まつりの満足度は、「満足」(5.2%)が1割未満で、これに「まあ満足」(13.3%)を合わせた『満足』(18.5%)が2割近くとなっています。一方、「不満」(0.2%)に「やや不満」(1.1%)を合わせた『不満』(1.3%)はわずかとなっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』(64.8%)は6割半ばとなっています。(図8-11-1)

【いたばし花火大会の満足度】

① 年代別

いたばし花火大会の満足度について年代別でみると、『満足』は10歳代（77.0%）で8割近くとなっている一方、20歳代（40.0%）は4割にとどまっています。「参加したことがない」は10歳代（7.7%）、75歳以上（9.7%）で1割未満となっている一方、20歳代（49.7%）は約5割、30歳代（38.3%）は4割近くとなっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は65～74歳（91.0%）で9割を超えています。（図8-11-2）

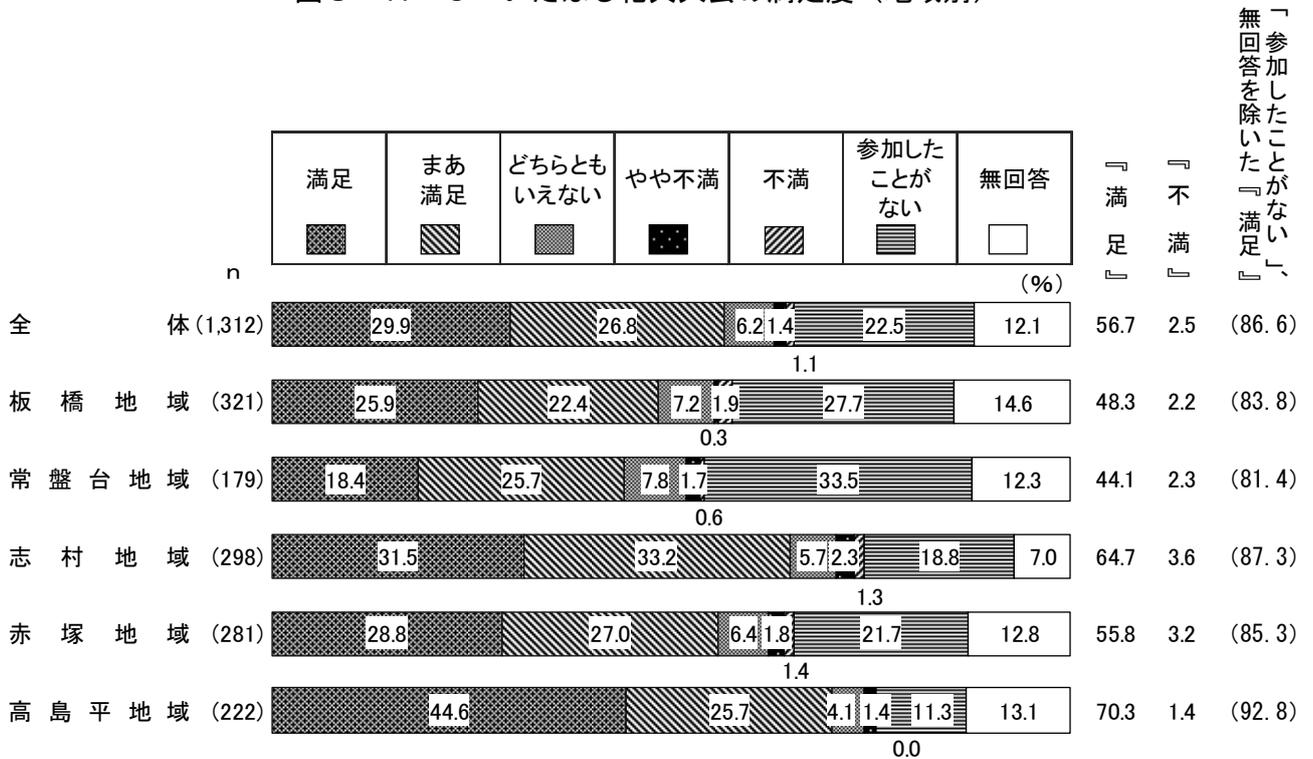
図8-11-2 いたばし花火大会の満足度（年代別）



② 地域別

地域別でみると、『満足』は高島平地域（70.3%）で7割となっている一方、常盤台地域（44.1%）は4割半ばにとどまっています。「参加したことがない」は常盤台地域（33.5%）で3割を超えている一方、高島平地域（11.3%）は1割を超えるにとどまっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は高島平地域（92.8%）で9割を超えています。（図8-11-3）

図8-11-3 いたばし花火大会の満足度（地域別）

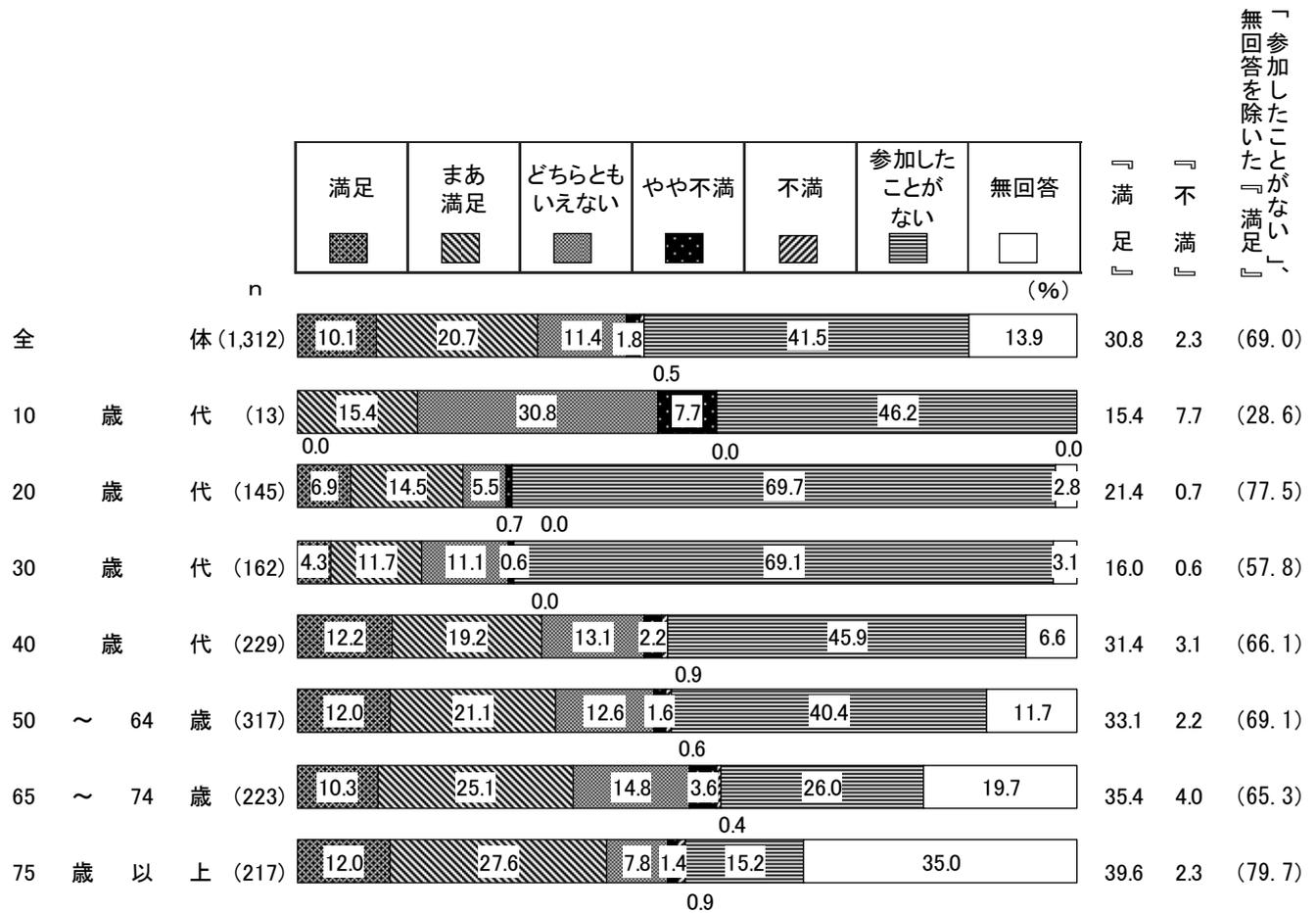


【板橋区民まつりの満足度】

① 年代別

板橋区民まつりの満足度について年代別でみると、『満足』は10歳代(15.4%)、30歳代(16.0%)で1割台半ばとなっています。「参加したことがない」は65～74歳(26.0%)で2割半ば、75歳以上(15.2%)で1割半ばとなっている一方、20歳代(69.7%)、30歳代(69.1%)は約7割となっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は75歳以上(79.7%)で約8割となっています。(図8-11-4)

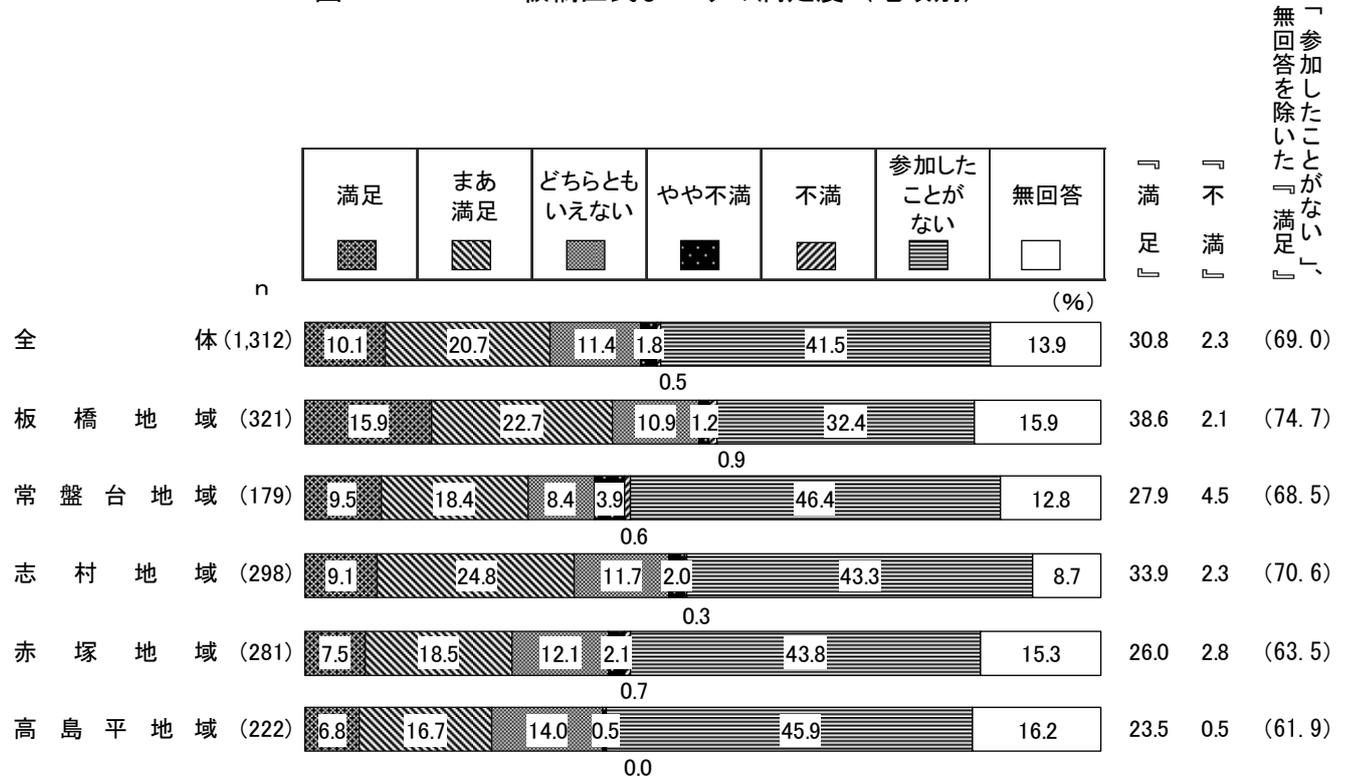
図8-11-4 板橋区民まつりの満足度(年代別)



② 地域別

地域別でみると、『満足』は板橋地域（38.6%）で4割近くとなっています。「参加したことがない」は板橋地域を除くすべての地域で4割台となっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は板橋地域（74.7%）で7割半ばとなっています。（図8-11-5）

図8-11-5 板橋区民まつりの満足度（地域別）

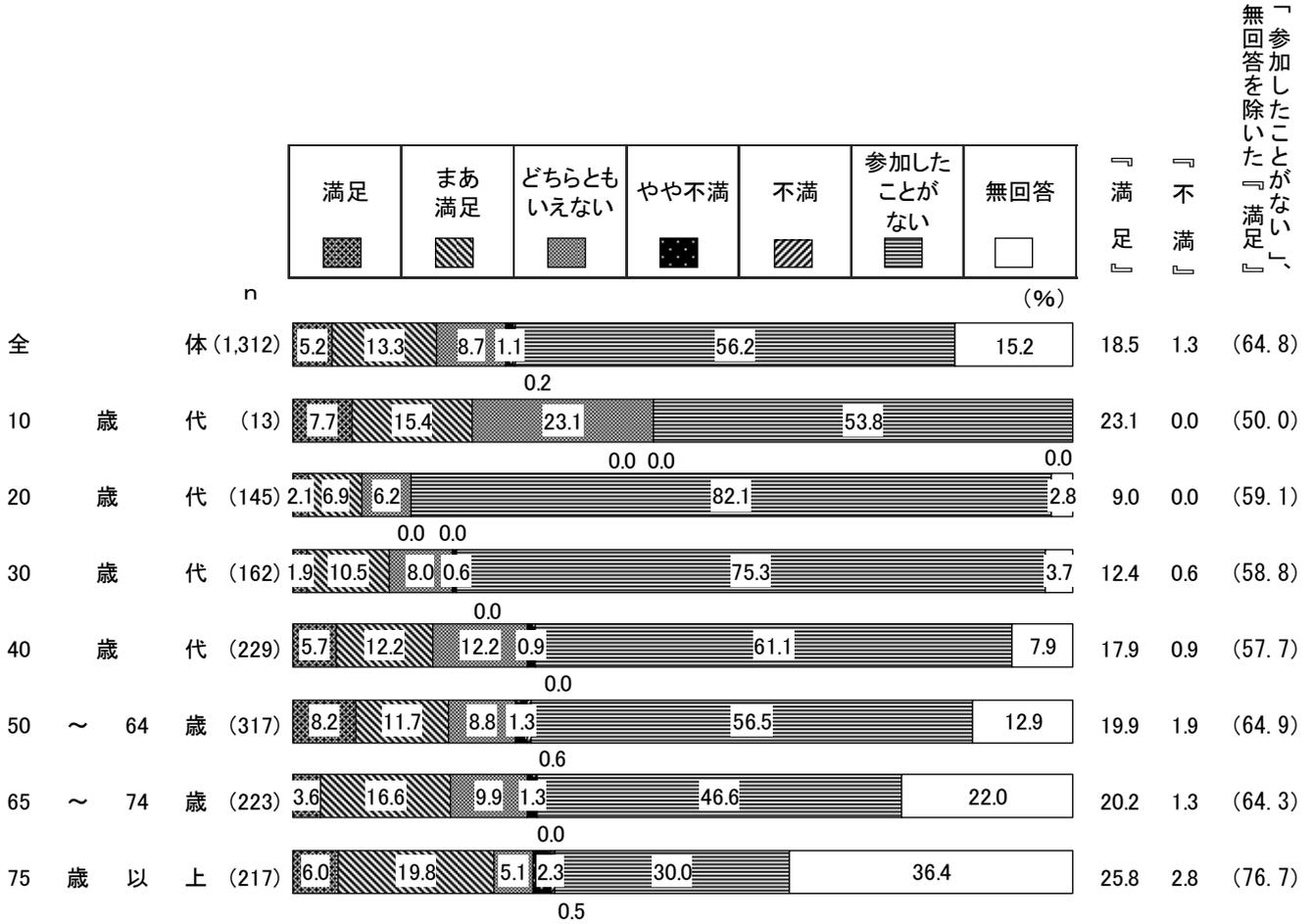


【板橋農業まつりの満足度】

① 年代別

板橋農業まつりの満足度について年代別でみると、『満足』は10歳代（23.1%）、65歳以上で2割台となっています。「参加したことがない」は75歳以上（30.0%）で3割となっている一方、20歳代（82.1%）は8割を超え、30歳代（75.3%）は7割半ばとなっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は75歳以上（76.7%）で7割半ばとなっています。（図8-11-6）

図8-11-6 板橋農業まつりの満足度（年代別）

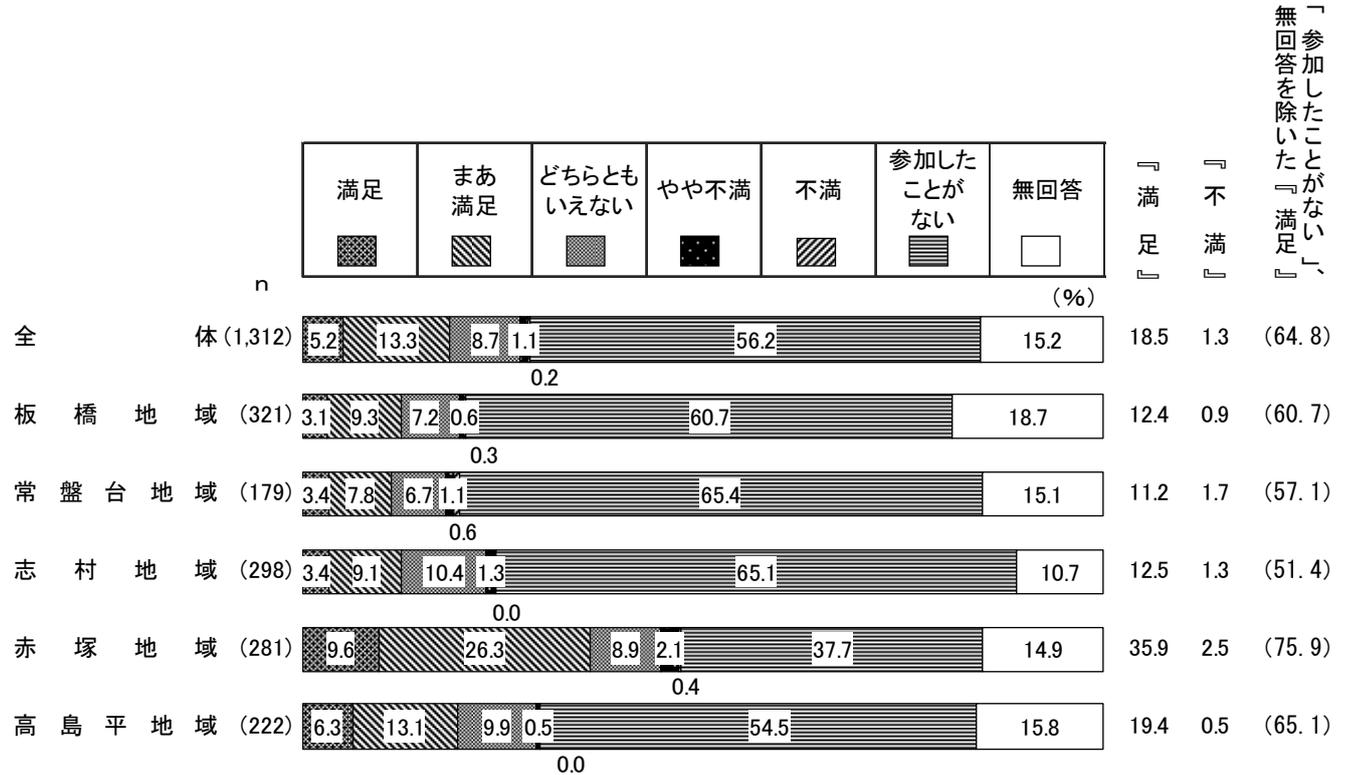


② 地域別

地域別でみると、『満足』は赤塚地域(35.9%)で3割半ばとなっています。「参加したことがない」は赤塚地域(37.7%)で4割近くとなっている一方、板橋地域(60.7%)、常盤台地域(65.4%)、志村地域(65.1%)は6割台となっています。

ます。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は赤塚地域(75.9%)で7割半ばとなっています。(図8-11-7)

図8-11-7 板橋農業まつりの満足度(地域別)

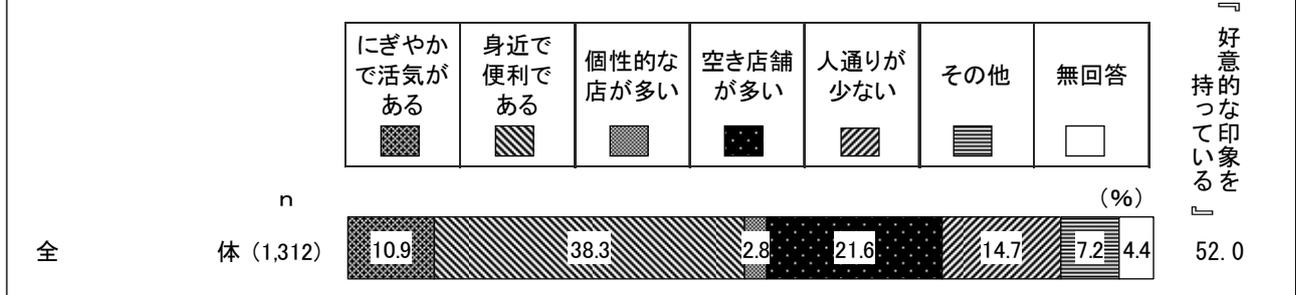


(12) 区内の身近な商店街に対する印象

◇「身近で便利である」が4割近く

問33 あなたは、区内の身近な商店街についてどのような印象を持っていますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図8-12-1

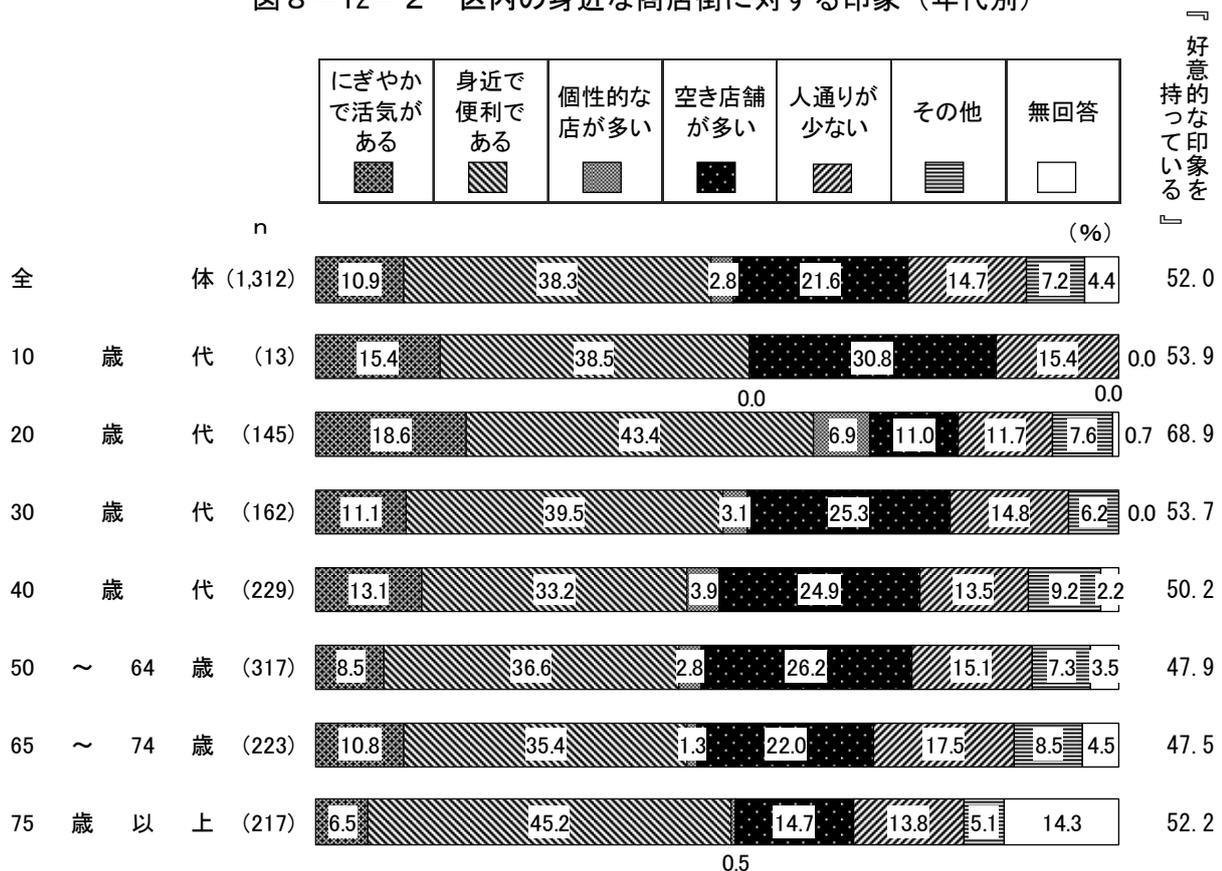


区内の身近な商店街に対する印象を聞いたところ、「身近で便利である」(38.3%)が4割近くで、これに「にぎやかで活気がある」(10.9%)と「個性的な店が多い」(2.8%)を合わせた『好意的な印象を持っている』(52.0%)は5割を超えています。(図8-12-1)

① 年代別

年代別でみると、『好意的な印象を持っている』は20歳代(68.9%)で7割近くとなっています。「空き店舗が多い」は20歳代(11.0%)が全体(21.6%)より10.6ポイント低くなっています。(図8-12-2)

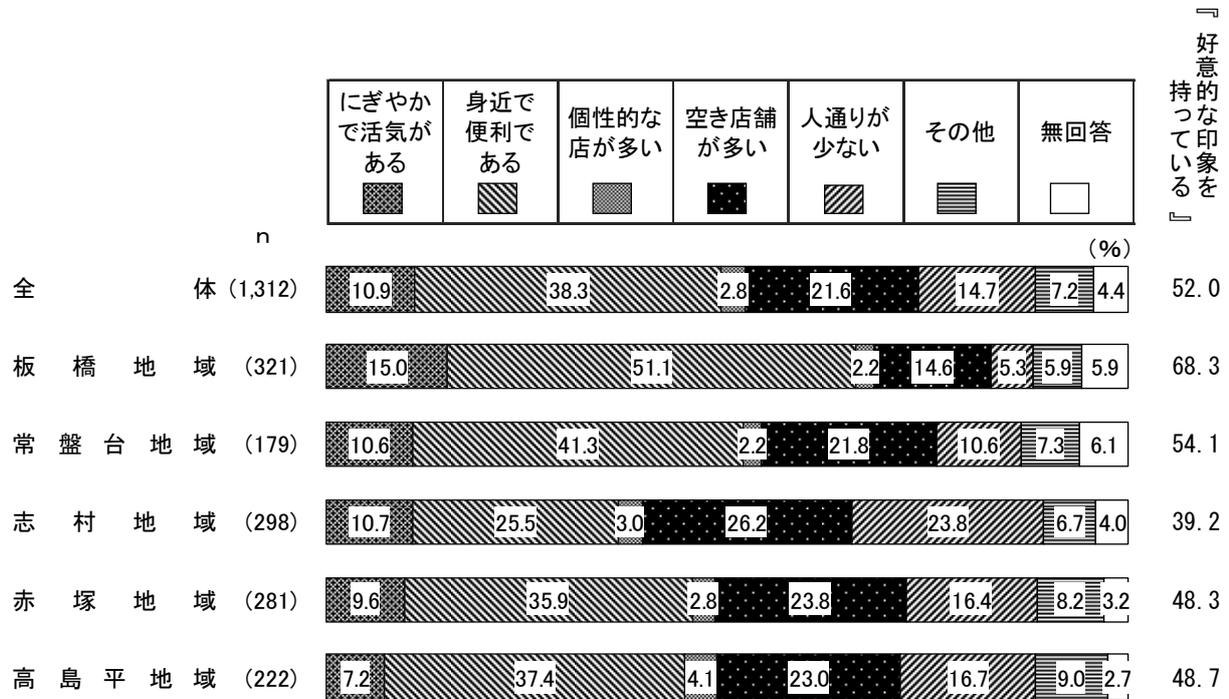
図8-12-2 区内の身近な商店街に対する印象(年代別)



② 地域別

地域別でみると、『好意的な印象を持っている』は板橋地域（68.3%）で7割近くとなっている一方、志村地域（39.2%）は全体（52.0%）よりも10ポイント以上低くなっています。「身近で便利である」は板橋地域（51.1%）で5割を超えている一方、志村地域（25.5%）は2割半ばにとどまっています。（図8-12-3）

図8-12-3 区内の身近な商店街に対する印象（地域別）

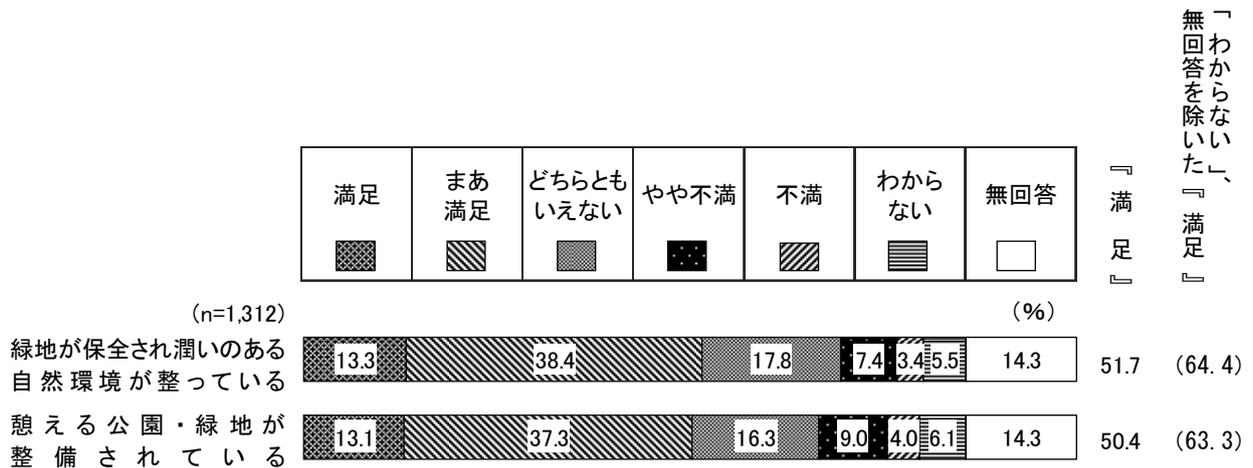


(13) 自然環境・公園に対する満足度

◇満足度は「緑地が保全され潤いのある自然環境が整っている」が5割超え、「憩える公園・緑地が整備されている」が5割

問34 「緑地が保全され潤いのある自然環境が整っている」・「憩える公園・緑地が整備されている」ことについて、あなたの満足度をそれぞれ1つ選び、下の表に番号を記入してください。

図8-13-1



緑地が保全され潤いのある自然環境が整っていることについて満足度を聞いたところ、「満足」(13.3%)と「まあ満足」(38.4%)を合わせた『満足』(51.7%)が5割を超えています。「わからない」、無回答を除いた『満足』(64.4%)は6割半ばとなっています。

「憩える公園・緑地が整備されている」ことについて満足度を聞いたところ、「満足」(13.1%)と「まあ満足」(37.3%)を合わせた『満足』(50.4%)が5割となっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』(63.3%)は6割を超えています。(図8-13-1)

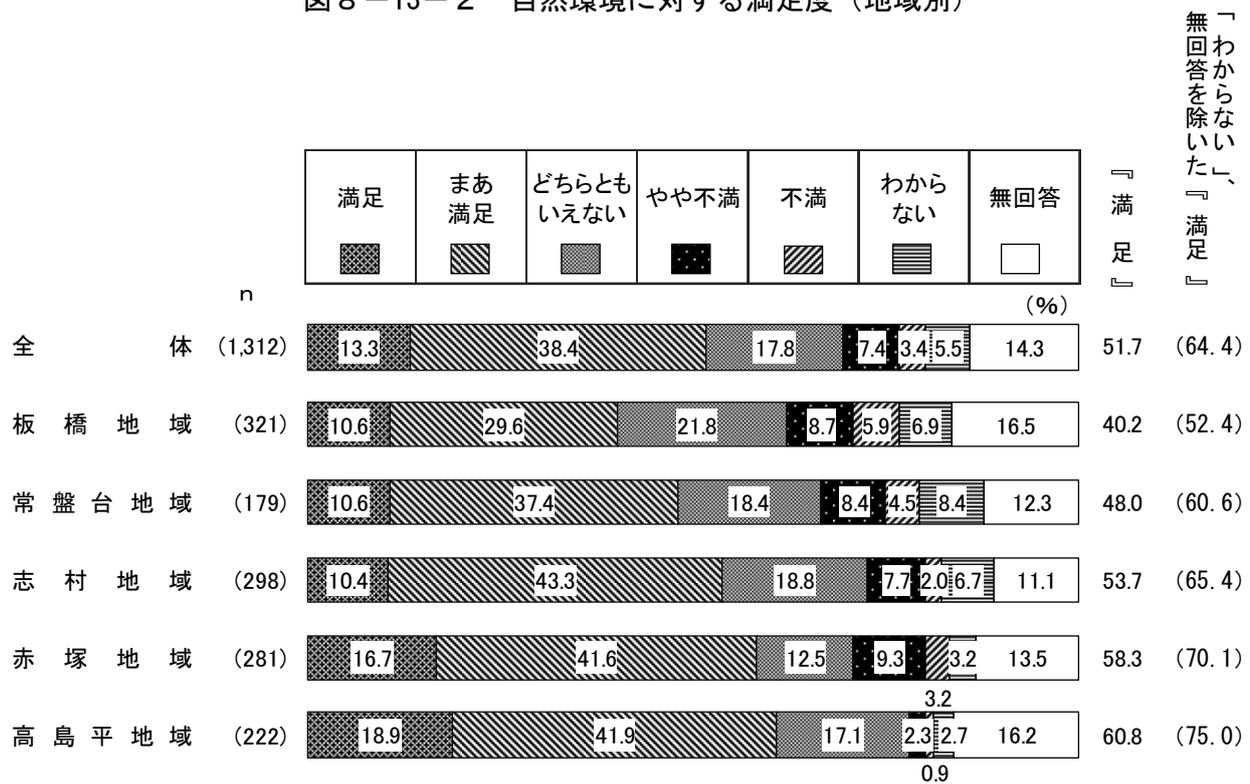
【緑地が保全され潤いのある自然環境が整っている】

① 地域別

地域別でみると、『満足』は高島平地域（60.8%）で約6割となっている一方、板橋地域（40.2%）は4割となっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は高島平地域（75.0%）で7割半ばとなっている一方、板橋地域（52.4%）では全体（64.4%）よりも10ポイント以上低くなっています。

(図8-13-2)

図8-13-2 自然環境に対する満足度（地域別）

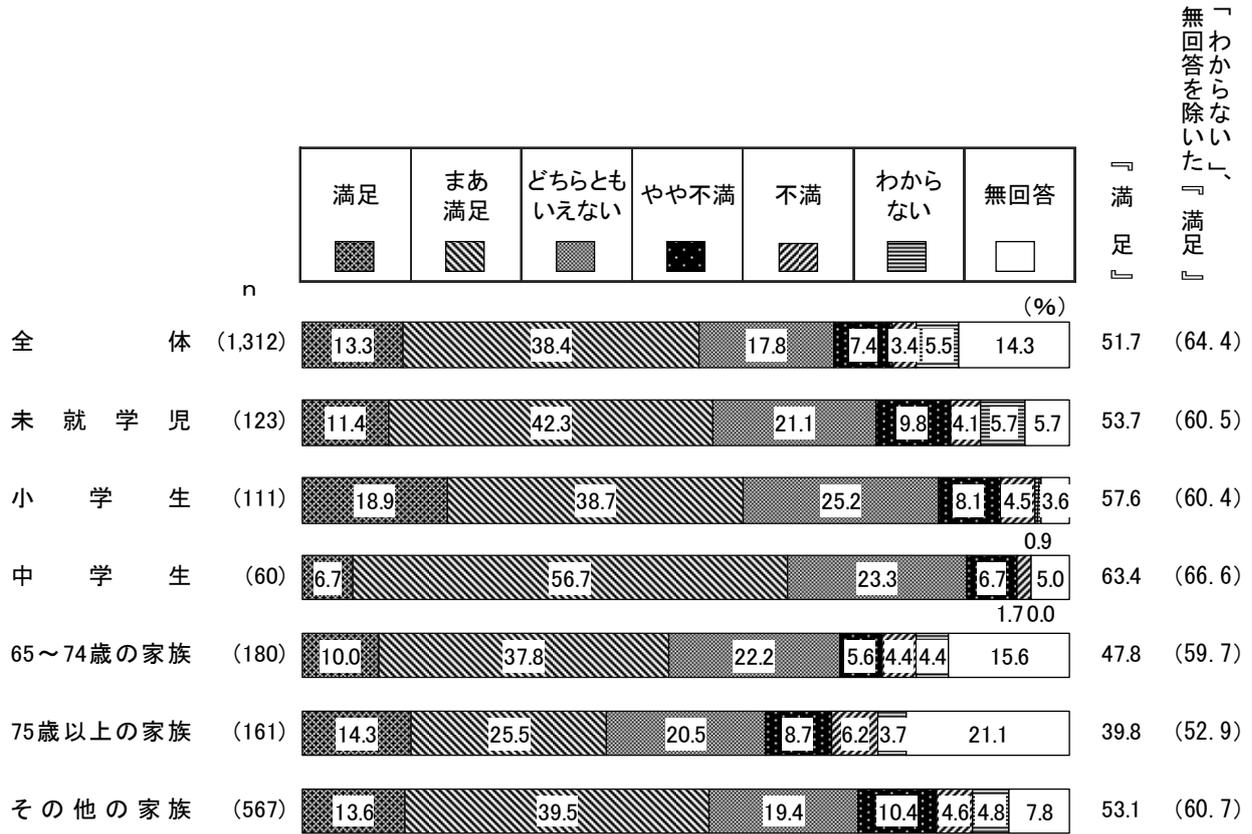


② 同居家族別

同居家族別でみると、『満足』は中学生（63.4%）と同居している方で6割を超えている一方、75歳以上の家族（39.8%）と同居している方は約4割となっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は75歳以上の家族（52.7%）と同居している方で全体（64.4%）よりも10ポイント以上低くなっています。

(図8-13-3)

図8-13-3 自然環境に対する満足度（同居家族別）



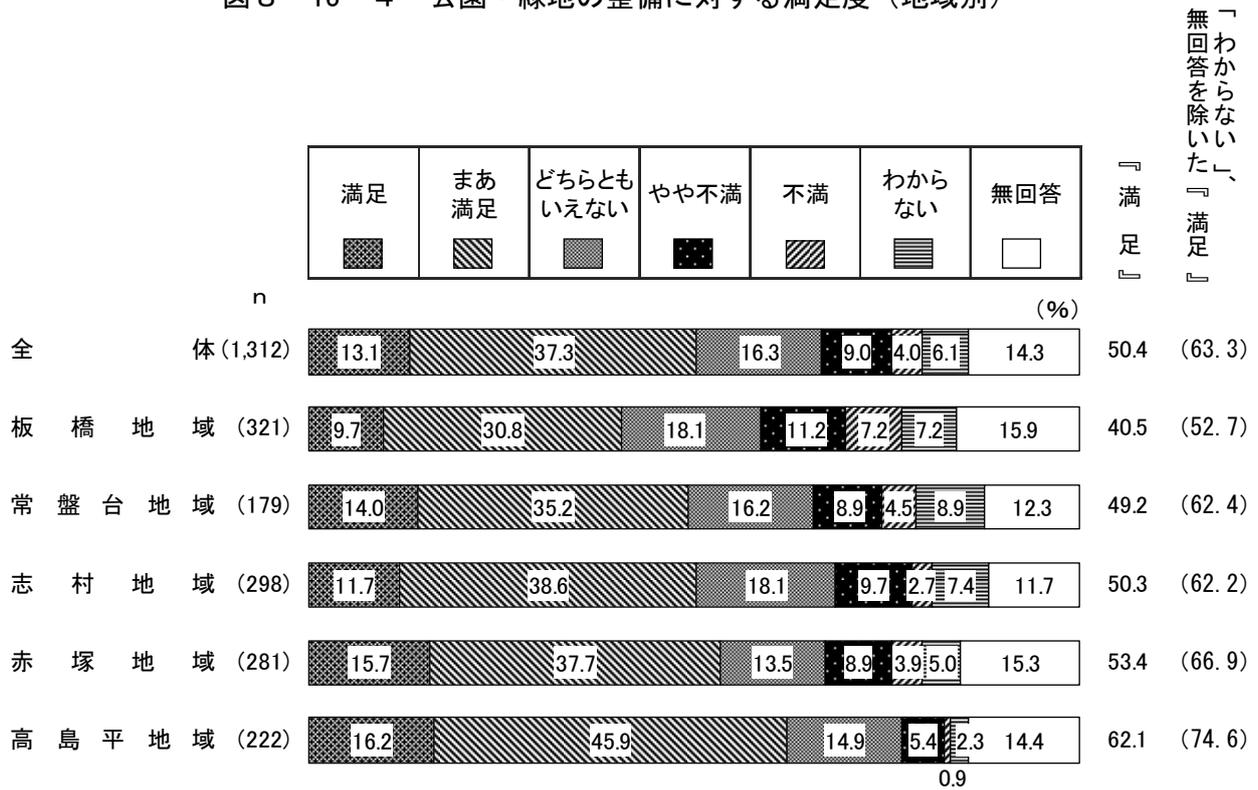
【憩える公園・緑地が整備されている】

① 地域別

地域別でみると、『満足』は高島平地域（62.1%）で6割を超えている一方、板橋地域（40.5%）では約4割となっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は高島平地域（74.6%）で7割半ばとなっている一方、板橋地域（52.7%）では全体（63.3%）よりも10ポイント以上低くなっています。

（図8-13-4）

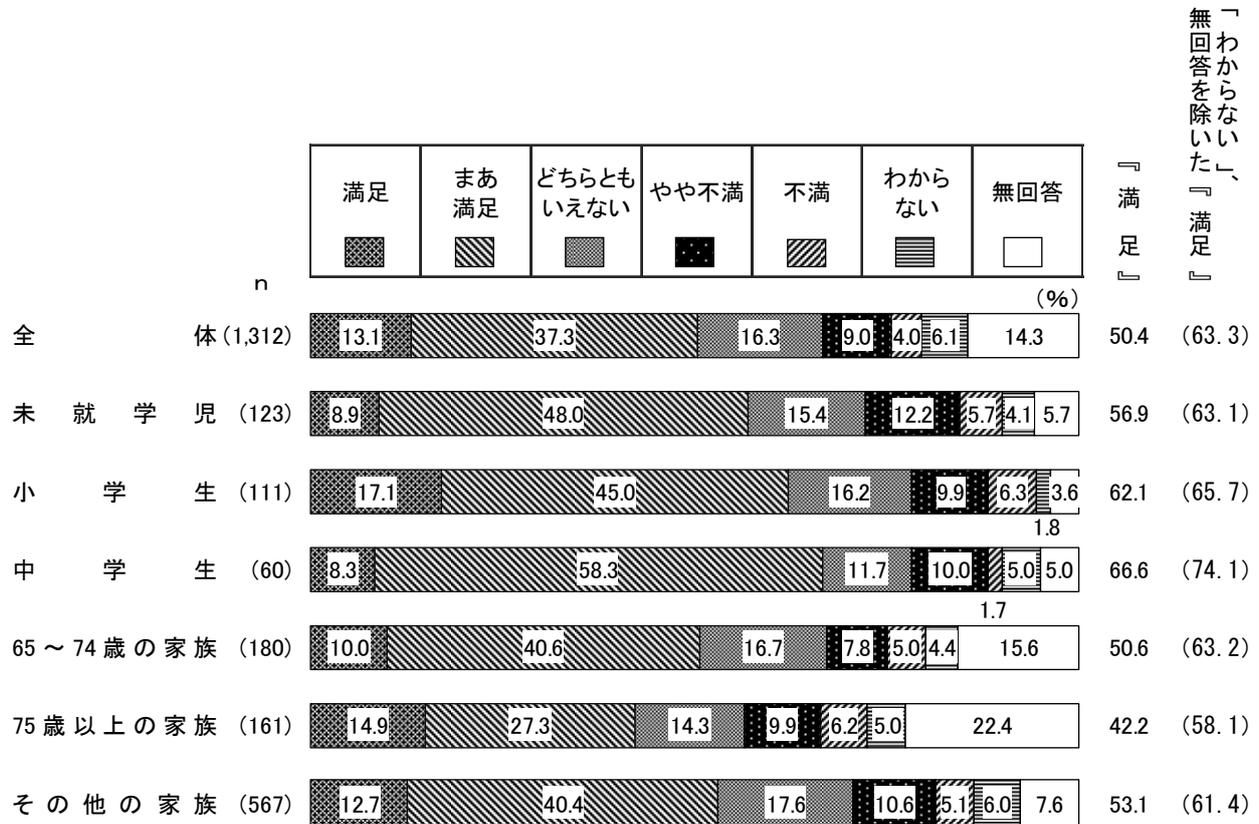
図8-13-4 公園・緑地の整備に対する満足度（地域別）



② 同居家族別

同居家族別でみると、『満足』は中学生(66.6%)と同居している方で6割半ば、小学生(62.1%)と同居している方で6割を超えています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は中学生(74.1%)と同居している方で7割半ばとなっています。(図8-13-5)

図8-13-5 公園・緑地の整備に対する満足度(同居家族別)



(14) 環境のために取り組んでいること

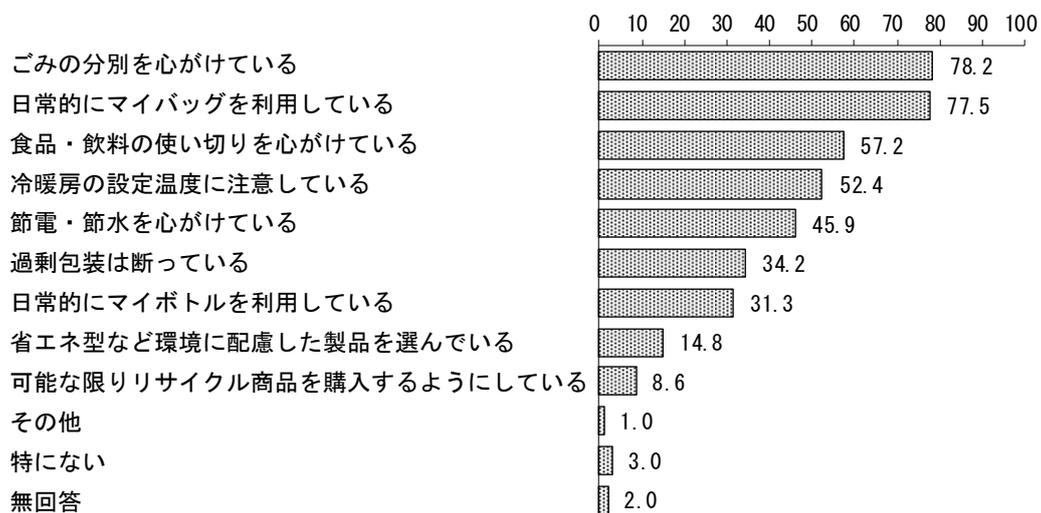
◇「ごみの分別を心がけている」「日常的にマイバックを利用している」が8割近く

問35 あなたが、環境のために取り組んでいることは何ですか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図8-14-1

(n=1,312)

単位：%



環境のために取り組んでいることを聞いたところ、「ごみの分別を心がけている」(78.2%)、「日常的にマイバッグを利用している」(77.5%)が8割近く、「食品・飲料の使い切りを心がけている」(57.2%)が6割近くとなっています。(図8-14-1)

(15) 災害情報を収集するために確保している手段

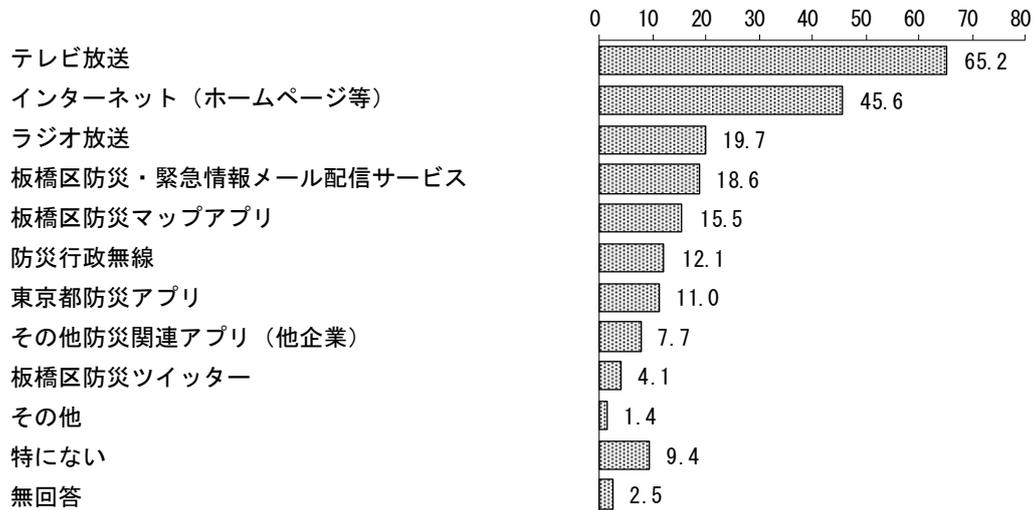
◇「テレビ放送」が6割半ば

問36 災害情報を収集するために、あなたが確保している手段について、該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図8-15-1

(n=1,312)

単位：%



災害情報を収集するために確保している手段を聞いたところ、「テレビ放送」（65.2%）が6割半ばで最も高く、次いで「インターネット（ホームページ等）」（45.6%）が4割半ば、「ラジオ放送」（19.7%）が約2割となっています。「特にない」、無回答を除いた『災害情報の収集環境を確保している』割合（88.1%）は9割近くとなっています。（図8-15-1）

(15) 災害情報を収集するために確保している手段

① 年代別

年代別で見ると、「テレビ放送」は10歳代（69.2%）、50～64歳（68.5%）、65～74歳（79.4%）、75歳以上（74.2%）で第1位となっています。「インターネット（ホームページ等）」は20歳代（53.1%）、30歳代（63.0%）、40歳代（66.4%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「防災行政無線」は10歳代（15.4%）で第3位、75歳以上（15.7%）で第4位、20歳代（8.3%）で第5位となっています。（表8-15-1）

表8-15-1 災害情報を収集するために確保している手段（年代別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	テレビ放送 65.2	インターネット （ホームページ等） 45.6	ラジオ放送 19.7	板橋区防災・緊急 情報メール配信 サービス 18.6	板橋区防災マップ アプリ 15.5
年 代 別	10 歳 代	13	テレビ放送 69.2	インターネット （ホームページ等） 53.8	防災行政無線 15.4	板橋区防災・緊急情報メール配信サー ビス/板橋区防災マップアプリ/東京都 防災アプリ/板橋区防災ツイッター/ラ ジオ放送/特にない 7.7	
	20 歳 代	145	インターネット （ホームページ等） 53.1	テレビ放送 51.7	特にない 17.9	東京都防災アプリ 9.7	防災行政無線/板橋 区防災マップアプリ 8.3
	30 歳 代	162	インターネット （ホームページ等） 63.0	テレビ放送 51.2	板橋区防災・緊急 情報メール配信 サービス 15.4	特にない 14.8	東京都防災アプリ 11.7
	40 歳 代	229	インターネット （ホームページ等） 66.4	テレビ放送 57.2	板橋区防災・緊急 情報メール配信 サービス 25.3	ラジオ放送 17.0	板橋区防災マップ アプリ 12.7
	50 ～ 64 歳	317	テレビ放送 68.5	インターネット （ホームページ等） 54.9	板橋区防災・緊急 情報メール配信 サービス 25.9	ラジオ放送 23.0	板橋区防災マップ アプリ 15.5
	65 ～ 74 歳	223	テレビ放送 79.4	インターネット （ホームページ等） 29.1	ラジオ放送 28.3	板橋区防災マップ アプリ 21.1	板橋区防災・緊急 情報メール配信 サービス 20.6
	75 歳 以上	217	テレビ放送 74.2	ラジオ放送 24.4	板橋区防災マップ アプリ 22.6	防災行政無線 15.7	板橋区防災・緊急 情報メール配信 サービス 9.7

(16) 災害に備えた家庭内での対策

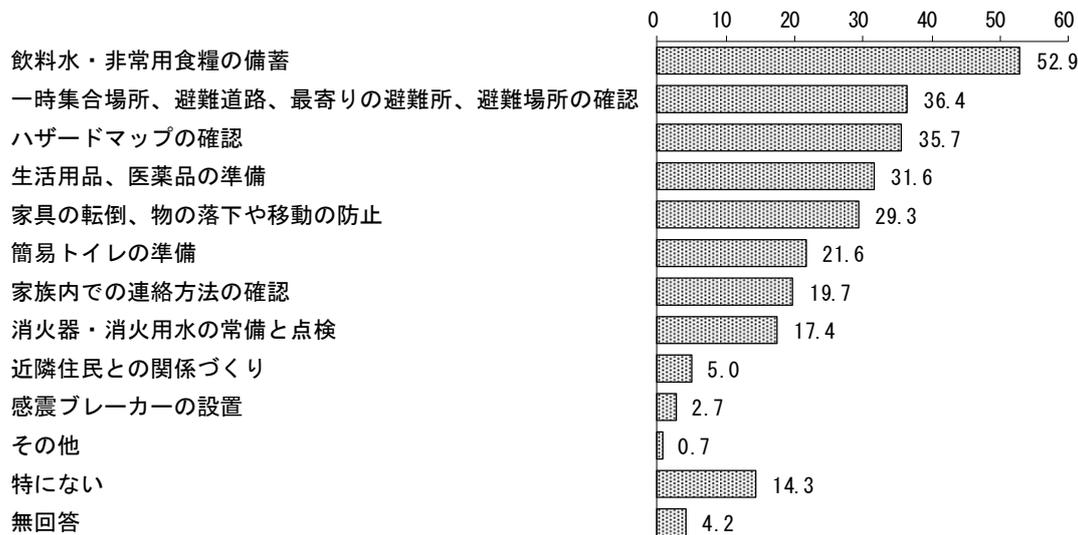
◇「飲料水・非常用食糧の備蓄」が5割超え

問37 あなたは、災害時に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図8-16-1

(n=1,312)

単位：%



災害に備えた家庭内での対策を聞いたところ、「飲料水・非常用食糧の備蓄」(52.9%)が5割を超えて最も高く、次いで「一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所、避難場所の確認」(36.4%)、「ハザードマップの確認」(35.7%)が3割半ばとなっています。「特にない」、無回答を除いた『家庭内での対策を行っている』割合(81.5%)は8割を超えています。(図8-16-1)

① 年代別

年代別で見ると、「飲料水・非常用食糧の備蓄」はすべての年代で第1位となっています。「一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所、避難場所の確認」は10歳代（53.8%）、75歳以上（37.3%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「特にない」は20歳代（28.3%）で第2位となっています。「家族内での連絡方法の確認」は10歳代（46.2%）で第3位となっています。（表8-16-1）

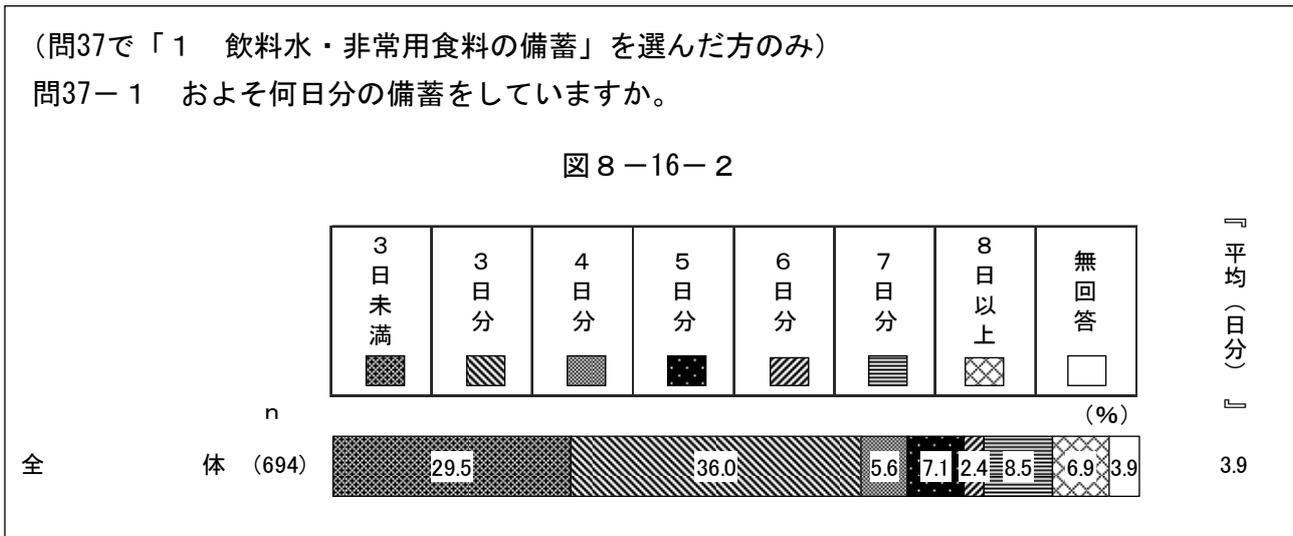
表8-16-1 災害に備えた家庭内での対策（年代別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,312	飲料水・非常用食糧の備蓄 52.9	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認 36.4	ハザードマップの確認 35.7	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備 31.6	家具の転倒、物の落下や移動の防止 29.3
年 代 別	10 歳 代	13	飲料水・非常用食糧の備蓄/一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認 53.8	家族内での連絡方法の確認 46.2	ハザードマップの確認 38.5	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備 30.8	
	20 歳 代	145	飲料水・非常用食糧の備蓄 44.8	特にない 28.3	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備 27.6	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認/ハザードマップの確認 26.9	
	30 歳 代	162	飲料水・非常用食糧の備蓄 52.5	ハザードマップの確認 42.6	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認 38.3	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備 36.4	簡易トイレの準備 25.9
	40 歳 代	229	飲料水・非常用食糧の備蓄 63.8	ハザードマップの確認 46.3	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備 40.2	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認 39.7	家具の転倒、物の落下や移動の防止 31.9
	50～64 歳	317	飲料水・非常用食糧の備蓄 60.6	ハザードマップの確認 42.0	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認 37.5	家具の転倒、物の落下や移動の防止 35.0	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備 31.5
	65～74 歳	223	飲料水・非常用食糧の備蓄 51.1	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認 33.6	家具の転倒、物の落下や移動の防止 33.2	ハザードマップの確認 28.7	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備 28.3
	75 歳 以上	217	飲料水・非常用食糧の備蓄/一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認 37.3	家具の転倒、物の落下や移動の防止 25.8	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備 24.0	ハザードマップの確認 23.0	

(16-1) 飲料水・非常用食糧の備蓄日数

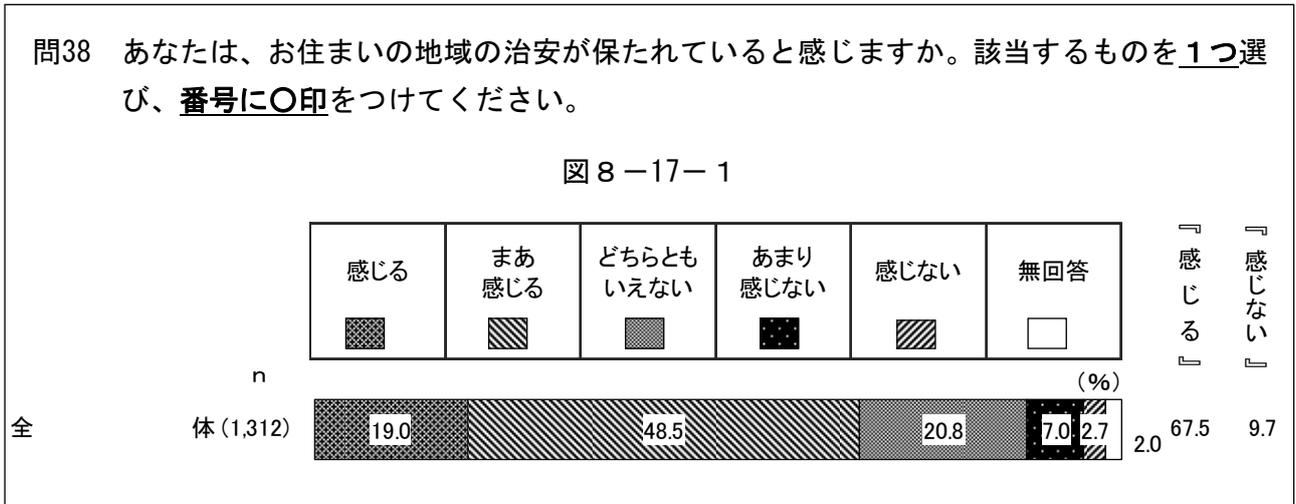
◇「3日分」が3割半ば



飲料水・非常用食糧の備蓄日数を聞いたところ、「3日分」(36.0%)が3割半ばで最も高く、次いで「3日未満」(29.5%)が約3割となっています。平均では3.9日分となっています。
 (図8-16-2)

(17) お住まいの地域の治安

◇『感じる』が7割近く

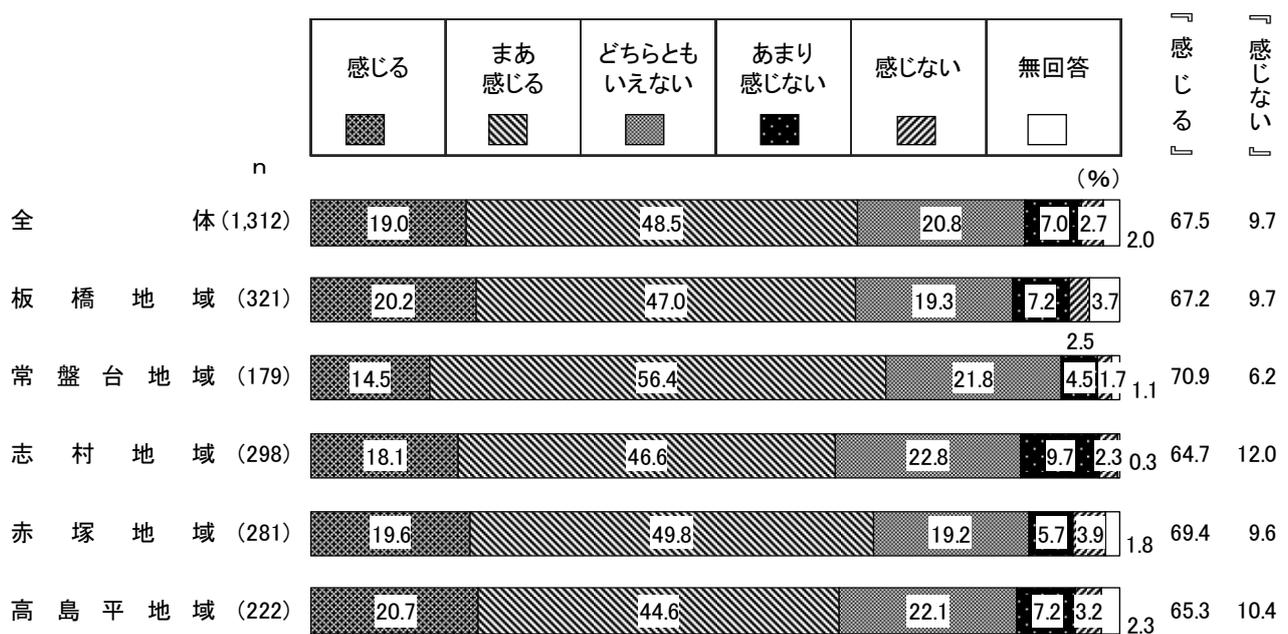


お住まいの地域の治安が保たれていると感じるかを聞いたところ、「感じる」（19.0%）が約2割となり、これに「まあ感じる」（48.5%）を合わせた『感じる』（67.5%）が7割近くとなっています。一方、「感じない」（2.7%）に「あまり感じない」（7.0%）を合わせた『感じない』（9.7%）は1割未満となっています。（図8-17-1）

① 地域別

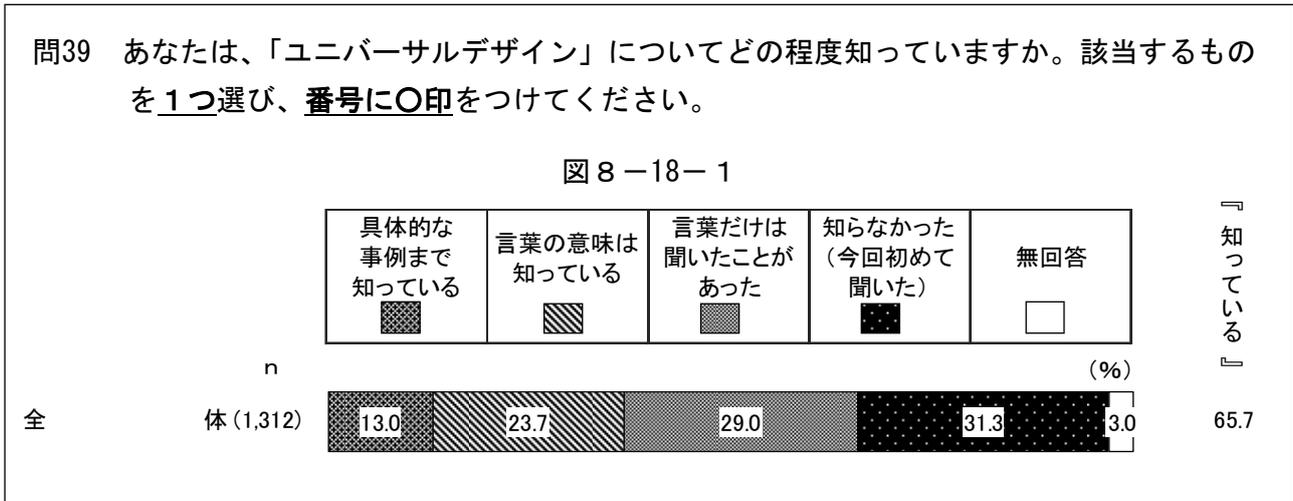
地域別でみると、『感じる』は常盤台地域（70.9%）、赤塚地域（69.4%）で約7割となっています。一方、『感じない』は志村地域（12.0%）、高島平地域（10.4%）で1割台となっています。（図8-17-2）

図8-17-2 お住まいの地域の治安（地域別）



(18) 「ユニバーサルデザイン」の認知度

◇ 『知っている』が6割半ば

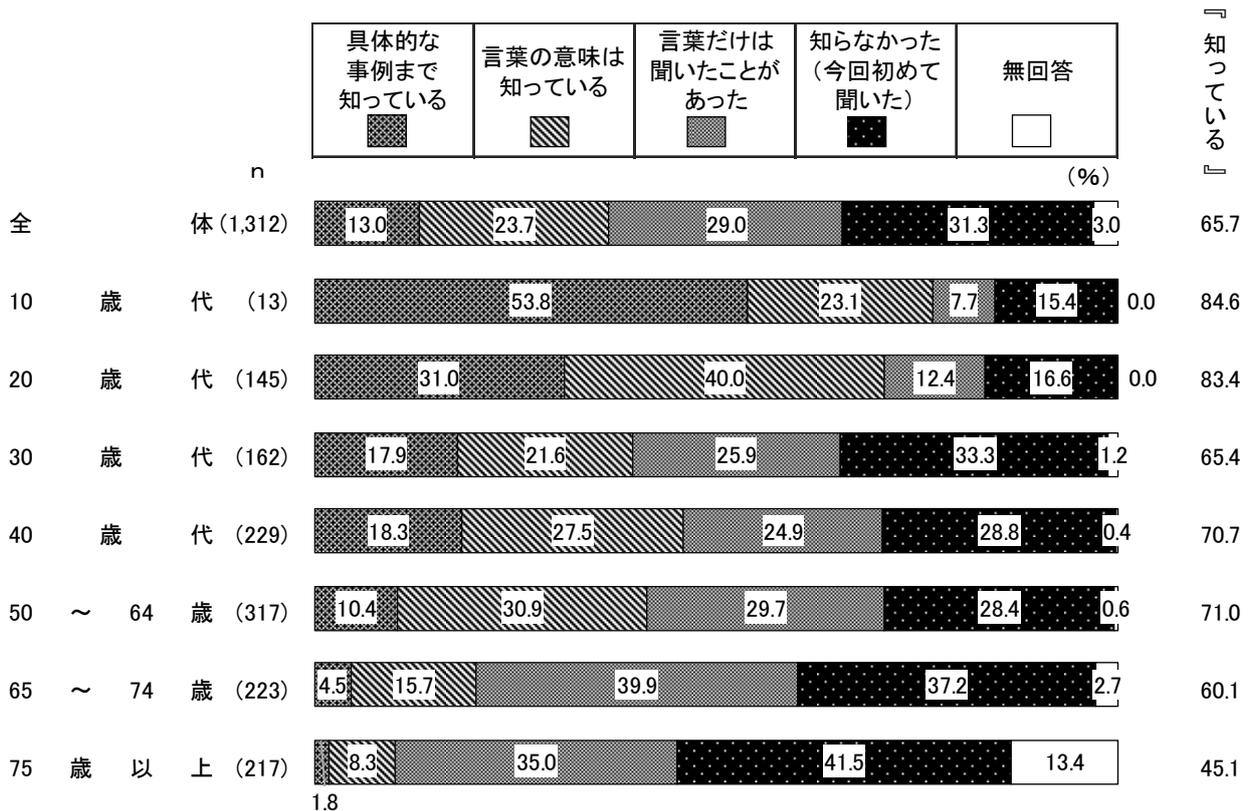


ユニバーサルデザインをどの程度知っているかを聞いたところ、「具体的な事例まで知っている」(13.0%)、「言葉の意味は知っている」(23.7%)、「言葉だけは聞いたことがあった」(29.0%)を合わせた『知っている』(65.7%)が6割半ばとなっています。一方、「知らなかった(今回初めて聞いた)」(31.3%)は3割を超えています。(図8-18-1)

① 年代別

年代別でみると、『知っている』は10歳代(84.6%)で8割半ば、20歳代(83.4%)で8割を超えています。一方、「知らなかった(今回初めて聞いた)」は75歳以上(41.5%)で4割を超えています。(図8-18-2)

図8-18-2 「ユニバーサルデザイン」の認知度(年代別)



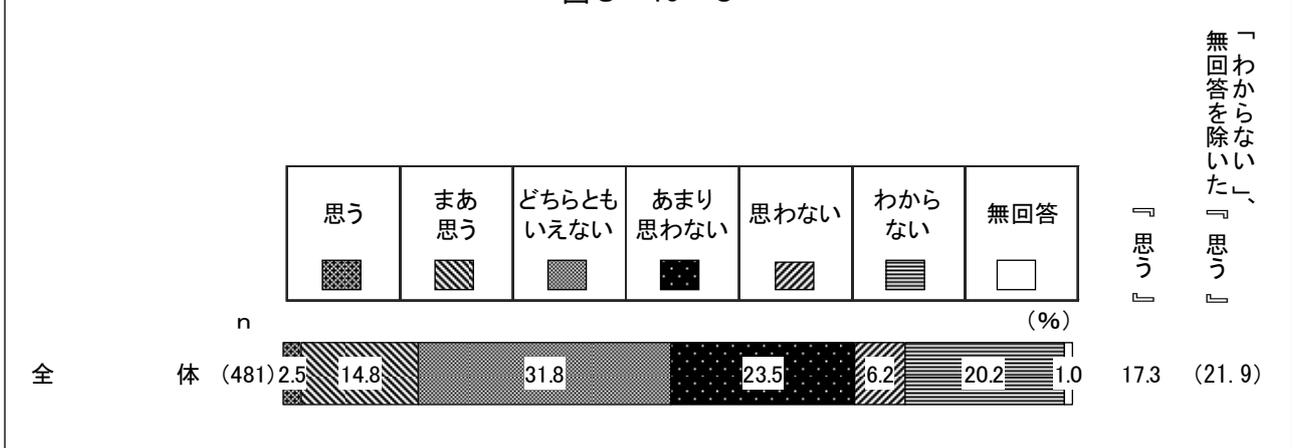
(18-1) ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか

(18-1) ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか

◇『思う』が2割近く

(問39で「1 具体的な事例まで知っている」「2 言葉の意味は知っている」と回答した方のみ)
 問39-1 板橋区では、ユニバーサルデザインを推進していますが、取組が進んでいると思いますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図8-18-3

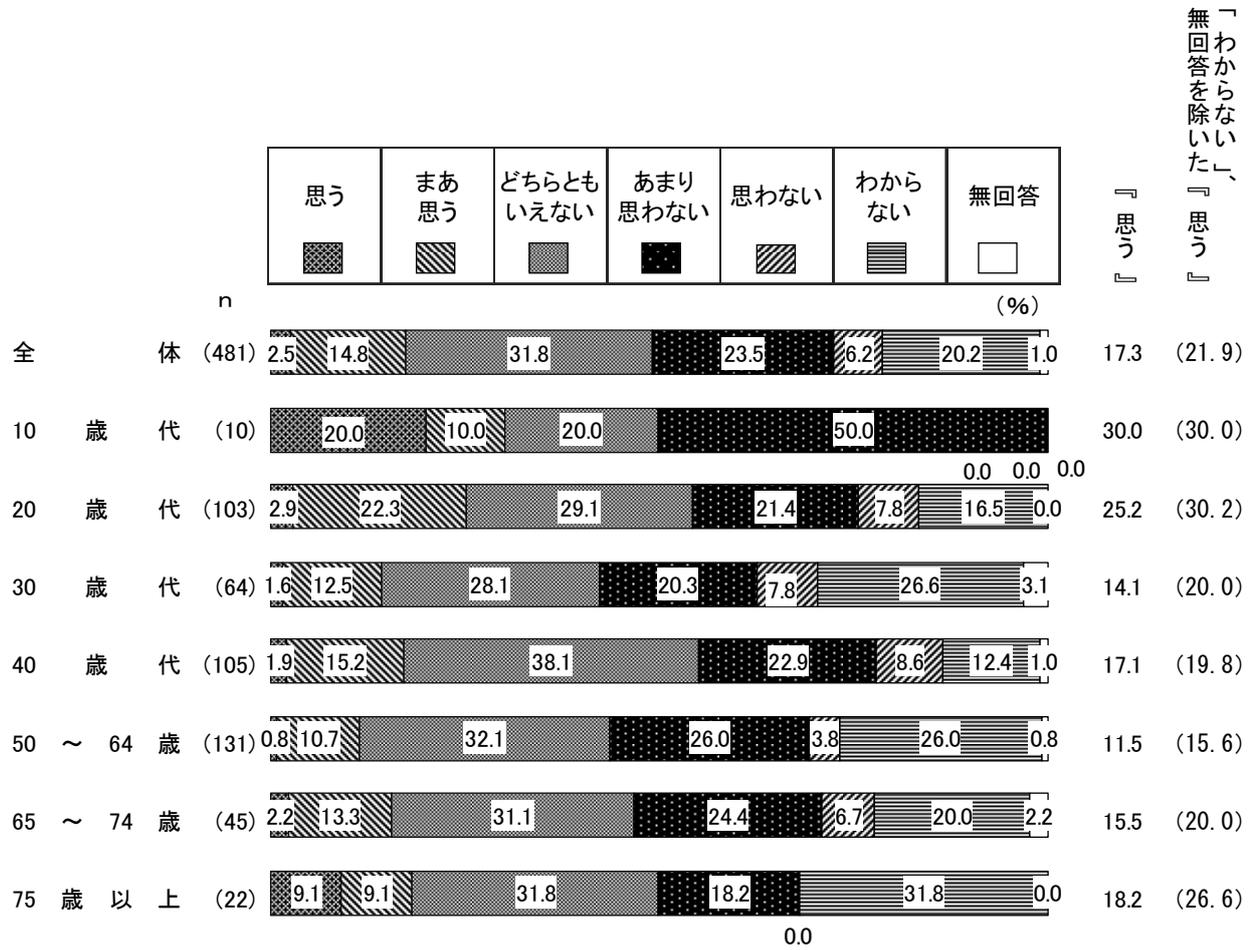


ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるかを聞いたところ、「思う」(2.5%)と「まあ思う」(14.8%)を合わせた『思う』(17.3%)が2割近くとなっています。「わからない」、無回答を除いた『思う』(21.9%)は2割を超えています。(図8-18-3)

① 年代別

年代別で見ると、『思う』は10歳代（30.0%）で3割となっています。「わからない」、無回答を除いた『思う』は10歳代（30.0%）、20歳代（30.2%）で3割となっています。（図8-18-4）

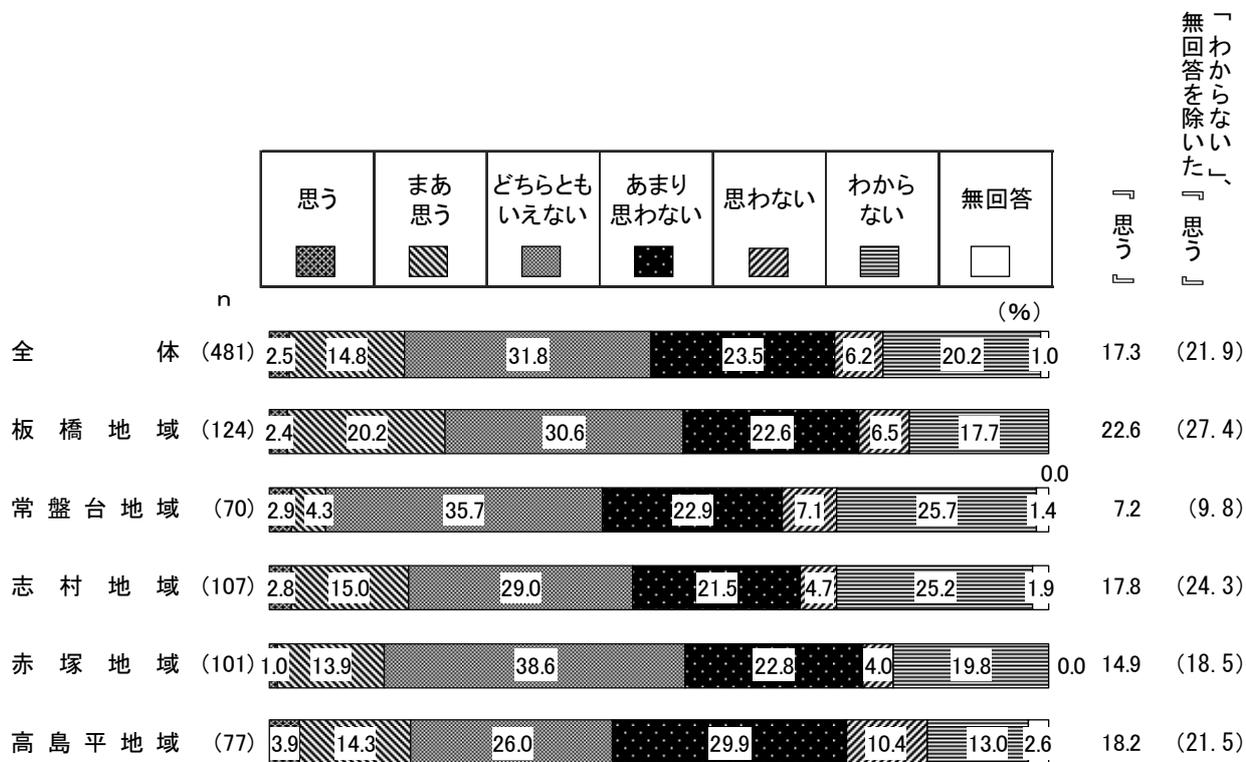
図8-18-4 ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか（年代別）



② 地域別

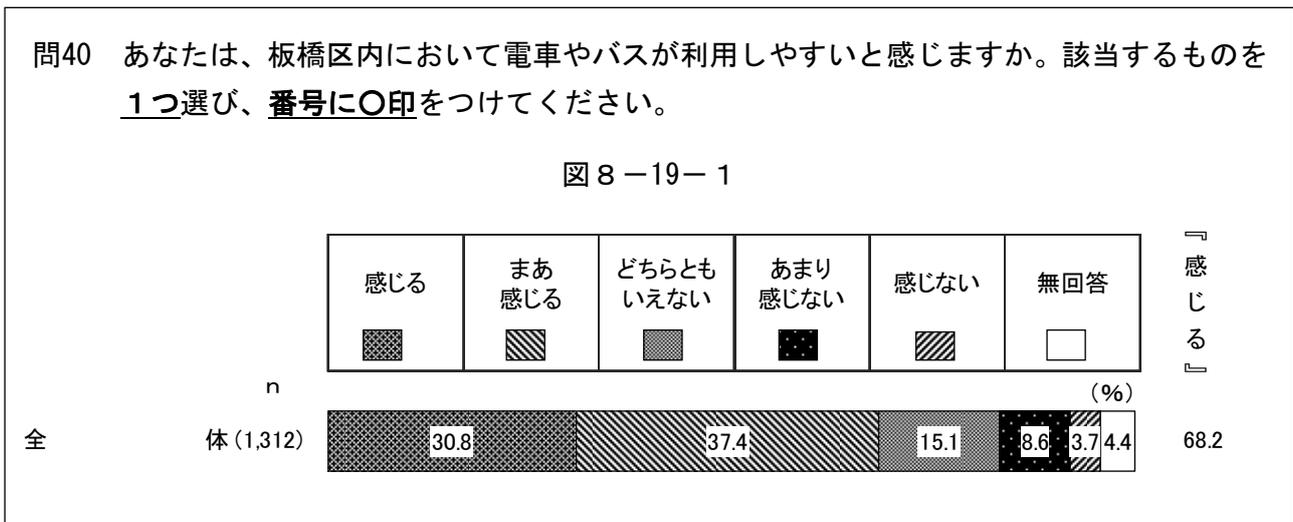
地域別でみると、『思う』は常盤台地域（7.2%）で1割未満となっています。「わからない」、無回答を除いた『思う』も常盤台地域（9.8%）で1割未満となっています。（図8-18-5）

図8-18-5 ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか（地域別）



(19) 電車やバスの利用しやすさ

◇『感じる』が7割近く

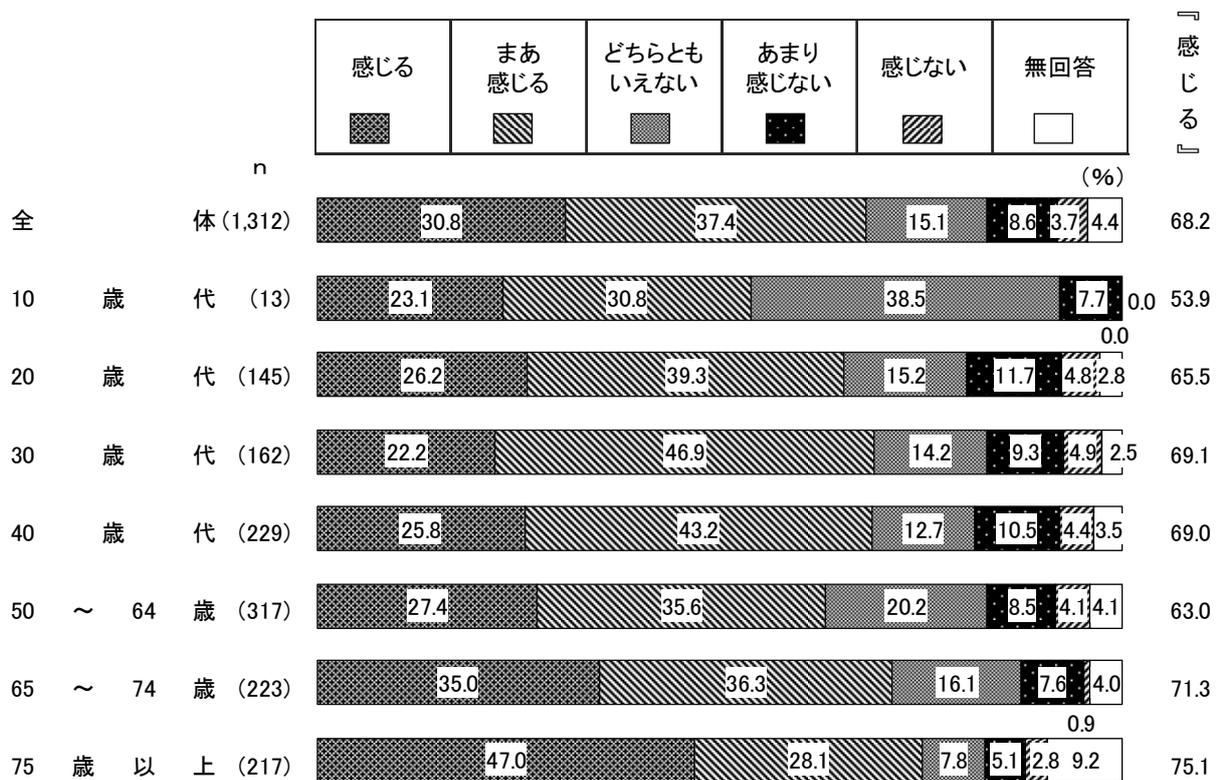


電車やバスの利用しやすさを聞いたところ、「感じる」(30.8%)が約3割で、これに「まあ感じる」(37.4%)を合わせた『感じる』(68.2%)が7割近くとなっています。(図8-19-1)

① 年代別

年代別でみると、『感じる』は10歳代(53.9%)で5割を超えるにとどまっていますが、その他の年代は6割以上となっています。(図8-19-2)

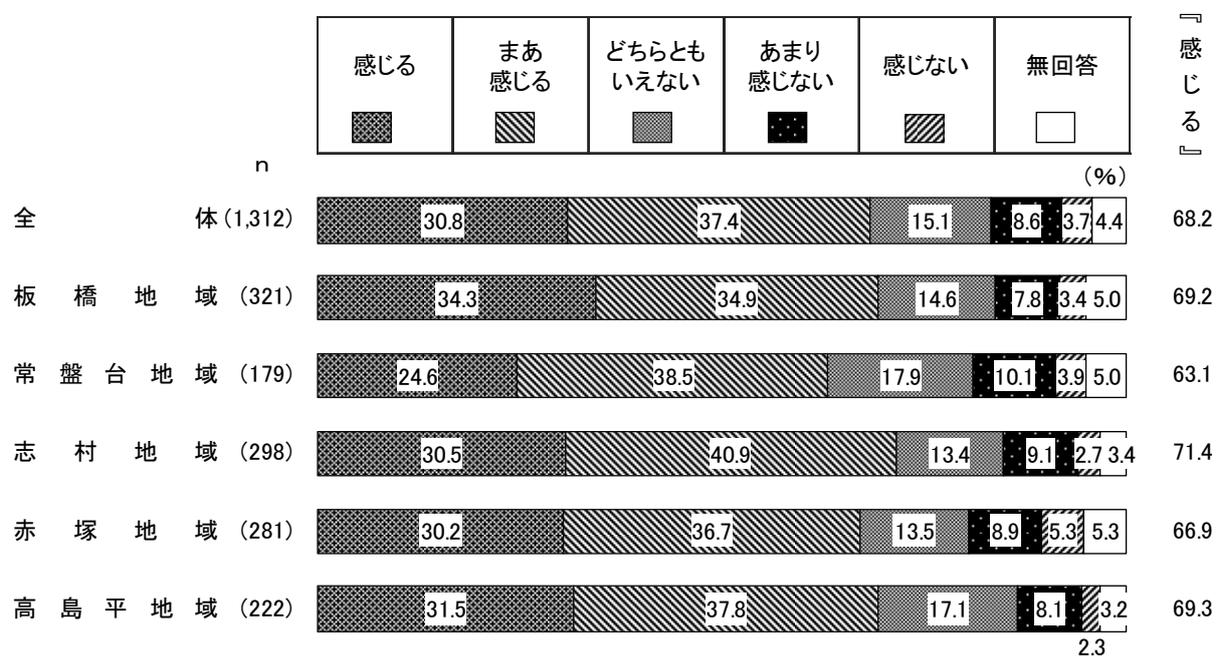
図8-19-2 電車やバスの利用しやすさ(年代別)



② 地域別

地域別でみると、『感じる』は志村地域（71.4%）で7割を超えています。（図8-19-3）

図8-19-3 電車やバスの利用しやすさ（地域別）

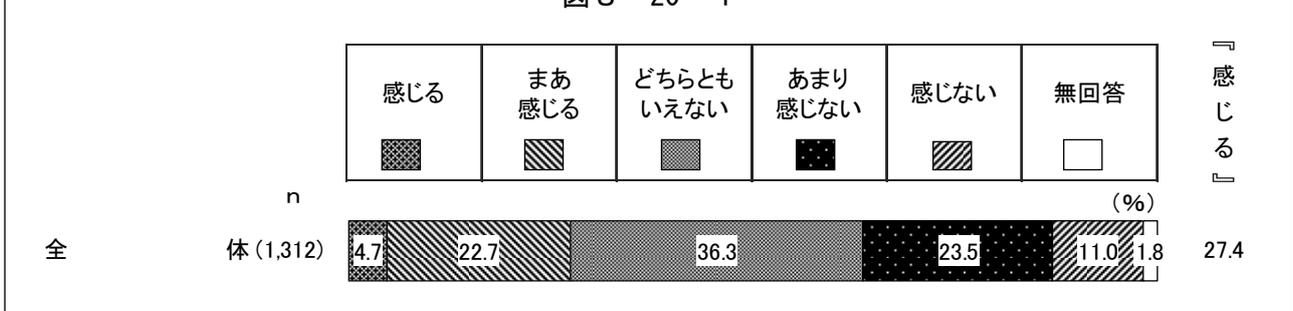


(20) 建築物等とまちなみとの調和

◇『感じる』が3割近く

問41 板橋区は“ひと、もの、まち”のバランスがとれた景観づくりに取り組んでいます。建築物等（建物の色や形、屋外広告物、公園や緑地など）が区のまちなみと調和して美しいと感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図8-20-1

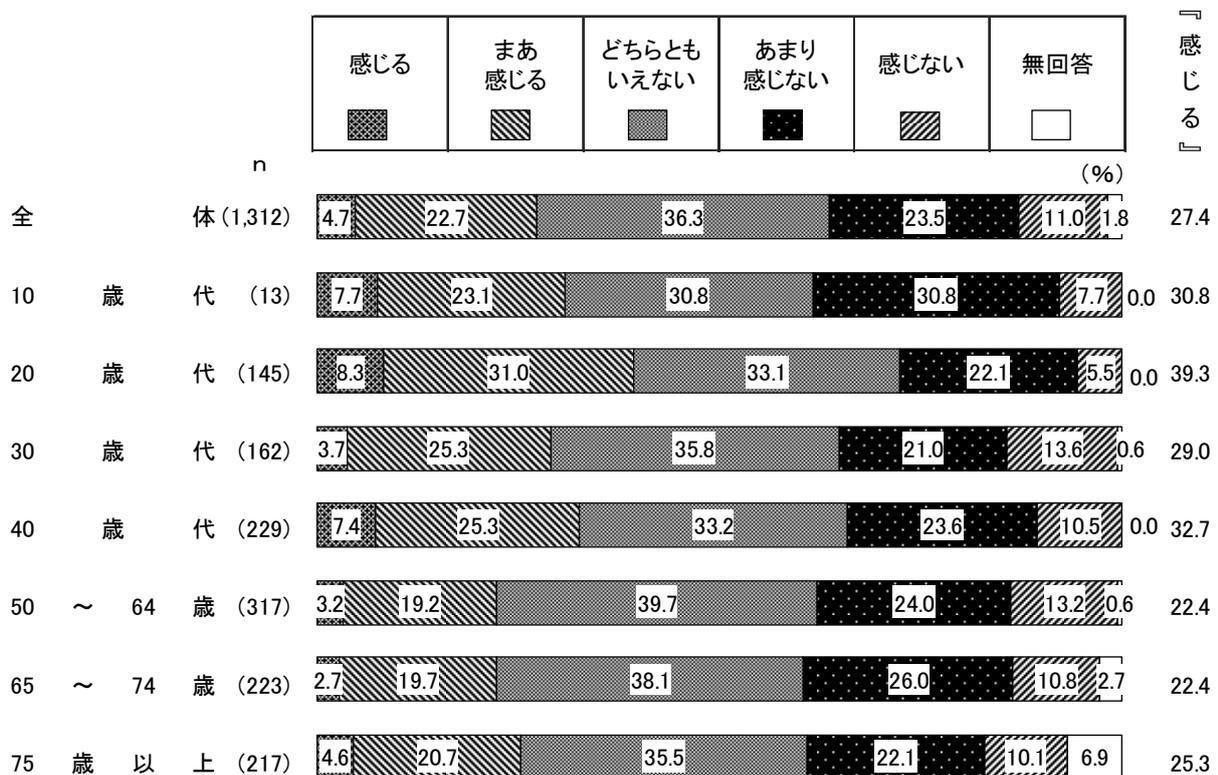


建築物等（建物の色や形、屋外広告物、公園や緑地など）が区のまちなみと調和して美しいと感じるかを聞いたところ、「感じる」（4.7%）と「まあ感じる」（22.7%）を合わせた『感じる』（27.4%）が3割近くとなっています。（図8-19-1）

① 年代別

年代別でみると、『感じる』は20歳代（39.3%）で約4割となっています。（図8-20-2）

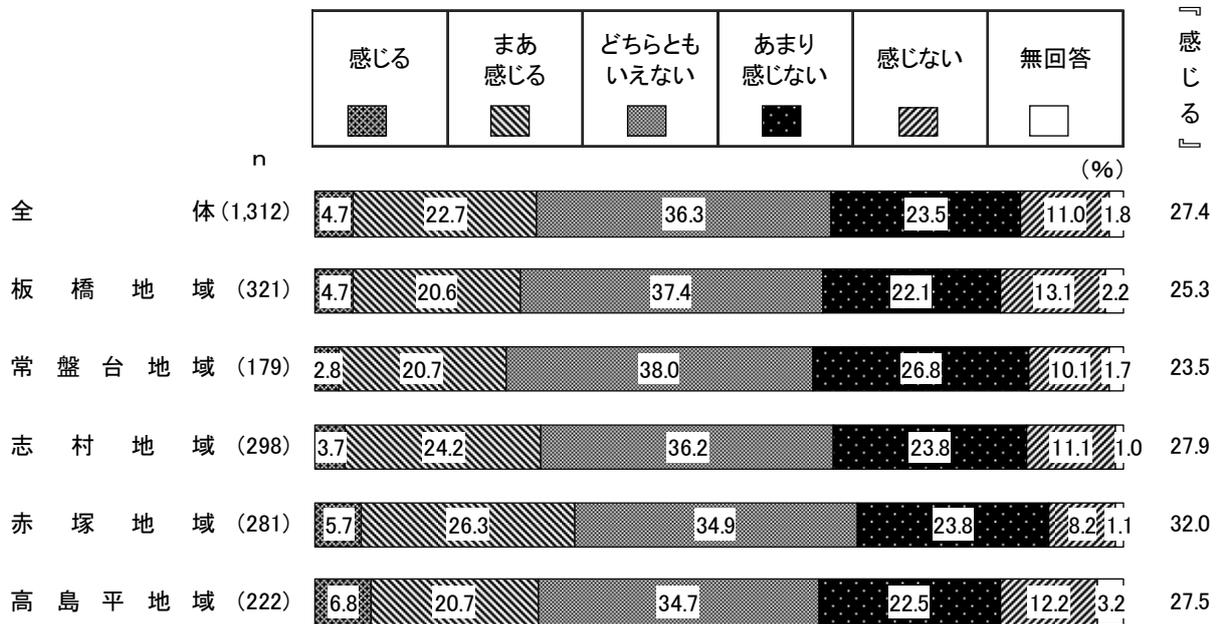
図8-20-2 建築物等とまちなみとの調和（年代別）



② 地域別

地域別でみると、『感じる』は赤塚地域（32.0%）で3割を超えています。（図8-20-3）

図8-20-3 建築物等とまちなみとの調和（地域別）

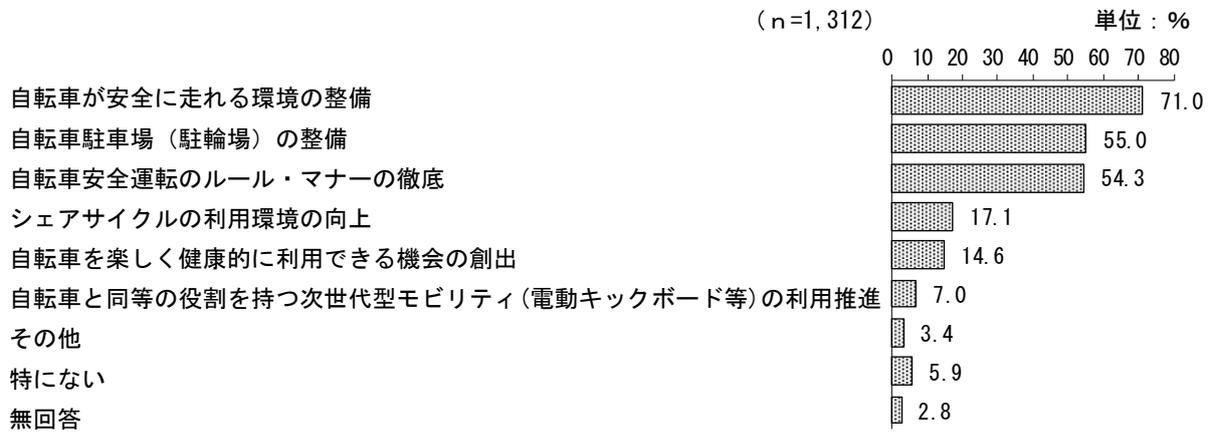


(21) 自転車に乗って出かけたくなくなるまちの実現に不足しているもの

◇「自転車が安全に走れる環境の整備」が7割超え

問42 自転車に乗って出かけたくなくなるまちの実現に向けて何が不足していると思いますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

図8-21-1



自転車に乗って出かけたくなくなるまちの実現に向けて何が不足しているかを聞いたところ、「自転車が安全に走れる環境の整備」(71.0%)が7割を超えています。次いで「自転車駐車場（駐輪場）の整備」(55.0%)、「自転車安全運転のルール・マナーの徹底」(54.3%)となっています。

(図8-21-1)

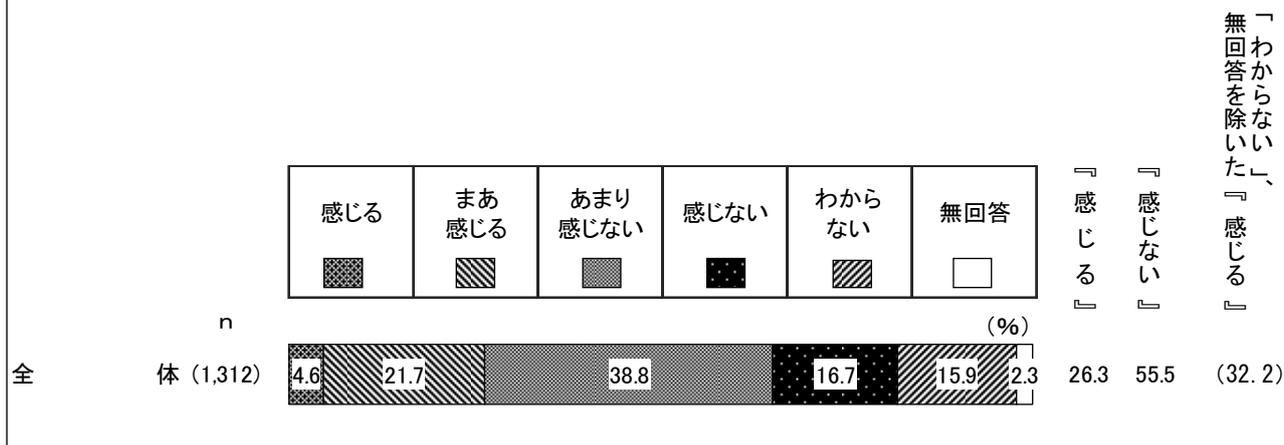
9. 今後の行政サービスと負担のあり方

(1) 税金に見合った行政サービスの提供

◇『感じる』が2割半ば

問43 あなたは、日頃の行政サービスについて、税金に見合ったサービスが受けられていると感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図9-1-1

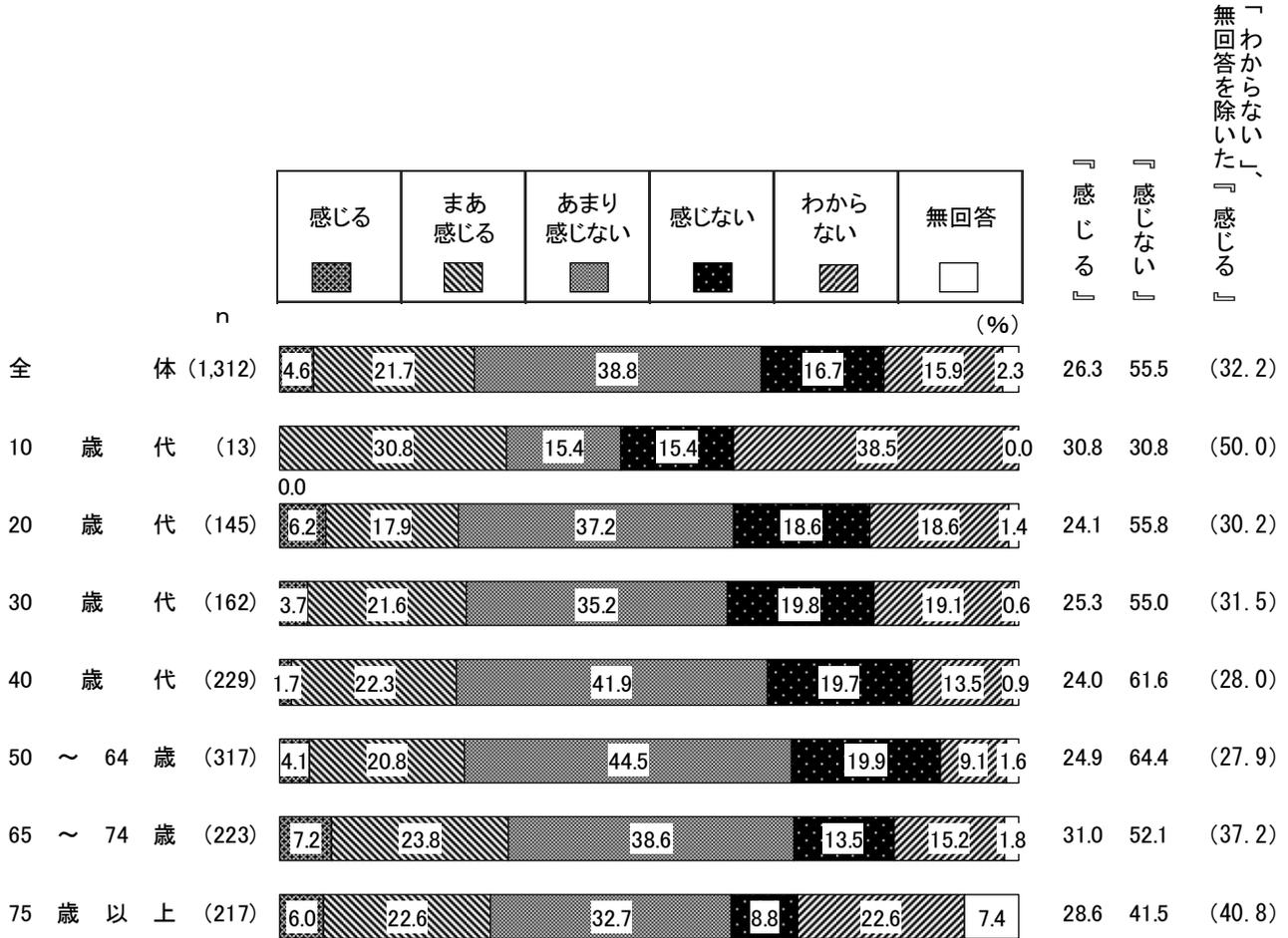


日頃の行政サービスについて、税金に見合ったサービスが受けられていると感じるかを聞いたところ、「感じる」(4.6%)と「まあ感じる」(21.7%)を合わせた『感じる』(26.3%)が2割半ばとなっています。一方、「感じない」(16.7%)と「あまり感じない」(38.8%)を合わせた『感じない』(55.5%)は5割半ばとなっています。「わからない」、無回答を除いた『感じる』(32.2%)は3割を超えています。(図9-1-1)

① 年代別

年代別でみると、『感じる』は10歳代（30.8%）、65～74歳（31.0%）で3割台となっています。一方、『感じない』は40歳代（61.6%）、50～64歳（64.4%）で6割台となっています。「わからない」、無回答を除いた『感じる』は10歳代（50.0%）で5割となっています。（図9-1-2）

図9-1-2 税金に見合った行政サービスの提供（年代別）

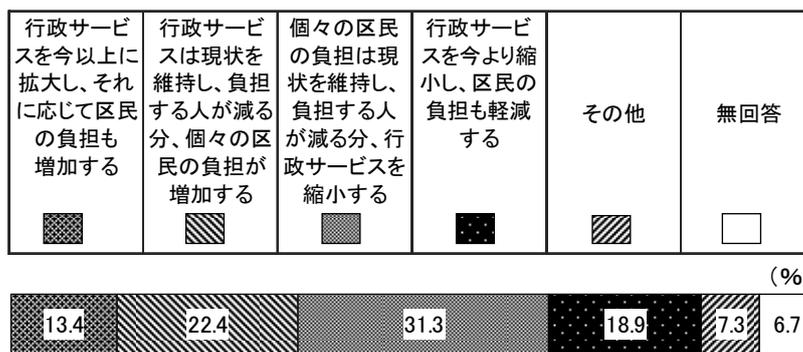


(2) 将来的な行政サービスと住民負担のバランス

◇「個々の区民の負担は現状を維持し、負担する人が減る分、行政サービスを縮小する」が3割超え

問44 あなたは、区役所などの行政サービスと住民負担のバランスとして、どのような形がふさわしいと考えますか。あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

図9-2-1

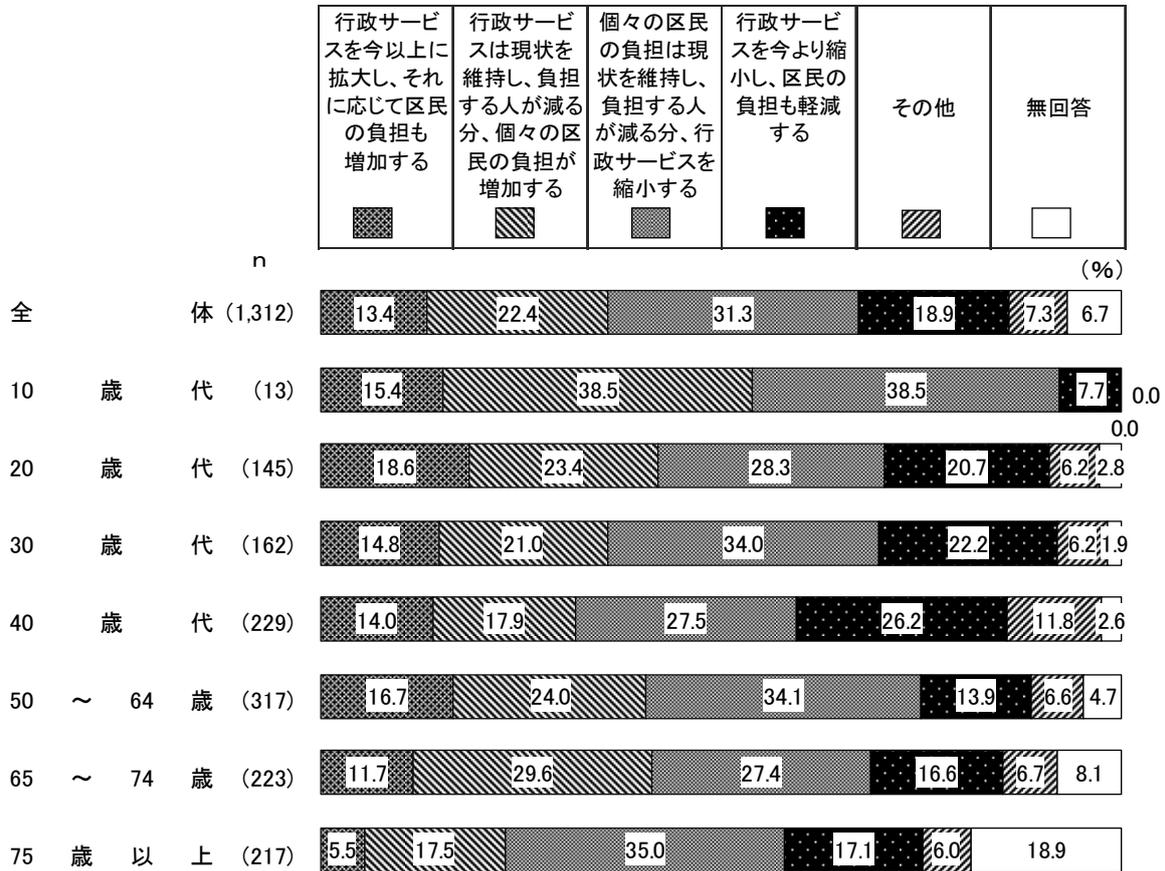


区役所などの行政サービスと住民負担のバランスとして、どのような形がふさわしいと考えるかを聞いたところ、「個々の区民の負担は現状を維持し、負担する人が減る分、行政サービスを縮小する」(31.3%)が3割を超えて最も高く、次いで「行政サービスは現状を維持し、負担する人が減る分、個々の区民の負担が増加する」(22.4%)が2割を超え、「行政サービスを今より縮小し、区民の負担も軽減する」(18.9%)が2割近くとなっています。(図9-2-1)

① 年代別

年代別で見ると、「行政サービスは現状を維持し、負担する人が減る分、個々の区民の負担が増加する」は10歳代（38.5%）で4割近くとなっています。「行政サービスを今より縮小し、区民の負担も軽減する」は40歳代（26.2%）で2割半ばとなっている一方、10歳代（7.7%）で1割未満となっています。（図9-2-2）

図9-2-2 将来的な行政サービスと住民負担のバランス（年代別）



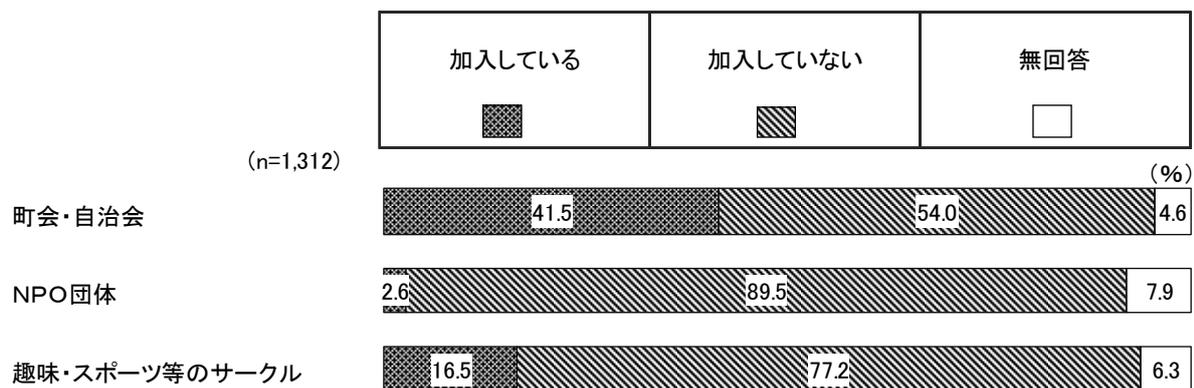
10. 社会活動・地域活動等

(1) 社会活動・地域活動等への加入状況

◇町会・自治会に「加入している」が4割超え

問45 あなたは、現在、地域で活動する団体やサークルに加入していますか。加入状況について該当するものをそれぞれ選び、**番号に○印**をつけてください。

図10-1-1



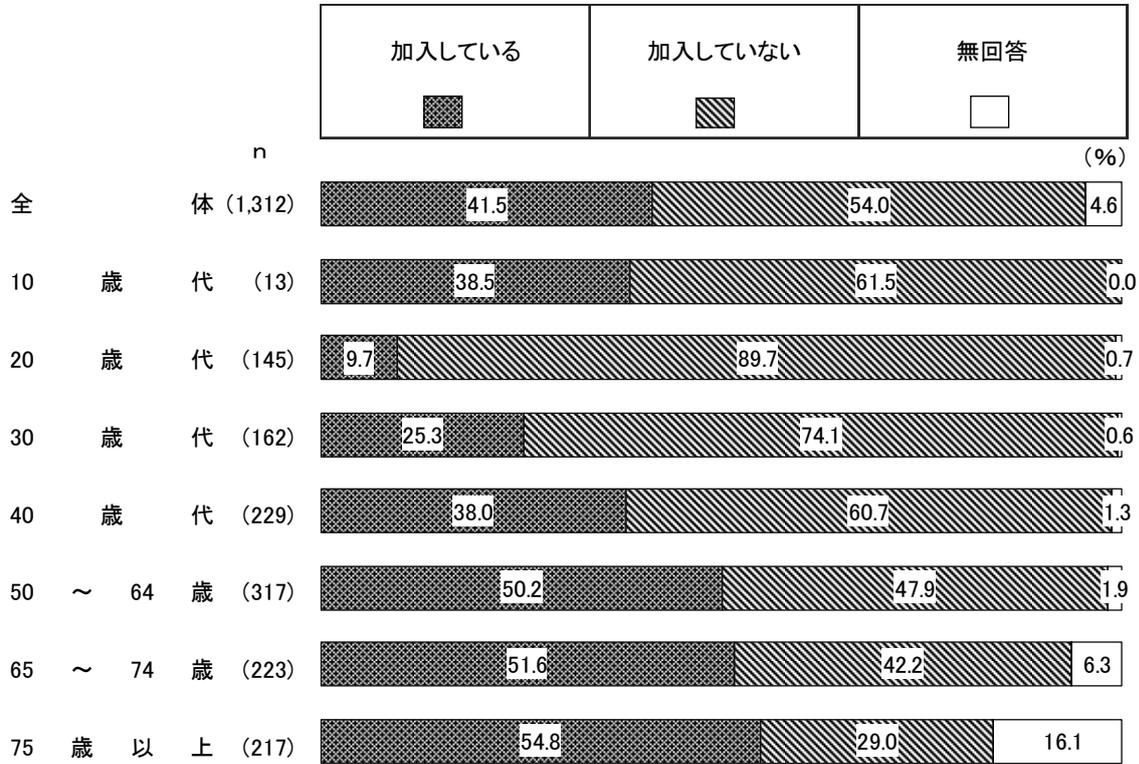
現在、地域で活動する団体やサークルへ加入しているかを聞いたところ、「加入している」は町会・自治会（41.5%）が4割を超え、趣味・スポーツ等のサークル（16.5%）が1割半ばとなっています。（図10-1-1）

【町会・自治会】

① 年代別

町会・自治会への加入状況を年代別で見ると、「加入している」は75歳以上（54.8%）で5割半ば、65～74歳（51.6%）で5割を超えています。一方、「加入していない」は20歳代（89.7%）で約9割、30歳代（74.1%）で7割半ばとなっています。（図10-1-2）

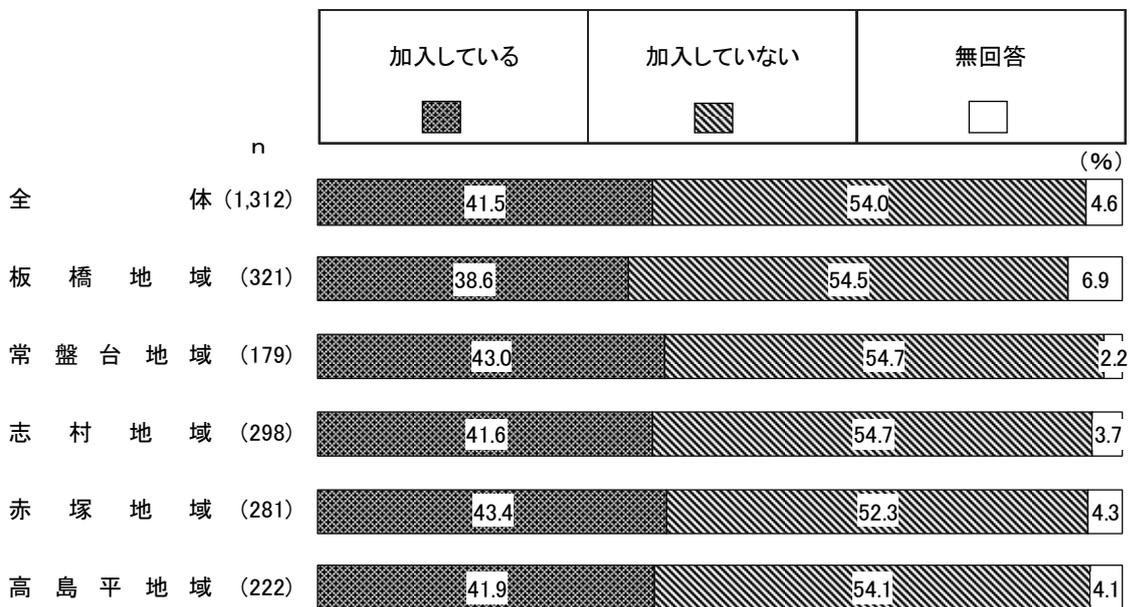
図10-1-2 町会・自治会への加入状況（年代別）



② 地域別

町会・自治会への加入状況を地域別で見ると、「加入している」は板橋地域を除くすべての地域で4割台となっています。（図10-1-3）

図10-1-3 町会・自治会への加入状況（地域別）

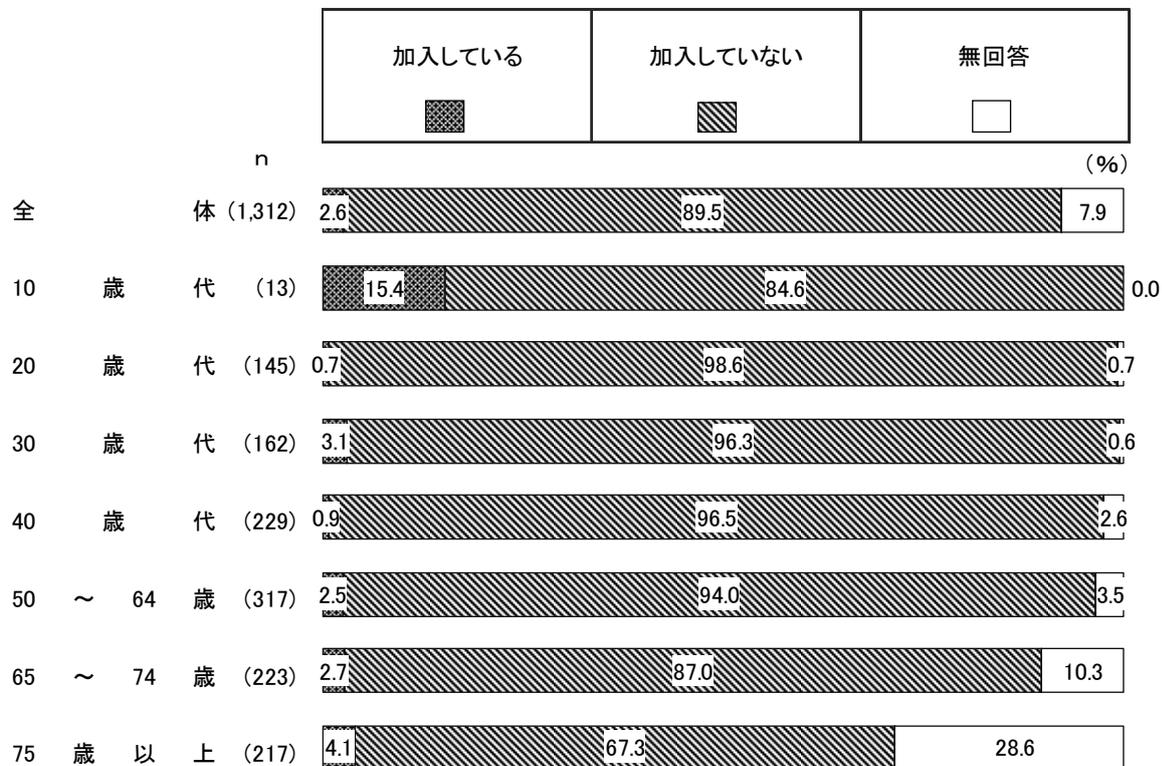


【NPO団体】

① 年代別

NPO団体への加入状況を年代別で見ると、「加入している」は10歳代（15.4%）で1割半ばとなっています。（図10-1-4）

図10-1-4 NPO団体への加入状況（年代別）

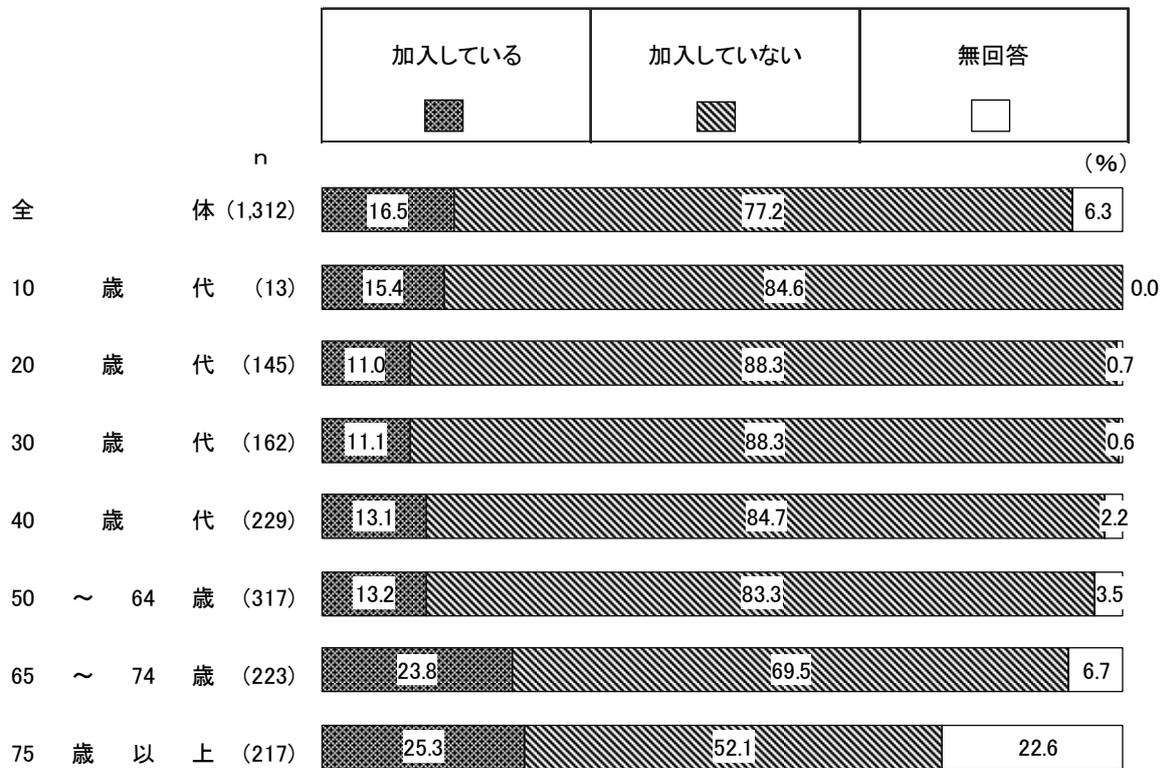


【趣味・スポーツ等のサークル】

① 年代別

趣味・スポーツ等のサークルへの加入状況を年代別で見ると、「加入している」は65～74歳(23.8%)、75歳以上(25.3%)で2割台となっています。(図10-1-5)

図10-1-5 趣味・スポーツ等のサークルへの加入状況(年代別)



(1-1) 地域で活動する団体・サークルに加入していない理由

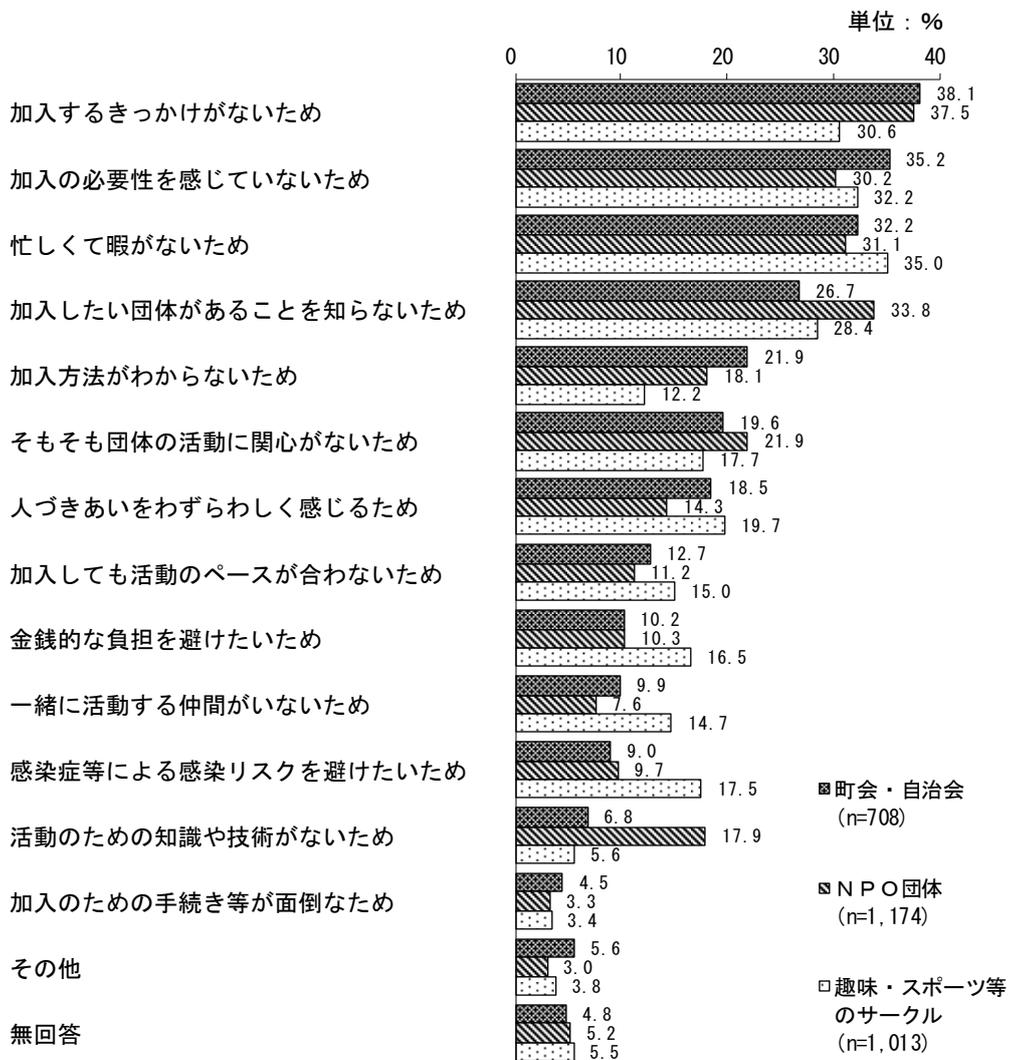
(1-1) 地域で活動する団体・サークルに加入していない理由

◇「加入するきっかけがないため」がそれぞれ3割台

(問45で「2 加入していない」と回答した方のみ)

「2 加入していない」と回答した方はその主な理由を3つまで選び、下の表に番号を記入してください。

図10-1-6



問45で、地域で活動する団体やサークルそれぞれに、「加入していない」と答えた人に、その理由を聞いたところ、「加入するきっかけがないため」が町会・自治会(38.1%)、NPO団体(37.5%)、趣味・スポーツ等のサークル(30.6%)、「加入の必要性を感じていないため」が町会・自治会(35.2%)、NPO団体(30.2%)、趣味・スポーツ等のサークル(32.2%)、「忙しくて暇がないため」が町会・自治会(32.2%)、NPO団体(31.1%)、趣味・スポーツ等のサークル(35.0%)で、それぞれ3割台となっています。(図10-1-6)

【町会・自治会】

① 年代別

年代別でみると、「加入するきっかけがないため」は20歳代（43.1%）、30歳代（46.7%）、40歳代（36.2%）で第1位となっています。「加入の必要性を感じないため」は65歳以上で第1位となっています。

その他の特徴として、「人づきあいをわずらわしく感じるため」は75歳以上（23.8%）で第2位、65～74歳（25.5%）で第3位となっています。「そもそも団体の活動に関心がないため」は75歳以上（22.2%）で第3位、50～64歳（19.7%）、65～74歳（21.3%）で第5位となっています。

（表10-1-1）

表10-1-1 町会・自治会に加入していない理由（年代別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		708	加入するきっかけがないため 38.1	加入の必要性を感じていないため 35.2	忙しくて暇がないため 32.2	加入したい団体があることを知らないため 26.7	加入方法がわからないため 21.9
年 代 別	10 歳 代	8	加入するきっかけがないため/忙しくて暇がないため/加入の必要性を感じていないため 50.0			加入したい団体があることを知らないため 37.5	人づきあいをわずらわしく感じるため/そもそも団体の活動に関心がないため 他※ 25.0
	20 歳 代	130	加入するきっかけがないため 43.1	加入の必要性を感じていないため 37.7	加入したい団体があることを知らないため 36.2	忙しくて暇がないため 34.6	加入方法がわからないため 24.6
	30 歳 代	120	加入するきっかけがないため 46.7	加入の必要性を感じていないため 38.3	忙しくて暇がないため 37.5	加入したい団体があることを知らないため 35.0	加入方法がわからないため 26.7
	40 歳 代	139	加入するきっかけがないため 42.4	忙しくて暇がないため 34.5	加入の必要性を感じていないため 33.8	加入方法がわからないため 30.9	加入したい団体があることを知らないため 28.8
	50 ～ 64 歳	152	忙しくて暇がないため 36.2	加入するきっかけがないため 34.2	加入の必要性を感じていないため 33.6	加入したい団体があることを知らないため 26.3	そもそも団体の活動に関心がないため 19.7
	65 ～ 74 歳	94	加入の必要性を感じていないため 37.2	加入するきっかけがないため 33.0	人づきあいをわずらわしく感じるため 25.5	忙しくて暇がないため 23.4	そもそも団体の活動に関心がないため 21.3
	75 歳 以上	63	加入の必要性を感じていないため 27.0	人づきあいをわずらわしく感じるため 23.8	そもそも団体の活動に関心がないため 22.2	加入するきっかけがないため 19.0	忙しくて暇がないため 12.7

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

【NPO団体】

① 年代別

年代別でみると、「加入するきっかけがないため」は20歳代（38.5%）、40歳代（38.5%）、50～64歳（37.2%）、65～74歳（40.7%）、75歳以上（26.7%）で第1位となっています。「加入したい団体があることを知らないため」は20歳代（37.1%）、40歳代（37.6%）、50～64歳（36.9%）、65～74歳（30.4%）で第2位、10歳代（36.4%）、30歳代（38.5%）で第3位、75歳以上（17.8%）で第5位となっています。

その他の特徴として、「活動のための知識や技術がないため」は75歳以上（26.7%）で第1位、65～74歳（29.4%）で第3位となっています。（表10-1-2）

表10-1-2 NPO団体に加入していない理由（年代別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,174	加入するきっかけがないため 37.5	加入したい団体があることを知らないため 33.8	忙しくて暇がないため 31.1	加入の必要性を感じていないため 30.2	そもそも団体の活動に関心がないため 21.9
年 代 別	10 歳 代	11	忙しくて暇がないため 54.5	そもそも団体の活動に関心がないため 45.5	加入したい団体があることを知らないため/加入するきっかけがないため/加入の必要性を感じていないため 36.4		
	20 歳 代	143	加入するきっかけがないため 38.5	加入したい団体があることを知らないため 37.1	忙しくて暇がないため 35.0	加入の必要性を感じていないため 33.6	そもそも団体の活動に関心がないため 26.6
	30 歳 代	156	忙しくて暇がないため 44.2	加入するきっかけがないため 41.0	加入したい団体があることを知らないため 38.5	加入の必要性を感じていないため 35.3	そもそも団体の活動に関心がないため 20.5
	40 歳 代	221	加入するきっかけがないため 38.5	加入したい団体があることを知らないため 37.6	忙しくて暇がないため 35.3	加入の必要性を感じていないため 31.7	そもそも団体の活動に関心がないため 21.3
	50 ～ 64 歳	298	加入するきっかけがないため 37.2	加入したい団体があることを知らないため 36.9	忙しくて暇がないため 36.6	加入の必要性を感じていないため 28.9	そもそも団体の活動に関心がないため 20.8
	65 ～ 74 歳	194	加入するきっかけがないため 40.7	加入したい団体があることを知らないため 30.4	活動のための知識や技術がないため/加入の必要性を感じていないため 29.4		そもそも団体の活動に関心がないため 22.7
	75 歳 以上	146	加入するきっかけがないため/活動のための知識や技術がないため 26.7		加入の必要性を感じていないため 23.3	そもそも団体の活動に関心がないため 19.9	加入したい団体があることを知らないため 17.8

【趣味・スポーツ等のサークル】

① 年代別

年代別でみると、「忙しくて暇がないため」は10歳代(63.6%)、30歳代(46.2%)、40歳代(40.2%)、50～64歳(42.0%)で第1位となっています。「加入の必要性を感じていないため」は65歳以上で第1位となっています。

その他の特徴として、「金銭的な負担を避けたいため」は10歳代(45.5%)で第2位、30歳代(19.6%)で第5位となっています。「そもそも団体の活動に関心がないため」は75歳以上(19.5%)で第2位、10歳代(36.4%)で第3位、20歳代(18.8%)で第5位となっています。また、「一緒に活動する仲間がないため」は65歳以上で第4位となっています。(表10-1-3)

表10-1-3 趣味・スポーツ等のサークルに加入していない理由(年代別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,013	忙しくて暇がないため 35.0	加入の必要性を感じていないため 32.2	加入するきっかけがないため 30.6	加入したい団体があることを知らないため 28.4	人づきあいをわずらわしく感じるため 19.7
年 代 別	10 歳 代	11	忙しくて暇がないため 63.6	金銭的な負担を避けたいため 45.5	そもそも団体の活動に関心がないため 36.4	加入したい団体があることを知らないため/加入しても活動のペースが合わないため/加入の必要性を感じていないため 27.3	
	20 歳 代	128	加入したい団体があることを知らないため 44.5	加入するきっかけがないため 39.8	忙しくて暇がないため 34.4	加入の必要性を感じていないため 28.9	加入方法がわからなく感じるため/そもそも団体の活動に関心がないため 18.8
	30 歳 代	143	忙しくて暇がないため 46.2	加入したい団体があることを知らないため 39.2	加入の必要性を感じていないため 32.2	加入するきっかけがないため 30.8	金銭的な負担を避けたいため 19.6
	40 歳 代	194	忙しくて暇がないため 40.2	加入の必要性を感じていないため 32.5	加入するきっかけがないため 30.4	加入したい団体があることを知らないため 28.4	人づきあいをわずらわしく感じるため/感染症等による感染リスクを避けたいため 21.1
	50 ～ 64 歳	264	忙しくて暇がないため 42.0	加入するきっかけがないため 32.2	加入の必要性を感じていないため 31.8	加入したい団体があることを知らないため 26.5	人づきあいをわずらわしく感じるため 21.6
	65 ～ 74 歳	155	加入の必要性を感じていないため 32.9	加入するきっかけがないため 30.3	人づきあいをわずらわしく感じるため 26.5	一緒に活動する仲間がないため 22.6	忙しくて暇がないため 21.9
	75 歳 以上	113	加入の必要性を感じていないため 36.3	そもそも団体の活動に関心がないため 19.5	加入するきっかけがないため 17.7	一緒に活動する仲間がないため 16.8	人づきあいをわずらわしく感じるため 15.0

(2) 地域の活動を活発にするために必要なこと

(2) 地域の活動を活発にするために必要なこと

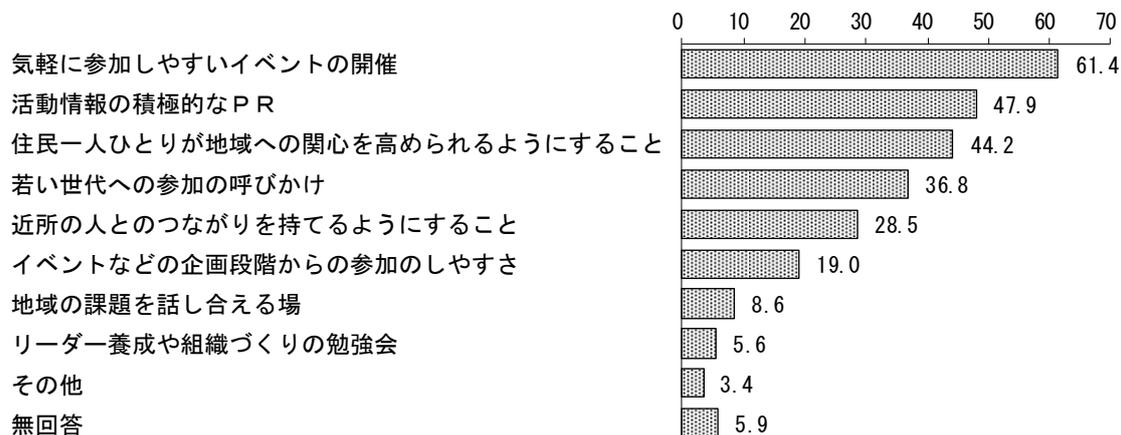
◇「気軽に参加しやすいイベントの開催」が6割超え

問46 あなたは、地域の活動をより活発にするためには何が必要だと思いますか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

図10-2-1

(n=1,312)

単位：%



地域の活動をより活発にするために必要なことを聞いたところ、「気軽に参加しやすいイベントの開催」(61.4%)が6割を超えています。次いで「活動情報の積極的なPR」(47.9%)が5割近く、「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」(44.2%)が4割半ばとなっています。(図10-2-1)

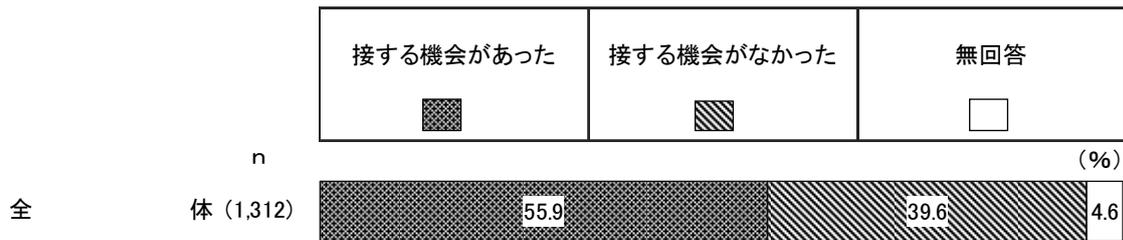
11. 板橋区職員に期待する能力・資質

(1) 最近1年間での職員と接する機会の有無

◇「接する機会があった」が5割半ば

問47 あなたは過去1年間で、区役所の窓口(電話含む)を利用したり、地域活動やイベント等で職員と接したりする機会がありましたか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

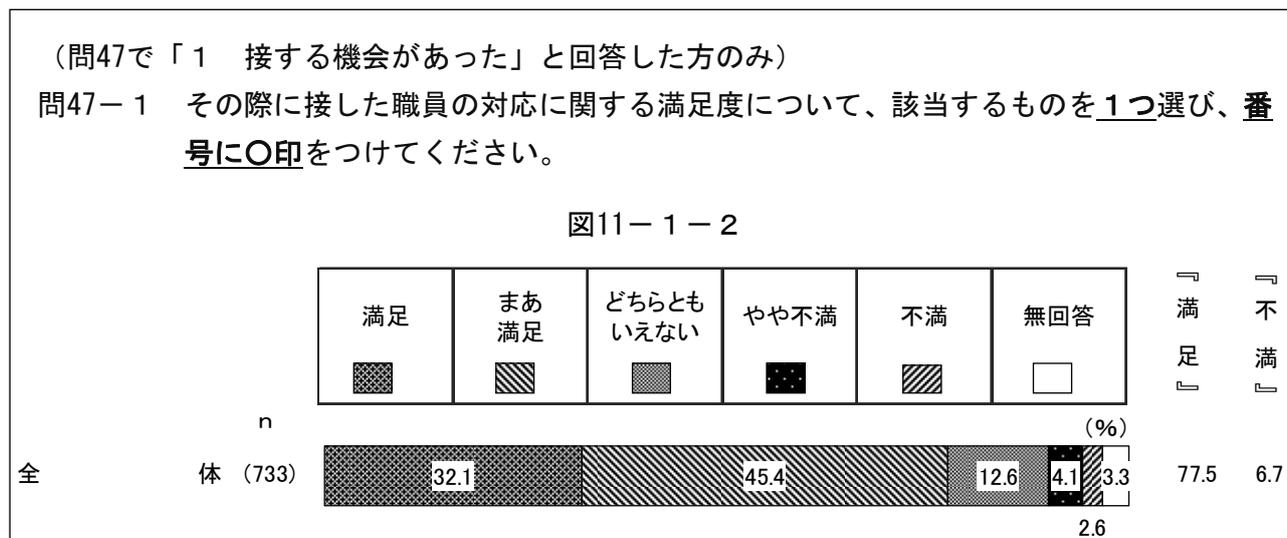
図11-1-1



過去1年間で職員と接する機会があったかを聞いたところ、「接する機会があった」(55.9%)が5割半ば、「接する機会がなかった」(39.6%)が約4割となっています。(図11-1-1)

(1-1) 職員の対応に対する満足度

◇『満足』が8割近く



問47で、過去1年間で、区役所の窓口（電話含む）を利用したり、地域活動やイベント等で職員と「接する機会があった」と答えた人（733人）に、その際の職員の対応に関する満足度を聞いたところ、「満足」（32.1%）と「まあ満足」（45.4%）を合わせた『満足』（77.5%）が8割近くとなっています。一方、「不満」（2.6%）と「やや不満」（4.1%）を合わせた『不満』（6.7%）は1割未満となっています。（図11-1-2）

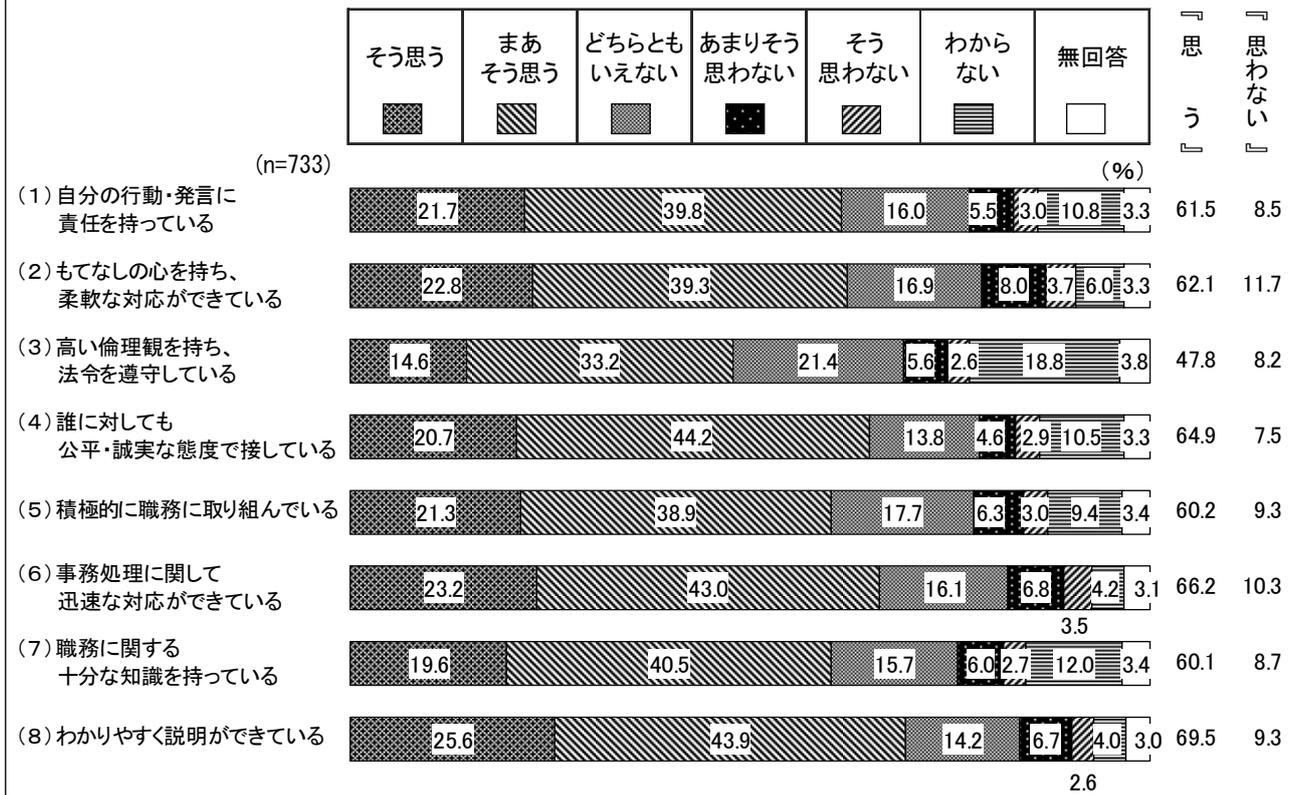
(1-2) 職員の能力・資質の現状評価

◇「わかりやすく説明ができています」で約7割

(問47で「1 接する機会があった」と回答した方のみ)

問47-2 板橋区職員の能力・資質について、現在の状況をどのように思いますか。それぞれ1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

図11-1-3



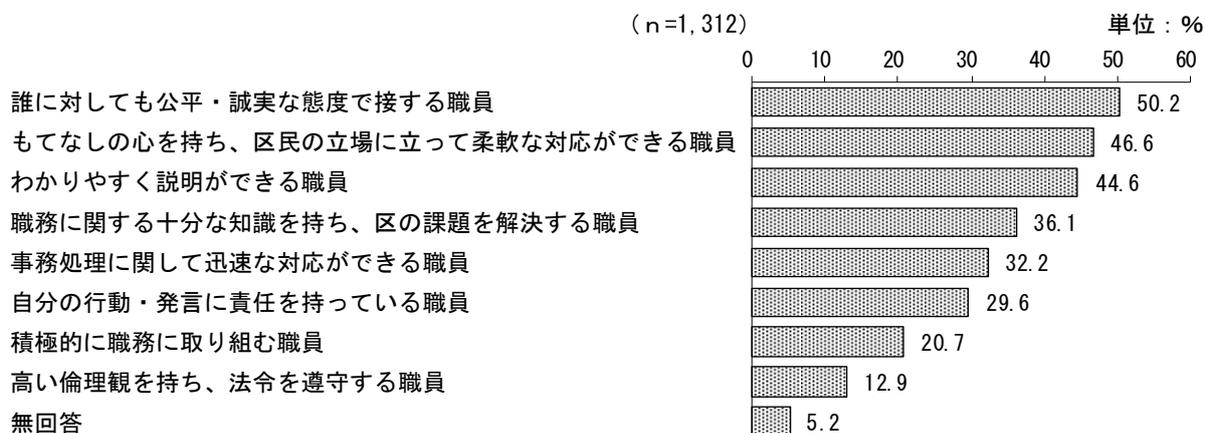
問47で、過去1年間で、区役所の窓口（電話含む）を利用したり、地域活動やイベント等で職員と「接する機会があった」と答えた人（733人）に、板橋区職員の能力・資質について、現在の状況をどのように思うか、8項目に分けて聞いたところ、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『思う』は（8）わかりやすく説明ができています（69.5%）で約7割となっています。また、（3）高い倫理感を持ち、法令を遵守している（47.8%）を除くすべての項目で6割台となっています。（図11-1-3）

(2) 職員に求める姿

◇「誰に対しても公平・誠実な態度で接する職員」が5割

問48 あなたが特に求める板橋区職員の姿はどのようなものですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

図11-2-1



特に求める板橋区職員の姿を聞いたところ、「誰に対しても公平・誠実な態度で接する職員」(50.2%)が5割で最も高く、次いで「もてなしの心を持ち、区民の立場に立って柔軟な対応ができる職員」(46.6%)、「わかりやすく説明ができる職員」(44.6%)が4割半ばとなっています。(図11-2-1)

第 3 章 分析

1. 過去の調査との比較

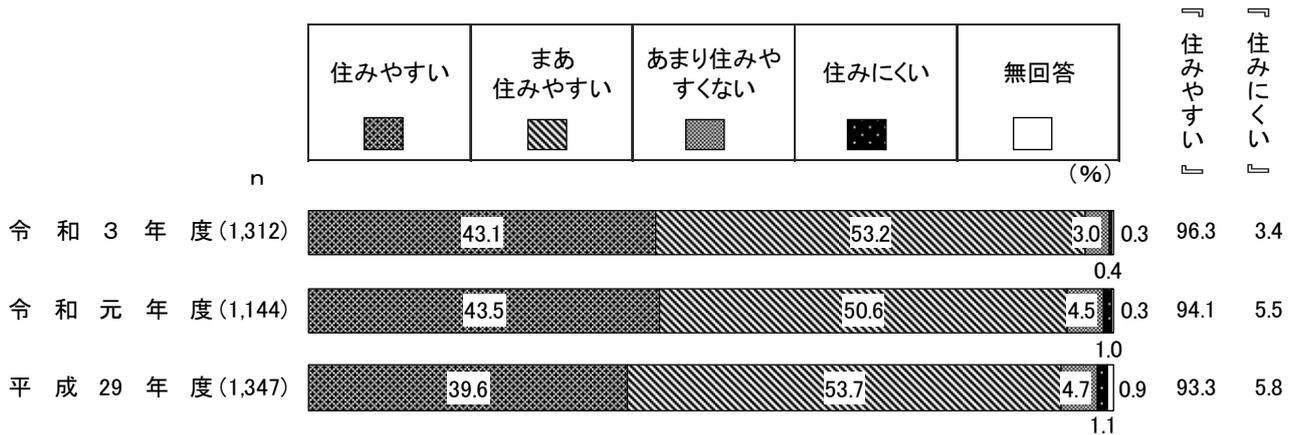
(1) 区での住み心地

① 住みやすさ

板橋区の住みやすさについて、『住みやすい』(96.3%)は平成29年度以降増加を続けており、令和元年度より2.2ポイント増加しています。『住みにくい』(3.4%)は2.1ポイント減少しています。

(図1-1-1)

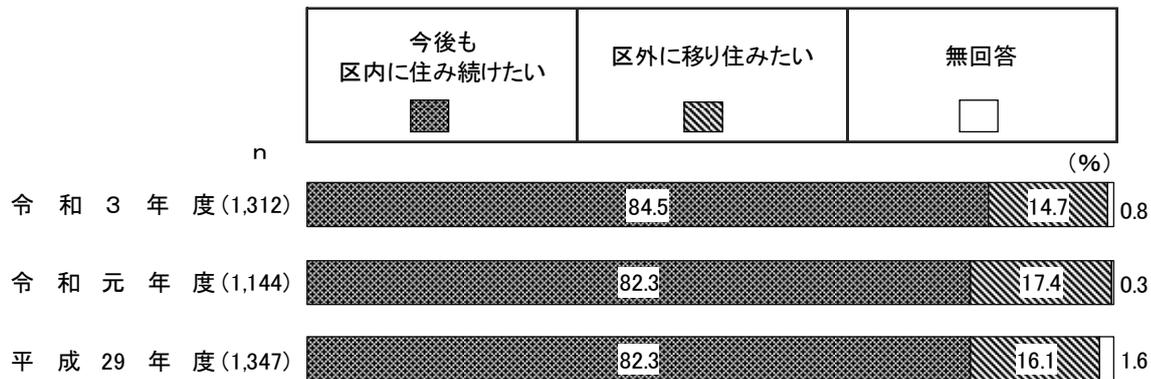
図1-1-1 住みやすさ(経年変化)



② 定住意向

板橋区の定住意向について、「今後も区内に住み続けたい」(84.5%)は令和元年度より2.2ポイント増加し、「区外に移り住みたい」(14.7%)は2.7ポイント減少しています。(図1-2-1)

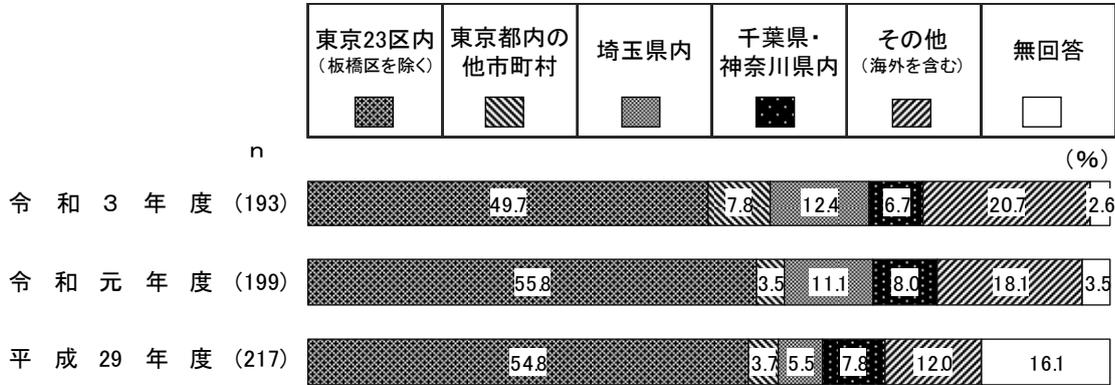
図1-2-1 定住意向(経年変化)



③ 区外に移り住むとしたら住みたい地域

区外に移り住むとしたら住みたい地域について、「東京23区内（板橋区を除く）」（49.7%）は令和元年度より6.1ポイント減少しています。一方、「東京都内の他市町村」（7.8%）は4.3ポイント増加しています。（図1-3-1）

図1-3-1 区外に移り住むとしたら住みたい地域（経年変化）

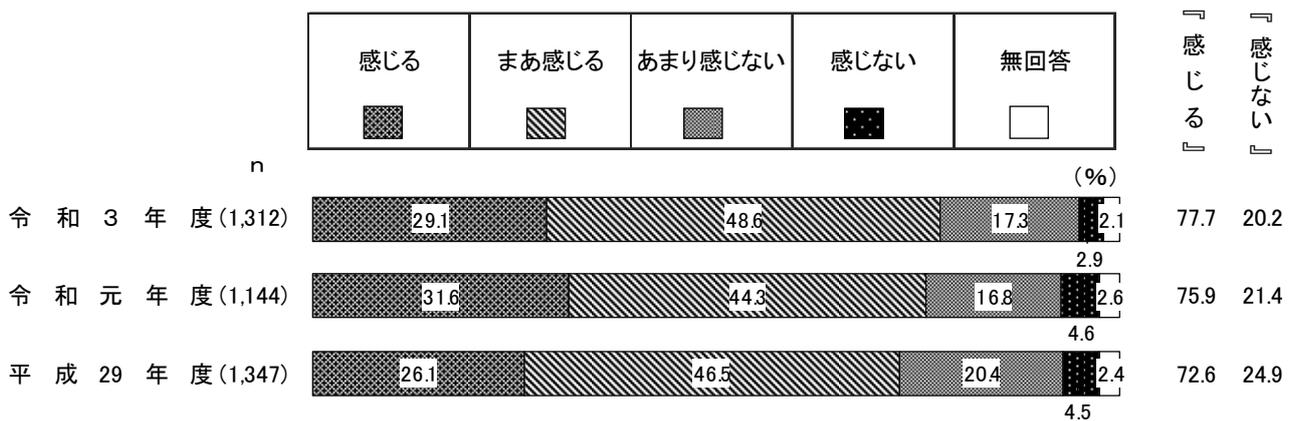


④ 板橋区に対する「愛着」と「誇り」

【愛着】

板橋区に対して愛着を感じるかについて、「感じる」と「まあ感じる」を合わせた『感じる』(77.7%)は平成29年度以降増加を続けており、令和元年度より1.8ポイント増加しています。「あまり感じない」と「感じない」を合わせた『感じない』(20.2%)は平成29年度以降減少を続けており、令和元年度より1.2ポイント減少しています。（図1-4-1）

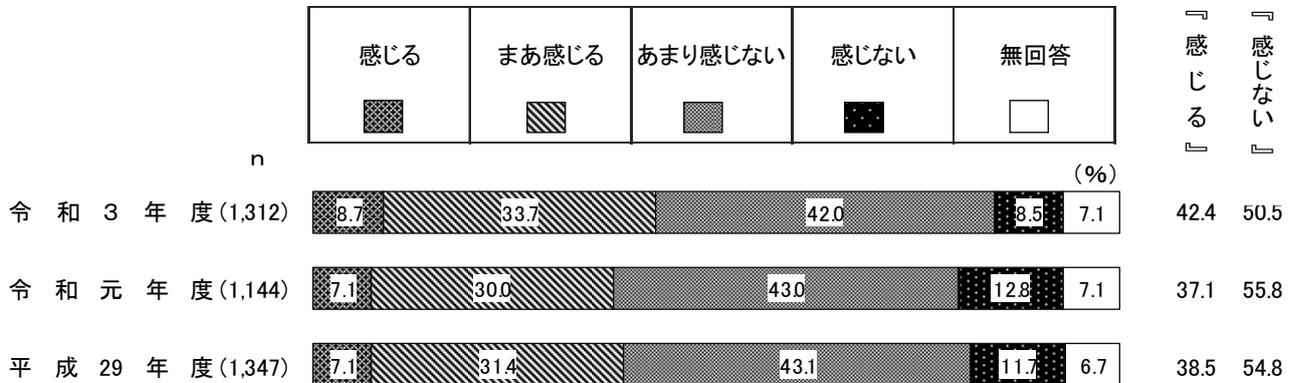
図1-4-1 板橋区に対する愛着（経年変化）



【誇り】

板橋区に対して誇りを感じるかについて、「感じる」と「まあ感じる」を合わせた『感じる』(42.4%)は令和元年度と比べて5.3ポイント増加しています。一方、『感じない』(50.5%)は令和元年度と比べて5.3ポイント減少しています。(図1-4-2)

図1-4-2 板橋区に対する誇り(経年変化)



(2) 行政サービスで重点的に力を入れるべき分野

今後、区が重点的に力を入れるべきだと思う分野について、重要だと思う順に5つまで聞いたところ、第1位から第5位までの合計の割合では、「子育て」は平成29年度以降1位を維持しています。「学校教育」は令和元年度より2つ順位を上げ2位となっています。一方、「介護・高齢福祉・見守り」は令和元年度より2つ順位を下げ第4位となっています。(表2-1-1)

表2-1-1 行政サービスで重点的に力を入れるべき分野(経年変化)

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
令和3年度	1,312	子育て 46.4	学校教育 33.1	防犯 31.7	介護・高齢福祉・見守り 30.2	防災 29.7
令和元年度	1,144	子育て 48.4	介護・高齢福祉・見守り 38.8	防犯 38.5	学校教育 31.0	防災 26.0
平成29年度	1,347	子育て 49.2	防犯 35.8	学校教育 35.6	介護・高齢福祉・見守り 33.7	高齢者社会参加・介護予防 25.0

2. 属性別にみた主な特徴

【表の見方】

以下の※1、※2以外は、全体の割合と比べて、属性別にみた時に10ポイント以上上向きの場合「□」、10ポイント以上下向きの場合「■」にて、主な特徴を掲載。

※1 全体の5位以内には入っていない項目が、属性別にみた時に3位以内に入っている場合「□」にて、主な特徴を掲載。（「特にない」「未加入の理由」などは「■」）

※2 全体の上位の項目の割合と比べて、属性別にみた時に10ポイント以上上向きの場合「□」、10ポイント以上下向きの場合「■」にて、主な特徴を掲載。

属性別にみた主な特徴一覧

属性	調査項目				
	問2 住みやすさ 『住みやすい』 96.3%	問3 定住意向 今後も区内に住み続けたい 84.5%	問3-1 定住理由(※1) ①通勤・通学 ②長期定住 ③消費生活・利便 ④治安 ⑤医療・福祉・介護	問3-2 転出先(※2) ①23区内 49.7% ②その他(海外を含む) 20.7% ③埼玉県内 12.4%	問3-3 転出理由(※1) ①緑・公園・景観 ②良質な物件 ③通勤・通学 ④消費生活・利便 ⑤家族・親族
性別					
年代別		■10歳代 69.2% ■20歳代 70.3%	□30歳代 「職場・学校」、「家族・親戚」が上位	①□20歳代 65.1% ■65～74歳 38.9% ■75歳以上 33.3% ②□75歳以上 33.3% ③□30歳代 24.3%	□20歳代 「職場・学校」が上位 □30歳代 「子育て」が上位 □40歳代 「商店街」が上位 □75歳以上 「治安」が上位
地域別				①□志村地域 64.3% ■常盤台地域 23.1% ②□常盤台地域 30.8%	□板橋地域 「イメージ」が上位 □常盤台地域 「子育て」が上位 □高島平地域 「職場・学校」が上位
国籍					
職業別		■学生 70.7%	□会社役員 「職場・学校」が上位	①□学生 83.3% □アルバイト・パート 60.0% ■自営業・自由業 35.7% ②□主婦・主夫 32.0% ■学生 8.3% ■アルバイト・パート 5.0%	□主婦・主夫 「イメージ」が上位 □学生 「図書館」、「職場・学校」 が上位 □アルバイト・パート 「イメージ」が上位
世帯構成別				①□二世帯同居(親と同居) 75.0% ■二世帯同居(子と同居) 37.5% ②■二世帯同居(親と同居) 8.3%	□単身世帯 「職場・学校」が上位 □夫婦のみ 「イメージ」が上位 □二世帯同居(親と同居) 「職場・学校」が上位
同居家族			□未就学児 「子育て」、「家族・親戚」 が上位 □小学生 「子育て」、「職場・学校」 が上位 □中学生 「職場・学校」、「家族・親戚」 が上位	①■65～74歳の家族 35.7% ■75歳以上の家族 37.5% ②□中学生 36.4% □75歳以上の家族 31.3%	□未就学児 「子育て」、「教育環境」が 上位 □中学生 「職場・学校」、「イメー ジ」、「安心・安全」が上位 □75歳以上の家族 「イメージ」が上位
住居形態		■社宅・寮・間借り・住込み 66.7%	□一戸建(賃貸) 「家族・親戚」が上位 □社宅・寮・間借り・住込み 「商店街」、「職場・学校」 が上位	①□マンション(持ち家) 62.5% ■都市再生機構・公社住 宅・都営住宅・区営住宅 30.0% ②■都市再生機構・公社住 宅・都営住宅・区営住宅 10.0%	□一戸建て(持ち家) 「イメージ」が上位 □都市再生機構・公社住宅・ 都営住宅・区営住宅 「子育て」、「教育環境」、 「治安」、「安心・安全」が 上位
居住年数別		■1年以上5年未満 68.6%	□1年未満 「良質な物件」が上位 □1年以上5年未満 「良質な物件」が上位 □10年以上20年未満 「職場・学校」が上位	①□1年未満 76.9% □生まれたときから 75.0% ■20年以上 36.7% ②□10年以上20年未満 34.4% □20年以上 32.7% ■1年未満 7.7% ■5年以上10年未満 9.4% ■生まれたときから 6.3%	□1年未満 「職場・学校」が上位 □20年以上 「イメージ」が上位 □生まれたときから 「商店街」、「治安」が上位
直前の居住地別				①■東京都内の他市町村 15.4% ②□東京都内の他市町村 53.8% □その他(海外を含む) 34.4% ■千葉県・神奈川県 8.3% ③□埼玉県内 34.8%	□東京都内の他市町村 「健康・スポーツ」、「治 安」、「職場・学校」、「安 心・安全」が上位 □埼玉県内 「子育て」が上位 □千葉県・神奈川県 「商店街」、「イメージ」が 上位 □その他(海外を含む) 「職場・学校」が上位

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

属性	調査項目				
	問4 愛着 『感じる』 77.7%	問4 誇り 『感じる』 42.4%	問4-1 愛着理由(※1) ①長期定住 ②消費生活・利便 ③通勤・通学 ④治安 ⑤緑・公園・景観	問4-1 誇り理由(※1) ①緑・公園・景観 ②治安 ③医療・福祉・介護 ④消費生活・利便 ⑤通勤・通学	問5 新型コロナウイルス感染症による生活への影響(※1) ①筋力の低下 ②体重・食欲の変化 ③悩み・不安の増加 ④家庭内ストレスの増加 ⑤病気の増加
性別				<input type="checkbox"/> 男性 「長期定住」が上位	
年代別	<input type="checkbox"/> 10歳代 92.3%	<input checked="" type="checkbox"/> 10歳代 30.8%	<input type="checkbox"/> 10歳代 「家族・親戚」が上位 <input type="checkbox"/> 75歳以上 「医療・福祉・介護」が上位	<input type="checkbox"/> 40歳代 「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 75歳以上 「長期定住」が上位	<input type="checkbox"/> 10歳代 「生活習慣」、「孤独」が上位 <input type="checkbox"/> 20歳代 「孤独」が上位 <input type="checkbox"/> 75歳以上 「孤独」が上位
地域別			<input type="checkbox"/> 板橋地域 「商店街」が上位	<input type="checkbox"/> 常盤台地域 「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 赤塚地域 「長期定住」が上位	
国籍		<input type="checkbox"/> 日本以外 60.0%		<input type="checkbox"/> 日本以外 「商店街」が上位	<input type="checkbox"/> 日本以外 「孤独」が上位
職業別	<input type="checkbox"/> 会社役員 96.4%	<input type="checkbox"/> 自営業・自由業 55.7% <input type="checkbox"/> 会社役員 53.5%	<input type="checkbox"/> 学生 「家族・親戚」が上位	<input type="checkbox"/> 自営業・自由業 「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 会社役員 「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 学生 「商店街」が上位 <input type="checkbox"/> 無職 「長期定住」が上位	<input type="checkbox"/> 自営業・自由業 「収入減」が上位 <input type="checkbox"/> 会社役員 「飲酒量」が上位 <input type="checkbox"/> 学生 「孤独」が上位
世帯構成別	<input type="checkbox"/> その他 92.1%			<input type="checkbox"/> 二世帯同居(親と同居) 「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 三世帯同居 「長期定住」が上位	<input type="checkbox"/> 単身世帯 「孤独」が上位
同居家族			<input type="checkbox"/> 未就学児 「子育て」が上位 <input type="checkbox"/> 小学生 「子育て」が上位	<input type="checkbox"/> 小学生 「子育て」、「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 中学生 「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 65～74歳の家族 「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 75歳以上の家族 「長期定住」が上位	<input type="checkbox"/> 未就学児 「子育て負担」が上位 <input type="checkbox"/> 小学生 「子育て負担」、「子どもの体力・学力」が上位 <input type="checkbox"/> 中学生 「子どもの体力・学力」が上位
住居形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建(賃貸) 55.0% <input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 66.6%	<input checked="" type="checkbox"/> 都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 29.4%	<input type="checkbox"/> 一戸建(賃貸) 「商店街」が上位 <input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 「職場・学校」が上位	<input type="checkbox"/> 一戸建(持ち家) 「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 「生涯学習」が上位 <input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 「商店街」が上位	<input type="checkbox"/> 一戸建(賃貸) 「仕事量」が上位 <input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 「孤独」、「子どもの体力・学力」が上位
居住年数別	<input type="checkbox"/> 生まれたときから 88.1% <input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 64.3% <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上5年未満 61.6%	<input type="checkbox"/> 生まれたときから 56.0% <input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 26.8% <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上5年未満 27.6%	<input type="checkbox"/> 1年未満 「良質な物件」、「商店街」が上位 <input type="checkbox"/> 生まれたときから 「家族・親戚」が上位	<input type="checkbox"/> 1年未満 「商店街」が上位 <input type="checkbox"/> 20年以上 「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 生まれたときから 「長期定住」が上位	<input type="checkbox"/> 1年未満 「孤独」が上位
直前の居住地別					

属性	調査項目				
	問6 新型コロナウイルス感染症による働き方への影響 テレワークを実施 21.0%	問7 新型コロナウイルス感染症の影響に対して行政に求めるもの(※1) ①医療機関の体制 ②感染症の情報提供 ③経済的支援 ④オンライン化 ⑤感染症の相談窓口	問8 SDGs 『知っている』 75.4%	問9 SDGsの普及に必要なもの(※2) ①子どもに対する普及啓発 30.1% ②情報発信 20.3% ③地域における普及啓発 11.4%	問10 「若い世代の定住化」(※1) ①子育て・教育の経済的負担軽減 ②育児と仕事の両立支援 ③子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 ④公園・環境の充実 ⑤快適・便利でにぎわいのあるまちづくり
性別					
年代別	□20歳代 35.9% □30歳代 38.2% □40歳代 33.3% ■65～74歳 4.4% ■75歳以上 1.0%	□10歳代 「悩みごとの相談窓口」、 「患者・家族への配慮」が上位	□10歳代 92.3% □20歳代 86.3% ■75歳以上 48.9%	①□10歳代 53.8% □20歳代 44.8% □40歳代 40.2% ■75歳以上 8.8% ②■10歳代 7.7%	
地域別					
国籍					□日本以外 「産前産後の相談支援体制」が上位
職業別	□会社員・公務員 46.2% ■主婦・主夫 1.8% ■アルバイト・パート 3.0% ■無職 1.3%		□会社員・公務員 85.5% □会社役員 85.7% □学生 87.8% ■無職 60.8%	①□学生 63.4% ■無職 16.8% ②■学生 9.8%	
世帯構成別	■三世帯同居 9.8% ■その他 7.9%		■その他 60.5%	①□二世帯同居(親と同居) 41.6% □三世帯同居 43.9%	
同居家族	□未就学児 37.4%		□中学生 90.0% ■75歳以上の家族 65.2%	①□未就学児 42.3% □小学生 53.2% ②■未就学児 8.9% ■小学生 9.0%	□中学生 「学校教育」が上位
住居形態	□社宅・寮・間借り・住込み 37.5% ■一戸建(賃貸) 10.0%		□社宅・寮・間借り・住込み 87.5% ■都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 64.2%	①■都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 19.3%	
居住年数別	□1年未満 41.1% □1年以上5年未満 33.9% □5年以上10年未満 33.8% ■20年以上 10.9%				
直前の居住地別				①■東京都内の他市町村 18.8%	

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

属性	調査項目				
	問11 「健康長寿のまちづくり」(※1)	問12 「未来へつなぐまちづくり」(※1)	問13 デジタル化(※1)	問14 行政手続き等のオンライン化(※1)	問15 板橋区の公式アプリ・SNS(※1)
	①医療・介護の連携による支援の充実 ②介護施設の充実 ③高齢者就労・生涯現役 ④居宅介護サービスの充実 ⑤フレイル・介護予防	①災害に強い安心・安全なまちづくり ②快適で魅力あるまちづくりの推進 ③商店街・個店の支援 ④施設整備の充実 ⑤脱炭素社会・スマートシティの推進	①公共施設におけるWi-Fi環境の充実 ②ペーパーレス・オンライン申請の推進 ③パソコン等が設置されていて自由に使える環境 ④キャッシュレス決済の推進 ⑤マイナンバーカードの普及・活用	①個人情報の漏えい・なりすまし防止 ②オンライン申請できる手続きの増加 ③スマートフォン等で手続きを完結 ④手続き等の簡素化 ⑤画面が見やすく使いやすい	①どれも利用したことがない ②防災マップアプリ ③Twitter(ツイッター) ④Instagram(インスタグラム) ⑤Facebook(フェイスブック)
性別					
年代別	<input type="checkbox"/> 20歳代 「地域の見守り」が上位 <input type="checkbox"/> 30歳代 「元気力チェック」、「健康教育」が上位		<input type="checkbox"/> 10歳代 「WEB・SNS・アプリ等」が上位 <input type="checkbox"/> 75歳以上 「オープンデータ」が上位		<input type="checkbox"/> 30歳代 「子育てナビアプリ」が上位 <input type="checkbox"/> 65～74歳 「ITA-Port」が上位 <input type="checkbox"/> 75歳以上 「ITA-Port」が上位
地域別					
国籍	<input type="checkbox"/> 日本以外 「元気力チェック」、「地域の見守り」、「健康教育」が上位		<input type="checkbox"/> 日本以外 「WEB・SNS・アプリ等」が上位		
職業別			<input type="checkbox"/> 自営業・自由業 「オープンデータ」が上位		<input type="checkbox"/> 主婦・主夫 「子育てナビアプリ」が上位 <input type="checkbox"/> 無職 「ITA-Port」が上位
世帯構成別	<input type="checkbox"/> 三世帯同居 「地域の見守り」が上位		<input type="checkbox"/> その他 「オープンデータ」が上位		
同居家族	<input type="checkbox"/> 未就学児 「健康教育」が上位				<input type="checkbox"/> 未就学児 「子育てナビアプリ」が上位
住居形態	<input type="checkbox"/> 一戸建(賃貸) 「元気力チェック」が上位				
居住年数別	<input type="checkbox"/> 1年未満 「健康教育」が上位 <input type="checkbox"/> 1年以上5年未満 「健康教育」が上位				
直前の居住地別	<input type="checkbox"/> 東京都内の他市町村 「地域の見守り」が上位				

属性	調査項目				
	問16 区の公式アプリ・SNSに求めるもの(※1)	問17 区からの情報『伝わっている』28.1%	問17-1 区からの情報が伝わっていない理由(※2)	問18 区に関する情報の入手方法(※1)	問19 「ブランド」戦略(※1)
	①見やすくわかりやすい ②ニーズに合った情報 ③安心して使える ④手続きや相談・問合せなどに便利 ⑤メリットがある		①手段が分からない 38.1% ②情報を収集する時間がない 24.3% ③関心がない 21.4%	①広報いたばし ②ホームページ ③掲示板 ④回覧板 ⑤くらしガイド	①大きなイベント ②SDGs(エスディーゼス)の推進 ③板橋産品による産業振興 ④30～44歳の女性をターゲットにした魅力発信 ⑤板橋の郷土資料、郷土芸能・伝統工芸・文化財の普及の促進
性別					<input type="checkbox"/> 男性 「区政のプロモーション」が上位
年代別	<input type="checkbox"/> 10歳代 「区の魅力・イベント」が上位 <input checked="" type="checkbox"/> 75歳以上 「わからない」が上位	<input type="checkbox"/> 75歳以上 40.5% <input checked="" type="checkbox"/> 30歳代 16.7%	① <input checked="" type="checkbox"/> 65～74歳 48.3% ② <input type="checkbox"/> 65～74歳 12.1% <input type="checkbox"/> 75歳以上 7.1% ③ <input checked="" type="checkbox"/> 50～64歳 36.9% <input type="checkbox"/> 75歳以上 9.5% <input checked="" type="checkbox"/> 20歳代 36.1%	<input type="checkbox"/> 10歳代 「SNS」が上位 <input type="checkbox"/> 20歳代 「SNS」が上位	<input type="checkbox"/> 10歳代 「絵本のまち」板橋」、「区政のプロモーション」が上位 <input type="checkbox"/> 20歳代 「絵本のまち」板橋」が上位 <input type="checkbox"/> 30歳代 「区政のプロモーション」が上位 <input type="checkbox"/> 40歳代 「区政のプロモーション」が上位 <input type="checkbox"/> 75歳以上 「赤塚エリア」が上位
地域別			① <input type="checkbox"/> 高島平地域 27.3%		<input type="checkbox"/> 赤塚地域 「赤塚エリア」が上位
国籍	<input type="checkbox"/> 日本以外 「区の魅力・イベント」が上位	<input type="checkbox"/> 日本以外 60.0%		<input type="checkbox"/> 日本以外 「SNS」が上位	<input type="checkbox"/> 日本以外 「都市交流の推進」が上位
職業別			① <input checked="" type="checkbox"/> 自営業・自由業 55.2% ② <input type="checkbox"/> 主婦・主夫 14.0% <input type="checkbox"/> 無職 7.1% ③ <input checked="" type="checkbox"/> 学生 44.4%	<input type="checkbox"/> 学生 「SNS」が上位	<input type="checkbox"/> 会社員・公務員 「区政のプロモーション」が上位 <input type="checkbox"/> 主婦・主夫 「赤塚エリア」が上位 <input type="checkbox"/> 学生 「区政のプロモーション」が上位 <input type="checkbox"/> 無職 「赤塚エリア」が上位 <input type="checkbox"/> その他 「赤塚エリア」が上位
世帯構成別		<input type="checkbox"/> 三世帯同居 43.9%			<input type="checkbox"/> 主婦のみ 「赤塚エリア」が上位
同居家族			② <input checked="" type="checkbox"/> 小学生 46.7% <input checked="" type="checkbox"/> 75歳以上の家族 34.7% ③ <input type="checkbox"/> 小学生 10.0% <input type="checkbox"/> 中学生 10.5% <input type="checkbox"/> 75歳以上の家族 10.2%		<input type="checkbox"/> 未就学児 「絵本のまち「板橋」」が上位 <input type="checkbox"/> 中学生 「区政のプロモーション」が上位
住居形態			② <input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 40.0%		<input type="checkbox"/> マンション・アパート(賃貸) 「区政のプロモーション」が上位 <input type="checkbox"/> 都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 「赤塚エリア」が上位 <input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 「絵本のまち「板橋」」が上位
居住年数別			① <input checked="" type="checkbox"/> 5年以上10年未満 50.0% ② <input type="checkbox"/> 1年未満 10.5% ③ <input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 36.8%	<input type="checkbox"/> 1年未満 「SNS」が上位	<input type="checkbox"/> 1年未満 「区政のプロモーション」が上位 <input type="checkbox"/> 1年以上5年未満 「区政のプロモーション」 <input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 「絵本のまち「板橋」」が上位
直前の居住地別					<input type="checkbox"/> 埼玉県内 「区政のプロモーション」が上位

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

属性	調査項目				
	問20 「絵本のまち“板橋”」(※1)	問21 区が力を入れるべき分野(※1)	問22 子育てのしやすさ	問23 子育て施策(※1)	問24 子どもたちの生きる力
	①本が身近にある生活・環境の創出 ②クリエイターの支援や活用 ③区政情報・魅力の発信 ④芸術性・国際性にふれる機会の創出 ⑤ボランティアの活用	①子育て ②学校教育 ③防犯 ④介護・高齢福祉・見守り ⑤防災	はい 40.0%	①安心して遊べる場 ②保育サービス ③経済的負担軽減 ④困窮する家庭支援 ⑤相談の場	『感じる』 27.9%
性別					
年代別		<input type="checkbox"/> 10歳代 「市街地整備・まちづくり」が上位 <input type="checkbox"/> 65～74歳 「健康・衛生」が上位 <input type="checkbox"/> 75歳以上 「高齢者社会参加・介護予防」が上位	<input checked="" type="checkbox"/> 75歳以上 24.9%	<input type="checkbox"/> 10歳代 「児童虐待」が上位 <input type="checkbox"/> 20歳代 「妊娠・出産支援」が上位	<input type="checkbox"/> 10歳代 76.9%
地域別					
国籍		<input type="checkbox"/> 日本以外 「健康・衛生」、「住宅施策」、「就労支援」が上位		<input type="checkbox"/> 日本以外 「児童虐待」「妊娠・出産支援」が上位	<input type="checkbox"/> 日本以外 46.7%
職業別		<input type="checkbox"/> 会社役員 「市街地整備・まちづくり」、「緑・公園・景観」が上位 <input type="checkbox"/> 学生 「健康・衛生」が上位	<input checked="" type="checkbox"/> 無職 25.0%	<input type="checkbox"/> 学生 「児童虐待」が上位	<input type="checkbox"/> 会社役員 42.8% <input type="checkbox"/> 学生 43.9%
世帯構成別		<input type="checkbox"/> 三世帯同居 「健康・衛生」が上位	<input type="checkbox"/> 二世帯同居(子と同居) 58.8% <input type="checkbox"/> 三世帯同居 51.2% <input checked="" type="checkbox"/> 単身世帯 26.5% <input checked="" type="checkbox"/> その他 21.1%	<input type="checkbox"/> その他 「児童虐待」が上位	<input type="checkbox"/> 三世帯同居 43.9%
同居家族		<input type="checkbox"/> 未就学児 「緑・公園・景観」が上位 <input type="checkbox"/> 小学生 「緑・公園・景観」が上位 <input type="checkbox"/> 中学生 「市街地整備・まちづくり」が上位	<input type="checkbox"/> 未就学児 59.3% <input type="checkbox"/> 小学生 76.6% <input type="checkbox"/> 中学生 73.3% <input type="checkbox"/> その他の家族 50.4% <input checked="" type="checkbox"/> 75歳以上の家族 29.2%	<input type="checkbox"/> 75歳以上の家族 「児童虐待」が上位	<input type="checkbox"/> 小学生 44.1% <input type="checkbox"/> 中学生 45.0%
住居形態			<input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 29.2%	<input type="checkbox"/> 一戸建(賃貸) 「児童虐待」が上位 <input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 「妊娠・出産支援」が上位	
居住年数別		<input type="checkbox"/> 1年未満 「住宅施策」が上位	<input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 21.4%	<input type="checkbox"/> 1年未満 「妊娠・出産支援」が上位	<input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 16.1%
直前の居住地別		<input type="checkbox"/> 東京都内の他市町村 「緑・公園・景観」が上位 千葉県・神奈川県内 「緑・公園・景観」が上位 <input type="checkbox"/> 埼玉県内 「健康・衛生」が上位			<input type="checkbox"/> 千葉県・神奈川県内 41.1%

属性	調査項目				
	問25 地域の支援 『支援したり、支援されたりしたことがある』 29.7%	問26 住民同士の支え合い活動（※1） ①見守り活動 ②できるものはない ③家事援助 ④防災・防犯の活動支援 ⑤地域の居場所活動への参加	問27 健康のためにやっていること（※1） ①健康診断等の受診 ②歩く ③口腔ケア ④栄養バランス ⑤禁煙	問28 運動・スポーツ 『週に1回以上』 55.1% 行っていない 25.7%	問29 鑑賞・体験活動した文化芸術（※1） ①メディア芸術 ②音楽 ③ふれていない ④美術・写真 ⑤演劇・舞踊・舞踊
性別					
年代別	■20歳代 18.6%	□10歳代 「同行・運送」が上位	□10歳代 「自転車利用」、「適度な運動」が上位 □65～74歳 「規則正しい食事」が上位 □75歳以上 「規則正しい食事」が上位	<行っている> □10歳代 69.3% □65～74歳 67.2% <行っていない> □10歳代 7.7%	
地域別					
国籍					
職業別	□自営業・自由業 40.6%		□自営業・自由業 「睡眠」が上位 □その他 「睡眠」が上位		
世帯構成別			□夫婦のみ 「睡眠」が上位	<行っている> ■その他 44.8%	
同居家族			□小学生 「自転車の利用」が上位 □中学生 「自転車の利用」が上位 □65～74歳の家族 「規則正しい食事」が上位 □75歳以上の家族 「規則正しい食事」が上位		
住居形態	□一戸建（賃貸） 40.0%		□一戸建（持ち家） 「規則正しい食事」が上位 □社宅・寮・間借り・住込み 「睡眠」が上位	<行っている> □社宅・寮・間借り・住込み 66.6% <行っていない> □社宅・寮・間借り・住込み 8.3%	
居住年数別	□生まれたときから 40.4% ■1年未満 5.4% ■1年以上5年未満 16.3%		□1年未満 「睡眠」が上位		
直前の居住地別					

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

属性	調査項目				
	問30 異文化コミュニケーション(※1)	問31 戦争体験の語り継ぎ『大切だと思う』 91.6%	問32 区のイベントに対する満足度		
	①なかった ②あいさつ ③仕事 ④世間話 ⑤道案内		いたばし花火大会 『満足』 56.7% 参加したことがない 22.5%	板橋区民まつり 『満足』 30.8% 参加したことがない 41.5%	板橋農業まつり 『満足』 18.5% 参加したことがない 56.2%
性別					
年代別	<input type="checkbox"/> 10歳代 「学校で交流」が上位		<満足> <input type="checkbox"/> 10歳代 77.0% <input checked="" type="checkbox"/> 20歳代 40.0% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 10歳代 7.7% <input type="checkbox"/> 75歳以上 9.7% <input checked="" type="checkbox"/> 20歳代 49.7% <input checked="" type="checkbox"/> 30歳代 38.3%	<満足> <input checked="" type="checkbox"/> 10歳代 15.4% <input checked="" type="checkbox"/> 30歳代 16.0% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 65～74歳 26.0% <input type="checkbox"/> 75歳以上 15.2% <input checked="" type="checkbox"/> 20歳代 69.7% <input checked="" type="checkbox"/> 30歳代 69.1%	<参加したことがない> <input type="checkbox"/> 75歳以上 30.0% <input checked="" type="checkbox"/> 20歳代 82.1% <input checked="" type="checkbox"/> 30歳代 75.3%
地域別			<満足> <input type="checkbox"/> 高島平地域 70.3% <input checked="" type="checkbox"/> 常盤台地域 44.1% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 高島平地域 11.3% <input checked="" type="checkbox"/> 常盤台地域 33.5%		<満足> <input type="checkbox"/> 赤塚地域 35.9% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 赤塚地域 37.7%
国籍			<満足> <input checked="" type="checkbox"/> 日本以外 40.0% <参加したことがない> <input checked="" type="checkbox"/> 日本以外 36.7%		
職業別	<input type="checkbox"/> 学生 「学校で交流」が上位 <input type="checkbox"/> 無職 「親族又は友人とコミュニケーションがあった」が上位		<満足> <input type="checkbox"/> 自営業・自由業 44.4% <input type="checkbox"/> 会社役員 50.0% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 会社役員 28.6% <input type="checkbox"/> 無職 22.4% <input checked="" type="checkbox"/> 会社員・公務員 55.5% <input checked="" type="checkbox"/> 学生 58.5%	<満足> <input type="checkbox"/> 会社役員 32.1% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 無職 38.4% <input checked="" type="checkbox"/> 会社員・公務員 69.4% <input checked="" type="checkbox"/> 学生 73.2%	
世帯構成別			<満足> <input type="checkbox"/> 二世帯同居(親と同居) 67.1% <input type="checkbox"/> 三世帯同居 73.1% <input checked="" type="checkbox"/> 単身世帯 38.0% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 三世帯同居 7.3% <input type="checkbox"/> その他 7.9% <input checked="" type="checkbox"/> 単身世帯 36.7%	<満足> <input type="checkbox"/> 三世帯同居 46.3% <input checked="" type="checkbox"/> 単身世帯 19.8% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> その他 26.3% <input checked="" type="checkbox"/> 単身世帯 52.2%	<満足> <input checked="" type="checkbox"/> その他 5.3% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> その他 39.5%
同居家族			<満足> <input type="checkbox"/> 小学生 69.3%	<満足> <input type="checkbox"/> 小学生 41.4% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 中学生 28.3% <input checked="" type="checkbox"/> 未就学児 56.9%	<参加したことがない> <input checked="" type="checkbox"/> 未就学児 66.7%
住居形態			<満足> <input checked="" type="checkbox"/> 一戸建(賃貸) 45.0% <input checked="" type="checkbox"/> マンション・アパート(賃貸) 41.4% <input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 33.3% <参加したことがない> <input checked="" type="checkbox"/> マンション・アパート(賃貸) 38.6% <input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 54.2%	<満足> <input type="checkbox"/> 一戸建(持ち家) 41.4% <input type="checkbox"/> 一戸建(賃貸) 45.0% <input checked="" type="checkbox"/> マンション・アパート(賃貸) 20.0% <input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 12.5% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 一戸建(持ち家) 28.6% <input checked="" type="checkbox"/> マンション・アパート(賃貸) 55.9% <input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 75.0%	<満足> <input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 4.2% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 42.2% <input checked="" type="checkbox"/> マンション・アパート(賃貸) 66.8% <input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 83.3%
居住年数別			<満足> <input type="checkbox"/> 生まれたときから 73.5% <input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 12.5% <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上5年未満 29.5% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 20年以上 10.8% <input type="checkbox"/> 生まれたときから 11.4% <input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 75.0% <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上5年未満 55.3%	<満足> <input type="checkbox"/> 生まれたときから 48.7% <input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 1.8% <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上5年未満 6.3% <input checked="" type="checkbox"/> 5年以上10年未満 20.2% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 20年以上 27.2% <input type="checkbox"/> 生まれたときから 28.0% <input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 82.1% <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上5年未満 73.6% <input checked="" type="checkbox"/> 5年以上10年未満 62.2%	<満足> <input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 1.8% <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上5年未満 6.3% <参加したことがない> <input type="checkbox"/> 20年以上 45.9% <input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 85.7% <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上5年未満 76.1% <input checked="" type="checkbox"/> 5年以上10年未満 68.9%
直前の居住地域別			<参加したことがない> <input checked="" type="checkbox"/> その他(海外を含む) 34.2%	<参加したことがない> <input checked="" type="checkbox"/> その他(海外を含む) 55.6%	

属性	調査項目				
	問33 身近な商店街に対する印象（※2）	問34 自然環境・公園に対する満足度		問35 環境のための取組（※1）	問36 災害情報収集手段（※1）
	①身近で便利 38.3% ②空き店舗が多い 21.6% ③人通りが少ない 14.7%	緑地保全 『満足』 51.7%	公園整備 『満足』 50.4%	①ごみの分別 ②マイバッグ ③食品・飲料の使い切り ④冷暖房の設置温度 ⑤節電・節水	①テレビ ②インターネット ③ラジオ ④メール配信サービス ⑤防災マップアプリ
性別					
年代別	②□20歳代 11.0%	□10歳代 77.0%	□10歳代 69.3%		□10歳代 「防災行政無線」が上位 ■20歳代 「特にない」が上位
地域別	①□板橋地域 51.1% ■志村地域 25.5%	■板橋地域 40.2%	□高島平地域 62.1%		
国籍	③□日本以外 3.3%	□日本以外 63.3%	□日本以外 63.4%		□日本以外 「東京都防災アプリ」が上位
職業別		■無職 38.8%	□学生 61.0% ■無職 39.2%		■学生 「特にない」が上位
世帯構成別		■その他 31.6%	■その他 26.3%		
同居家族		□中学生 63.4% ■75歳以上の家族 39.8%	□小学生 62.1% □中学生 66.6%		
住居形態	①□一戸建（賃貸） 55.0% □都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 49.5% □社宅・寮・間借り・住込み 54.2% ②□社宅・寮・間借り・住込み 8.3% ③□社宅・寮・間借り・住込み 4.2%	□社宅・寮・間借り・住込み 66.7%	□社宅・寮・間借り・住込み 66.6%		□一戸建（賃貸） 「東京都防災アプリ」が上位 ■一戸建（賃貸） 「特にない」が上位
居住年数別	②□1年未満 7.1%				■1年未満 「特にない」が上位
直前の居住地域別					

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

属性	調査項目				
	問37 災害時の対策（※1） ①飲料水・非常用食糧 ②一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所、避難場所の確認 ③ハザードマップの確認 ④生活用品、医薬品の準備 ⑤家具の転倒、物の落下や移動の防止	問37-1 備蓄日数（※1） ①3日分 ②3日未満 ③7日分	問38 地域の治安 『感じる』 67.5%	問39 ユニバーサルデザイン 『知っている』 65.7%	問39-1 ユニバーサルデザインの取組の進捗状況 『思う』 17.3%
性別					
年代別	<input type="checkbox"/> 10歳代 「家族内の連絡方法」が上位 <input checked="" type="checkbox"/> 20歳代 「特にない」が上位	<input type="checkbox"/> 20歳代 「4日分」、「5日分」が上位 <input type="checkbox"/> 40歳代、75歳以上 「8日以上」が上位		<input type="checkbox"/> 10歳代 84.6% <input type="checkbox"/> 20歳代 83.4% <input checked="" type="checkbox"/> 75歳以上 45.1%	<input type="checkbox"/> 10歳代 30.0%
地域別		<input type="checkbox"/> 高島平地域 「4日分」が上位			<input checked="" type="checkbox"/> 常盤台地域 7.2%
国籍		<input type="checkbox"/> 日本以外 「4日分」、「5日分」が上位		<input checked="" type="checkbox"/> 日本以外 53.4%	<input type="checkbox"/> 日本以外 63.7%
職業別		<input type="checkbox"/> アルバイト・パート 「4日分」、「5日分」が上位 <input type="checkbox"/> 会社役員 「5日分」が上位 <input type="checkbox"/> 主婦・主夫 「5日分」が上位 <input type="checkbox"/> その他 「4日分」が上位		<input type="checkbox"/> 学生 80.5% <input checked="" type="checkbox"/> 無職 54.3% <input checked="" type="checkbox"/> その他 44.7%	<input type="checkbox"/> 学生 28.5%
世帯構成別	<input checked="" type="checkbox"/> その他 「特にない」が上位	<input type="checkbox"/> 二世帯同居(子と同居) 「5日分」が上位 <input type="checkbox"/> 三世帯同居 「4日分」、「5日分」が上位		<input checked="" type="checkbox"/> その他 52.6%	
同居家族		<input type="checkbox"/> 未就学児 「4日分」、「5日分」が上位 <input type="checkbox"/> 小学生 「5日分」が上位		<input type="checkbox"/> 中学生 78.3%	
住居形態		<input type="checkbox"/> マンション・アパート（賃貸） 「4日分」、「5日分」が上位	<input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 79.2%	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建（賃貸） 50.0% <input checked="" type="checkbox"/> 都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 48.6%	<input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 38.5%
居住年数別		<input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 「5日分」が上位		<input type="checkbox"/> 1年未満 76.8%	
直前の居住地別		<input type="checkbox"/> 千葉県・神奈川県 「4日分」、「5日分」が上位 <input type="checkbox"/> 東京都内の他市町村、その他（海外を含む） 「5日分」が上位		<input type="checkbox"/> 千葉県・神奈川県内 76.5%	

属性	調査項目				
	問40 電車、バスの利便性 『感じる』 68.2%	問41 建築物とまちなみとの 調和 『感じる』 27.4%	問42 自転車に乗って出かけ たくなるまちの実現（※1） ①安全に走れる環境の整備 ②自転車駐車場（駐輪場）の 整備 ③ルール・マナーの徹底 ④シェアサイクルの利用環境 ⑤楽しく健康的に利用できる 機会	問43 税金に見合った行政 サービス 『感じる』 26.3%	問44 行政サービスと住民負 担のバランス（※2） ①サービス縮小、負担維持 31.3% ②サービス維持、負担増加 22.4% ③サービス縮小、負担軽減 18.9% ④サービス拡大、負担増加 13.4%
性別					
年代別	■10歳代 53.9%	□20歳代 39.3%			②□10歳代 38.5% ③■10歳代 7.7%
地域別					
国籍		□日本以外 53.3%		□日本以外 43.3%	
職業別	■自営業・自由業 55.6%	□会社役員 39.3% □学生 41.5%			④□学生 26.8%
世帯構成別					①■三世帯同居 19.5%
同居家族				□未就学児 36.6%	①■中学生 20.0%
住居形態					③□一戸建（賃貸） 30.0%
居住年数別					④□1年未満 25.0%
直前の 居住地別					

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

属性	調査項目				
	問45 地域で活動する団体・サークルへの加入状況			問45 未加入理由	
	町会・自治会	NPO団体	趣味・スポーツ等のサークル	町会・自治会（※1）	NPO団体（※1）
	加入している 41.5%	加入している 2.6%	加入している 16.5%	①きっかけがない ②必要性を感じていない ③暇がない	①きっかけがない ②団体があることを知らない ③暇がない
性別					
年代別	□65～74歳 51.6% □75歳以上 54.8% ■20歳代 9.7% ■30歳代 25.3%	□10歳代 15.4%		■65～74歳 「人づきあい」が上位 ■75歳以上 「関心がない」、「人づきあい」が上位	■65～74歳 「知識や技術がない」が上位 ■75歳以上 「知識や技術がない」が上位
地域別					
国籍	■日本以外 13.3%			■日本以外 「仲間がいない」、「感染リスク」が上位	■日本以外 「加入方法がわからない」、「感染リスク」が上位
職業別	□自営業・自由業 54.7% □会社役員 64.3% □主婦・主夫 59.3 ■会社員・公務員 27.7% ■学生 26.8			■会社役員 「活動のベース」が上位 ■主婦・主夫 「人づきあい」が上位 ■無職 「関心がない」、「人づきあい」が上位	■主婦・主夫 「知識や技術がない」が上位
世帯構成別	□二世帯同居（子と同居） 53.9% □三世帯同居 58.5% □その他 52.6% ■単身世帯 21.0%			■三世帯同居 「活動のベース」が上位 ■その他 「活動のベース」が上位	■三世帯同居 「知識や技術がない」が上位
同居家族	□小学生 52.3% □中学生 58.3% □75歳以上の家族 56.5%			■75歳以上の家族 「関心がない」が上位	
住居形態	□一戸建（持ち家） 68.1% ■一戸建（賃貸） 25.0% ■マンション・アパート（賃貸） 8.5% ■社宅・寮・間借り・住込み 29.2%		□社宅・寮・間借り・住込み 33.3%	■都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 「関心がない」が上位	■一戸建（賃貸） 「加入方法がわからない」が上位
居住年数別	■1年未満 10.7% ■1年以上5年未満 14.5% ■5年以上10年未満 29.1%				
直前の居住地域別					

属性	調査項目				
	問45 未加入理由	問46 地域活動の活発化 (※1)	問47 区の職員と接する機会 接する機会がなかった 39.6%	問47-1 職員の対応に関する 満足度 『満足』 77.5%	問47-2 職員の能力・現状評価 (1) 責任を持っている 『思う』 61.5%
性別	趣味・スポーツ等のサークル (※1) ①暇がない ②必要性を感じていない ③きっかけがない	①イベント ②活動情報のPR ③地域への関心 ④若い世代 ⑤近所の人とのつながり			
年代別	■10歳代 「金銭的な負担」、「関心がない」が上位 ■75歳以上 「関心がない」が上位				
地域別					
国籍	■日本以外 「加入方法がわからない」、「感染リスク」が上位			□日本以外 93.8%	□日本以外 87.5%
職業別	■主婦・主夫 「感染リスク」が上位 ■学生 「関心がない」が上位 ■無職 「関心がない」が上位			□学生 90.5%	□その他 72.4%
世帯構成別			■二世帯同居(親と同居) 52.8%	□三世帯同居 100.0%	□三世帯同居 72.7% ■二世帯同居(親と同居) 49.3%
同居家族			□未就学児 26.8% □中学生 28.3%	□中学生 88.0%	
住居形態	■一戸建(賃貸) 「加入方法がわからない」が上位 ■都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 「金銭的な負担」が上位 ■社宅・寮・間借り・住込み 「関心がない」が上位		■社宅・寮・間借り・住込み 54.2% □一戸建(賃貸) 25.0%	□社宅・寮・間借り・住込み 90.9%	□一戸建(賃貸) 80.0% □社宅・寮・間借り・住込み 100.0%
居住年数別			□1年未満 23.2%	□1年未満 88.1%	□1年未満 73.9%
直前の居住地域別	■千葉県・神奈川県内 「感染リスク」が上位				□千葉県・神奈川県内 71.7%

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

属性	調査項目				
	問47-2 職員の能力・現状評価				
	(2) もてなしの心、柔軟な対応 『思う』 62.1%	(3) 倫理観・法令遵守 『思う』 47.8%	(4) 誰に対しても公平・誠実 『思う』 64.9%	(5) 積極的に職務に取り組む 『思う』 60.2%	(6) 迅速な対応 『思う』 66.2%
性別					
年代別		□20歳代 60.8%			
地域別					
国籍	□日本以外 87.5%	□日本以外 68.8%	□日本以外 87.5%	□日本以外 87.5%	□日本以外 87.5%
職業別					
世帯構成別			■二世帯同居(親と同居) 53.4%	□三世帯同居 72.8% ■二世帯同居(親と同居) 39.7%	□三世帯同居 81.9% ■二世帯同居(親と同居) 56.1% ■その他 50.0%
同居家族		■三世帯同居 36.4%	■中学生 54.8%		
住居形態	□社宅・寮・間借り・住込み 72.8%	□社宅・寮・間借り・住込み 72.8%	□社宅・寮・間借り・住込み 81.9%	□社宅・寮・間借り・住込み 72.8%	□社宅・寮・間借り・住込み 81.9% ■一戸建(賃貸) 46.7%
居住年数別	□1年未満 78.5%	□1年未満 66.7%	□1年未満 76.2%	□1年未満 83.3%	□1年未満 76.2%
直前の居住地域別	■東京都内の他市町村 51.1%	■埼玉県内 37.2%			

属性	調査項目		
	問47-2 職員の能力・現状評価		問48 職員に求める姿(※1)
	(7) 十分な知識 『思う』 60.1%	(8) わかりやすい説明 『思う』 69.5%	①誰に対しても公平・誠実 ②もてなしの心、柔軟な対応 ③わかりやすく説明 ④十分な知識を持ち、区の課題を解決 ⑤迅速な対応ができる職員
性別			
年代別			<input type="checkbox"/> 10歳代 「責任を持っている職員」が上位
地域別			
国籍	<input type="checkbox"/> 日本以外 75.0%	<input type="checkbox"/> 日本以外 81.3%	
職業別		<input type="checkbox"/> 主婦・主夫 80.0% <input checked="" type="checkbox"/> 無職 57.4%	
世帯構成別	<input checked="" type="checkbox"/> 二世帯同居(親と同居) 48.0%	<input checked="" type="checkbox"/> 二世帯同居(親と同居) 58.9% <input checked="" type="checkbox"/> その他 56.3%	
同居家族			
住居形態	<input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 90.9% <input checked="" type="checkbox"/> 一戸建(賃貸) 46.7%	<input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 81.9%	
居住年数別	<input type="checkbox"/> 1年未満 71.4%	<input type="checkbox"/> 1年未満 83.3%	
直前の居住地域別	<input type="checkbox"/> 千葉県・神奈川県内 71.8%		

第4章 集計表

(1) 属性

回答方法

全 体	W e b	郵 送
1,312 100.0	545 18.2	767 25.6

問1 次の各質問について、該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

ア あなたの性別は、

全 体	男 性	女 性	そ の 他	回 答 し な い	無 回 答
1,312 100.0	541 41.2	738 56.3	3 0.2	3 0.2	27 2.1

イ あなたの年齢は、

全 体	1 0 歳 代	2 0 歳 代	3 0 歳 代	4 0 歳 代	5 0 歳 代	6 5 歳 代	7 5 歳 以上	無 回 答
1,312 100.0	13 1.0	145 11.1	162 12.3	229 17.5	317 24.2	223 17.0	217 16.5	6 0.5

ウ あなたがお住まいの地域は、

全 体	宿 板 橋 仲 町 ・ 富 士 見)	台 常 盤 台 地 域 (大 谷 口 ・ 常 盤)	中 志 村 地 域 (清 水 ・ 志 村 坂 上 ・ 前 野)	丸 赤 塚 地 域 (下 赤 塚 ・ 成 増 ・ 徳)	島 高 島 平 地 域 (蓮 根 ・ 舟 渡 ・ 高 平)	無 回 答
1,312 100.0	321 24.5	179 13.6	298 22.7	281 21.4	222 16.9	11 0.8

第4章 集計表

エ あなたの国籍は、

全 体	日 本	日 本 以 外	無 回 答
1,312 100.0	1,185 90.3	30 2.3	97 7.4

オ あなたの職業は、

全 体	会 社 員 ・ 公 務 員	自 営 業 ・ 自 由 業	会 社 役 員	主 婦 ・ 主 夫	学 生	ア ル バ イ ト ・ パ ー ト	無 職	そ の 他	無 回 答
1,312 100.0	483 36.8	106 8.1	28 2.1	172 13.1	41 3.1	172 13.1	232 17.7	58 4.4	20 1.5

カ あなたのお宅の世帯の構成は、

全 体	単 身 世 帯	夫 婦 の み	二 世 代 同 居 (子 と 同 居)	二 世 代 同 居 (親 と 同 居)	三 世 代 同 居	そ の 他	無 回 答
1,312 100.0	324 24.7	314 23.9	425 32.4	161 12.3	41 3.1	38 2.9	9 0.7

キ あなた自身を除き、あなたのお宅に同居する家族は、(複数回答可)

全 体	未 就 学 児	小 学 生	中 学 生	6 5 〜 7 4 歳 の 家 族	7 5 歳 以 上 の 家 族	左 記 以 外 の 家 族 と 同 居 し て い る	無 回 答
979 100.0	123 12.6	111 11.3	60 6.1	180 18.4	161 16.4	567 57.9	107 10.9

ク あなたのお住まいの家の住居形態は、

全 体	一戸建 (持ち家)	一戸建 (賃貸)	マンション (持ち家)	マンション・アパート (賃貸)	都市再生機構・公社住宅・都 営住宅・区営住宅	社宅・寮・間借り・住込み	その他(ケア付住宅など)	無 回 答
1,312 100.0	430 32.8	20 1.5	353 26.9	365 27.8	109 8.3	24 1.8	3 0.2	8 0.6

ケ あなたは板橋区にお住まいになって通算で何年になりますか。

全 体	1 年 未 満	1 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 1 0 年 未 満	1 0 年 以 上 2 0 年 未 満 を 除 く	2 0 年 以 上 を 除 く	生 ま れ た と き か ら	無 回 答
1,312 100.0	56 4.3	159 12.1	148 11.3	199 15.2	545 41.5	193 14.7	12 0.9

(ケで「生まれたときから」以外を回答した方のみ)

コ あなたは、板橋区に来られる直前にどちらにお住まいでしたか。

全 体	東京23区内 (板橋区を除く)	東京都内の他市町村内	埼玉県内	千葉県・神奈川県内	その他(海外を含む)	無 回 答
1,107 100.0	506 45.7	85 7.7	155 14.0	85 7.7	196 17.7	80 7.2

(2) 区での住み心地

問2 板橋区はあなたにとって、どの程度住みやすいですか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	住 み や す い	ま あ 住 み や す い	あ ま り 住 み や す く な い	住 み に く い	無 回 答	『住みやすい』		『住みにくい』	
						1	2	3	4
1,312 100.0	566 43.1	698 53.2	39 3.0	5 0.4	4 0.3	1	2	3	4
						1,264 96.3	44 3.4		

第4章 集計表

問3 あなたは今後も板橋区に住み続けたいとお考えですか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	今 後 も 区 内 に 住 み 続 け た い	区 外 に 移 り 住 み た い	無 回 答
1,312 100.0	1,108 84.5	193 14.7	11 0.8

(問3で「今後も区内に住み続けたい」と回答した方のみ)

問3-1 そう思った主な理由は何ですか。該当するものを3つまで選び、番号に○印をつけてください。

全 体	め 子 育 て し や す い 環 境 で あ る た め	子 ど も の 教 育 環 境 が 充 実 し て い る た め	健 康 づ く り ・ ス ポ ー ツ に 取 り 組 み や す い 環 境 で あ る た め	図 書 館 な ど 生 涯 学 習 の た め の 環 境 が 充 実 し て い る た め	不 動 産 価 格 や 家 賃 が 手 頃 で 良 質 な 物 件 が あ る た め	医 療 ・ 福 祉 ・ 介 護 サ ー ビ ス が 充 実 し て い る た め	地 域 コ ミ ュ ニ テ ィ が 親 し み や す い た め	地 域 活 動 ・ ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 に 取 り 組 み や す い 環 境 で あ る た め	に ぎ わ い の あ る 商 店 街 が あ る た め	文 化 活 動 に 親 し み や す い 環 境 で あ る た め
1,108 100.0	79 7.1	14 1.3	56 5.1	103 9.3	131 11.8	202 18.2	43 3.9	15 1.4	121 10.9	10 0.9
	た め 治 安 が 良 く 安 心 し て 暮 ら せ る	近 伝 統 芸 能 ・ 歴 史 ・ 名 所 等 に 身 を 置 く こ と が で き る た め	災 害 (震 災 や 水 害) 対 策 が 充 実 し て い る た め	緑 や 公 園 な ど 自 然 環 境 に 恵 ま れ て い る ・ 又 は ま ち な み 景 観 が 美 し い た め	環 境 を 守 り 資 源 を 大 切 に し て い る た め	道 通 勤 ・ 通 学 や 暮 ら し に 便 利 な 道 路 ・ 交 通 網 が あ る た め	職 場 ・ 学 校 が 近 い た め	楽 し い 祭 り ・ イ ベ ン ト が あ る た め	消 費 生 活 が 便 利 (買 い 物 の 便 が 良 い ・ 物 価 が 安 い) な た め	区 の イ メ ー ジ が 良 い た め
	279 25.2	14 1.3	31 2.8	200 18.1	12 1.1	433 39.1	160 14.4	22 2.0	359 32.4	13 1.2
	る 家 族 や 親 戚 が 近 く に 住 ん で い る た め	長 年 住 ん で い る た め	そ の 他	無 回 答						
	183 16.5	407 36.7	42 3.8	61 5.5						

(問3で「区外に移り住みたい」と回答した方のみ)

問3-2 板橋区外に住むとしたら、どちらをお考えですか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	く 東京 23 区内 (板橋 区を除 く)	東京 都内 の他 市町 村内	埼 玉 県 内	千 葉 県 ・ 神 奈 川 県 内	そ の 他 (海 外 を 含 む)	無 回 答
193 100.0	96 49.7	15 7.8	24 12.4	13 6.7	40 20.7	5 2.6

(問3で「区外に移り住みたい」と回答した方のみ)

問3-3 そう思った主な理由は何ですか。該当するものを3つまで選び、番号に○印をつけてください。

板橋区よりも区外の方が、

全 体	め 子育 てし やす い環 境で ある た	子 ど も の 教 育 環 境 が 充 実 し て い る た め	健 康 づ く り ・ ス ポ ー ツ に 取 り 組 み が よ い 環 境 で あ る た め	環 境 が 充 実 し て い る た め	図 書 館 な ど 生 涯 学 習 の た め の 環 境 が 充 実 し て い る た め	不 動 産 価 格 や 家 賃 が 手 頃 で 良 質 な 物 件 が あ る た め	医 療 ・ 福 祉 ・ 介 護 サ ー ビ ス が 充 実 し て い る た め	地 域 コ ミ ュ ニ テ ィ が 親 し み や す い た め	地 域 活 動 ・ ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 に 取 り 組 み が よ い 環 境 で あ る た め	に ぎ わ い の あ る 商 店 街 が あ る た め	文 化 活 動 に 親 し み や す い 環 境 で あ る た め
193 100.0	20 10.4	12 6.2	6 3.1	7 3.6	55 28.5	9 4.7	6 3.1	1 0.5	21 10.9	6 3.1	
	た め 治 安 が 良 く 安 心 し て 暮 ら せ る た め	近 伝 統 芸 能 ・ 歴 史 ・ 名 所 等 に 身 近 に ふ れ る こ と が で き る た め	災 害 (震 災 や 水 害) 対 策 が 充 実 し て い る た め	緑 や 公 園 な ど 自 然 環 境 に 恵 ま れ て い る た め	環 境 を 守 り 資 源 を 大 切 に し て い る た め	道 路 ・ 通 学 や 暮 ら し に 便 利 な 道 路 ・ 交 通 網 が あ る た め	職 場 ・ 学 校 が 近 い た め	楽 し い 祭 り ・ イ ベ ン ト が あ る た め	消 費 生 活 が 便 利 (買 い 物 の 便 が 良 い ・ 物 価 が 安 い) な た め	イ メ ー ジ が 良 い た め	
	22 11.4	6 3.1	3 1.6	57 29.5	5 2.6	55 28.5	31 16.1	5 2.6	36 18.7	32 16.6	
	る た め 家 族 や 親 戚 が 近 く に 住 ん で い る た め	人 や モ ノ が 集 中 し て お ら ず 、 感 染 症 等 の 面 か ら 安 心 ・ 安 全 と 感 じ る た め	そ の 他	無 回 答							
	35 18.1	23 11.9	19 9.8	11 5.7							

第4章 集計表

問4 あなたは板橋区に「愛着」と「誇り」を感じますか。該当するものをそれぞれ1つ選び、番号に○印をつけてください。

	全 体	感 じ る	ま あ 感 じ る	あ ま り 感 じ な い	感 じ な い	無 回 答	『 感 じ る 』	『 感 じ な い 』
愛着	1,312 100.0	382 29.1	637 48.6	227 17.3	38 2.9	28 2.1	1,019 77.7	265 20.2
誇り	1,312 100.0	114 8.7	442 33.7	551 42.0	112 8.5	93 7.1	556 42.4	663 50.5

(問4で「感じる」「まあ感じる」と回答した方のみ)

問4-1 「愛着を感じる」「誇りを感じる」理由をそれぞれ5つまで選んで下の表に番号を記入してください。

(「愛着を感じる」理由)

全 体	子育てしやすい環境であるため	子どもの教育環境が充実しているため	健康づくり・スポーツ環境であるため	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため	医療・福祉・介護サービスが充実しているため	地域コミュニティが親しみやすいため	地域活動・ボランティア活動などに取り組みやすい環境であるため	にぎわいのある商店街があるため	文化活動に親しみやすい環境であるため
1,019 100.0	141 13.8	46 4.5	101 9.9	182 17.9	177 17.4	252 24.7	89 8.7	26 2.6	240 23.6	33 3.2
	治安が良く安心して暮らせるため	伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため	災害(震災や水害)対策が充実しているため	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため	環境を守り資源を大切にしているため	道路・通勤・通学や暮らしに便利な交通網があるため	職場・学校が近いため	楽しい祭り・イベントがあるため	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため	区のイメージが良いため
	395 38.8	54 5.3	51 5.0	323 31.7	32 3.1	443 43.5	204 20.0	57 5.6	458 44.9	64 6.3
	家族や親戚が近くに住んでいるため	長年住んでいるため	その他	無回答						
	239 23.5	555 54.5	30 2.9	49 4.8						

(「誇りを感じる」理由)

	子育てしやすい環境であるため	子どもの教育環境が充実しているため	健康づくり・スポーツに組みやすい環境であるため	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため	医療・福祉・介護サービスが充実しているため	地域コミュニティが親しみやすいため	地域活動・ボランティア活動に取り組みやすい環境であるため	にぎわいのある商店街があるため	文化活動に親しみやすい環境であるため
全体	78 100.0	40 7.2	75 13.5	139 25.0	63 11.3	196 35.3	42 7.6	20 3.6	120 21.6	34 6.1
	治安が良く安心して暮らせるため	伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため	災害(震災や水害)対策が充実しているため	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため	環境を守り資源を大切にしているため	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため	職場・学校が近い	楽しい祭り・イベントがあるため	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため	区のイメージが良いため
	225 40.5	96 17.3	67 12.1	225 40.5	65 11.7	193 34.7	64 11.5	37 6.7	196 35.3	79 14.2
	家族や親戚が近くに住んでいるため	長年住んでいるため	その他	無回答						
	61 11.0	191 34.4	13 2.3	38 6.8						

第4章 集計表

(3) 新型コロナウイルス感染症

問5 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限は、あなたの生活にどのような影響を与えていますか。

該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全 体	生活習慣病の悪化	体重の増減、食欲の変化	筋力の低下	イライラする、怒りっぽくなった	孤独を感じる	悩みや不安を感じるが増えた	眠れない、または眠りが浅くなった	飲酒量が増えた	仕事がなくなった	仕事量が減り、収入が減少した
1,312 100.0	158 12.0	388 29.6	525 40.0	223 17.0	229 17.5	365 27.8	180 13.7	127 9.7	52 4.0	210 16.0
	残業が増加した	家庭内のストレスが増加した	学校や保育園などの休みに伴う子育ての負担の増大	子どもの体力、学力低下の悩み	高齢者施設の利用自粛等に伴う介護の負担の増加	受診控えによる病気の不安	就労に対する不安	その他	無回答	
	45 3.4	271 20.7	94 7.2	122 9.3	50 3.8	233 17.8	178 13.6	150 11.4	72 5.5	

問6 新型コロナウイルス感染症拡大前と後で、あなたの働き方にどのような変化がありましたか。

該当する最も近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	ほぼ毎日テレワークとなった	週の半分はテレワークを実施	週1回程度テレワークを実施	不規則ではあるがテレワークを実施することもある	働き方に変化はない	働いていない(学生等含む)	その他	無回答	『テレワークを実施』
1,312 100.0	98 7.5	63 4.8	35 2.7	79 6.0	524 39.9	349 26.6	100 7.6	64 4.9	275 21.0

問7 新型コロナウイルス感染症が与えた社会情勢の変化の中で、あなたが行政に求めるものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全 体	感染症に関する相談窓口の拡充	感染症の発生状況や予防策などの情報提供	心身の悩みごとに関する相談窓口の拡充	患者とその家族などに対する配慮、個人情報などに対する配慮	医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制	マスクや消毒薬などの備蓄	事業者・経済困難者に対する経済的支援	行政手続の簡素化・オンライン化	税金や手数料の納付におけるキャッシュレス化	リモートアクセスなど教育環境の整備
1,312 100.0	443 33.8	550 41.9	192 14.6	258 19.7	981 74.8	319 24.3	487 37.1	476 36.3	233 17.8	191 14.6
	立よる住民のコミュニティの希薄化に よる地域の活性化	その他	無回答							
	182 13.9	60 4.6	42 3.2							

(4) SDGs (持続可能な開発目標)

問8 SDGs (エスディージーズ)を知っていますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	具体的な内容まで知っている	言葉の意味は知っている	言葉だけは聞いたことがある	知らなかった(今回初めて聞いた)	無回答	『知っている』
1,312 100.0	232 17.7	410 31.3	347 26.4	296 22.6	27 2.1	989 75.4

問9 SDGs (エスディージーズ)を普及させていくために必要だと思うものはどれですか。

特に重要だと思うものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	学校の授業など子どもに対する普及啓発	町会など地域における普及啓発	区内企業への普及啓発	パンフレットやリーフレットの配布	イベントの開催	広報・HPなどによる情報発信	その他	無回答
1,312 100.0	395 30.1	149 11.4	134 10.2	105 8.0	73 5.6	266 20.3	53 4.0	137 10.4

第4章 集計表

問10 「若い世代の定住化」を進めていくうえで、重要だと思うものはどれですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	実産前産後の相談支援体制の充実	くベビーカーに配慮したまちづくり	乳幼児親子の地域における居場所機能や相談機能の充実	子育てしやすい公園・環境の充実	子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援	魅力ある学校教育の充実	学校・家庭・地域の連携による教育の推進	国際交流・多文化共生の推進	文化芸術・スポーツにふれる機会の充実	美術館など文化施設における学芸事業の充実	
	1,312 100.0	209 15.9	64 4.9	156 11.9	339 25.8	359 27.4	233 17.8	141 10.7	51 3.9	90 6.9	47 3.6
	図書館など学ぶ環境の充実	子育て・教育にかかる経済的負担軽減	子育て・教育にかかると悩む相談支援の充実	育児と仕事の両立支援	誰もが活躍できる社会の実現に向けたダイバーシティ（多様な個性の尊重）の推進	駅や商店街を中心とした快適なまちづくり	大学等教育機関との連携による若者支援	その他	無回答		
	93 7.1	623 47.5	80 6.1	464 35.4	144 11.0	337 25.7	74 5.6	37 2.8	83 6.3		

問11 「健康長寿のまちづくり」を進めていくうえで、重要だと思うものはどれですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	定期的な元気力チェック	フレイル・介護予防	高齢者就労・生涯現役	高齢者の地域ボランティア活動支援	高齢者の文化・スポーツ活動支援	地域の見守り	地域における相談体制の充実	医療と介護の連携による支援の充実	居宅介護サービスの充実	介護施設の充実	
	1,312 100.0	237 18.1	272 20.7	382 29.1	171 13.0	217 16.5	224 17.1	148 11.3	654 49.8	354 27.0	385 29.3
	認知症患者を地域で支える取り組み	居宅におけるリハビリによる身体機能の回復	働き盛りの世代に向けた健康教育	インセンティブを活用した健康づくり事業	その他	無回答					
	171 13.0	102 7.8	230 17.5	69 5.3	29 2.2	53 4.0					

問12 「未来へつなぐまちづくり」を進めていくうえで、重要だと思うものはどれですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	特色ある文化芸術の創造	スポーツによるにぎわいの創	「光学の板橋」産業ブランドの構築	魅力ある商店街・個店の支援	観光・農業イベントによる交流促進	災害に強い安心・安全なまちづくり	環境に配慮した脱炭素社会・スマートシティの推進	駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進	公園との一体活用による施設の充実	その他
1,312 100.0	169 12.9	128 9.8	158 12.0	677 51.6	153 11.7	906 69.1	330 25.2	685 52.2	395 30.1	42 3.2
	無回答									
	49 3.7									

(5) デジタル化に向けた取組

問13 コロナ禍で行政のデジタル化の遅れが明らかになりました。板橋区が重点的に取り組むべき項目を3つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	パソコン等が設置されている環境	公共施設におけるWi-Fi	ペーパーレス・オンライン申請の推進	マイナンバーカードの普及・活用	キャッシュレス決済の推進	WEB・SNS・アプリ等の活用	データの利用しやすいオープンデータ	オンラインの実施による会議・講演	オンライン動画の配信	その他
1,312 100.0	418 31.9	669 51.0	614 46.8	391 29.8	409 31.2	302 23.0	326 24.8	136 10.4	91 6.9	84 6.4
	無回答									
	96 7.3									

第4章 集計表

問14 板橋区では様々な行政手続き等のオンライン化を進めています。特に重要だと思うものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

全体	オンライン申請できる手続きの増加	スマートフォン等で手続きを完了できる	チャット機能等を活用した相談・問合せ	オンライン化に併せた手続き等の簡素化	個人情報の漏えい・なりすまし防止	オンラインで区への支払いができる	システムの画面が見やすく使いやすい	その他	無回答
1,312 100.0	711 54.2	689 52.5	147 11.2	574 43.8	734 55.9	155 11.8	394 30.0	54 4.1	97 7.4

問15 板橋区の公式アプリ・SNSについて、利用したことがあるものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全体	統合アプリ PORT IT A	子育てナビアプリ	防災マップアプリ	観光アプリ IT A マニア	Twitter (ツイッ ター)	Facebook (フエイ スブ ック)	Instagram (イン スタ グラム)	どれも利用したことがない	無回答
1,312 100.0	54 4.1	44 3.4	198 15.1	25 1.9	140 10.7	64 4.9	69 5.3	834 63.6	102 7.8

問16 板橋区の公式アプリ・SNSに求めるものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

全体	ニーズに合った情報がほしいときに得られること	プッシュ型の通知機能があること	板橋区の魅力やイベントを知ることができること	スーパールレス、キャッシュレスになること	ポイント・減免に使えるなどメリットがあること	見やすくわかりやすいこと	手続きや相談・問合せなどに便利であること	個人情報漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること	その他	わからない
1,312 100.0	634 48.3	47 3.6	244 18.6	191 14.6	277 21.1	677 51.6	523 39.9	549 41.8	17 1.3	160 12.2
	無回答									
	84 6.4									

(6) 区の情報発信

問17 あなたは区からの情報が十分に伝わっていると思いますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	伝わっている	まあ伝わっている	どちらともいえない	あまり伝わっていない	全く伝わっていない	無回答	『伝わっている』	『伝わっていない』
	1,312 100.0	49 3.7	320 24.4	491 37.4	345 26.3	75 5.7		

(問17で「あまり伝わっていない」「伝わっていない」と回答した方のみ

問17-1 区からの情報が伝わっていないと思う主な理由は何ですか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	情報を収集する時間がない	情報を得る手段が分からない	情報は収集しているが内容が分からない	区政に関心がない	無回答
	420 100.0	102 24.3	160 38.1	51 12.1	90 21.4

問18 あなたは、板橋区に関する情報をどのように得ていますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全 体	区ホームページ	広報いたばし	SNS（フェイスブック・ツイッター）	魅力発信！いたばしナビ（板橋区の情報をケーブブルテレビ等で放映）	ガイドばしくらしガイドマップ・防災	区役所1階ギャラリーモールの展示	板橋区公式アプリ（「ITANAナビアプリ」、「板橋区防災マップアプリ」、「ITANAマニア」）	区内に設置されている掲示板	町会・自治会からの回覧板	板橋区に関する新聞記事
	1,312 100.0	598 45.6	671 51.1	100 7.6	45 3.4	287 21.9	24 1.8	40 3.0	387 29.5	293 22.3
	その他	無回答								
	72 5.5	61 4.6								

第4章 集計表

問19 板橋区では、区の独自性や先駆性を前面に打ち出す「ブランド」戦略を展開しています。

今後力を入れるべきだとあなたが考えるものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

全体	「4歳以上の女性をターゲットにした魅力発信」	「暮らしやすいが、叶うまで」	「ギヤラリー展示・イベント」	「オリジナル絵本」	「伝統工芸・文化財の普及・活用」	「板橋区のゆかりの文化による区政の推進」	「いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・C i t y m a」	「板橋のいっぴん」や「志村」など板橋産品による産業振興」	「板橋の板橋」に象徴される産業都市としてのブランド構築」	「エコポリス板橋」に象徴される環境先進都市としてのS D G sの推進」	「板橋五米店を中心とした板橋宿と植村記念加賀スボーツセンター」や「史跡公園・板橋こども動物園」が集まる加賀エリアの魅力発信」
1,312 100.0	296 22.6	152 11.6	204 15.5	289 22.0	261 19.9	739 56.3	300 22.9	211 16.1	303 23.1	147 11.2	
	「美園、赤塚エリアの魅力を発信する」	「国内3都市や5都市との交流の推進」	「その他」	「無回答」							
	257 19.6	234 17.8	73 5.6	74 5.6							

問20 板橋区が取り組んでいる「絵本のまち“板橋”」の推進について、今後力を入れるべきだとあなたが考えるものを3つ選び、

番号に○印をつけてください。

全体	「絵本が身近にある生活・環境」	「絵本の読み聞かせにかかわるポ」	「絵本のもつ芸術性・国際性に」	「絵本をつくる機会の創出や印刷」	「絵本作家・イラストの支援や活用」	「絵本の親しみやすさを活かした区政情報・魅力発信」	「その他」	「無回答」
1,312 100.0	807 61.5	352 26.8	543 41.4	312 23.8	610 46.5	600 45.7	85 6.5	111 8.5

(7) 今後力を入れるべき分野

問21 板橋区が持続的に発展していくために、今後、力を入れるべきだと思う分野を、重要だと思う順に5つ選んで下の表に番号を記入してください。

	全 体	子 育 て	学 校 教 育	健 康 ・ 衛 生	生 涯 学 習 ・ 社 会 教 育	ス ポ ー ツ 振 興	住 宅 施 策	高 齢 者 社 会 参 加 ・ 介 護 予 防	介 護 ・ 高 齢 福 祉 ・ 見 守 り	障 が い 者 福 祉	生 活 保 護 ・ 生 活 困 窮 者 支 援
1位	1,312 100.0	351 26.8	101 7.7	89 6.8	17 1.3	6 0.5	30 2.3	46 3.5	96 7.3	14 1.1	23 1.8
2位	1,312 100.0	107 8.2	172 13.1	83 6.3	23 1.8	11 0.8	39 3.0	69 5.3	98 7.5	21 1.6	34 2.6
3位	1,312 100.0	69 5.3	63 4.8	100 7.6	36 2.7	22 1.7	43 3.3	54 4.1	82 6.3	32 2.4	33 2.5
4位	1,312 100.0	43 3.3	54 4.1	58 4.4	35 2.7	27 2.1	43 3.3	53 4.0	74 5.6	22 1.7	23 1.8
5位	1,312 100.0	37 2.8	44 3.4	32 2.4	32 2.4	21 1.6	26 2.0	29 2.2	46 3.5	20 1.5	26 2.0
	男 女 平 等 ・ 女 性 活 躍 推 進	就 労 支 援	消 費 生 活 ト ラ ブ ル 防 止	コ ミ ュ ニ テ ィ ・ 協 働	商 業 振 興	中 小 企 業 支 援 ・ 工 業 振 興	都 市 農 業 振 興	観 光 振 興	文 化 ・ 芸 術 ・ 国 際 交 流	防 災	防 犯
1位	11 0.8	15 1.1	2 0.2	1 0.1	48 3.7	13 1.0	3 0.2	4 0.3	3 0.2	86 6.6	58 4.4
2位	11 0.8	45 3.4	8 0.6	10 0.8	43 3.3	29 2.2	5 0.4	8 0.6	13 1.0	66 5.0	86 6.6
3位	22 1.7	45 3.4	10 0.8	8 0.6	44 3.4	33 2.5	9 0.7	19 1.4	19 1.4	81 6.2	86 6.6
4位	17 1.3	41 3.1	17 1.3	19 1.4	51 3.9	30 2.3	6 0.5	19 1.4	29 2.2	82 6.3	107 8.2
5位	12 0.9	39 3.0	13 1.0	15 1.1	49 3.7	25 1.9	14 1.1	15 1.1	32 2.4	73 5.6	77 5.9
	交 通 安 全 (自 転 車 対 策 等)	市 街 地 整 備 ・ ま ち づ く り	緑 ・ 公 園 ・ 景 観	環 境 ・ 清 掃 ・ リ サ イ ク ル	道 路 ・ 交 通	情 報 公 開 ・ 区 民 参 加	シ テ ィ プ ロ モ ー シ ヨ ン	I C T 化	行 財 政 改 革	無 回 答	
1位	14 1.1	42 3.2	27 2.1	13 1.0	23 1.8	5 0.4	9 0.7	36 2.7	21 1.6	105 8.0	
2位	32 2.4	50 3.8	46 3.5	24 1.8	27 2.1	5 0.4	3 0.2	23 1.8	9 0.7	112 8.5	
3位	41 3.1	47 3.6	77 5.9	35 2.7	34 2.6	5 0.4	2 0.2	33 2.5	9 0.7	119 9.1	
4位	55 4.2	55 4.2	82 6.3	40 3.0	40 3.0	15 1.1	7 0.5	31 2.4	11 0.8	126 9.6	
5位	55 4.2	65 5.0	109 8.3	77 5.9	79 6.0	30 2.3	14 1.1	41 3.1	30 2.3	135 10.3	

第4章 集計表

(8)区の各政策分野のこと

問22 板橋区は子育て世帯にとって、子育てしやすいまちですか（子育て世帯ではない方は、子育てしやすいまちだと思いますか）。

該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	はい	いいえ	わからない	無回答
1,312 100.0	525 40.0	57 4.3	656 50.0	74 5.6

問23 あなたが必要と感じる子育て施策を3つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	悩みを相談する場が身近にあること	ご自宅で子育てしている家庭への支援	生活に困窮する子育て家庭への支援	保育サービスの充実	子育て家庭への経済的支援	児童虐待の予防・発見・対応	妊娠・出産支援	子どもが安心して遊べる場があること	子育ての悩みを持つ保護者同士との交流	障がいなどの特に配慮が必要な子どもへの支援
	1,312 100.0	344 26.2	163 12.4	365 27.8	456 34.8	370 28.2	291 22.2	255 19.4	613 46.7	86 6.6
	実子育てに関する情報提供の充実	子育てに関するオンライン手続	その他	特になし	無回答					
	190 14.5	116 8.8	26 2.0	58 4.4	89 6.8					

問24 子どもたちのたくましく生きる力（学力・心・体）が学校・家庭・地域における教育を通してはぐくまれていると感じますか。

該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	感じる	まあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	無回答	『感じる』	『感じない』
	1,312 100.0	78 5.9	288 22.0	320 24.4	113 8.6	43 3.3	407 31.0		

問25 あなたは近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことはありますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	支援したことがある、支援されたこともある	支援したことはない	支援はしていないが、支援されたことはある	支援したこともなく、支援されたこともない	わからない	その他	無回答	『支援したり、支援されたりしたことがある』	
								390 29.7	
1,312 100.0	210 16.0	108 8.2	72 5.5	614 46.8	255 19.4	7 0.5	46 3.5		

問26 地域住民同士の支え合い活動の中で、あなたができるものはありますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全 体	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動	買い物やゴミ出しなどの家事援助	地域での防災・防犯の活動支援	病院や施設などの同行・運送	地域の担い手として養成講座への参加	子ども食堂など地域の居場所活動への参加	専門の相談先につなぐ仲介役	その他	できるものはない	無回答
1,312 100.0	404 30.8	328 25.0	294 22.4	145 11.1	139 10.6	203 15.5	109 8.3	42 3.2		

問27 あなたが健康のために普段から行っていることは何ですか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全 体	健康診断や人間ドックを受診している	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている	自転車を利用するようにしている	適度な運動をしている	栄養バランスに気をつけて食事している	規則正しく食事をとるようにしている	たばこを吸わないようにしている	歯や口腔のケアに気をつけている	お酒の飲みすぎに注意している	睡眠を十分とるようにしている
1,312 100.0	704 53.7	680 51.8	393 30.0	442 33.7	538 41.0	506 38.6	535 40.8	589 44.9		
	自分なりのリフレッシュ方法を実践している	健康に関するアプリを利用している	その他	特に行っていない	無回答					
	410 31.3	96 7.3	15 1.1	57 4.3	27 2.1					

第4章 集計表

問28 あなたは、どのくらいの頻度で運動・スポーツを行っていますか（ハイキング・軽い体操・ウォーキングなども含む）。

該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	週 に 3 回 以 上	週 に 1 回 〜 2 回 程 度	月 に 1 回 〜 2 回 程 度	3 か 月 に 1 回 程 度	半 年 に 1 回 程 度	行 っ て い な い	無 回 答	『週に1回以上』
1,312 100.0	347 26.4	377 28.7	169 12.9	27 2.1	19 1.4	337 25.7	36 2.7	724 55.1

問29 あなたが過去1年の間に鑑賞した（オンライン・動画配信等含む）、あるいは実際に体験活動した文化芸術は何ですか。

該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全 体	音 楽	演 劇 ・ 舞 踏 ・ 舞 踊	美 術 ・ 写 真	メ 映 画 ・ ア ニ メ ー シ ョ ン な ど の ア ル ト ・ ア ニ メ ー シ ョ ン な ど の ア ニ メ ー シ ョ ン な ど の	歌 舞 伎 ・ 雅 楽 な ど の 伝 統 芸 能	落 語 ・ 漫 談 ・ 歌 唱 な ど の 芸 能	文 化 茶 道 ・ 華 道 ・ 書 道 な ど の 生 活	囲 碁 ・ 将 棋 な ど の 国 民 娯 楽	有 形 ・ 無 形 文 化 財	そ の 他
1,312 100.0	668 50.9	161 12.3	254 19.4	688 52.4	44 3.4	124 9.5	51 3.9	18 1.4	58 4.4	35 2.7
	1 年 間 全 く ふ れ て い な い	無 回 答								
	284 21.6	50 3.8								

問30 過去1年間における、異なる国籍や文化をもつ方とのコミュニケーション（あいさつや世間話、道案内等）について、

該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全 体	あいさつをした	世間話をした	道案内をした	事業・イベント等で交流した	親族又は友人とコミュニケーションがあった	仕事で関わりがあった	学校で交流した	ボランティア活動を通して交流した	その他	コミュニケーションは全くなかった
1,312 100.0	283 21.6	113 8.6	92 7.0	30 2.3	80 6.1	254 19.4	27 2.1	15 1.1	30 2.3	673 51.3
	無回答									
	63 4.8									

問31 板橋区は平和都市宣言をしています。平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについて、あなたはどのように思いますか。

該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	大切だと思う	まあ大切だと思う	どちらともいえない	それほど大切だと思わない	大切だと思わない	無回答	『大切だと思う』	『大切だと思わない』
1,312 100.0	1,025 78.1	177 13.5	69 5.3	11 0.8	9 0.7	21 1.6	1,202 91.6	20 1.5

問32 いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度について、該当するものをそれぞれ1つ選び、下の表に番号を記入してください。

(今までに参加したものについてご回答ください。)

(いたばし花火大会)

全 体	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	参加したことがない	無回答	『満足』	『不満』
1,312 100.0	392 29.9	351 26.8	81 6.2	19 1.4	15 1.1	295 22.5	159 12.1	743 56.7	34 2.5

第4章 集計表

(板橋区民まつり)

全 体	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	参加したことがない	無回答
1,312 100.0	133 10.1	271 20.7	150 11.4	24 1.8	7 0.5	544 41.5	183 13.9

『満足』	『不満』
404 30.8	31 2.3

(板橋農業まつり)

全 体	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	参加したことがない	無回答
1,312 100.0	68 5.2	175 13.3	114 8.7	15 1.1	3 0.2	737 56.2	200 15.2

『満足』	『不満』
243 18.5	18 1.3

問33 あなたは、区内の身近な商店街についてどのような印象を持っていますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	にぎやかで活気がある	身近で便利である	個性的な店が多い	空き店舗が多い	人通りが少ない	その他	無回答
1,312 100.0	143 10.9	503 38.3	37 2.8	283 21.6	193 14.7	95 7.2	58 4.4

『好意的な印象を持っています』
638 52.0

問34 「緑地が保全され潤いのある自然環境が整っている」・「憩える公園・緑地が整備されている」ことについて、

あなたの満足度をそれぞれ1つ選び、下の表に番号を記入してください。

(緑地が保全され潤いのある自然環境が整っている)

全 体	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない	無回答
1,312 100.0	174 13.3	504 38.4	234 17.8	97 7.4	44 3.4	72 5.5	187 14.3

『満足』	『不満』
678 51.7	141 10.8

(憩える公園・緑地が整備されている)

全 体	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満	わ か ら な い	無 回 答
1,312 100.0	172 13.1	489 37.3	214 16.3	118 9.0	52 4.0	80 6.1	187 14.3

『満 足』	『不 満』
661 50.4	170 13.0

問35 あなたが、環境のために取り組んでいることは何ですか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全 体	日 常 的 に マ イ バ ッ グ を 利 用 し て い る	日 常 的 に マ イ ボ ト ル を 利 用 し て い る	過 剰 包 装 は 断 つ て い る	省 エ ネ 型 な ど 環 境 に 配 慮 し た 製 品 を 選 ん で い る	節 電 ・ 節 水 を 心 が け て い る	ご み の 分 別 を 心 が け て い る	購 入 す る よ う に リ サ イ ク ル 商 品 を 選 ぶ	食 品 ・ 飲 料 の 使 い 切 り を 心 が け て い る	冷 暖 房 の 設 定 温 度 に 注 意 し て い る	そ の 他
1,312 100.0	1,017 77.5	410 31.3	449 34.2	194 14.8	602 45.9	1,026 78.2	113 8.6	750 57.2	688 52.4	13 1.0
	特 に な い	無 回 答								
	40 3.0	26 2.0								

第4章 集計表

問36 災害情報を収集するために、あなたが確保している手段について、該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全体	防災行政無線	板橋区防災・緊急情報メール配信サービス	板橋区防災マップアプリ	東京都防災アプリ	その他防災関連アプリ（他企業）	板橋区防災ツイッター	テレビ放送	ラジオ放送	インターネット（ホームページ等）	その他
1,312 100.0	159 12.1	244 18.6	203 15.5	144 11.0	101 7.7	54 4.1	855 65.2	258 19.7	598 45.6	19 1.4
	特 に な い	無 回 答								
	123 9.4	33 2.5								

問37 あなたは、災害時に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全体	飲料水・非常用食糧の備蓄	生活用品（衣類や洗面用具など）、医薬品（常備薬など）の準備	検 消火器・消火用水の常備と点検	一時集合場所、避難場所（区立小中学校等）、避難場所の確認	ハザードマップの確認	家具の転倒、物の落下や移動の防止	簡易トイレの準備	家族内での連絡方法の確認	近隣住民との関係づくり	感震ブレイカーの設置
1,312 100.0	694 52.9	414 31.6	228 17.4	477 36.4	468 35.7	385 29.3	284 21.6	258 19.7	66 5.0	35 2.7
	そ の 他	特 に な い	無 回 答							
	9 0.7	187 14.3	55 4.2							

(問37で「1 飲料水・非常用食糧の備蓄」を選んだ方のみ)

問37-1 およそ何日分の備蓄をしていますか。記載例を参考に()内に数値を記入してください(飲料水は一人1日3ℓが目安)。

全 体	3 日 未 満	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日 以 上	無 回 答	平均 (日分)
	694 100.0	205 29.5	250 36.0	39 5.6	49 7.1	17 2.4	59 8.5	48 6.9	

問38 あなたは、お住まいの地域の治安が保たれていると感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	感 じ る	ま あ 感 じ る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 感 じ な い	感 じ な い	無 回 答	『 感 じ る 』	『 感 じ な い 』
	1,312 100.0	249 19.0	636 48.5	273 20.8	92 7.0	36 2.7	26 2.0	885 67.5

問39 あなたは、「ユニバーサルデザイン※」についてどの程度知っていますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	具 体 的 な 事 例 ま で 知 っ て い る	言 葉 の 意 味 は 知 っ て い る	た 言 葉 だ け は 聞 い た こ と が あ っ た	知 ら な か っ た (今 回 初 め て 聞 い た)	無 回 答	『 認 知 度 』
	1,312 100.0	170 13.0	311 23.7	380 29.0	411 31.3	40 3.0

(問39で「1 具体的な事例まで知っている」「2 言葉の意味は知っている」と回答した方のみ)

問39-1 板橋区では、ユニバーサルデザインを推進していますが、取組が進んでいると思いますか。

該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	思 う	ま あ 思 う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 思 わ な い	思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	『 思 う 』	『 思 わ な い 』
	481 100.0	12 2.5	71 14.8	153 31.8	113 23.5	30 6.2	97 20.2	5 1.0	83 17.3

第4章 集計表

問40 あなたは、板橋区内において電車やバスが利用しやすいと感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	感じる	まあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答	『感じる』		『感じない』	
							回数	割合	回数	割合
							895	68.2	161	12.3
1,312	404	491	198	113	48	58				
100.0	30.8	37.4	15.1	8.6	3.7	4.4				

問41 板橋区は“ひと、もの、まち”のバランスがとれた景観づくりに取り組んでいます。建築物等（建物の色や形、屋外広告物、公園や緑地など）が区のまちなみと調和して美しいと感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	感じる	まあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答	『感じる』		『感じない』	
							回数	割合	回数	割合
							360	27.4	452	34.5
1,312	62	298	476	308	144	24				
100.0	4.7	22.7	36.3	23.5	11.0	1.8				

問42 自転車に乗って出かけたいまちの実現に向けて何が不足していると思いますか。

該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

全 体	整備自転車 が安全に走れる環境の	備自転車 駐車場（駐輪場）の整	向シエ 上エア サイク ルの利 用環 境の	ク世自 ボ代転 ー型車 ドモと 等ビ等 のテリ 利用の （電割 推動持 進キツ 次	で自 可転 る車 機を 会楽 の創 出	ナ自 ー転 の車 徹安 底全 運 転の ル ール ・マ	そ の 他	特 に な い	無 回 答
1,312	932	722	224	92	192	712	45	78	37
100.0	71.0	55.0	17.1	7.0	14.6	54.3	3.4	5.9	2.8

(9)今後の行政サービスと負担のあり方

問43 あなたは、日頃の行政サービスについて、税金に見合ったサービスが受けられていると感じますか。

該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	感じる	まあ感じる	あまり感じない	感じない	わからない	無回答	『感じる』		『感じない』	
							回数	割合	回数	割合
							346	26.3	728	55.5
1,312	61	285	509	219	208	30				
100.0	4.6	21.7	38.8	16.7	15.9	2.3				

問44 あなたは、区役所などの行政サービスと住民負担のバランスとして、どのような形がふさわしいと考えますか。

あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	もし行政サービスが増加するに 応じて、以上の負担を拡大	個人、行政サービスの負担は現状を維持 する	行政サービスの負担を縮小する	行政サービスの負担は現状を維持する	行政サービスの負担を軽減する	その他	無回答
1,312 100.0	176 13.4	294 22.4	410 31.3	248 18.9	96 7.3	88 6.7	

(10) 社会活動・地域活動等

問45 あなたは、現在、地域で活動する団体やサークルに加入していますか。

加入状況について該当するものをそれぞれ選び、番号に○印をつけてください。

また、「2 加入していない」と回答した方はその主な理由を3つ選び、下の表に番号を記入してください。

加入状況(町会・自治会)

全 体	加入している	加入していない	無回答
1,312 100.0	544 41.5	708 54.0	60 4.6

加入していない主な理由(町会・自治会)

全 体	知らないため	加入したい団体があることを	加入方法がわからないため	加入するための手続き等が面倒	加入するきっかけがないため	加入しても活動のペースが合わないため	忙しくて暇がないため	金銭的な負担を避けたいため	活動のための知識や技術がないため	一緒に活動する仲間がいないため	加入の必要性を感じていないため
708 100.0	189 26.7	155 21.9	32 4.5	270 38.1	90 12.7	228 32.2	72 10.2	48 6.8	70 9.9	249 35.2	
	知らないため	人づきあいをわずらわしく感じるため	避けたいため	その他	無回答						
	139 19.6	131 18.5	64 9.0	40 5.6	34 4.8						

加入していない主な理由(趣味・スポーツ等のサークル)

全 体	加入したい 団体がある ことを 知らな いたため	加入 方法が わから ないた め	加入 のため の手続 き等が 面倒な ため	加入 するき つかけ がない ため	加入 しても 活動の ペース が合わ ないた め	忙し くて暇 がない ため	金銭 的な負 担を避 けたい ため	活動 のため の知識 や技術 がない ため	一緒 に活動 する仲 間がい ないた め	加入 の必要 性を感 じてい ないた め
1,013 100.0	288 28.4	124 12.2	34 3.4	310 30.6	152 15.0	355 35.0	167 16.5	57 5.6	149 14.7	326 32.2
	な いそ もそ も団 体の 活動 に関 心が ない ため	人 づき あい をわ ずら わし く感 じる ため	感 染症 等によ る感 染リ スク を避 けた ため	そ の他	無 回答					
	179 17.7	200 19.7	177 17.5	38 3.8	56 5.5					

問46 あなたは、地域の活動をより活発にするためには何が必要だと思いますか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	活動 情報の 積極 的な PR	若い 世代 への 参加 の呼 びかけ	気軽 に参 加し やす いイ ベン トの 開催	イベ ント など の企 画段 階か ら参 加の しやす さ	地域 の課 題を 話し 合え る場	住民 一人 ひと りが 地域 への 関心 を高 めら れる よう にし るこ と	近所 の人 との つなが りを持 てる よう にし ること	リー ダー 養成 や組 織づ くり の勉 強会	その他	無 回答
1,312 100.0	628 47.9	483 36.8	806 61.4	249 19.0	113 8.6	580 44.2	374 28.5	74 5.6	44 3.4	78 5.9

(11)板橋区職員に期待する能力・資質

問47 あなたは過去1年間で、区役所の窓口(電話含む)を利用したり、地域活動やイベント等で職員と接したりする機会がありましたか。

該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	接 する 機会 があ った	接 する 機会 がな かつ た	無 回答
1,312 100.0	733 55.9	519 39.6	60 4.6

第4章 集計表

(問47で「1 接する機会があった」と回答した方のみ)

問47-1 その際に接した職員の対応に関する満足度について、該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	『満足』	『不満』
	733 100.0	235 32.1	333 45.4	92 12.6	30 4.1	19 2.6		

(問47で「1 接する機会があった」と回答した方のみ)

問47-2 板橋区職員の能力・資質について、現在の状況をどのように思いますか。それぞれ1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

	全 体	そう 思う	まあ そう 思う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い
(1) 自分の行動・発言に責任を持っている	733 100.0	159 21.7	292 39.8	117 16.0	40 5.5	22 3.0	79 10.8
(2) もてなしの心を持ち、柔軟な対応ができています	733 100.0	167 22.8	288 39.3	124 16.9	59 8.0	27 3.7	44 6.0
(3) 高い倫理観を持ち、法令を遵守している	733 100.0	107 14.6	243 33.2	157 21.4	41 5.6	19 2.6	138 18.8
(4) 誰に対しても公平・誠実な態度で接している	733 100.0	152 20.7	324 44.2	101 13.8	34 4.6	21 2.9	77 10.5
(5) 積極的に職務に取り組んでいる	733 100.0	156 21.3	285 38.9	130 17.7	46 6.3	22 3.0	69 9.4
(6) 事務処理に関して迅速な対応ができています	733 100.0	170 23.2	315 43.0	118 16.1	50 6.8	26 3.5	31 4.2
(7) 職務に関する十分な知識を持っている	733 100.0	144 19.6	297 40.5	115 15.7	44 6.0	20 2.7	88 12.0
(8) わかりやすく説明ができています	733 100.0	188 25.6	322 43.9	104 14.2	49 6.7	19 2.6	29 4.0

	無 回 答
(1) 自分の行動・発言に責任を持っている	24 3.3
(2) もてなしの心を持ち、柔軟な対応ができています	24 3.3
(3) 高い倫理観を持ち、法令を遵守している	28 3.8
(4) 誰に対しても公平・誠実な態度で接している	24 3.3
(5) 積極的に職務に取り組んでいる	25 3.4
(6) 事務処理に関して迅速な対応ができています	23 3.1
(7) 職務に関する十分な知識を持っている	25 3.4
(8) わかりやすく説明ができています	22 3.0

『 思 う 』	『 思 わ な い 』
451 61.5	62 8.5
455 62.1	86 11.7
350 47.8	60 8.2
476 64.9	55 7.5
441 60.2	68 9.3
485 66.2	76 10.3
441 60.1	64 8.7
510 69.5	68 9.3

問48 あなたが特に求める板橋区職員の姿はどのようなものですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

全 体	自 分 の 行 動 ・ 発 言 に 責 任 を 持 つ て い る 職 員	も て な し の 心 を 持 ち 、 区 民 の 立 場 に 立 つ て 柔 軟 な 対 応 が で き る 職 員	高 い 倫 理 観 を 持 ち 、 法 令 を 遵 守 す る 職 員	誰 に 対 し て も 公 平 ・ 誠 実 な 態 度 で 接 す る 職 員	積 極 的 に 職 務 に 取 り 組 む 職 員	事 務 処 理 に 関 し て 迅 速 な 対 応 が で き る 職 員	職 務 に 関 す る 十 分 な 知 識 を 持 つ 職 員	わ か り や す く 説 明 が で き る 職 員	無 回 答
1,312 100.0	389 29.6	611 46.6	169 12.9	658 50.2	272 20.7	423 32.2	474 36.1	585 44.6	68 5.2

第5章 調査票

令和3年度 板橋区 区民意識意向調査

ご記入に際してのお願い（郵送での回答の場合）

※コロナ禍において、区ではデジタル化・オンライン化の取組を進めています。可能な限り、インターネットを利用した回答にご協力ください。インターネットを利用した回答方法については「令和3年度 板橋区 区民意識意向調査へのご協力のお願い」裏面をご参照ください。

1 アンケート調査票の記入方法

- ◆封筒のあて名に表示のあるご本人様がご記入ください。ただし、事情により、ご記入が難しい場合には、ご本人様の意向をご家族の方が代わりにご記入いただいても構いません。
- ◆ご回答は、選択肢の中からご自身のお考えに最も近い番号を選び、質問文に示された数の範囲内で番号に○印をつけ、又は、所定の欄に番号、数値を調査票に直接記入してください。

2 アンケート調査票の返送方法

- ◆誠に勝手なお願いですが、ご記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れて、9月30日（木）までに、郵便ポストに投函してください。なお、インターネットを利用して回答された方は、この調査票を返送していただく必要はありません。
- ◆返信用封筒に切手は不要です。また、お名前・ご住所をご記入いただく必要はありません。
- ◆このアンケート調査の集計作業につきましては、(株)都市計画21に委託しておりますので、返信用封筒のあて先が(株)都市計画21となっている旨をご了承願います。

3 本調査に関するお問い合わせ先

板橋区 政策経営部 政策企画課 総合調整係
 所在地：〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1（板橋区役所 北館4階）
 電話：03-3579-2011（直通） FAX：03-3579-4211
 E-mail：sk-schousei@city.itabashi.tokyo.jp

● あなたご自身のことをお伺いします ●

問1 次の各質問について、該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

ア あなたの性別は、	1 男性	2 女性	3 その他	4 回答しない
イ あなたの年齢は、	1 10歳代	4 40歳代	7 75歳以上	
	2 20歳代	5 50歳～64歳		
	3 30歳代	6 65歳～74歳		
ウ あなたがお住まいの地域は、 ※お住まいの地域がわからない場合は、別紙1「お住まいの地域について」をご覧ください。	1 板橋地域(板橋・熊野・仲宿・仲町・富士見)			
	2 常盤台地域(大谷口・常盤台・桜川)			
	3 志村地域(清水・志村坂上・中台・前野)			
	4 赤塚地域(下赤塚・成増・徳丸)			
	5 高島平地域(蓮根・舟渡・高島平) ※ () 内は地区名です			

エ あなたの国籍は、	1 日本	2 日本以外	
オ あなたの職業は、	1 会社員・公務員	4 主婦・主夫	7 無職
	2 自営業・自由業	5 学生	8 その他
	3 会社役員	6 アルバイト・パート	()
カ あなたのお宅の世帯の構成は、	1 単身世帯	4 二世帯同居(親と同居)	
	2 夫婦のみ	5 三世帯同居	
	3 二世帯同居(子と同居)	6 その他()	
(カで「1」以外を回答した方のみ)	1 未就学児	4 65～74歳の家族	
キ あなた自身を除き、あなたのお宅に同居する家族は、(複数回答可)	2 小学生	5 75歳以上の家族	
	3 中学生	6 1～5以外の家族と同居している	
ク あなたのお住まいの家の住居形態は、 ※長屋建(テラスハウス含む)は一戸建に含みます。	1 一戸建(持ち家)	5 都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅	
	2 一戸建(賃貸)	6 社宅・寮・間借り・住込み	
	3 マンション(持ち家)	7 その他(ケア付住宅など)	
	4 マンション・アパート(賃貸)		
ケ あなたは板橋区にお住まいになって通算で何年になりますか。	1 1年未満	4 10年以上20年未満(「6 生まれたときから」を除く)	
	2 1年以上5年未満	5 20年以上(「6 生まれたときから」を除く)	
	3 5年以上10年未満	6 生まれたときから ⇒問2へ	
(ケで「6」以外を回答した方のみ)	1 東京23区内(板橋区を除く)	3 埼玉県内	
コ あなたは、板橋区に来られる直前にどちらにお住まいでしたか。	2 東京都内の他市町村	4 千葉県・神奈川県内	
		5 その他(海外を含む)	

● **区での住み心地に関してお答えください** ●

問2 板橋区はあなたにとって、どの程度住みやすいですか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1 住みやすい	3 あまり住みやしくない
2 まあ住みやすい	4 住みにくい

問3 あなたは今後も板橋区に住み続けたいとお考えですか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1 今後も区内に住み続けたい	2 区外に移り住みたい
----------------	-------------

問3-1へ

問3-2、3-3へ



(問3で「1 今後も区内に住み続けたい」と回答した方のみ)

▶ 問3-1 そう思った主な理由は何ですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。回答後、問4へお進みください。

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1 子育てしやすい環境であるため | 12 伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため |
| 2 子どもの教育環境が充実しているため | 13 災害(震災や水害)対策が充実しているため |
| 3 健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため | 14 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため |
| 4 図書館など生涯学習のための環境が充実しているため | 15 環境を守り資源を大切にしているため |
| 5 不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため | 16 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため |
| 6 医療・福祉・介護サービスが充実しているため | 17 職場・学校が近いため |
| 7 地域コミュニティが親しみやすいため | 18 楽しい祭り・イベントがあるため |
| 8 地域活動・ボランティア活動に取り組みやすい環境であるため | 19 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため |
| 9 にぎわいのある商店街があるため | 20 区のイメージが良いため |
| 10 文化活動に親しみやすい環境であるため | 21 家族や親戚が近くに住んでいるため |
| 11 治安が良く安心して暮らせるため | 22 長年住んでいるため |
| | 23 その他() |

(問3で「2 区外に移り住みたい」と回答した方のみ)

▶ 問3-2 板橋区外に住むとしたら、どちらをお考えですか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。回答後、問3-3へお進みください。

- | | | |
|------------------|------------|--------------|
| 1 東京23区内(板橋区を除く) | 3 埼玉県内 | 5 その他(海外を含む) |
| 2 東京都内の他市町村 | 4 千葉県・神奈川県 | |

(問3で「2 区外に移り住みたい」と回答した方のみ)

▶ 問3-3 そう思った主な理由は何ですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。回答後、問4へお進みください。

- 板橋区よりも区外の方が、
- | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1 子育てしやすい環境であるため | 12 伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため |
| 2 子どもの教育環境が充実しているため | 13 災害(震災や水害)対策が充実しているため |
| 3 健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため | 14 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため |
| 4 図書館など生涯学習のための環境が充実しているため | 15 環境を守り資源を大切にしているため |
| 5 不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため | 16 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため |
| 6 医療・福祉・介護サービスが充実しているため | 17 職場・学校が近いため |
| 7 地域コミュニティが親しみやすいため | 18 楽しい祭り・イベントがあるため |
| 8 地域活動・ボランティア活動に取り組みやすい環境であるため | 19 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため |
| 9 にぎわいのある商店街があるため | 20 イメージが良いため |
| 10 文化活動に親しみやすい環境であるため | 21 家族や親戚の住居に近い |
| 11 治安が良く安心して暮らせるため | 22 人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感ずるため |
| | 23 その他() |

問4 あなたは板橋区に「愛着」と「誇り」を感じますか。該当するものをそれぞれ1つ選び、番号に○印をつけてください。

	感じる	まあ感じる	あまり感じない	感じない
愛着	1	2	3	4
誇り	1	2	3	4

(問4で「1 感じる」「2 まあ感じる」と回答した方のみ)

▶問4-1 「愛着を感じる」「誇りを感じる」理由をそれぞれ5つ選んで下の表に番号を記入してください。回答後、問5へお進みください。

愛着を感じる理由 →				
------------	--	--	--	--

誇りを感じる理由 →				
------------	--	--	--	--

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1 子育てしやすい環境であるため | 12 伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため |
| 2 子どもの教育環境が充実しているため | 13 災害(震災や水害)対策が充実しているため |
| 3 健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため | 14 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため |
| 4 図書館など生涯学習のための環境が充実しているため | 15 環境を守り資源を大切にしているため |
| 5 不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため | 16 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため |
| 6 医療・福祉・介護サービスが充実しているため | 17 職場・学校が近いため |
| 7 地域コミュニティが親しみやすいため | 18 楽しい祭り・イベントがあるため |
| 8 地域活動・ボランティア活動に取り組みやすい環境であるため | 19 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため |
| 9 にぎわいのある商店街があるため | 20 区のイメージが良いため |
| 10 文化活動に親しみやすい環境であるため | 21 家族や親戚が近くに住んでいるため |
| 11 治安が良く安心して暮らせるため | 22 長年住んでいるため |
| | 23 その他 () |

● **新型コロナウイルス感染症のことに関してお答えください** ●

問5 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限は、あなたの生活にどのような影響を与えていますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1 生活習慣病の悪化 | 10 仕事量が減り、収入が減少した |
| 2 体重の増減、食欲の変化 | 11 残業が増加した |
| 3 筋力の低下 | 12 家庭内のストレスが増加した |
| 4 イライラする、怒りっぽくなった | 13 学校や保育園などの休みに伴う子育ての負担の増大 |
| 5 孤独を感じる | 14 子どもの体力、学力低下の悩み |
| 6 悩みや不安を感じるが増えた | 15 高齢者施設の利用自粛等に伴う介護の負担の増加 |
| 7 眠れない、または眠りが浅くなった | 16 受診控えによる病気の不安 |
| 8 飲酒量が増えた | 17 就労に対する不安 |
| 9 仕事がなくなった | 18 その他 () |

問6 新型コロナウイルス感染症拡大前と後で、あなたの働き方にどのような変化がありましたか。該当する最も近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1 ほぼ毎日テレワークとなった | 5 働き方に変化はない |
| 2 週の半分はテレワークを実施 | 6 働いていない（学生等含む） |
| 3 週1回程度テレワークを実施 | 7 その他（ ） |
| 4 不規則ではあるがテレワークを実施することもある | |

問7 新型コロナウイルス感染症が与えた社会情勢の変化の中で、あなたが行政に求めるものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| 1 感染症に関する相談窓口の拡充 | 7 事業者・経済困窮者に対する経済的支援 |
| 2 感染症の発生状況や予防策などの情報提供 | 8 行政手続の簡素化・オンライン化 |
| 3 心身の悩みごとに関する相談窓口の拡充 | 9 税金や手数料の納付におけるキャッシュレス化 |
| 4 患者とその家族などの人権、個人情報などに対する配慮 | 10 リモートアクセスなど教育環境の整備 |
| 5 医療機関の受け入れ体制・検査体制・予防接種体制 | 11 住民同士の繋がりの希薄化による地域コミュニティ機能の立て直し |
| 6 マスクや消毒薬などの備蓄 | 12 その他（ ） |

● エスディー・ジーズ **SDGs（持続可能な開発目標）** に関してお答えください ●

◎ エスディー・ジーズ **SDGs（Sustainable Development Goals）**とは、2015年の国連サミットで採択された2030年を年限とする国際目標です。持続可能な世界を実現するための17の目標（ゴール）から構成され、全ての国の共通目標となっています。エスディー・ジーズSDGs達成のためには、経済、社会、環境3つの側面のバランスを取りながら「誰一人取り残さない」社会を作っていくことが重要とされています。

問8 エスディー・ジーズ SDGsを知っていますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 具体的な内容まで知っている | 3 言葉だけは聞いたことがあった |
| 2 言葉の意味は知っている | 4 知らなかった（今回初めて聞いた） |

問9 エスディー・ジーズ SDGsを普及させていくために必要だと思うものはどれですか。特に重要だと思うものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1 学校の授業など子どもに対する普及啓発 | 5 イベントの開催 |
| 2 町会など地域における普及啓発 | 6 広報・HPなどによる情報発信 |
| 3 区内企業への普及啓発 | 7 その他（ ） |
| 4 パンフレットやリーフレットの配布 | |

◎板橋区のSDGs推進にあたっては、「若い世代の定住化」「健康長寿のまちづくり」「未来へつなぐまちづくり」の3つを柱として取り組んでいます。

問10 「若い世代の定住化」を進めていくうえで、重要だと思うものはどれですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1 産前産後の相談支援体制の充実 | 11 図書館など学ぶ環境の充実 |
| 2 ベビーカーに配慮したまちづくり | 12 子育て・教育にかかる経済的負担軽減 |
| 3 乳幼児親子の地域における居場所機能や相談機能の充実 | 13 子育て・教育にかかる悩み相談支援の充実 |
| 4 子育てしやすい公園・環境の充実 | 14 育児と仕事の両立支援 |
| 5 子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援 | 15 誰もが活躍できる社会の実現に向けたダイバーシティ(多様性の尊重)の推進 |
| 6 魅力ある学校教育の充実 | 16 駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり |
| 7 学校・家庭・地域の連携による教育の推進 | 17 大学等教育機関との連携による若者支援 |
| 8 国際交流・多文化共生の推進 | 18 その他 () |
| 9 文化芸術・スポーツにふれる機会の充実 | |
| 10 美術館など文化施設における学ぶ事業の充実 | |

問11 「健康長寿のまちづくり」を進めていくうえで、重要だと思うものはどれですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 定期的な元気力チェック | 9 居宅介護サービスの充実 |
| 2 フレイル※・介護予防 | 10 介護施設の充実 |
| 3 高齢者就労・生涯現役 | 11 認知症患者を地域で支える取組 |
| 4 高齢者の地域ボランティア活動支援 | 12 居宅におけるリハビリによる身体機能の回復 |
| 5 高齢者の文化・スポーツ活動支援 | 13 働き盛りの世代に向けた健康教育 |
| 6 地域の見守り | 14 インセンティブを活用した健康づくり事業 |
| 7 地域における相談体制の充実 | 15 その他 () |
| 8 医療と介護の連携による支援の充実 | |

※健康な状態と要介護状態の間で、こころとからだの活力が低下した状態を言う。具体的には、加齢に伴い筋力が衰えて疲れやすくなり、家に閉じこもりがちになるなど、年齢を重ねたことで生じやすい衰え全般のこと。

問12 「未来へつなぐまちづくり」を進めていくうえで、重要だと思うものはどれですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1 特色ある文化芸術の創造 | 7 環境に配慮した脱炭素社会・スマートシティ※の推進 |
| 2 スポーツによるにぎわいの創出 | 8 駅を中心とした快適で魅力あるまちづくりの推進 |
| 3 「光学の板橋」産業ブランドの構築 | 9 公園との一体活用による施設整備の充実 |
| 4 魅力ある商店街・個店の支援 | 10 その他 () |
| 5 観光・農業イベントによる交流促進 | |
| 6 災害に強い安心・安全なまちづくり | |

※都市の課題に対して、ICT等の新技術を活用し全体最適化が図られる持続可能な都市などを言う。例えば、自動運転車両の導入により、渋滞の解消・緩和や環境負荷の軽減につながる。

● **デジタル化に向けた取組に関してお答えください** ●

問13 コロナ禍で行政のデジタル化の遅れが明らかになりました。板橋区が重点的に取り組むべき項目を**3つ**選び、**番号に○印**をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 パソコン等が設置されていて自由に使える環境 | 6 WEB・SNS・アプリ等の活用 |
| 2 公共施設における Wi-Fi 環境の充実 | 7 だれもが利用しやすいオープンデータの公開 |
| 3 ペーパーレス・オンライン申請の推進 | 8 オンラインによる会議・講演会等事業の実施 |
| 4 マイナンバーカードの普及・活用 | 9 オンライン動画の配信 |
| 5 キャッシュレス決済の推進 | 10 その他 () |

問14 板橋区では様々な行政手続き等のオンライン化を進めています。特に重要だと思えるものを**3つ**選び、**番号に○印**をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 オンライン申請できる手続きの増加 | 5 個人情報の漏えい・なりすまし防止 |
| 2 スマートフォン等で手続きを完結できる | 6 オンラインで区への支払いができる |
| 3 チャット機能等を活用した相談・問合せ | 7 システムの画面が見やすく使いやすい |
| 4 オンライン化に併せた手続き等の簡素化 | 8 その他 () |

問15 板橋区の公式アプリ・SNSについて、利用したことがあるものを**すべて**選び、**番号に○印**をつけてください。

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 統合アプリ ITA-Port | 5 Twitter (ツイッター) |
| 2 子育てナビアプリ | 6 Facebook (フェイスブック) |
| 3 防災マップアプリ | 7 Instagram (インスタグラム) |
| 4 観光アプリ ITA-マニア | 8 どれも利用したことがない |

問16 板橋区の公式アプリ・SNSに求めるものを**3つ**選び、**番号に○印**をつけてください。

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| 1 ニーズに合った情報がほしいときに得られること | 6 見やすくわかりやすいこと |
| 2 プッシュ型の通知機能があること | 7 手続きや相談・問合せなどに便利であること |
| 3 板橋区の魅力やイベントを知ることができること | 8 個人情報の漏えい・なりすまし防止が徹底され安心して使えること |
| 4 ペーパーレス、キャッシュレスになること | 9 その他 () |
| 5 ポイント・減免に使えるなどメリットがあること | 10 わからない |

● **区の情報発信に関してお答えください** ●

問17 あなたは区からの情報が十分に伝わっていると思いますか。該当するものを**1つ**選び、**番号に○印**をつけてください。【「1」～「3」を選択された方は問18へお進みください。】

- | | | |
|------------|--------------|-------------|
| 1 伝わっている | 3 どちらともいえない | 5 全く伝わっていない |
| 2 まあ伝わっている | 4 あまり伝わっていない | |

(問17で「4 あまり伝わっていない」「5 全く伝わっていない」と回答した方のみ)

▶問17-1 区からの情報が伝わっていないと思う主な理由は何ですか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。回答後、問18へお進みください。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 情報を収集する時間がない | 3 情報は収集しているが内容が分からない |
| 2 情報を得る手段が分からない | 4 区政に関心がない |

問18 あなたは、板橋区に関する情報をどのように得ていますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1 区ホームページ | 6 区役所1階ギャラリーモールの展示 |
| 2 広報いたばし | 7 板橋区公式アプリ（「ITA-Port」、「いたばし子育てナビアプリ」、「板橋区防災マップアプリ」、「ITA-マニア」） |
| 3 SNS（フェイスブック・ツイッター・インスタグラム） | 8 区内に設置されている掲示板 |
| 4 魅力発信！いたばしナビ（板橋区の情報をケーブルテレビ等で放映） | 9 町会・自治会からの回覧板 |
| 5 いたばし暮らしガイド・防災ガイド・ハザードマップ | 10 板橋区に関する新聞記事 |
| | 11 その他（ ） |

問19 板橋区では、区の独自性や先駆性を前面に打ち出す「ブランド」戦略を展開しています。今後力を入れるべきだとあなたが考えるものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1 「暮らしやすいが、叶うまち」をスローガンに30～44歳の女性をターゲットにした魅力発信 | 8 「光学の板橋」に象徴される産業都市としてのブランド構築 |
| 2 ギャラリーモールなど区の魅力を発信する展示・イベントの充実 | 9 「エコポリス板橋」に象徴される環境先進都市としてのSDGs ^{エスディージーズ} の推進 |
| 3 ボローニャ絵本館・国際絵本原画展などに代表される「絵本のまち“板橋”」の展開 | 10 板五米店を中心とした板橋宿と植村記念加賀スポーツセンターや史跡公園・板橋こども動物園が集まる加賀エリアの魅力発信 |
| 4 板橋の郷土資料、郷土芸能・伝統工芸・文化財の普及・活用の促進 | 11 美術館、郷土資料館、植物園、旧粕谷家住宅などが集まる赤塚エリアの魅力発信 |
| 5 板橋区ゆかりの文化人やスポーツ選手との連携による区政のプロモーション | 12 国内3都市（日光、金沢、大船渡）や5か国（カナダ・バーリントン市、中国・北京市石景山区、モンゴル・教育科学省・文化省、マレーシア・ペナン植物園、イタリア・ボローニャ市）との友好関係を生かした都市交流の推進 |
| 6 いたばし花火大会・区民まつり・農業まつり・Cityマラソン・文化祭などの大きなイベント | 13 その他（ ） |
| 7 「板橋のいっぴん」や「志村みの早生大根」など板橋産品による産業振興 | |

問20 板橋区が取り組んでいる「絵本のまち“板橋”」の推進について、今後力を入れるべきだとあなたが考えるものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

1 絵本が身近にある生活・環境の創出	5 絵本作家・イラストレーターなどクリエイターの支援や活用
2 絵本の読み聞かせにかかるボランティアの活用	6 絵本の親しみやすさを活かした区政情報・魅力の発信
3 絵本のもつ芸術性・国際性にふれる機会の創出	7 その他 ()
4 絵本をつくる機会の創出や印刷・製本業との連携	

● 今後力を入れるべき分野に関してお答えください ●

問21 板橋区が持続的に発展していくために、今後、力を入れるべきだと思う分野を、重要だと思う順に5つ選んで下の表に番号を記入してください。

1 子育て	11 男女平等・女性活躍推進	21 防犯
2 学校教育	12 就労支援	22 交通安全(自転車対策等)
3 健康・衛生	13 消費生活トラブル防止	23 市街地整備・まちづくり
4 生涯学習・社会教育	14 コミュニティ・協働	24 緑・公園・景観
5 スポーツ振興	15 商業振興	25 環境・清掃・リサイクル
6 住宅施策	16 中小企業支援・工業振興	26 道路・交通
7 高齢者社会参加・介護予防	17 都市農業振興	27 情報公開・区民参加
8 介護・高齢福祉・見守り	18 観光振興	28 シティプロモーション
9 障がい者福祉	19 文化・芸術・国際交流	29 ICT*化
10 生活保護・生活困窮者支援	20 防災	30 行財政改革

順位	1位	2位	3位	4位	5位
----	----	----	----	----	----

※ICT: Information and Communication Technology (情報通信関連技術) の略。情報・通信に関連する技術一般の総称で、一般的に使われている「IT (情報技術、Information Technology の略)」とほぼ同様の意味であるが、Communication (通信) という言葉が指すように、「IT」に比べ、通信を利用した情報・知識の共有という点が強調されている。

● 区各政策分野のことに関してお答えください ●

問22 板橋区は子育て世帯にとって、子育てしやすいまちですか (子育て世帯ではない方は、子育てしやすいまちだと思いますか)。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1 はい	2 いいえ	3 わからない
------	-------	---------

問23 あなたが必要と感じる子育て施策を3つ選び、番号に○印をつけてください。

1 悩みを相談する場が身近にあること	8 子どもが安心して遊べる場があること
2 ご自宅で子育てしている家庭への支援	9 子育ての悩みを持つ保護者同士の交流
3 生活に困窮する子育て家庭への支援	10 障がいなどの特に配慮が必要な子どもへの支援
4 保育サービスの充実	11 子育てに関する情報提供の充実
5 子育て家庭への経済的支援	12 子育てに関するオンライン手続きの充実
6 児童虐待の予防・発見・対応	13 その他 ()
7 妊娠・出産支援	14 特になし

問24 子どもたちのたくましく生きる力（学力・心・体）が学校・家庭・地域における教育を通してはぐくまれていると感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | | |
|---------|-------------|---------|
| 1 感じる | 3 どちらともいえない | 5 感じない |
| 2 まあ感じる | 4 あまり感じない | 6 わからない |

問25 あなたは近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことはありますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 支援したことがあり、支援されたこともある | 4 支援したこともなく、支援されたこともない |
| 2 支援したことはあるが、支援されたことはない | 5 わからない |
| 3 支援はしていないが、支援されたことはある | 6 その他（ ） |

問26 地域住民同士の支え合い活動の中で、あなたができるものはありますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 | 6 子ども食堂など地域の居場所活動への参加 |
| 2 買い物やごみ出しなどの家事援助 | 7 専門の相談先につなぐ仲介役 |
| 3 地域での防災・防犯の活動支援 | 8 その他（ ） |
| 4 病院や施設などの同行・運送 | 9 できるものはない |
| 5 地域の担い手として養成講座への参加 | |

問27 あなたが健康のために普段から行っていることは何ですか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 健康診断や人間ドックを受診している | 8 歯や口腔のケアに気をつけている |
| 2 徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている | 9 お酒の飲みすぎに注意している |
| 3 自転車を利用するようにしている | 10 睡眠を十分とるようにしている |
| 4 適度な運動をしている | 11 自分なりのリフレッシュ方法を実践している |
| 5 栄養バランスに気をつけて食事をしている | 12 健康に関するアプリを利用している |
| 6 規則正しく食事をとるようにしている | 13 その他（ ） |
| 7 たばこを吸わないようにしている | 14 特に行っていない |

問28 あなたは、どのくらいの頻度で運動・スポーツを行っていますか（ハイキング・軽い体操・ウォーキングなども含む）。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | | |
|-------------|-------------|-----------|
| 1 週に3回以上 | 3 月に1回～2回程度 | 5 半年に1回程度 |
| 2 週に1回～2回程度 | 4 3か月に1回程度 | 6 行っていない |

問 29 あなたが過去1年の間に鑑賞した（オンライン・動画配信等含む）、あるいは実際に体験活動した文化芸術は何ですか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

1 音楽	7 茶道・華道・書道などの生活文化
2 演劇・舞踏・舞踊	8 囲碁・将棋などの国民娯楽
3 美術・写真	9 有形・無形文化財
4 映画・アニメーションなどのメディア芸術	10 その他（ ）
5 歌舞伎・雅楽などの伝統芸能	11 1年間全くふれていない
6 落語・漫談・歌唱などの芸能	

問 30 過去1年間における、異なる国籍や文化をもつ方とのコミュニケーション（あいさつや世間話、道案内等）について、該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

1 あいさつをした	6 仕事で関わりがあった
2 世間話をした	7 学校で交流した
3 道案内をした	8 ボランティア活動を通して交流した
4 事業・イベント等で交流した	9 その他（ ）
5 親族又は友人とコミュニケーションがあった	10 コミュニケーションは全くなかった

問 31 板橋区は平和都市宣言をしていますが、平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについて、あなたはどのように思いますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1 大切だと思う	4それほど大切だと思わない
2 まあ大切だと思う	5 大切だと思わない
3 どちらともいえない	

問 32 いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度について、該当するものをそれぞれ1つ選び、下の表に番号を記入してください。（今までに参加したものについてご回答ください。）

1 満足	3 どちらともいえない	5 不満
2 まあ満足	4 やや不満	6 参加したことがない
いたばし花火大会	板橋区民まつり	板橋農業まつり

問 33 あなたは、区内の身近な商店街についてどのような印象を持っていますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1 にぎやかで活気がある	3 個性的な店が多い	5 人通りが少ない
2 身近で便利である	4 空き店舗が多い	6 その他（ ）

問 34 「緑地が保全され潤いのある自然環境が整っている」・「憩える公園・緑地が整備されている」
 ことについて、あなたの満足度をそれぞれ1つ選び、下の表に番号を記入してください。

1 満足	3 どちらともいえない	5 不満
2 まあ満足	4 やや不満	6 わからない
緑地が保全され潤いのある自然環境が整っている		憩える公園・緑地が整備されている

問35 あなたが、環境のために取り組んでいることは何ですか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

1 日常的にマイバッグを利用している	7 可能な限りリサイクル商品を購入するようにしている
2 日常的にマイボトルを利用している	8 食品・飲料の使い切りを心がけている
3 過剰包装は断っている	9 冷暖房の設定温度に注意している
4 省エネ型など環境に配慮した製品を選んでいる	10 その他 ()
5 節電・節水を心がけている	11 特にない
6 ごみの分別を心がけている	

問 36 災害情報を収集するために、あなたが確保している手段について、該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

1 防災行政無線	7 テレビ放送
2 板橋区防災・緊急情報メール配信サービス	8 ラジオ放送
3 板橋区防災マップアプリ	9 インターネット (ホームページ等)
4 東京都防災アプリ	10 その他 ()
5 その他防災関連アプリ (他企業)	11 特にない
6 板橋区防災ツイッター	

問37 あなたは、災害時に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。【「1 飲料水・非常用食糧の備蓄」以外を選択された方は問38へお進みください。】

1 飲料水・非常用食糧の備蓄	6 家具の転倒、物の落下や移動の防止
2 生活用品 (衣類や洗面用具など)、医薬品 (常備薬など) の準備	7 簡易トイレの準備
3 消火器・消火用水の常備と点検	8 家族内での連絡方法の確認
4 一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所 (区立小中学校等)、避難場所の確認	9 近隣住民との関係づくり
5 ハザードマップの確認	10 感震ブレーカーの設置
	11 その他 ()
	12 特にない

(問 37 で「1 飲料水・非常用食糧の備蓄」を選んだ方のみ)

▶問 37-1 およそ何日分の備蓄をしていますか。記載例を参考に () 内に数値を記入してください (飲料水は一人1日3ℓが目安)。回答後、問 38 へお進みください。

() 日分	【記載例】 (3) 日分
--------	----------------

問 38 あなたは、お住まいの地域の治安が保たれていると感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | | |
|---------|-------------|--------|
| 1 感じる | 3 どちらともいえない | 5 感じない |
| 2 まあ感じる | 4 あまり感じない | |

問 39 あなたは、「ユニバーサルデザイン^{*}」についてどの程度知っていますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 具体的な事例まで知っている | 3 言葉だけは聞いたことがあった |
| 2 言葉の意味は知っている | 4 知らなかった（今回初めて聞いた） |

^{*}ユニバーサルデザイン：年齢、性別、国籍、個人の能力にかかわらず、一人ひとりの多様性が尊重され、あらゆる場面で社会参加できる環境を整えること。

問 40 へ

（問 39 で「1 具体的な事例まで知っている」「2 言葉の意味は知っている」と回答した方のみ）

▶問39-1 板橋区では、ユニバーサルデザインを推進していますが、取組が進んでいると思いますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。回答後、問40へお進みください。

- | | | |
|--------|-------------|---------|
| 1 思う | 3 どちらともいえない | 5 思わない |
| 2 まあ思う | 4 あまり思わない | 6 わからない |

▶問 40 あなたは、板橋区内において電車やバスが利用しやすいと感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | | |
|---------|-------------|--------|
| 1 感じる | 3 どちらともいえない | 5 感じない |
| 2 まあ感じる | 4 あまり感じない | |

問 41 板橋区は“ひと、もの、まち”のバランスがとれた景観づくりに取り組んでいますが、建築物等（建物の色や形、屋外広告物、公園や緑地など）が区のまちなみと調和して美しいと感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | | |
|---------|-------------|--------|
| 1 感じる | 3 どちらともいえない | 5 感じない |
| 2 まあ感じる | 4 あまり感じない | |

問 42 自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に向けて何が不足していると思いますか。該当するものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 自転車が安全に走れる環境の整備 | 5 自転車を楽しく健康的に利用できる機会の創出 |
| 2 自転車駐車場（駐輪場）の整備 | 6 自転車安全運転のルール・マナーの徹底 |
| 3 シェアサイクルの利用環境の向上 | 7 その他（ ） |
| 4 自転車と同等の役割を持つ次世代型モビリティ（電動キックボード等）の利用推進 | 8 特にない |

● **今後の行政サービスと負担のあり方に関してお答えください** ●

◎人口減少・超高齢社会の更なる進展に伴い、税や社会保険料を負担する人が減少する一方で、社会保障や公共施設の改築・改修にかかる経費増が予想されており、将来を見据えた区政運営が求められています。

問43 あなたは、日頃の行政サービスについて、税金に見合ったサービスが受けられていると感じますか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1 感じる | 3 あまり感じない | 5 わからない |
| 2 まあ感じる | 4 感じない | |

問44 あなたは、区役所などの行政サービスと住民負担のバランスとして、どのような形がふさわしいと考えますか。あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1 行政サービスを今以上に拡大し、それに応じて区民の負担も増加する | |
| 2 行政サービスは現状を維持し、負担する人が減る分、個々の区民の負担が増加する | |
| 3 個々の区民の負担は現状を維持し、負担する人が減る分、行政サービスを縮小する | |
| 4 行政サービスを今より縮小し、区民の負担も軽減する | |
| 5 その他（具体的に | ） |

● **社会活動・地域活動等に関してお答えください** ●

問45 あなたは、現在、地域で活動する団体やサークルに加入していますか。加入状況について該当するものをそれぞれ選び、番号に○印をつけてください。また、「2 加入していない」と回答した方はその主な理由を3つ選び、下の表に番号を記入してください。

町会・自治会※1	NPO※2 団体	趣味・スポーツ等のサークル
1 加入している	1 加入している	1 加入している
2 加入していない (理由)	2 加入していない (理由)	2 加入していない (理由)
1 加入したい団体があることを知らないため	8 活動のための知識や技術がないため	
2 加入方法がわからないため	9 一緒に活動する仲間がないため	
3 加入のための手続き等が面倒なため	10 加入の必要性を感じていないため	
4 加入するきっかけがないため	11 そもそも団体の活動に関心がないため	
5 加入しても活動のペースが合わないため	12 人づきあいをわずらわしく感じるため	
6 忙しくて暇がないため	13 感染症等による感染リスクを避けたいため	
7 金銭的な負担を避けたいため	14 その他（	）

※1 町会・自治会:同じ地域に住む人たちが、防犯・防災・青少年健全育成・環境美化・地域住民の親睦など、地域コミュニティを活性化し、住みよいまちにしていくための様々なボランティア活動をしている。

※2 NPO: Non-Profit Organization の略。継続的に社会貢献活動を行う非営利団体（ボランティア団体、市民活動団体、NPO 法人）のこと。

問46 あなたは、地域の活動をより活発にするためには何が必要だと思いますか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1 活動情報の積極的なPR | 6 住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること |
| 2 若い世代への参加の呼びかけ | 7 近所の人とのつながりを持てるようにすること |
| 3 気軽に参加しやすいイベントの開催 | 8 リーダー養成や組織づくりの勉強会 |
| 4 イベントなどの企画段階からの参加のしやすさ | 9 その他（ ） |
| 5 地域の課題を話し合える場 | |

● **板橋区職員に期待する能力・資質** に関してお答えください ●

問47 あなたは過去1年間で、区役所の窓口(電話含む)を利用したり、地域活動やイベント等で職員と接したりする機会がありましたか。該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1 接する機会があった | 2 接する機会がなかった ⇒問48へ |
|-------------|--------------------|

(問47で「1 接する機会があった」と回答した方のみ)

▶問47-1 その際に接した職員の対応に関する満足度について、該当するものを1つ選び、番号に○印をつけてください。回答後、問47-2へお進みください。

- | | | |
|--------|-----------|------|
| 1 満足 | 3 どちらでもない | 5 不満 |
| 2 まあ満足 | 4 やや不満 | |

(問47で「1 接する機会があった」と回答した方のみ)

▶問47-2 板橋区職員の能力・資質について、現在の状況をどのように思いますか。それぞれ1つずつ選び、番号に○印をつけてください。回答後、問48へお進みください。

	そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
(1) 自分の行動・発言に責任を持っている	1	2	3	4	5	6
(2) もてなしの心を持ち、柔軟な対応ができています	1	2	3	4	5	6
(3) 高い倫理観を持ち、法令を遵守している	1	2	3	4	5	6
(4) 誰に対しても公平・誠実な態度で接している	1	2	3	4	5	6
(5) 積極的に職務に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6
(6) 事務処理に関して迅速な対応ができています	1	2	3	4	5	6
(7) 職務に関する十分な知識を持っている	1	2	3	4	5	6
(8) わかりやすく説明ができています	1	2	3	4	5	6

問48 あなたが特に求める板橋区職員の姿はどのようなものですか。該当するものを3つ選び、番号に○印をつけてください。

1 自分の行動・発言に責任を持っている職員	5 積極的に職務に取り組む職員
2 もてなしの心を持ち、区民の立場に立って柔軟な対応ができる職員	6 事務処理に関して迅速な対応ができる職員
3 高い倫理観を持ち、法令を遵守する職員	7 職務に関する十分な知識を持ち、区の課題を解決する職員
4 誰に対しても公平・誠実な態度で接する職員	8 わかりやすく説明ができる職員

● 区政全般に関してご意見がございましたらご自由にお書きください ●

<自由意見欄>

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。ご記入いただいたアンケート調査票は、返信用封筒(切手不要)に入れ、9月30日(木)までに郵便ポストに投函してください。(インターネットを利用して回答する場合、調査票の返送は不要です。)

【問1 ウの参考資料】

お住まいの地域について

索引	町丁名	番地	地域
あ	相生町		高島平
	赤塚一～八丁目		赤塚
	赤塚新町一～三丁目		赤塚
	小豆沢一～四丁目		志村
い	泉町		志村
	板橋一～四丁目		板橋
	稻荷台		板橋
お	大原町		志村
	大谷口一・二丁目		常盤台
	大谷口上町		常盤台
	大谷口北町		常盤台
	大山金井町		板橋
	大山町		板橋
	大山西町		板橋
	大山東町		板橋
か	加賀一・二丁目		板橋
	上板橋一～三丁目		常盤台
く	熊野町		板橋
こ	小茂根一～五丁目		常盤台
さ	幸町		板橋
	栄町		板橋
	坂下一丁目	1～26番・28番	志村
		27番・29～41番	高島平
	坂下二・三丁目		高島平
	桜川一～三丁目		常盤台
し	清水町		志村
	志村一～三丁目		志村
	新河岸一～三丁目		高島平
た	大門		赤塚
	高島平一～九丁目		高島平
と	東新町一・二丁目		常盤台
	常盤台一～四丁目		常盤台
	徳丸一～八丁目		赤塚

索引	町丁名	番地	地域
な	中板橋		板橋
	仲宿		板橋
	中台一～三丁目		志村
	仲町		板橋
	中丸町		板橋
	成増一～五丁目		赤塚
に	西台一丁目		志村
	西台二丁目	1～29番・30番(1～4号・17～22号)・41・42番	志村
		30番5～16号・31～40番	赤塚
	西台三丁目	1～46番・48～54番	志村
		47番・55～57番	赤塚
西台四丁目		志村	
は	蓮沼町		志村
	蓮根一～三丁目		高島平
ひ	東坂下一丁目		志村
	東坂下二丁目		高島平
	東山町		常盤台
	氷川町		板橋
ふ	富士見町		板橋
	双葉町		板橋
	舟渡一～四丁目		高島平
ほ	本町		板橋
ま	前野町一～六丁目		志村
み	三園一丁目		赤塚
	三園二丁目		高島平
	南町		板橋
	南常盤台一・二丁目		常盤台
	宮本町		志村
む	向原一～三丁目		常盤台
や	大和町		板橋
	弥生町		板橋
よ	四葉一・二丁目		赤塚
わ	若木一～三丁目		志村

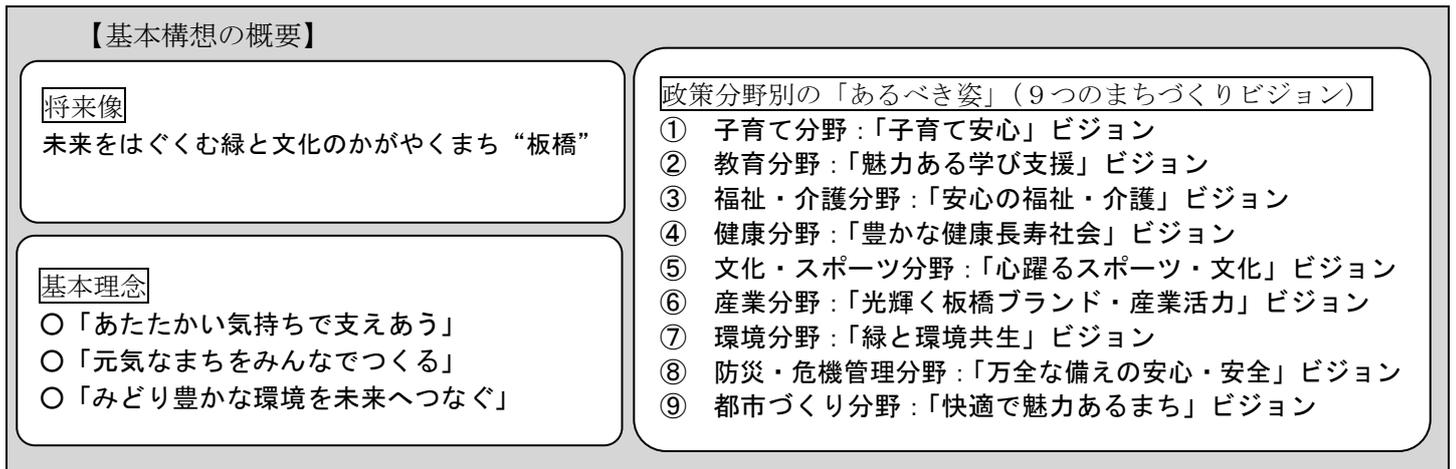
【参考資料】板橋区基本構想・板橋区基本計画 2025 について

1 板橋区基本構想（以下、「基本構想」）

板橋区では、平成 27（2015）年 10 月に区議会の議決を経て基本構想を改定しました。

基本構想とは、将来の板橋区の望ましいまちの姿を示すものであり、区政の長期的指針として、区はもとより区民一人ひとりや地域の様々な団体、関係機関など区内のあらゆる主体が共有するものです。

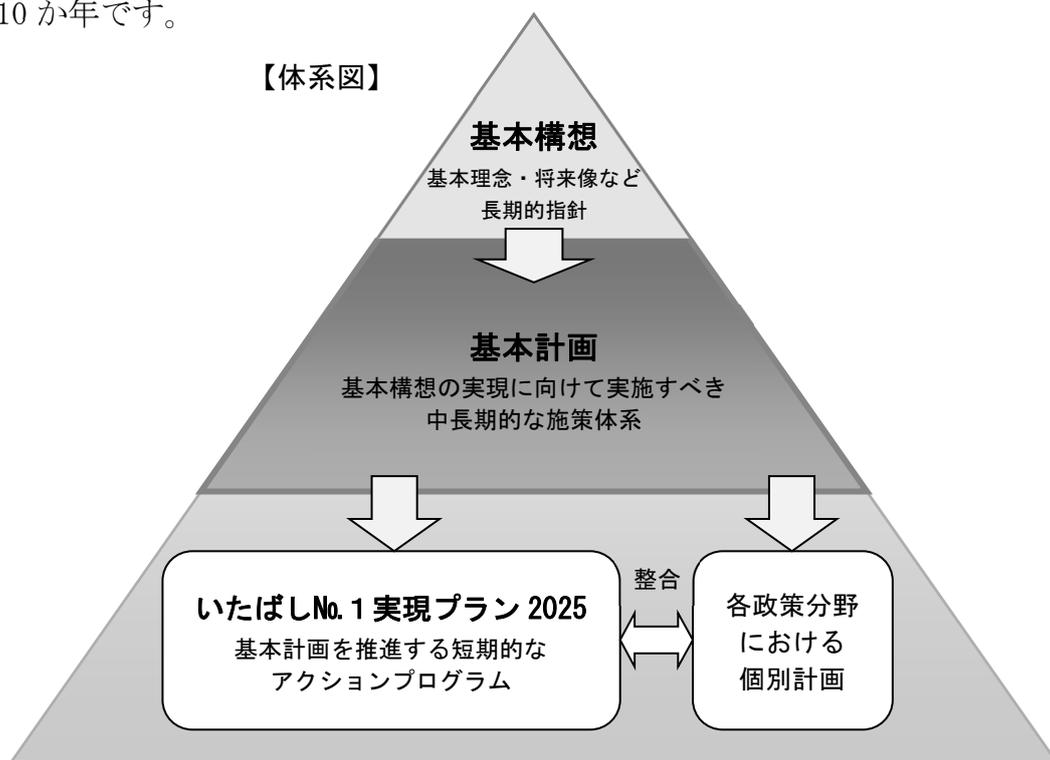
新たな基本構想は、平成 28（2016）年度から概ね 10 年後を想定して、板橋区全体の将来像（「あるべき姿」）を「未来をはぐくむ緑と文化のかがやくまち“板橋”」と定め、さらに将来像を政策分野別に具現化した「9つのまちづくりビジョン」を掲げています。



2 板橋区基本計画 2025（以下、「基本計画」）

（1）基本計画とは

基本計画は、基本構想を実現するための区政全般の総合的な計画であり、本計画を推進する短期的なアクションプログラムとして策定された「いたばしNo.1 実現プラン 2025」や各政策分野における個別計画の基幹となる計画です。計画期間は、平成 28（2016）年度から令和 7（2025）年度までの 10 か年です。

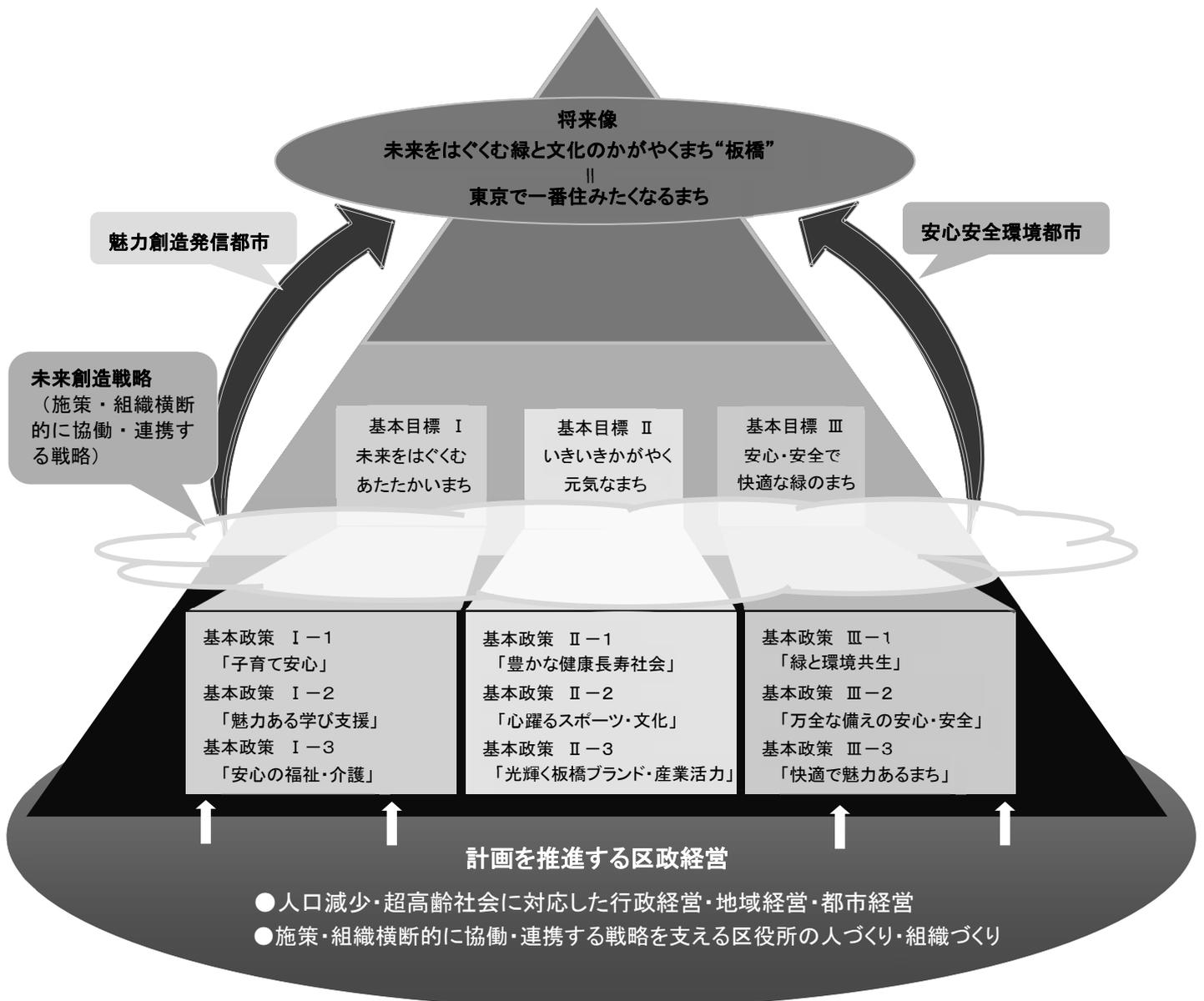


(2) 基本計画の施策体系

基本構想で定める3つの基本理念（「あたたかい気持ちで支えあう」「元気なまちをみんなでつくる」「みどり豊かな環境を未来へつなぐ」）に基づき、区の将来像「未来をはぐくむ緑と文化のかがやくまち“板橋”」と政策分野別の「あるべき姿」である「9つのまちづくりビジョン」を実現するため、「3つの基本目標」と「9つの基本政策」を柱とした施策を体系化しています。

さらに、区政の持続的な発展を可能とするため、施策・組織横断的に協働・連携し、限られた資源を集中的に投入する**未来創造戦略**を立て、選ばれるまちとしての魅力を創造・発信するまち「魅力創造発信都市」と、安心・安全な環境が整い住み続けたくなるまち「安心安全環境都市」といった2つの都市像を指向しながら、基本構想に掲げる区の将来像である「未来をはぐくむ緑と文化のかがやくまち“板橋”」を実現し、「東京で一番住みたくなるまち」として評価されるまちをめざしています。

【基本計画の施策体系構成】



令和3年度板橋区区民意識意向調査報告書

企画・実施 板橋区政策経営部政策企画課
〒173-8501 板橋区板橋二丁目66番1号
TEL 03-3579-2011 FAX 03-3579-4211
sk-schousei@city.itabashi.tokyo.jp

集計・分析 株式会社都市計画21
〒103-0013
東京都中央区日本橋人形町1-6-10
ユニコム人形町ビル6階

令和4年2月発行

刊行物番号 R03-103